

科学研究費助成事業「審査区分表」の改正等について

令和8年7月29日

科学技術・学術審議会
学術分科会
科学研究費補助金審査部会

目 次

I	科学研究費助成事業（科研費）と「審査区分表」	1
II	改正の経緯	2
III	改正の内容	3
別添 1	「審査区分表」の見直しの基本的考え方について	4
別添 2	「審査区分表の見直しに関する具体的な観点について」及び 「審査区分表の見直しに関する論点整理」	7
別添 3	令和 10 年度の公募より適用する「審査区分表」	9
別添 4	令和 10 年度科学研究費助成事業から適用する 「審査区分表」等に係る意見募集で寄せられた ご意見に対する審議結果	111
参考資料		
参考 1	令和 10 年度科学研究費助成事業（科研費）の公募から 適用する「審査区分表」の改正に係る検討経過	141
参考 2	令和 10 年度より適用する「審査区分表」新旧対照表	142

I 科学研究費助成事業（科研費）と「審査区分表」

- 科研費は、全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」（研究者の自由な発想に基づく研究）を格段に発展させることを目的とする競争的研究費であり、豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものである。
- 科研費は、研究者コミュニティから高い評価を受けている制度であり、その信頼性を支える重要な要素として、研究者コミュニティ自らが選ぶ研究者が、科学者としての良心に基づき、個々の研究の学術的価値を相互に評価・審査し合うピアレビューのシステムがある。このピアレビューは昭和 43 年に現在のシステムの原型が形作られ、以来、不断の改善が重ねられてきた。
- 平成 30 年には、学術の新たな動向を踏まえ、知のブレークスルーを目指して、「審査システムの見直し」、「研究種目・枠組みの見直し」、「柔軟かつ適正な研究費使用の促進」を一体的に進める半世紀ぶりの大がかりな科研費改革が実行された。このうち「審査システムの見直し」として、総合審査及び2段階書面審査による新たな審査方式を採用したことに加え、学術分野別の審査区分を定めていた「系・分野・分科・細目表」（以下「分科細目表」という。）を廃止し、審査区分の設定内容を全面的に見直しした「科学研究費助成事業 審査区分表」（以下「審査区分表」という。）を採用した*。
- 「審査区分表」は、分科細目表より全体的に大括り化し、大区分・中区分・小区分から構成されている。大括り化によって、以前より広い審査区分を導入し、応募者にはこれまでより広い審査区分に対応した研究計画調書の作成を、審査委員にはより広い視野に立ち研究計画調書の内容に沿った学術的価値の審査を求めることで、研究者の意識改革を促し、分科細目の細分化・固定化を打破（「たこつぼ化」を是正）することを目指したものである。
- 審査区分は、学問分野の体系化を趣旨としたものでも、大学の学科・専攻や学会の分野などに基づくものでもなく、また固定化されたものでもない。審査において、学術研究の新たな展開や多様な広がりにも柔軟に対応できるようにしたものであり、小区分は「○○関連」、中区分は「○○および関連

* 審査システムの変更等については、令和 4 年度に点検を行い、良好な水準で有効に機能していること、学術研究への現代的要請や挑戦性の減退等に対して適切に対応する方向に進んできていることを確認しており、令和 5 年 3 月 29 日開催の科学研究費補助金審査部会において報告。

分野」、大区分は分野名を付さずに記号（A～K）で表記することで、応募者の選択の自由を確保している。

- さらに、分科細目表では細目ごとに多いもので数十に及ぶキーワードを付していたが、審査区分表では、おおよその審査対象範囲を説明する「内容の例」を新しく設け、10 個程度を限定列記することとしている。その際、全ての「内容の例」の末尾に「～など」という広がりを含めた表現を用いて、内容の例の単語のみで全てをカバーする必要がないことや、特定の小区分が特定の内容のみを審査するものではないことを表している。また、「内容の例」は、小区分を差別化するためのものではなく、異なる小区分では同じ単語でも観点が異なることもあることから、複数の小区分で重なりが生じることや、同じ単語が複数の小区分で登場することも十分に想定されている。

Ⅱ 改正の経緯

- 今回の改正に当たっては、令和 5 年 11 月に文部科学省の科学技術・学術審議会学術分科会科学研究費補助金審査部会（以下「審査部会」という。）において「科研費審査区分表及び審査方式等の見直しに当たっての基本的考え方」（以下「基本的考え方」という。）（別添 1）を決定し、日本学術振興会に対して検討の依頼を行った。
- 日本学術振興会における見直しの検討に当たっては、日本学術振興会として意見募集を行う等（令和 6 年 1 月～2 月）、幅広く学術関係者から意見等を聴取するとともに、基本的考え方を踏まえつつ『「審査区分表の見直しに関する具体的な観点について」及び「審査区分表の見直しに関する論点整理」』（別添 2）を定めて検討が進められた。
令和 6 年 11 月には検討の途中経過について審査部会に対して報告があり、本部会での議論等も踏まえ、更に日本学術振興会で検討が進められた結果、令和 7 年 8 月に文部科学省に審査区分表の改正案が提出された。
- 審査区分表の改正案については、本部会での審議を経て文部科学省において意見募集（令和 7 年 8 月～9 月）が行われた。寄せられた全ての意見について、日本学術振興会で再検討が行われ、最終的な検討結果として審査区分表の改正案が取りまとめられ、日本学術振興会からの報告を受けて審査部会として「審査区分表」の改訂内容を決定した。

Ⅲ 改正の内容

- 検討の結果、令和 10 年度科研費から適用する「審査区分表」を別添 3 のとおりとする。小区分は 13 個を再編のため削除、3 区分を新設する。中区分は 1 区分を新設し、大区分は 2 区分を再編の上で新設する。内容の例は 450 単語を追加、383 単語を削除することとした。学術動向を俯瞰した上で、審査区分表への追加の要望を多数受けている中でも審査区分表の大括り化や再編に努め、科研費審査システム改革 2018 の趣旨を堅持した上で、柔軟な見直しを実施した。
- また、審査区分表策定後から検討時までの全ての大区分・中区分・小区分への研究種目別の応募データ等に基づき検証を行った結果を踏まえ、基盤研究（B）で採用していた合同審査区分は解消し、全ての区分において小区分を適用することとしている。
- なお、審査区分表の具体的な見直しに当たっては、日本学術振興会のホームページを通じて令和 6 年 1 月から 2 月にかけて実施した審査区分表全体の見直しに関する意見公募で寄せられた 275 件の意見や、令和 5 年度公募から適用した審査区分表の見直し時に文部科学省で実施したパブリックコメントに寄せられた 449 件の意見も踏まえて検討を行った。さらに、令和 7 年 8 月から 9 月にかけて実施した意見募集に寄せられた 1,492 件の意見についても別添 4 のとおり再検討を実施した。

科研費審査区分表及び審査方式等の見直しに当たっての基本的考え方

令和 5 年 1 月 3 0 日

科学技術・学術審議会学術分科会

科学研究費補助金審査部会決定

(はじめに)

- 科学研究費助成事業（科研費）は、人文学、社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる学術研究（研究者の自由な発想に基づく研究）を対象にする競争的研究費であり、我が国の研究者が発想した多様で独創的・先駆的な研究を支援し続けてきている。
- 科研費の信頼性を支える重要な要素は、研究者が立案した研究計画の内容に照らして審査を希望する分野を選択する「審査区分表」、多様な研究計画の中から優れた研究計画を見つけ出すための「審査方式」、そして応募される研究計画について公正に審査を行う審査委員からなるピアレビューによる「審査システム」である。
- 科研費の審査システムについては、これまでも独立行政法人日本学術振興会学術システム研究センター（以下「学術システム研究センター」という。）における学術動向調査の結果等を踏まえて当部会において決定されてきた。平成 30 年度助成に係る公募から導入された「審査システム」は、その後も不断の改善が続けられ、学術システム研究センターにおいてとりまとめられた「科研費審査システム改革 2018 の点検」（令和 5 年 3 月 17 日学術システム研究センター）においても審査の質の向上に資するなど有効に機能していると評価されている。
- 審査システムは、10 年に 1 度は必要に応じ研究種目や配分方式を含めたより適切な仕組みの検討を行うこととしており、令和 10（2028）年度助成に係る公募から適用する審査区分表及び審査方式等の更なる改善の検討についても学術システム研究センターにおいて行うこととし、その上で科学技術・学術審議会において審議・決定するものとする。

(研究現場における課題)

- 研究現場では、様々な競争的研究費制度や科研費における研究種目の増加による審査負担により研究者に負担を強いている現状がある。審査の質の低下や審査委員の偏りが生じていないか配慮しつつも、審査委員数の削減や DX の導入など審査負担の軽減方策についても積極的に検討することとする。
- また、研究現場では、特に国立大学の基盤的研究費の不足等の要因により、研究遂行のため

には科研費の獲得が必須となっている状況にある。その結果として、科研費の応募動向は、採択率が低く研究費総額が比較的大きい種目（基盤研究（S・A））の応募件数が減少し、採択率が比較的高い研究種目（基盤研究（B・C））の応募件数の増加傾向が続いている。令和10（2028）年度助成に係る公募へ向けた見直しに当たっては、現行の審査システムを基本としつつも、上記の状況や次の点に留意し、更なる改善・検討を進めるものとする。

（基本的事項）

1. 審査区分表及び審査方式等の見直しについて

- 応募件数が多く研究費総額が小さい研究種目については、学術研究の多様性への配慮の必要性を考慮し、小区分（比較的狭い審査区分）と「二段階書面審査」の組み合わせ、研究費総額が大きく、競争的環境下で見いだす必要がある研究種目については、小区分よりも広い審査区分（中区分、大区分）と「総合審査」の組み合わせとすることなど、研究種目の特性に応じた「審査システム」とすること。
- 現行の審査システムが、多様な学術研究の涵養と質の高い研究を見だし、当該研究を発展させることに対応するものとして設計されていることを踏まえ、審査区分の数は増やさないことを原則とし、応募件数が多いなど審査に著しく支障が生じている場合についてのみ審査区分の分割等について検討すること。併せて、応募件数が少ない審査区分については、その統合について積極的に検討し、審査区分の数を増やさないようにすること。
- 小区分の「内容の例」については、「応募者が小区分の内容を理解する助けとなる」と考えられる場合は、必要に応じて積極的に見直しを行いつつも、令和5（2023）年度助成に係る公募で行った見直しと同様に、その数は過度に増やさないようにすること。
- 「審査区分表」などを含む「審査システム」の改善に当たっては、令和5年度公募から適用されている審査区分表のパブリックコメントにおいて提出された意見や日本学術振興会に設置されているご意見・ご要望受付窓口に提出された意見も踏まえ検討を行うこと。

2. 研究経費配分の仕組みについて

- これまで科研費の審査では、審査の質を向上しつつ、採択結果を迅速に伝達することを目指して改善が重ねられてきた。審査システム改革2018により総合審査を拡大したことを踏まえ、今後は採択課題について、研究経費の積算の妥当性を確認した上で一律に同様の充足率で研究費を配分するのではなく、研究に対する評価等を加味した上で研究費を配分することなど、単なるファンディングの手段としてのピアレビューによる審査・評価ではなく、科研費を受けて研究を遂行する研究者の研究への挑戦する意欲をより強力に後押しできるような審査・評価及び研究費配分の仕組みの導入について検討を行うこと。

3. その他留意事項について

- 研究費に係る事項を審議する研究費部会では、研究費の配分に当たり、助成水準、予算規模や研究種目の構成等など中長期的な議論が行われているため、「審査システム」の見直しに当たっては、研究費部会における議論とも整合性を保ちつつ検討すること。
- 現在、公募停止となっている「若手研究（A）及び（B）」、「基盤研究（海外学術調査）」、「特設分野研究」については、当該種目の継続課題が全て終了した段階で廃止することとなっているが、「挑戦的研究（特設審査領域）」に関しても、令和元年度助成以降は新たに設定されておらず、特設の必要性等はないと考えられるため、廃止する方向で検討すること。
- 学術システム研究センターにおいて行う「審査システム」の見直しの検討については、上記の方針を基に行うこととするが、我が国の学術研究の振興や研究力の向上に資するものであれば、現在の科研費の予算配分方式に変わる配分方式や複数の審査区分にまたがるような研究計画への対応など上記にとどまらない事項についても積極的に検討を行うこと。

4. 検討のスケジュール

令和5年11月30日	科学研究費補助金審査部会において「基本的考え方」の審議・決定
令和7年6月頃	日本学術振興会から科学研究費補助金審査部会に中間報告 (以後、日本学術振興会と必要に応じて意見交換)
令和7年7月以降	文部科学省において令和10(2028)年度助成から導入する「審査システム」についてパブリックコメントを実施
令和7年9月頃	日本学術振興会に対して再検討を依頼
令和8年6月頃	日本学術振興会から科学研究費補助金審査部会に再検討結果の報告
令和8年8月頃	科学研究費補助金審査部会において令和10(2028)年度助成から適用する「審査システム」の審議・決定
令和9年4月	令和10(2028)年度科研費の公募開始

「審査区分表の見直しに関する具体的な観点について」及び
「審査区分表の見直しに関する論点整理」

<審査区分表の見直しに関する具体的な観点について>

【共通の観点】

- 科研費審査システム改革 2018 の理念である以下の点を念頭において、新たな研究の発展の促進が期待される区分については、学術動向等を踏まえて統合・再編の検討を行う。
 - ✓分野間の建設的相互批判の精神を通して一層の研究水準の向上を図るとともに、新しい研究の芽を育てる。
 - ✓応募者がより広い視野で自らの研究を位置づけることで、新たな研究の発展を促進する。

【個別の観点】（専門調査班で検討する際の具体的な観点）

<大区分>

- 小委員会の分割数が3つになる状況が続いている大区分 B、D については、関連が深い大区分も含めた検討を行うが、以下の条件に留意する。
 - ✓中区分より広い区分設定とする。
 - ✓大区分に属する中区分の入れ替えは可能だが、中区分に属する小区分は原則維持する。

<小区分>

- 基盤研究（B）については、新たな研究の発展の促進が期待される区分に加えて、平均応募件数が10件以下の区分は、応募件数が少ない年度においては絶対評価（5件以下の場合は絶対評価で審査）となる可能性が高いことから、統合に向けた検討を行う。
- 統合の判断に当たっては、適切な審査ができるかという観点からも精査する。
 - ✓統合する場合、今後は一つの小区分となるため、適切な審査委員選考が可能かという点にも留意する（例えば、既に統合元の複数の小区分を俯瞰できるようなコミュニティが醸成されつつあるのであれば「審査可能小区分」情報による選考が可能。）。
 - ✓仮に「審査可能小区分」情報だけでは多様性を阻害してしまう懸念がある場合は、審査委員が選考できないという理由で統合を見送るのではなく、審査委員候補者データベースに登録されている「内容の例（必須登録）」「キーワード（任意登録）」の活用方法等についても検討し、将来の学術の発展に向けた可能性を最大限追求する。
- 基盤研究（C）の応募件数が多い場合も、機械分割で対応することが原則であり、基盤研究（C）の応募動向により新たな研究の発展を妨げることがないよう留意する。

<審査区分表の見直しに関する論点整理>

各専門調査班からの見直し案等を踏まえ、今後の審査区分表の見直しについては、以下のような点に留意して検討を進める。

なお、今般の審査システム改革では、「科研費審査区分表等の見直しに当たっての基本的な方向性」（令和6年11月22日審査部会報告）において、新たな研究の発展の促進が期待される場合に区分を見直すとしていることから、今後10年の学術研究動向を俯瞰し、新興分野や新たな融合研究が生まれやすくなるように区分を見直すという観点からも検討を行う。

【大区分について】

- ①大区分の趣旨を踏まえ、過度な細分化が進まないよう分割する場合は、最大で2区分までの増加（大区分全体で11→13区分）をベースに検討を進める。
- ②再編後の想定応募件数が20件以上100件未満となるよう留意する。
- ③小区分9万番台（90xxx）の大区分をまたぐ再編については、基盤研究（S）の関連の深い小区分の応募状況も含めて精査する。

【中区分について】

- ①中区分については、「現行の中区分を維持することを基本とする」という方針を踏まえ、再編を希望している中区分については、新たな研究の発展の促進が期待される場合に限り再編を認める。その際、以下の点に留意する。
 - ・再編後の想定応募件数が20件は下回らないこと。
 - ・再編の過程において、現行の中区分に比べて単なる細分化に陥る中区分が生じないこと。
- ②再編後の想定応募件数については、改革2018以降の応募データ（研究課題名）を基に精査する。

【小区分について】

- ①基盤研究（B）の応募件数が10件以下の小区分のうち、大括り化が難しいと判断された小区分については、審査上のあい路と今般の見直しの趣旨の両面から確認した上で、引き続き大括り化について検討する。
- ②分割を希望している小区分については、学術研究動向を根拠として、新たな研究の発展が期待される場合に、他の小区分との再編を前提とした検討を行う（単なる細分化や研究者人口が増えているとの理由での分割は認めない）。なお、中区分の検討と同様に、再編の過程において、現行の小区分に比べて単なる細分化に陥る小区分が生じないように留意する。
- ③大括り化、再編する小区分について、審査委員選考に当たって留意すべき点を精査する。

【区分の名称、内容の例について】

- ①区分の名称や内容の例の変更は、昨今の国内外の学術研究動向を根拠として説明できるものとなっているか（大学の学科・専攻・講座や学会の分野などに基づくことのみが根拠となっていないか。）を精査する。
- ②追加された内容の例により、小区分の範囲が狭まる（区分の固定化を助長する）ようなことになっていないか（既にある内容の例に内包されないか）を精査する。

科学研究費助成事業 「審査区分表」

(令和 10 年度助成に係る審査より適用)

○審査区分表の見方について	1 0
○審査区分表 (小区分種目)	1 2
○審査区分表 (中区分種目)	3 8
○審査区分表 (大区分種目)	8 2
○巻末索引 (審査区分一覧)	1 0 4

令和 8 年 7 月 2 9 日

科学技術・学術審議会学術分科会
科学研究費補助金審査部会

審査区分表の見方について

- 審査区分表は科研費の審査区分を示すもので、応募者が、自ら応募研究課題に最も相応しい審査区分を選択するためのものです。
- 審査区分は、小区分、中区分、大区分の3つの区分からなりますが、各公募要領では公募する研究種目における審査区分に応じた審査区分表のみを掲載していますので、当該審査区分表を確認の上、応募する審査区分を選択してください。審査区分の全体像は、巻末の索引（審査区分一覧）を元に把握できます。
- 小区分は審査区分の基本単位です。また、「基盤研究（B・C）」及び「若手研究」の審査区分です。小区分には内容の例が付してありますが、これは、応募者が小区分の内容を理解する助けとするためのもので、内容の例に掲げられていない内容であっても応募できます。また、内容の例に掲げられている順番は重要度や適合度とは関係ありません。
- 中区分は、「基盤研究（A）」及び「挑戦的研究（開拓・萌芽）」の審査区分です。中区分の審査範囲を示すものとして、いくつかの小区分が付してあります。ただし、中区分に含まれる小区分以外の内容であっても応募できます。なお、一部の小区分は複数の中区分に属しており、応募者は自らの応募研究課題に最も相応しいと思う中区分を選択できます。
- 大区分は、「基盤研究（S）」の審査区分です。大区分の審査範囲を示すものとして、いくつかの小区分、中区分が付してあります。ただし、大区分に含まれる中区分以外の内容であっても応募できます。なお、一部の小区分、中区分は複数の大区分に属しており、応募者は自らの応募研究課題に最も相応しいと思う大区分を選択できます。
- 小区分、中区分、大区分での審査において、研究の多様性に柔軟に対応するため、小区分では「〇〇関連」、中区分では「〇〇およびその関連分野」、大区分は記号で表記しています。
- 小区分の中には複数の中区分や大区分に現れているもの、また中区分の中には複数の大区分に現れているものがあり、次ページのとおり、小区分名では7XXX0・8XXX0・9XXX0、中区分名では90・91で表記するとともに、当該審査区分は審査区分表上で色付けをしています。

【複数の中区分、大区分に現れる小区分】

小区分名	小区分の説明	対応する中区分	対応する大区分
70010	日本語教育関連	2, 9	A
70020	外国語教育関連	2, 9	A
70030	地域研究関連	4, 6	A
70040	観光学関連	4, 7, 8	A
70050	ジェンダー関連	4, 6, 8	A
70060	無機物質および無機材料化学関連	3 4, 3 6	G
80010	デザイン学関連	1, 2 2, 6 1	A, D, L
80020	人文社会情報学および図書館情報学関連	2, 6 2	A, L
80030	認知科学関連	1 0, 6 1	A, L
80040	量子ビーム科学および加速器科学関連	1 3, 1 4, 1 6	B, C
90010	生体機械工学関連	9 0	F, K
90020	生体材料工学関連	9 0	F, K
90030	生体電気・情報工学関連	9 0	F, K
91010	量子情報ハードウェア関連	9 1	B, C, E, F, L
91020	量子情報システム関連	9 1	B, C, E, F, L
91030	量子情報基礎理論・応用関連	9 1	B, C, E, F, L

【複数の大区分に現れる中区分】

中区分名	中区分の説明	対応する大区分
9 0	人間医工学およびその関連分野	F, K
9 1	量子情報およびその関連分野	B, C, E, F, L

審査区分表（小区分種目）

『複数の中区分、大区分に現れる小区分』

小区分	内容の例	対応する中区分
70010	〔日本語教育関連〕	2, 9
	学習者研究、言語習得、教材開発、カリキュラム評価、目的別日本語教育、バイリンガル教育、教師研究、日本語教育のための日本語研究、日本語教育史、異文化理解、など	
70020	〔外国語教育関連〕	2, 9
	指導法および学習法、ICTやAIを活用した学習、教材開発、言語テスト、第二言語習得論、早期英語教育、外国語教育政策史、カリキュラム評価、外国語教師養成、異文化理解、など	
70030	〔地域研究関連〕	4, 6
	地域研究一般、地域間比較、援助、社会開発、自然資源利用、環境、トランスナショナリズム、グローバリゼーション、難民、紛争、など	
70040	〔観光学関連〕	4, 7, 8
	観光研究（ツーリズム）一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光まちづくり、持続可能な観光、観光倫理、など	
70050	〔ジェンダー関連〕	4, 6, 8
	ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など	
70060	〔無機物質および無機材料化学関連〕	34, 36
	結晶、アモルファス、セラミックス、半導体、デバイス関連材料、低次元化合物関連化学、多孔体関連化学、ナノ粒子関連化学、多元系化合物、ハイブリッド材料、など	
80010	〔デザイン学関連〕	1, 22, 61
	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など	
80020	〔人文社会情報学および図書館情報学関連〕	2, 62
	デジタルヒューマニティーズ、社会情報学、デジタルアーカイブ、情報倫理、図書館学、情報サービス、情報組織化、情報検索、計量情報学、情報資源、など	
80030	〔認知科学関連〕	10, 61
	認知モデル、感性、ヒューマンファクターズ、認知神経科学、脳機能イメージング、計算論的神経科学、比較認知、認知言語学、認知工学、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
80040	〔量子ビーム科学および加速器科学関連〕	13, 14, 16
	量子ビーム生成、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など	
90010	〔生体機械工学関連〕	90
	医用ロボット、人工臓器、バイオメカニクス、生体モデリング、生体制御、再生医工学、健康福祉工学、生体機能代行、福祉介護用ロボット、など	
90020	〔生体材料工学関連〕	90
	生体機能材料、生体適合材料、再生医療材料、刺激応答材料、遺伝子工学材料、ナノバイオ材料、薬物送達材料、生体物性、生体診断デバイス、生体治療デバイス、など	
90030	〔生体電気・情報工学関連〕	90
	検査・診断・治療システム、医用画像、医療情報、遠隔医療システム、医用シミュレーション、介護情報システム、生体計測、など	
91010	〔量子情報ハードウェア関連〕	91
	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系、など	
91020	〔量子情報システム関連〕	91
	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム、など	
91030	〔量子情報基礎理論・応用関連〕	91
	量子計算理論、数値量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
01010	〔哲学および倫理学関連〕	1
	哲学一般、倫理学一般、西洋哲学、西洋倫理学、日本哲学、日本倫理学、応用倫理学、など	
01020	〔中国哲学、印度哲学および仏教学関連〕	1
	中国哲学思想、インド哲学思想、仏教思想、書誌学、文献学、など	
01030	〔宗教学関連〕	1
	宗教史、宗教哲学、神学、宗教社会学、宗教心理学、宗教人類学、宗教民俗学、神話学、書誌学、文献学、など	
01040	〔思想史関連〕	1
	思想史一般、西洋思想史、東洋思想史、日本思想史、イスラーム思想史、社会思想史、経済思想史、など	
01050	〔美学および芸術論関連〕	1
	芸術哲学、感性論、音楽論、演劇論、各種芸術論、など	
01060	〔美術史関連〕	1
	日本美術、東洋美術、西洋美術、現代美術、工芸、デザイン、建築、服飾、写真、など	
01070	〔芸術実践論関連〕	1
	各種芸術表現法、アートマネジメント、芸術政策、芸術産業、など	
01080	〔科学社会学、科学哲学および科学技術史関連〕	1
	科学社会学、科学史、技術史、医学史、産業考古学、科学哲学、科学基礎論、科学技術社会論、など	
02010	〔日本文学関連〕	2
	日本文学一般、古代文学、中世文学、漢文学、書誌学、文献学、近世文学、近代文学、現代文学、関連文学理論、など	
02020	〔英語圏文学およびヨーロッパ文学関連〕	2
	英語圏文学、仏語圏文学、独語圏文学、ロシア東欧語圏文学、その他のヨーロッパ語系文学、関連文学理論、書誌学、文献学、西洋古典学、など	
02030	〔文学一般関連〕	2
	中国文学、諸地域諸言語の文学、文学理論、比較文学、書誌学、文献学、文学教育、など	
02040	〔言語学関連〕	2
	音声音韻論、意味語用論、形態統語論、社会言語学、対照言語学、心理言語学、神経言語学、通時的研究、コーパス言語学、危機言語、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
02050	〔日本語学および英語学関連〕	2
	音声音韻、語彙と意味、文法、文体、談話、語用論、社会言語学、コーパス研究、言語史、学説史、など	
03010	〔史学一般関連〕	3
	歴史理論、歴史学方法論、多様な史料論と史料研究、世界史教育、パブリックヒストリー、比較史、グローバルヒストリー、環境史、ジェンダー史、感情史、など	
03020	〔日本史関連〕	3
	古代史、中世史、近世史、近現代史、地方史、対外関係史、文化宗教史、環境史、史料研究、日本史教育、など	
03030	〔アジア史およびアフリカ史関連〕	3
	中国史、東アジア史、中央ユーラシア史、東南アジア史、オセアニア史、南アジア史、西アジア史、アフリカ史、交流史、史料研究、など	
03040	〔ヨーロッパ史およびアメリカ史関連〕	3
	ヨーロッパ古代史、ヨーロッパ中世史、ヨーロッパ近世史、西ヨーロッパ近現代史、東ヨーロッパ近現代史、南北アメリカ史、交流史、比較史、史料研究、など	
03050	〔考古学関連〕	3
	考古学一般、先史学、歴史考古学、日本考古学、古代文明学、物質文化学、実験考古学、情報考古学、埋蔵文化財研究、生態考古学、など	
03060	〔文化財科学関連〕	3
	年代測定、材質分析、製作技法、保存科学、遺跡探査、動植物遺体、人骨、文化遺産、文化財政策、文化財修復、など	
03070	〔博物館学関連〕	3
	博物館展示、博物館経営、博物館資料、博物館資料保存、博物館教育普及、博物館情報メディア、博物館行財政、博物館史、など	
04010	〔地理学関連〕	4
	地理学一般、土地利用、環境システム、応用地理学、地形学、気候学、水文学、地図学、地理情報システム、地理教育、など	
04020	〔人文地理学関連〕	4
	人文地理学一般、経済地理学、社会地理学、政治地理学、文化地理学、都市地理学、農村地理学、歴史地理学、地誌学、など	
04030	〔文化人類学および民俗学関連〕	4
	文化人類学一般、民俗学一般、物質文化、生態、社会関係、宗教、芸術芸能、医療、マイノリティー、ヴァナキュラー、など	
05010	〔基礎法学および刑事法学関連〕	5
	法哲学・法理学、法制史、法社会学、比較法、法と経済、司法制度論、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、少年法、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
05020	〔公法学および国際公法学関連〕	5
	憲法、行政法、租税法、財政法、国際公法、国際人権法、国際経済法、EU法、など	
05030	〔民事法学および国際私法学関連〕	5
	民法、商法、民事訴訟法、倒産法、保険法、紛争処理法制、国際私法、など	
05040	〔社会法学および新領域法学関連〕	5
	労働法、経済法、社会保障法、教育法、知的財産法、環境法、医事法、情報法、消費者法、法とジェンダー、など	
06010	〔政治学関連〕	6
	政治理論、政治思想史、政治史、政治過程論、政治参加、政治経済学、行政学、地方自治、比較政治、公共政策、など	
06020	〔国際関係論関連〕	6
	国際関係理論、国際関係史、対外政策論、安全保障論、国際政治経済論、グローバルガバナンス論、国際協力論、平和研究、など	
07010	〔理論経済学および経済学史関連〕	7
	ミクロ経済学、マクロ経済学、ゲーム理論、経済理論、行動経済学、実験経済学、社会経済学、進化経済学、経済学史、経済哲学、など	
07020	〔経済政策関連〕	7
	経済政策一般、産業組織論、国際経済学、開発経済学、環境資源経済学、日本経済論、地域経済、都市経済学、交通経済学、空間経済学、など	
07030	〔公共経済および労働経済関連〕	7
	財政学、公共経済学、医療経済学、労働経済学、社会保障論、教育経済学、法と経済学、政治経済学、公共選択論、人口学、など	
07040	〔金融およびファイナンス関連〕	7
	金融論、ファイナンス、国際金融論、企業金融、金融工学、保険論、など	
07050	〔経済史関連〕	7
	経済史、経営史、産業史、財政史、など	
07060	〔経営学関連〕	7
	経営組織論、経営戦略論、組織行動論、企業論、企業ガバナンス論、人的資源管理論、技術・イノベーション経営論、国際経営論、経営学一般、など	
07070	〔商学関連〕	7
	マーケティング論、消費者行動論、流通論、ロジスティクス、保険論、商学一般、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
07080	〔会計学関連〕	7
	財務会計論、管理会計論、監査論、公会計、会計学一般、など	
07090	〔経済統計および経営情報関連〕	7
	統計制度、統計調査、統計学、計量経済学、計量ファイナンス、経営情報論、マーケティング・サイエンス、データサイエンス、機械学習、ビッグデータ、など	
08010	〔社会学関連〕	8
	社会学一般、地域社会、家族、労働、階層、文化、メディア、エスニシティ、社会運動、社会調査法、など	
08020	〔社会福祉学関連〕	8
	ソーシャルワーク、社会福祉政策学、社会事業史、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、地域福祉、貧困、ボランティア、社会福祉学一般、など	
08030	〔家政学および生活科学関連〕	8
	衣生活、食生活、住生活、生活経営、家族関係、ライフスタイル、生活文化、家政教育、生活科学一般、家政学一般、など	
09010	〔教育学関連〕	9
	教育史、教育哲学、教育方法学、学校教育、社会教育、国際教育、比較教育、教育制度、教育経営、教育行財政、など	
09020	〔教育社会学関連〕	9
	教育社会学、社会化、教育コミュニティ、進路キャリア形成、階層格差、ジェンダー、教育政策、国際開発、など	
09030	〔子ども学および保育学関連〕	9
	子ども学、保育学、子どもの権利、発達、保育の内容方法、子育て施設、保育者、保育子育て支援制度、こども文化、歴史と思想、など	
09040	〔教科教育学および初等中等教育学関連〕	9
	各教科の教育、各教科の授業、学習指導、特別活動、総合的な学習、道徳教育、養護教育、教師教育、など	
09050	〔高等教育学関連〕	9
	政策、入学者選抜、カリキュラム、学習進路支援、教職員、学術研究、地域連携貢献、国際化、大学経営、非大学型高等教育、など	
09060	〔特別支援教育関連〕	9
	理念と歴史、インクルージョンと共生社会、指導と支援、発達障害、情緒障害、知的障害、言語障害、身体障害、キャリア教育、など	
09070	〔教育工学関連〕	9
	カリキュラム開発、教授学習支援システム、メディアの活用、ICTの活用、教師教育、情報リテラシー、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
09080	〔科学教育関連〕	9
	科学教育、科学コミュニケーション、科学リテラシー、科学と社会、STEM教育、など	
10010	〔社会心理学関連〕	10
	自己、集団、態度と行動、感情、対人関係、社会問題、文化、産業、組織、コミュニケーション、など	
10020	〔教育心理学関連〕	10
	発達、家庭、学校、臨床、パーソナリティ、学習、測定評価、など	
10030	〔臨床心理学関連〕	10
	心理的障害、アセスメント、心理学的介入、養成訓練、健康、犯罪非行、コミュニティ、ストレス、など	
10040	〔実験心理学関連〕	10
	感覚、知覚、注意、記憶、言語、情動、学習、認知、生理、など	
11010	〔代数学関連〕	11
	群論、環論、表現論、代数的組合せ論、数論、数論幾何学、代数幾何、代数解析、代数学一般、など	
11020	〔幾何学関連〕	11
	微分幾何学、リーマン幾何学、シンプレクティック幾何学、複素幾何学、位相幾何学、微分位相幾何学、低次元トポロジー、幾何学一般、など	
12010	〔基礎解析学関連〕	12
	函数解析学、複素解析、確率論、調和解析、作用素論、スペクトル解析、作用素環論、代数解析、表現論、基礎解析学一般、など	
12020	〔数理解析学関連〕	12
	函数方程式論、実解析、力学系、変分法、非線形解析、応用解析一般、など	
12030	〔数学基礎、応用数学および統計数学関連〕	12
	数学基礎論、数学史、情報理論、離散数学、計算機数学、数理モデルと数値解析、最適制御、ゲーム理論、統計数学、応用数学一般、など	
13010	〔数理解物理、物性基礎論および量子系関連〕	13
	統計物理、物性基礎論、非平衡非線形物理、流体物理、数理解物理、計算物理、情報物理、量子情報物理、量子力学基礎論、など	
13020	〔電子物性・光物理および原子分子物理関連〕	13
	半導体、誘電体、光物性、トポロジカル物性、量子エレクトロニクス、メゾスコピック系、原子分子、光物理、結晶格子、表面界面、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
13030	〔磁性、超伝導および強相関系関連〕	13
	磁性、超伝導、強相関電子系、分子性固体、量子流体、トポロジカル秩序、など	
13040	〔生物物理、化学物理およびソフトマターの物理関連〕	13
	生命現象の物理、生体物質の物理、反応ダイナミクス、分子量子力学、分子計測手法、液体とガラス、ソフトマター、レオロジー、アクティブマター、など	
14010	〔プラズマ科学関連〕	14
	プラズマ基礎、磁化プラズマ、レーザープラズマ、非中性プラズマ、強結合プラズマ、プラズマ診断、宇宙天体プラズマ、高エネルギー密度プラズマ、など	
14020	〔核融合学関連〕	14
	プラズマ閉じ込め、プラズマ制御、プラズマ加熱、プラズマ計測、周辺プラズマ、プラズマ壁相互作用、慣性核融合、など	
14030	〔プラズマ応用科学関連〕	14
	プラズマプロセス、プラズマ材料科学、低温プラズマ、大気圧プラズマ、プラズマ応用科学、など	
15010	〔宇宙惑星科学関連〕	15
	太陽地球系科学、超高層物理学、惑星科学、系外惑星科学、地球外物質科学、アストロバイオロジー、惑星探査、など	
15020	〔大気水圏科学関連〕	15
	気候システム学、大気科学、海洋科学、陸水学、雪氷学、古気候学、など	
15030	〔地球人間圏科学関連〕	15
	自然環境科学、自然災害科学、地理空間情報学、第四紀学、資源および鉱床学、など	
15040	〔固体地球科学関連〕	15
	固体地球物理学、地質学、地球内部物質科学、固体地球化学、など	
15050	〔地球生命科学関連〕	15
	生命の起源および進化学、極限生物学、生物地球化学、古環境学、古生物学、など	
16010	〔素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論〕	16
	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
16020	〔素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する実験〕	16
	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など	
17010	〔天文学関連〕	17
	理論天文学、電波天文学、光学赤外線天文学、X線γ線天文学、位置天文学、太陽物理学、系外惑星天文学、など	
18010	〔材料力学および機械材料関連〕	18
	構造力学、疲労、破壊、材料設計、材料物性、材料評価、生体力学、など	
18020	〔加工学および生産工学関連〕	18
	機械加工、特殊加工、超精密加工、工作機械、生産システム、精密計測、工程設計、など	
18030	〔設計工学関連〕	18
	機械設計、製品設計、設計論、信頼性設計、最適設計、デジタルツイン、サイバーフィジカル、など	
18040	〔機械要素およびトライボロジー関連〕	18
	機械要素、機構学、トライボロジー、アクチュエータ、マイクロマシン、など	
19010	〔流体力学関連〕	19
	流体機械、流体計測、数値流体力学、乱流、混相流、圧縮性流体、非圧縮性流体、など	
19020	〔熱工学関連〕	19
	伝熱、対流、燃焼、熱物性、冷凍空調、熱機関、エネルギー変換、など	
20010	〔機械力学およびメカトロニクス関連〕	20
	運動学、動力学、振動学、音響学、自動制御、バイオメカニクス、計測制御応用、メカトロニクス、など	
20020	〔ロボティクスおよび知能機械システム関連〕	20
	ロボティクス、知能機械システム、人間機械システム、ヒューマンインタフェース、プランニング、空間知能化システム、仮想現実感、拡張現実感、など	
21010	〔土木材料、施工および建設マネジメント関連〕	21
	コンクリート、鋼材、複合材料、木材、舗装材料、補修補強材料、施工、維持管理、建設マネジメント、など	
21020	〔構造工学および地震工学関連〕	21
	応用力学、構造工学、鋼構造、コンクリート構造、複合構造、風工学、地震工学、耐震構造、地震防災、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
21030	〔地盤工学関連〕	21
	土質力学、基礎工学、岩盤工学、土木地質、地盤の挙動、地盤構造物、地盤防災、地盤環境、トンネル工学、など	
21040	〔水工学関連〕	21
	水理学、環境水理学、水文学、河川工学、水資源工学、海岸工学、港湾工学、海洋工学、など	
21050	〔土木計画学および交通工学関連〕	21
	土木計画、地域都市計画、国土計画、防災計画、交通計画、交通工学、鉄道工学、測量・リモートセンシング、景観デザイン、土木史、など	
21060	〔土木環境システム関連〕	21
	環境計画、環境システム、環境保全、用排水システム、廃棄物、水環境、大気循環、騒音振動、環境生態、環境モニタリング、など	
22010	〔建築構造および材料関連〕	22
	荷重論、構造解析、構造設計、各種構造、耐震設計、基礎構造、地盤、構造材料、維持管理、建築工法、など	
22020	〔建築環境および建築設備関連〕	22
	音環境、振動環境、光環境、熱環境、空気環境、環境心理生理、建築設備、火災工学、都市環境、環境設計、など	
22030	〔建築計画および都市計画関連〕	22
	計画論、設計論、住宅論、各種建物、都市計画、行政、建築経済、生産管理、防災計画、景観、など	
22040	〔建築史および意匠関連〕	22
	建築史、都市史、建築論、意匠、景観、保存、再生、など	
23010	〔航空宇宙工学関連〕	23
	熱流体力学、構造力学、推進、航空宇宙機設計、生産技術、航空機システム、航行ダイナミクス、宇宙機システム、宇宙利用、など	
23020	〔船舶海洋工学関連〕	23
	航行性能、構造力学、設計、生産技術、船用機関、海上輸送、海洋開発、海中工学、極地工学、海洋環境技術、など	
24010	〔社会システム工学関連〕	24
	社会システム、経営工学、オペレーションズリサーチ、インダストリアルマネジメント、信頼性工学、政策科学、規制科学、品質管理、など	
24020	〔安全工学関連〕	24
	安全工学、安全システム、リスク工学、リスクマネジメント、労働安全、産業安全、製品安全、安全情報、人間工学、信頼性工学、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
24030	〔防災工学関連〕	24
	災害予測、ハザードマップ、建造物防災、ライフライン防災、地域防災計画、災害リスク評価、防災政策、災害レジリエンス、など	
25010	〔原子力工学関連〕	25
	原子炉物理、原子力安全、熱流動構造、原子力材料、放射線工学、原子力ライフサイクル、原子力化学、プラズマ壁相互作用、核融合材料、核融合炉工学、など	
25020	〔地球資源工学およびエネルギー学関連〕	25
	資源探査、資源開発、資源循環、資源経済、エネルギーシステム、環境負荷、再生可能エネルギー、資源エネルギー政策、など	
26010	〔電力工学関連〕	26
	電気エネルギー関連、省エネルギー、電力系統工学、電気機器、パワーエレクトロニクス、電気有効利用、電磁環境、無線電力伝送、など	
26020	〔通信工学関連〕	26
	情報理論、非線形理論、信号処理、通信方式、変復調、アンテナ、ネットワーク、マルチメディア通信、暗号、など	
26030	〔計測工学関連〕	26
	計測理論、計測機器、波動応用計測、システム化技術、信号情報処理、センシング、など	
26040	〔制御およびシステム工学関連〕	26
	制御理論、システム理論、制御システム、知能システム、システム情報処理、システム制御応用、バイオシステム工学、など	
26050	〔電気電子材料工学関連〕	26
	半導体、誘電体、磁性体、有機物、超伝導体、複合材料、薄膜、機能材料、厚膜、作製評価技術、など	
26060	〔電子デバイスおよび電子機器関連〕	26
	電子デバイス、回路設計、光デバイス、スピndeデバイス、ミリ波テラヘルツ波、波動応用デバイス、ストレージ、ディスプレイ、プロセス技術、実装技術、など	
27010	〔金属材料物性関連〕	27
	電気磁気物性、準安定状態、拡散、相変態、状態図、格子欠陥、力学物性、熱光物性、計算材料科学、組織解析、など	
27020	〔無機材料および物性関連〕	27
	機能性セラミックス、ガラス、エンジニアリングセラミックス、カーボン系材料、結晶構造解析、微構造、電気物性、力学物性、物理的・化学的性質、粒界物性、など	
27030	〔複合材料および界面関連〕	27
	機能性複合材料、構造用複合材料、生体用複合材料、複合高分子、表面処理、接合接着、界面物性、傾斜機能、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
27040	〔構造材料および機能材料関連〕	27
	社会基盤材料、構造材料、機能材料、医療福祉材料、信頼性、センサー材料、エネルギー材料、電池材料、環境材料、など	
27050	〔材料加工および組織制御関連〕	27
	成形加工、造形、溶接接合、結晶組織制御、レーザー加工、精密加工、研磨、粉末冶金、コーティング一般、腐食防食、など	
27060	〔金属生産および資源生産関連〕	27
	分離精製、融解凝固、結晶成長、鑄造、希少資源代替、低環境負荷、リサイクル、積層造形、など	
28010	〔移動現象および単位操作関連〕	28
	相平衡、輸送物性、流体系単位操作、吸着、膜分離、攪拌混合、粉粒体、晶析、製膜成形、超臨界、など	
28020	〔反応工学およびプロセスシステム工学関連〕	28
	反応操作論、新規反応場、反応機構、反応装置設計、材料合成プロセス、マイクロリアクター、プロセス制御、プロセスシステム設計、プロセスインフォマティクス、など	
28030	〔触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連〕	28
	触媒調製化学、触媒機能、エネルギー変換プロセス、エネルギー技術、資源有効利用技術、触媒材料、活性点解析、など	
28040	〔バイオ機能応用およびバイオプロセス工学関連〕	28
	生体触媒工学、生物機能応用工学、食品工学、医用化学工学、バイオ生産プロセス、バイオリアクター、バイオセパレーション、バイオセンサー、バイオリファイナリー、など	
29010	〔ナノ構造化学関連〕	29
	ナノ粒子化学、メゾスコピック化学、ナノ構造制御、自己組織化、ナノカーボン化学、分子デバイス、ナノ界面機能、ナノ空間機能、など	
29020	〔ナノ構造物理関連〕	29
	ナノ物性、ナノプローブ、量子ドット、量子デバイス、電子デバイス、スピndeデバイス、ナノ光デバイス、ナノトライボロジー、ナノカーボン物理、など	
29030	〔ナノ材料科学関連〕	29
	ナノ材料創製、ナノ材料解析、ナノ表面・界面、ナノ機能材料、ナノ粒子、ナノカーボン材料、二次元材料、ナノ結晶材料、ナノコンポジット、ナノ加工プロセス、など	
29040	〔ナノマイクロバイオサイエンス関連〕	29
	バイオデバイス、分子マニピュレーション、分子イメージング、バイオ計測、バイオ合成、1分子科学、ナノバイオインターフェース、ゲノム工学、など	
29050	〔ナノマイクロシステム関連〕	29
	MEMS、NEMS、BioMEMS、ナノマイクロ加工、ナノマイクロ化学システム、ナノマイクロバイオシステム、ナノマイクロメカニクス、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
30010	〔応用物性関連〕	30
	磁性体、超伝導体、誘電体、微粒子、液晶、新機能材料、分子エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス、スピントロニクス、など	
30020	〔薄膜および表面界面物性関連〕	30
	薄膜工学、表面界面制御、表面科学、真空、計測、分析、ナノ顕微技術、先端機器、エレクトロニクス応用、など	
30030	〔応用物理一般関連〕	30
	基本物理量、標準、単位、物理量計測、物理量検出、エネルギー変換、極限計測、プラズマ工学、など	
31010	〔結晶工学関連〕	31
	金属、半導体、セラミックス、非晶質、結晶成長、人工構造、デバイス構造、結晶評価、プラズマプロセス、など	
31020	〔光工学および光量子科学関連〕	31
	光材料、光学素子、光物性、光情報処理、レーザー、光計測、光記録、光エレクトロニクス、非線形光学、量子光学、など	
32010	〔基礎物理化学関連〕	32
	気体、液体、固体、ナノ物質、生体関連物質、構造と物性、化学反応、分光、理論・計算化学、データ科学、など	
32020	〔機能物性化学関連〕	32
	分子性物質、無機物質、複合物質、コロイド、表面・界面、電気物性、光物性、磁気物性、エネルギー変換、触媒、など	
32030	〔分析化学関連〕	32
	スペクトル分析、先端計測、表面・界面分析、分離分析、分析試薬、放射化学、電気化学分析、バイオ分析、分子イメージング、新分析法、など	
33010	〔構造有機化学および物理有機化学関連〕	33
	有機結晶化学、分子認識、超分子、機能性有機分子、拡張 π 電子系分子、有機元素化学、反応機構解析、分子キラリティー、理論有機化学、など	
33020	〔有機合成化学関連〕	33
	反応開発、反応機構解析、選択的合成、不斉合成、触媒開発、生体触媒、環境調和型合成、天然物合成、プロセス化学、など	
33030	〔高分子化学関連〕	33
	高分子合成、高分子反応、高分子構造、高分子物性、高分子機能、高分子表面・界面、自己組織化高分子、非共有結合型高分子、キラル高分子、生体関連高分子、など	
34010	〔無機・錯体化学関連〕	34
	金属錯体化学、有機金属化学、生物無機化学、溶液化学、クラスター、超分子、配位高分子、機能物性、触媒反応、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
35010	〔生体関連化学〕	35
	生物有機化学、生物無機化学、生体反応化学、生体機能化学、生体機能材料、バイオテクノロジー、生体関連高分子、など	
35020	〔生物分子化学関連〕	35
	天然物化学、生物活性分子、活性発現の分子機構、生体機能分子、コンビナトリアル化学、メタボローム解析、など	
35030	〔ケミカルバイオロジー関連〕	35
	生体内機能発現、生体内化学反応、創薬科学、化合物ライブラリー、構造活性相関、化学プローブ、分子計測、分子イメージング、プロテオミクス、など	
36010	〔有機機能材料関連〕	36
	有機半導体材料、液晶、光学材料、デバイス関連材料、導電機能材料、ハイブリッド材料、分子機能材料、有機複合材料、エネルギー変換材料、など	
36020	〔高分子材料関連〕	36
	高分子材料物性、高分子材料合成、高分子機能材料、環境調和高分子材料、高分子液晶材料、ゲル、生体関連高分子材料、高分子複合材料、高分子加工、など	
37010	〔エネルギー関連化学〕	37
	エネルギー資源、エネルギー変換材料、エネルギーキャリア関連、光エネルギー利用、物質分離、物質変換と触媒、電池と電気化学材料、省エネルギー材料、再生可能エネルギー、未利用エネルギー、など	
37020	〔グリーンサステイナブルケミストリーおよび環境化学関連〕	37
	グリーンプロセス、グリーン触媒、リサイクル、環境計測、環境調和型物質、環境負荷低減、環境修復、省資源、地球化学、環境放射能、など	
38010	〔植物栄養学および土壌学関連〕	38
	植物代謝生理、植物の無機栄養、土壌分類、土壌物理化学、土壌肥沃度、土壌生物、など	
38020	〔応用微生物学関連〕	38
	微生物遺伝育種、微生物機能、微生物代謝生理、微生物利用、微生物制御、微生物生態、物質生産、など	
38030	〔応用生物化学関連〕	38
	細胞生化学、応用生化学、構造生物学、活性制御、代謝生理、細胞機能、分子機能、物質生産、など	
38040	〔生物有機化学関連〕	38
	生物活性物質、シグナル伝達調節物質、天然物化学、天然物生合成、構造活性相関、有機合成化学、ケミカルバイオロジー、など	
38050	〔食品科学関連〕	38
	食品化学、食品分析、食品工学、食品衛生、栄養化学、感覚嗜好機能、生体調節機能、食品微生物、機能性食品、栄養疫学、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
38060	〔応用分子細胞生物学関連〕	38
	分子細胞生物学、細胞生物学、機能分子工学、発現制御、細胞分子間相互作用、細胞機能、物質生産、など	
39010	〔遺伝育種科学関連〕	39
	遺伝資源、育種理論、ゲノム育種、新規形質創生、品質成分、ストレス耐性、収量性、生殖増殖、生長生理、発生生理、など	
39020	〔作物生産科学関連〕	39
	土地利用型作物、作物収量、作物品質、作物形態、生育予測、作物生理、耕地管理、低コスト栽培技術、環境保全型農業、耕地生態系、など	
39030	〔園芸科学関連〕	39
	成長開花結実制御、種苗生産、作型、栽培技術、施設園芸、環境制御、品種開発、品質、ポストハーベスト、社会園芸、など	
39040	〔植物保護科学関連〕	39
	植物病理学、植物医科学、農業害虫、天敵、雑草、農薬、総合的有害生物管理、など	
39050	〔昆虫科学関連〕	39
	蚕糸昆虫利用学、昆虫遺伝、昆虫病理、昆虫生理生化学、昆虫生態、化学生態学、系統分類、寄生・共生、社会性昆虫、衛生昆虫、など	
40010	〔森林科学関連〕	40
	森林生態、森林遺伝育種、造林、森林保護、森林環境、山地保全、森林利用、森林計画、森林政策、林業、など	
40020	〔木質科学関連〕	40
	組織構造、材質、リグノセルロース、微量成分、菌類、木材加工、バイオマスリファイナリー、木質材料、木造建築、林産教育、など	
40030	〔水圏生産科学関連〕	40
	水圏環境、漁業、水産資源管理、水圏生物、水圏生態系、水産増殖、水産工学、水産政策、水産経営経済、水産教育、など	
40040	〔水圏生命科学関連〕	40
	水生生物栄養、水生生物病理、水生生物繁殖育種、水生生物生理、水生生物利用、水生生物化学、水生生物学、水産食品科学、など	
40050	〔統合的ランドスケープ科学関連〕	40
	造園、緑地計画、景観計画、公園緑地管理、環境緑化、陸海連環、土地利用、流域管理、ゾーニング、生態系多様性、など	
41010	〔食料農業経済関連〕	41
	食料消費経済、農業生産経済、農業政策、フードシステム、食料マーケティング、国際農業開発、農畜産物貿易、農村資源環境、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
41020	〔農業社会構造関連〕	41
	農業経営組織、農業経営管理、農業構造、農業市場、農業史、農村社会、農村生活、協同組合、農村地域開発、など	
41030	〔地域環境工学および農村計画学関連〕	41
	灌漑排水、農地整備、農村計画、地域環境、資源エネルギー循環、地域防災、農業用施設のス tockマネジメント、水理水文、土壌物理、材料施工、など	
41040	〔農業環境工学および農業情報工学関連〕	41
	生物生産施設、施設園芸、植物工場、農業機械システム、農業情報システム、センシング技術、 農産物貯蔵流通加工、生産環境調節、農業気象環境、温暖化影響・適応、など	
41050	〔環境農学関連〕	41
	バイオマス、環境利用改善、環境分析、生態系サービス、資源循環システム、低炭素社会、ライ フサイクルアセスメント、環境調和型農業、流域管理、など	
42010	〔動物生産科学関連〕	42
	遺伝育種、繁殖、栄養飼養、形態生理、畜産物利用、環境管理、行動、アニマルウェルフェア、 草地、放牧、など	
42020	〔獣医学関連〕	42
	病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学、動物看護、動物愛護、野生動物、など	
42030	〔基礎獣医学および動物生命科学関連〕	42
	解剖、動物生理、獣医生化学、獣医薬理、毒性、獣医微生物、動物免疫、細胞機能、生命工学、 総合遺伝、など	
42040	〔実験動物学関連〕	42
	遺伝子工学、発生工学、疾患モデル、施設整備、実験動物福祉、実験動物関連技術、バイオリ ソース、など	
43010	〔分子生物学関連〕	43
	染色体機能、クロマチン、エピジェネティクス、遺伝情報の維持、遺伝情報の継承、遺伝情報の 再編、遺伝情報の発現、タンパク質の機能調節、分子遺伝、RNA機能調節、など	
43020	〔構造生物化学関連〕	43
	タンパク質、核酸、脂質、糖、生体膜、分子認識、変性、立体構造解析、立体構造予測、分子動 力学、など	
43030	〔機能生物化学関連〕	43
	酵素、糖鎖、生体エネルギー変換、生体微量元素、生理活性物質、細胞情報伝達、膜輸送、タン パク質分解、分子認識、オルガネラ、など	
43040	〔生物物理学関連〕	43
	構造生物学、生体分子の物性、生体膜、光生物、分子モーター、生体計測、バイオイメージン グ、システム生物学、合成生物学、理論生物学、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
43050	〔ゲノム生物学関連〕	43
	ゲノム構造、ゲノム機能、ゲノム多様性、ゲノム分子進化、ゲノム修復維持、トランスオミックス、エピゲノム、遺伝子資源、ゲノム動態、など	
43060	〔システム生命情報科学関連〕	43
	ネットワーク解析、合成生物学、バイオデータベース、バイオインフォマティクス、オミクス解析、ゲノム生物学、など	
44010	〔細胞生物学関連〕	44
	細胞骨格、タンパク質分解、オルガネラ、核の構造機能、細胞外マトリックス、シグナル伝達、細胞周期、細胞運動、細胞間相互作用、細胞遺伝、など	
44020	〔発生生物学関連〕	44
	細胞分化、幹細胞、再生、胚葉形成、形態形成、器官形成、受精、生殖細胞、発生遺伝、進化発生、など	
44030	〔植物分子および生理科学関連〕	44
	光合成、成長生理、植物発生、オルガネラ、細胞壁、環境応答、植物微生物相互作用、代謝、植物分子機能、など	
44040	〔形態および構造関連〕	44
	生物形態、比較形態、形態シミュレーション、超微形態、形態画像解析、組織構築、顕微鏡技術、イメージング、など	
44050	〔動物生理化学、生理学および行動学関連〕	44
	代謝生理、神経生理、神経行動、行動生理、動物生理化学、時間生物学、比較生理学、比較内分泌、行動遺伝、など	
45010	〔遺伝学関連〕	45
	分子遺伝、細胞遺伝、発生遺伝、行動遺伝、集団遺伝、量的形質、集団ゲノミクス、生態遺伝、遺伝的多様性、エピゲノム多様性、など	
45020	〔進化生物学関連〕	45
	分子進化、進化遺伝、表現型進化、進化発生、環境適応進化、行動進化、実験進化、共進化、種分化、進化理論、など	
45030	〔多様性生物学および分類学関連〕	45
	分類形質、分類群、分類体系、分子系統、系統進化、種分化、自然史、生物地理、希少種保全、多様性全般、など	
45040	〔生態学および環境学関連〕	45
	化学生態、分子生態、生理生態、進化生態、行動生態、個体群生態、群集生態、保全生態、生物間相互作用、生態系生態学、など	
45050	〔自然人類学関連〕	45
	形態全般、骨考古全般、生体機構、ゲノム、進化遺伝、行動、生態、比較認知、霊長類、成長と老化、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
45060	〔応用人類学関連〕	45
	生理人類学、人間工学、法医人類学、医療人類学、生理的多型性、環境適応能全般、生体機能全般、生体計測全般、ライフスタイル、など	
46010	〔分子・細胞レベルの神経科学関連〕	46
	神経細胞、非神経細胞、シナプス、シグナル伝達、ゲノム・エピゲノム、転写・翻訳、代謝、オルガネラ、発生・進化、局所回路、など	
46020	〔システム・個体レベルの神経科学関連〕	46
	ネットワーク・領野関連、感覚機能、運動機能、自律・内分泌機能、睡眠・概日リズム、本能行動、高次行動、脳循環、臓器関連、神経免疫、など	
47010	〔薬系化学および創薬科学関連〕	47
	無機化学、有機化学、医薬品化学、医薬分子設計、医薬品探索、生体関連物質、ケミカルバイオロジー、など	
47020	〔薬系分析および物理化学関連〕	47
	環境分析、生体分析、物理化学、生物物理、構造解析、放射化学、イメージング、製剤設計、計算科学、情報科学、など	
47030	〔薬系衛生および生物化学関連〕	47
	環境衛生、健康栄養、疾病予防、毒性学、薬物代謝、生体防御、分子生物学、細胞生物学、生化学、など	
47040	〔薬理学関連〕	47
	薬理学、ゲノム薬理、応用薬理、シグナル伝達、薬物相互作用、薬物応答、薬物治療、安全性学、など	
47050	〔環境および天然医薬資源学関連〕	47
	環境資源、天然物化学、天然活性物質、薬用資源、薬用食品、微生物薬品学、など	
47060	〔医療薬学関連〕	47
	薬物動態学、医療情報、社会薬学、医療薬学、医療薬剤学、レギュラトリーサイエンス、薬剤師教育、など	
48010	〔解剖学関連〕	48
	肉眼的研究、組織・細胞構造、可視化・計測技術、発生・形態形成、など	
48020	〔生理学関連〕	48
	一般生理、病態生理、比較生理、環境生理、など	
48030	〔薬理学関連〕	48
	ゲノム薬理、分子細胞薬理、病態薬理、行動薬理、創薬薬理学、臨床薬理、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
48040	〔基礎医化学および基礎遺伝学関連〕	48
	生体分子構造・機能、人類遺伝学、遺伝子発現と機能、遺伝的多様性、分子輸送、分子ネットワーク、オミックス、エネルギー・代謝、老化、など	
49010	〔病態医化学および疾患遺伝学関連〕	49
	分子病態、シグナル伝達異常、代謝異常、分子・ゲノム診断、ゲノムワイド関連解析、遺伝性疾患、多因子疾患、エピゲノム異常、疾患モデル、など	
49020	〔人体病理学関連〕	49
	分子病理、細胞組織病理、診断病理、など	
49030	〔実験病理学関連〕	49
	疾患モデル、病態制御、組織再生、など	
49040	〔寄生虫学関連〕	49
	寄生虫、媒介生物、寄生虫病原性、寄生虫疫学、寄生虫感染制御、など	
49050	〔細菌学関連〕	49
	細菌、真菌、薬剤耐性、細菌病原性、細菌疫学、細菌感染制御、など	
49060	〔ウイルス学関連〕	49
	ウイルス、プリオン、ウイルス病原性、ウイルス疫学、ウイルス感染制御、など	
49070	〔免疫学関連〕	49
	免疫システム、自然免疫、獲得免疫、免疫活性及び制御機構、免疫細胞細分化、粘膜免疫、感染免疫、など	
50010	〔腫瘍生物学関連〕	50
	がん遺伝子とがん抑制遺伝子、発がん、浸潤と転移、がん微小環境、がんシグナル伝達、がん代謝、がん免疫、がんの不均一性、など	
50020	〔腫瘍診断および治療学関連〕	50
	ゲノム解析、診断マーカー、分子イメージング、化学療法、核酸治療、遺伝子治療、免疫療法、標的治療、物理療法、放射線療法、など	
51010	〔脳科学一般関連〕	51
	計測・操作技術、ブレインマシンインターフェース、計算論、認知・学習、社会行動、言語・コミュニケーション、情動、神経心理、意思決定、意識、など	
51020	〔病態脳科学関連〕	51
	病態機序、構造異常、機能異常、変性、老化、再生、炎症・免疫・感染、臓器連関、発生・発達異常、精神・神経疾患関連因子、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
52010	〔内科学一般関連〕	52
	心身医学、臨床検査医学、総合診療、老年医学、心療内科、東洋医学、緩和医療、など	
52020	〔神経内科学関連〕	52
	神経内科、神経機能画像、神経治療学、筋疾患、末梢神経疾患、など	
52030	〔精神神経科学関連〕	52
	臨床精神医学、基礎精神医学、司法精神医学、など	
52040	〔放射線科学関連〕	52
	画像診断、放射線治療、放射線基礎医学、放射線技術、医学物理、など	
52050	〔胎児医学および小児成育学関連〕	52
	胎児医学、新生児医学、小児科学、など	
53010	〔消化器内科学関連〕	53
	上部消化管、下部消化管、肝臓、胆道、膵臓、など	
53020	〔循環器内科学関連〕	53
	虚血性心疾患、心臓弁膜症、不整脈、心筋症、心不全、末梢動脈疾患、動脈硬化、高血圧、など	
53030	〔呼吸器内科学関連〕	53
	呼吸器内科学、喘息、びまん性肺疾患、COPD、肺がん、肺高血圧、など	
53040	〔腎臓内科学関連〕	53
	急性腎障害、慢性腎臓病、糖尿病性腎症、高血圧、水電解質代謝、人工透析、など	
53050	〔皮膚科学関連〕	53
	皮膚科学、皮膚免疫疾患、皮膚感染、皮膚腫瘍、など	
54010	〔血液および腫瘍内科学関連〕	54
	造血器腫瘍、腫瘍内科学、貧血、血栓止血、化学療法、造血幹細胞移植術、など	
54020	〔膠原病およびアレルギー内科学関連〕	54
	膠原病、アレルギー、臨床免疫、炎症、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
54030	〔感染症内科学関連〕	54
	感染症診断、感染症治療、生体防御、国際感染症、など	
54040	〔代謝および内分泌学関連〕	54
	エネルギー代謝、糖代謝、脂質代謝、プリン代謝、骨代謝、電解質代謝、内分泌学、神経内分泌、生殖内分泌、など	
55010	〔外科学一般および小児外科学関連〕	55
	外科総論、乳腺外科、内分泌外科、小児外科、移植、人工臓器、再生、手術支援、など	
55020	〔消化器外科学関連〕	55
	上部消化管外科、下部消化管外科、肝臓外科、胆道外科、膵臓外科、など	
55030	〔心臓血管外科学関連〕	55
	冠動脈外科、弁膜疾患外科、心筋疾患外科、大血管外科、脈管外科、先天性心疾患、など	
55040	〔呼吸器外科学関連〕	55
	肺外科、縦隔外科、胸壁外科、気道外科、など	
55050	〔麻酔科学関連〕	55
	麻酔、周術期管理、疼痛管理、蘇生、緩和医療、など	
55060	〔救急医学関連〕	55
	集中治療、救急救命、外傷外科、災害医学、災害医療、など	
56010	〔脳神経外科学関連〕	56
	脳神経外科学、脊髄脊椎疾患、など	
56020	〔整形外科科学関連〕	56
	整形外科科学、リハビリテーション学、スポーツ医学、など	
56030	〔泌尿器科学関連〕	56
	泌尿器科学、男性生殖器、など	
56040	〔産婦人科学関連〕	56
	周産期、生殖内分泌、婦人科腫瘍、女性ヘルスケア、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
56050	〔耳鼻咽喉科学関連〕	56
	耳鼻咽喉科学、頭頸部外科学、など	
56060	〔眼科学関連〕	56
	眼科学、眼光学、など	
56070	〔形成外科学関連〕	56
	形成外科学、再建外科、美容外科、など	
57010	〔常態系口腔科学関連〕	57
	口腔解剖、口腔組織発生、口腔生理学研究、口腔生化学研究、歯科薬理、など	
57020	〔病態系口腔科学関連〕	57
	口腔感染症、口腔腫瘍、口腔病理、炎症、免疫、病態検査、など	
57030	〔保存治療系歯学関連〕	57
	う蝕、歯周疾患、保存修復、歯内治療、歯周治療、など	
57040	〔口腔再生医学および歯科医用工学関連〕	57
	口腔再生医療、歯科材料、口腔インプラント、歯科用器械、顎顔面補綴、など	
57050	〔補綴系歯学関連〕	57
	歯科補綴、咀嚼嚥下機能回復、老年歯学研究、など	
57060	〔外科系歯学関連〕	57
	口腔外科学研究、顎顔面再建外科学研究、歯科麻酔、歯科心身医療、歯科放射線、など	
57070	〔成長および発育系歯学関連〕	57
	歯科矯正、小児歯科学研究、など	
57080	〔社会系歯学関連〕	57
	口腔衛生、予防歯学研究、口腔保健、歯科医療管理、歯学教育、法歯学研究、など	
58010	〔医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連〕	58
	医療管理、医療社会学、医療倫理、医歯薬学教育、医学史、医療政策、医療経済学、災害医学、レギュラトリーサイエンス、臨床試験管理、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
58020	〔衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含む〕	58
	環境衛生、環境毒性、職業性曝露、曝露評価、バイオマーカー、分子疫学・ゲノム疫学、マイクロバイオーーム、環境化学物質、マイクロプラスチック、など	
58030	〔衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含まない〕	58
	疫学、健康格差、行動変容、プライマリ・ケア、地域医療、産業保健、健康危機管理、リスクコミュニケーション、実装研究、アクションリサーチ、など	
58040	〔法医学関連〕	58
	死因究明、法医病理、薬毒物分析、法中毒、法医画像診断、自殺、虐待、突然死、など	
58050	〔基礎看護学関連〕	58
	看護教育学、看護管理学、看護理工学、感染看護学、看護技術、看護倫理、国際看護、など	
58060	〔臨床看護学関連〕	58
	重篤救急看護学、周術期看護学、慢性病看護学、がん看護学、精神看護学、緩和ケア、など	
58070	〔生涯発達看護学関連〕	58
	母性看護学、助産学、家族看護学、小児看護学、学校看護学、遺伝看護、ウィメンズヘルスケア、など	
58080	〔高齢者看護学および地域看護学関連〕	58
	高齢者看護学、エンドオブライフケア、高齢者施設ケア、認知症ケア、地域看護学、公衆衛生看護学、災害看護学、産業看護学、在宅看護学、など	
59010	〔リハビリテーション科学および医療福祉関連〕	59
	リハビリテーション医学、リハビリテーション看護学、リハビリテーション医療、理学療法学、作業療法学、福祉工学、言語聴覚療法学、生活支援技術、介護支援技術、福祉用具、など	
59020	〔スポーツ科学関連〕	59
	スポーツ生理学、スポーツ生化学、スポーツ医学、スポーツ社会学、スポーツ経営学、スポーツ心理学、スポーツ教育学、トレーニング科学、スポーツバイオメカニクス、アダプテッドスポーツ科学、など	
59030	〔体育および身体教育学関連〕	59
	発育発達、身体教育、学校体育、教育生理学、身体システム学、武道論、野外教育、など	
59040	〔健康科学および栄養学関連〕	59
	ヘルスプロモーション、健康教育、生活習慣病、老化、ストレスマネジメント、メンタルヘルス、栄養生理学・生化学、栄養教育、臨床栄養、機能性食品、など	
60010	〔情報学基礎論関連〕	60
	離散構造、数理論理学、計算理論、プログラム理論、計算量理論、アルゴリズム理論、情報理論、符号理論、暗号理論、学習理論、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
60020	〔数理情報学関連〕	60
	最適化理論、数理システム理論、システム制御理論、システム分析、システム方法論、システムモデリング、システムシミュレーション、組合せ最適化、待ち行列論、数理ファイナンス、など	
60030	〔統計科学関連〕	60
	統計学、データサイエンス、モデル化、統計的推測、多変量解析、時系列解析、統計的品質管理、応用統計学、など	
60040	〔計算機システム関連〕	60
	コンピュータアーキテクチャ、大規模集積回路、システム設計検証、高性能計算システム、低消費電力システム、ディペンダブルシステム、組込みシステム、リコンフィギャラブルシステム、新計算原理システム、アクセラレーション技術、など	
60050	〔ソフトウェア関連〕	60
	ソフトウェア工学、アルゴリズム、プログラミング言語、システムソフトウェア、高信頼性、セキュリティ、仮想化、並列分散処理、クラウドコンピューティング、エッジコンピューティング、など	
60060	〔情報ネットワーク関連〕	60
	ネットワークアーキテクチャ、ネットワークプロトコル、インターネット、モバイルネットワーク、ネットワークコンピューティング、センサーネットワーク、ネットワークセキュリティー、トラフィックエンジニアリング、ネットワーク管理、サービス構築基盤技術、など	
60070	〔情報セキュリティ関連〕	60
	暗号、耐タンパー技術、認証・認可、バイオメトリクス、サイバー攻撃対策、プライバシー保護、デジタルフォレンジクス、セキュリティ評価認証、ハードウェアセキュリティ、耐量子セキュリティ、など	
60080	〔データベースおよびビッグデータ関連〕	60
	データベース理論、データベースシステム、情報検索、コンテンツ管理、ビッグデータ分析、データマイニング、地理情報システム、データプライバシー、データサイエンス、大規模ビッグデータ構築、など	
60090	〔高性能計算関連〕	60
	並列分散処理、大規模インターコネクト技術、大規模ストレージ技術、高性能計算アルゴリズム、高性能計算アプリケーション、大規模機械学習、可視化、新計算原理コンピューティング、システム運用技術、クラウドコンピューティング、など	
60100	〔計算科学関連〕	60
	シミュレーションとその応用、数理モデル、空間（時間を含む）離散化手法、時間積分法、数値解法、逆問題、最適化、可視化技術、機械学習、など	
61010	〔知覚情報処理関連〕	61
	パターン認識、画像処理、コンピュータビジョン、コンピュータグラフィックス、音響処理、音声処理、信号処理、メディアデータベース、知覚情報センシング、センサ融合、など	
61020	〔ヒューマンインタフェースおよびインタラクション関連〕	61
	ヒューマンコンピュータインタラクション、マルチモーダルインタラクション、バーチャルリアリティ、拡張現実、生体情報インタフェース、協同作業環境、臨場感コミュニケーション、ウェアラブル機器、ユーザビリティ、人間工学、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
61030	〔知能情報学関連〕	61
	探索、推論、機械学習、基盤モデル、知識獲得、知的システム、知能情報処理、自然言語処理、オントロジー、エージェントシステム、など	
61040	〔ソフトコンピューティング関連〕	61
	ニューラルネットワーク、進化計算、ファジィ理論、カオス、複雑系、確率的情報処理、など	
61050	〔知能ロボティクス関連〕	61
	知能ロボット、行動環境認識、プランニング、感覚行動システム、自律システム、デジタルヒューマン、実世界情報処理、物理エージェント、知能化空間、など	
61060	〔感性情報学関連〕	61
	感性デザイン学、感性認知科学、感性心理学、感性ロボティクス、感性計測評価、感性インタフェース、感性生理学、感性材料科学、感性教育学、感性脳科学、など	
62010	〔生命、健康および医療情報学関連〕	62
	バイオインフォマティクス、生命情報、生体情報、ニューロインフォマティクス、脳型情報処理、生命分子計算、DNAコンピュータ、医療情報、健康情報、医用画像、など	
62020	〔ウェブ情報学およびサービス情報学関連〕	62
	ウェブシステム、セマンティックウェブ、ナレッジグラフ、ウェブマイニング、社会ネットワーク分析、サービス工学、教育サービス、医療・福祉サービス、社会サービス、情報文化、など	
62030	〔学習支援システム関連〕	62
	メディアリテラシー、学習メディア、学習コンテンツ、学習管理、遠隔学習、eラーニング、適応学習、協調学習、ラーニングアナリティクス、など	
62040	〔エンタテインメントおよびゲーム情報学関連〕	62
	音楽情報処理、3Dコンテンツ、アニメーション、ゲームプログラミング、ネットワークエンタテインメント、メディアアート、デジタルミュージアム、体験デザイン、など	

小区分	内容の例	対応する中区分
63010	〔環境動態解析関連〕	63
	地球温暖化、環境変動、水・物質循環、海洋、陸域、極域、環境計測、環境モデル、環境情報、リモートセンシング、など	
63020	〔放射線影響関連〕	63
	放射線、DNA 損傷・修復、ゲノム変異、発がん、遺伝子損傷、線量評価、リスク評価、被ばく、原発事故、など	
63030	〔化学物質影響関連〕	63
	環境汚染物質、内分泌かく乱物質、マイクロプラスチック、医薬品・生活関連物質、トキシコロジー、エコトキシコロジー、野生生物、生物影響評価、毒性発現機序、リスク評価、など	
63040	〔環境影響評価関連〕	63
	大気圏、水圏、陸圏、健康影響評価、社会経済影響評価、生体影響、環境アセスメント、評価手法、モニタリング、シミュレーション、など	
64010	〔環境負荷およびリスク評価管理関連〕	64
	環境分析技術、環境負荷解析、調査モニタリング、汚染物質動態評価、放射性物質動態評価、モデリング、暴露評価、毒性評価、リスク評価管理、化学物質管理、など	
64020	〔環境負荷低減技術および保全修復技術関連〕	64
	汚染物質除去技術、廃棄物処理技術、排出発生抑制、適正処理処分、環境負荷低減、汚染修復技術、騒音振動対策、地盤沈下等対策、生物機能利用、放射能除染、など	
64030	〔環境材料およびリサイクル技術関連〕	64
	循環再生材料、有価物回収、分離精製高純度化、環境配慮設計、リサイクル化学、グリーンプロダクション、ゼロエミッション、資源循環、再生可能エネルギー、バイオマス利活用、など	
64040	〔自然共生システム関連〕	64
	生物多様性、保全生物、自然資本、気候変動影響、生態系管理、生態系保全、生態系サービス、自然観光資源、外来種影響、絶滅危惧種、など	
64050	〔循環型社会システム関連〕	64
	物質循環システム、物質エネルギー収支解析、低炭素社会、未利用エネルギー、水システム、産業共生、ライフサイクル評価、統合的環境管理、3R 社会システム、など	
64060	〔環境政策および環境配慮型社会関連〕	64
	環境理念、環境法、環境経済、環境情報、環境教育、環境活動、環境マネジメント、社会公共システム、合意形成、持続可能発展、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

審査区分表（中区分種目）

中区分1：思想、芸術およびその関連分野		対応する大区分：A
小区分	内容の例	
01010	〔哲学および倫理学関連〕	
	哲学一般、倫理学一般、西洋哲学、西洋倫理学、日本哲学、日本倫理学、応用倫理学、など	
01020	〔中国哲学、印度哲学および仏教学関連〕	
	中国哲学思想、インド哲学思想、仏教思想、書誌学、文献学、など	
01030	〔宗教学関連〕	
	宗教史、宗教哲学、神学、宗教社会学、宗教心理学、宗教人類学、宗教民俗学、神話学、書誌学、文献学、など	
01040	〔思想史関連〕	
	思想史一般、西洋思想史、東洋思想史、日本思想史、イスラーム思想史、社会思想史、経済思想史、など	
01050	〔美学および芸術論関連〕	
	芸術哲学、感性論、音楽論、演劇論、各種芸術論、など	
01060	〔美術史関連〕	
	日本美術、東洋美術、西洋美術、現代美術、工芸、デザイン、建築、服飾、写真、など	
01070	〔芸術実践論関連〕	
	各種芸術表現法、アートマネジメント、芸術政策、芸術産業、など	
01080	〔科学社会学、科学哲学および科学技術史関連〕	
	科学社会学、科学史、技術史、医学史、産業考古学、科学哲学、科学基礎論、科学技術社会論、など	
80010	〔デザイン学関連〕 * 中区分1, 22, 61に現れる	
	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分2：文学、言語学およびその関連分野		対応する大区分：A
	02010	〔日本文学関連〕
		日本文学一般、古代文学、中世文学、漢文学、書誌学、文献学、近世文学、近代文学、現代文学、関連文学理論、など
	02020	〔英語圏文学およびヨーロッパ文学関連〕
		英語圏文学、仏語圏文学、独語圏文学、ロシア東欧語圏文学、その他のヨーロッパ語系文学、関連文学理論、書誌学、文献学、西洋古典学、など
	02030	〔文学一般関連〕
		中国文学、諸地域諸言語の文学、文学理論、比較文学、書誌学、文献学、文学教育、など
	02040	〔言語学関連〕
		音声音韻論、意味語用論、形態統語論、社会言語学、対照言語学、心理言語学、神経言語学、通時的研究、コーパス言語学、危機言語、など
	02050	〔日本語学および英語学関連〕
		音声音韻、語彙と意味、文法、文体、談話、語用論、社会言語学、コーパス研究、言語史、学説史、など
	70010	〔日本語教育関連〕 * 中区分2, 9に現れる
		学習者研究、言語習得、教材開発、カリキュラム評価、目的別日本語教育、バイリンガル教育、教師研究、日本語教育のための日本語研究、日本語教育史、異文化理解、など
	70020	〔外国語教育関連〕 * 中区分2, 9に現れる
		指導法および学習法、ICTやAIを活用した学習、教材開発、言語テスト、第二言語習得論、早期英語教育、外国語教育政策史、カリキュラム評価、外国語教師養成、異文化理解、など
	80020	〔人文社会情報学および図書館情報学関連〕 * 中区分2, 62に現れる
		デジタルヒューマニティーズ、社会情報学、デジタルアーカイブ、情報倫理、図書館学、情報サービス、情報組織化、情報検索、計量情報学、情報資源、など

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分3：歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野		対応する大区分：A
	03010	〔史学一般関連〕
		歴史理論、歴史学方法論、多様な史料論と史料研究、世界史教育、パブリックヒストリー、比較史、グローバルヒストリー、環境史、ジェンダー史、感情史、など
	03020	〔日本史関連〕
		古代史、中世史、近世史、近現代史、地方史、対外関係史、文化宗教史、環境史、史料研究、日本史教育、など
	03030	〔アジア史およびアフリカ史関連〕
		中国史、東アジア史、中央ユーラシア史、東南アジア史、オセアニア史、南アジア史、西アジア史、アフリカ史、交流史、史料研究、など
	03040	〔ヨーロッパ史およびアメリカ史関連〕
		ヨーロッパ古代史、ヨーロッパ中世史、ヨーロッパ近世史、西ヨーロッパ近現代史、東ヨーロッパ近現代史、南北アメリカ史、交流史、比較史、史料研究、など
	03050	〔考古学関連〕
		考古学一般、先史学、歴史考古学、日本考古学、古代文明学、物質文化学、実験考古学、情報考古学、埋蔵文化財研究、生態考古学、など
	03060	〔文化財科学関連〕
		年代測定、材質分析、製作技法、保存科学、遺跡探査、動植物遺体、人骨、文化遺産、文化財政策、文化財修復、など
	03070	〔博物館学関連〕
		博物館展示、博物館経営、博物館資料、博物館資料保存、博物館教育普及、博物館情報メディア、博物館行財政、博物館史、など

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分4：地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野		対応する大区分：A
	04010	〔地理学関連〕
		地理学一般、土地利用、環境システム、応用地理学、地形学、気候学、水文学、地図学、地理情報システム、地理教育、など
	04020	〔人文地理学関連〕
		人文地理学一般、経済地理学、社会地理学、政治地理学、文化地理学、都市地理学、農村地理学、歴史地理学、地誌学、など
	04030	〔文化人類学および民俗学関連〕
		文化人類学一般、民俗学一般、物質文化、生態、社会関係、宗教、芸術芸能、医療、マイノリティー、ヴァナキュラー、など
	70030	〔地域研究関連〕＊中区分4, 6に現れる
		地域研究一般、地域間比較、援助、社会開発、自然資源利用、環境、トランスナショナリズム、グローバリゼーション、難民、紛争、など
	70040	〔観光学関連〕＊中区分4, 7, 8に現れる
		観光研究（ツーリズム）一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光まちづくり、持続可能な観光、観光倫理、など
	70050	〔ジェンダー関連〕＊中区分4, 6, 8に現れる
		ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分5：法学およびその関連分野		対応する大区分：A
05010	〔基礎法学および刑事法学関連〕	
	法哲学・法理学、法制史、法社会学、比較法、法と経済、司法制度論、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、少年法、など	
05020	〔公法学および国際公法学関連〕	
	憲法、行政法、租税法、財政法、国際公法、国際人権法、国際経済法、EU法、など	
05030	〔民事法学および国際私法学関連〕	
	民法、商法、民事訴訟法、倒産法、保険法、紛争処理法制、国際私法、など	
05040	〔社会法学および新領域法学関連〕	
	労働法、経済法、社会保障法、教育法、知的財産法、環境法、医事法、情報法、消費者法、法とジェンダー、など	

中区分6：政治学およびその関連分野		対応する大区分：A
06010	〔政治学関連〕	
	政治理論、政治思想史、政治史、政治過程論、政治参加、政治経済学、行政学、地方自治、比較政治、公共政策、など	
06020	〔国際関係論関連〕	
	国際関係理論、国際関係史、対外政策論、安全保障論、国際政治経済論、グローバルガバナンス論、国際協力論、平和研究、など	
70030	〔地域研究関連〕＊中区分4, 6に現れる	
	地域研究一般、地域間比較、援助、社会開発、自然資源利用、環境、トランスナショナリズム、グローバリゼーション、難民、紛争、など	
70050	〔ジェンダー関連〕＊中区分4, 6, 8に現れる	
	ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分7：経済学、経営学およびその関連分野		対応する大区分：A
	07010	〔理論経済学および経済学史関連〕
		ミクロ経済学、マクロ経済学、ゲーム理論、経済理論、行動経済学、実験経済学、社会経済学、進化経済学、経済学史、経済哲学、など
	07020	〔経済政策関連〕
		経済政策一般、産業組織論、国際経済学、開発経済学、環境資源経済学、日本経済論、地域経済、都市経済学、交通経済学、空間経済学、など
	07030	〔公共経済および労働経済関連〕
		財政学、公共経済学、医療経済学、労働経済学、社会保障論、教育経済学、法と経済学、政治経済学、公共選択論、人口学、など
	07040	〔金融およびファイナンス関連〕
		金融論、ファイナンス、国際金融論、企業金融、金融工学、保険論、など
	07050	〔経済史関連〕
		経済史、経営史、産業史、財政史、など
	07060	〔経営学関連〕
		経営組織論、経営戦略論、組織行動論、企業論、企業ガバナンス論、人的資源管理論、技術・イノベーション経営論、国際経営論、経営学一般、など
	07070	〔商学関連〕
		マーケティング論、消費者行動論、流通論、ロジスティクス、保険論、商学一般、など
	07080	〔会計学関連〕
		財務会計論、管理会計論、監査論、公会計、会計学一般、など
	07090	〔経済統計および経営情報関連〕
		統計制度、統計調査、統計学、計量経済学、計量ファイナンス、経営情報論、マーケティング・サイエンス、データサイエンス、機械学習、ビッグデータ、など
	70040	〔観光学関連〕＊中区分4, 7, 8に現れる
		観光研究（ツーリズム）一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光まちづくり、持続可能な観光、観光倫理、など

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」 を示しています。

中区分8　：社会学およびその関連分野		対応する大区分：A
	08010	〔社会学関連〕
		社会学一般、地域社会、家族、労働、階層、文化、メディア、エスニシティ、社会運動、社会調査法、など
	08020	〔社会福祉学関連〕
		ソーシャルワーク、社会福祉政策学、社会事業史、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、地域福祉、貧困、ボランティア、社会福祉学一般、など
	08030	〔家政学および生活科学関連〕
		衣生活、食生活、住生活、生活経営、家族関係、ライフスタイル、生活文化、家政教育、生活科学一般、家政学一般、など
	70040	〔観光学関連〕＊中区分4, 7, 8に現れる
		観光研究（ツーリズム）一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光まちづくり、持続可能な観光、観光倫理、など
	70050	〔ジェンダー関連〕＊中区分4, 6, 8に現れる
		ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分9：教育学およびその関連分野		対応する大区分：A
	09010	〔教育学関連〕
		教育史、教育哲学、教育方法学、学校教育、社会教育、国際教育、比較教育、教育制度、教育経営、教育行財政、など
	09020	〔教育社会学関連〕
		教育社会学、社会化、教育コミュニティ、進路キャリア形成、階層格差、ジェンダー、教育政策、国際開発、など
	09030	〔子ども学および保育学関連〕
		子ども学、保育学、子どもの権利、発達、保育の内容方法、子育て施設、保育者、保育子育て支援制度、子ども文化、歴史と思想、など
	09040	〔教科教育学および初等中等教育学関連〕
		各教科の教育、各教科の授業、学習指導、特別活動、総合的な学習、道徳教育、養護教育、教師教育、など
	09050	〔高等教育学関連〕
		政策、入学者選抜、カリキュラム、学習進路支援、教職員、学術研究、地域連携貢献、国際化、大学経営、非大学型高等教育、など
	09060	〔特別支援教育関連〕
		理念と歴史、インクルージョンと共生社会、指導と支援、発達障害、情緒障害、知的障害、言語障害、身体障害、キャリア教育、など
	09070	〔教育工学関連〕
		カリキュラム開発、教授学習支援システム、メディアの活用、ICTの活用、教師教育、情報リテラシー、など
	09080	〔科学教育関連〕
		科学教育、科学コミュニケーション、科学リテラシー、科学と社会、STEM教育、など
	70010	〔日本語教育関連〕 * 中区分2, 9に現れる
		学習者研究、言語習得、教材開発、カリキュラム評価、目的別日本語教育、バイリンガル教育、教師研究、日本語教育のための日本語研究、日本語教育史、異文化理解、など
	70020	〔外国語教育関連〕 * 中区分2, 9に現れる
		指導法および学習法、ICTやAIを活用した学習、教材開発、言語テスト、第二言語習得論、早期英語教育、外国語教育政策史、カリキュラム評価、外国語教師養成、異文化理解、など

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」 を示しています。

中区分10 ：心理学およびその関連分野		対応する大区分：A
	10010	〔社会心理学関連〕
		自己、集団、態度と行動、感情、対人関係、社会問題、文化、産業、組織、コミュニケーション、など
	10020	〔教育心理学関連〕
		発達、家庭、学校、臨床、パーソナリティ、学習、測定評価、など
	10030	〔臨床心理学関連〕
		心理的障害、アセスメント、心理学的介入、養成訓練、健康、犯罪非行、コミュニティ、ストレス、など
	10040	〔実験心理学関連〕
		感覚、知覚、注意、記憶、言語、情動、学習、認知、生理、など
	80030	〔認知科学関連〕＊中区分10, 61に現れる
		認知モデル、感性、ヒューマンファクターズ、認知神経科学、脳機能イメージング、計算論的神経科学、比較認知、認知言語学、認知工学、など

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分11：代数学、幾何学およびその関連分野		対応する大区分：B
11010	〔代数学関連〕	
	群論、環論、表現論、代数的組合せ論、数論、数論幾何学、代数幾何、代数解析、代数学一般、など	
11020	〔幾何学関連〕	
	微分幾何学、リーマン幾何学、シンプレクティック幾何学、複素幾何学、位相幾何学、微分位相幾何学、低次元トポロジー、幾何学一般、など	
中区分12：解析学、応用数学およびその関連分野		対応する大区分：B
小区分	内容の例	
12010	〔基礎解析学関連〕	
	函数解析学、複素解析、確率論、調和解析、作用素論、スペクトル解析、作用素環論、代数解析、表現論、基礎解析学一般、など	
12020	〔数理解析学関連〕	
	函数方程式論、実解析、力学系、変分法、非線形解析、応用解析一般、など	
12030	〔数学基礎、応用数学および統計数学関連〕	
	数学基礎論、数学史、情報理論、離散数学、計算機数学、数理モデルと数値解析、最適制御、ゲーム理論、統計数学、応用数学一般、など	
中区分13：物性物理学およびその関連分野		対応する大区分：B
小区分	内容の例	
13010	〔数理物理、物性基礎論および量子系関連〕	
	統計物理、物性基礎論、非平衡非線形物理、流体物理、数理物理、計算物理、情報物理、量子情報物理、量子力学基礎論、など	
13020	〔電子物性・光物理および原子分子物理関連〕	
	半導体、誘電体、光物性、トポロジカル物性、量子エレクトロニクス、メゾスコピック系、原子分子、光物理、結晶格子、表面界面、など	
13030	〔磁性、超伝導および強相関係関連〕	
	磁性、超伝導、強相関電子系、分子性固体、量子流体、トポロジカル秩序、など	
13040	〔生物物理、化学物理およびソフトマターの物理関連〕	
	生命現象の物理、生体物質の物理、反応ダイナミクス、分子量子力学、分子計測手法、液体とガラス、ソフトマター、レオロジー、アクティブマター、など	
80040	〔量子ビーム科学および加速器科学関連〕＊中区分13, 14, 16に現れる	
	量子ビーム生成、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分14：プラズマ学およびその関連分野		対応する大区分：B
小区分	内容の例	
14010	〔プラズマ科学関連〕	
	プラズマ基礎、磁化プラズマ、レーザープラズマ、非中性プラズマ、強結合プラズマ、プラズマ診断、宇宙天体プラズマ、高エネルギー密度プラズマ、など	
14020	〔核融合学関連〕	
	プラズマ閉じ込め、プラズマ制御、プラズマ加熱、プラズマ計測、周辺プラズマ、プラズマ壁相互作用、慣性核融合、など	
14030	〔プラズマ応用科学関連〕	
	プラズマプロセス、プラズマ材料科学、低温プラズマ、大気圧プラズマ、プラズマ応用科学、など	
80040	〔量子ビーム科学および加速器科学関連〕＊中区分13, 14, 16に現れる	
	量子ビーム生成、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など	

中区分15：地球惑星科学およびその関連分野		対応する大区分：B
小区分	内容の例	
15010	〔宇宙惑星科学関連〕	
	太陽地球系科学、超高層物理学、惑星科学、系外惑星科学、地球外物質科学、アストロバイオロジー、惑星探査、など	
15020	〔大気水圏科学関連〕	
	気候システム学、大気科学、海洋科学、陸水学、雪氷学、古気候学、など	
15030	〔地球人間圏科学関連〕	
	自然環境科学、自然災害科学、地理空間情報学、第四紀学、資源および鉱床学、など	
15040	〔固体地球科学関連〕	
	固体地球物理学、地質学、地球内部物質科学、固体地球化学、など	
15050	〔地球生命科学関連〕	
	生命の起源および進化学、極限生物学、生物地球化学、古環境学、古生物学、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分16：素粒子、原子核、宇宙物理学およびその関連分野		対応する大区分：C
小区分	内容の例	
16010	〔素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論〕	
	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など	
16020	〔素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する実験〕	
	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など	
80040	〔量子ビーム科学および加速器科学関連〕＊中区分13, 14, 16に現れる	
	量子ビーム生成、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など	

中区分17：天文学およびその関連分野		対応する大区分：C
小区分	内容の例	
17010	〔天文学関連〕	
	理論天文学、電波天文学、光学赤外線天文学、X線 γ 線天文学、位置天文学、太陽物理学、系外惑星天文学、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分18：材料力学、生産工学、設計工学およびその関連分野		対応する大区分：D
小区分	内容の例	
18010	〔材料力学および機械材料関連〕	
	構造力学、疲労、破壊、材料設計、材料物性、材料評価、生体力学、など	
18020	〔加工学および生産工学関連〕	
	機械加工、特殊加工、超精密加工、工作機械、生産システム、精密計測、工程設計、など	
18030	〔設計工学関連〕	
	機械設計、製品設計、設計論、信頼性設計、最適設計、デジタルツイン、サイバーフィジカル、など	
18040	〔機械要素およびトライボロジー関連〕	
	機械要素、機構学、トライボロジー、アクチュエータ、マイクロマシン、など	

中区分19：流体力学、熱工学およびその関連分野		対応する大区分：D
小区分	内容の例	
19010	〔流体力学関連〕	
	流体機械、流体計測、数値流体力学、乱流、混相流、圧縮性流体、非圧縮性流体、など	
19020	〔熱工学関連〕	
	伝熱、対流、燃焼、熱物性、冷凍空調、熱機関、エネルギー変換、など	

中区分20：機械力学、ロボティクスおよびその関連分野		対応する大区分：D
小区分	内容の例	
20010	〔機械力学およびメカトロニクス関連〕	
	運動学、動力学、振動学、音響学、自動制御、バイオメカニクス、計測制御応用、メカトロニクス、など	
20020	〔ロボティクスおよび知能機械システム関連〕	
	ロボティクス、知能機械システム、人間機械システム、ヒューマンインタフェース、プランニング、空間知能化システム、仮想現実感、拡張現実感、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分21：土木工学およびその関連分野		対応する大区分：D
小区分	内容の例	
21010	〔土木材料、施工および建設マネジメント関連〕	
	コンクリート、鋼材、複合材料、木材、舗装材料、補修補強材料、施工、維持管理、建設マネジメント、など	
21020	〔構造工学および地震工学関連〕	
	応用力学、構造工学、鋼構造、コンクリート構造、複合構造、風工学、地震工学、耐震構造、地震防災、など	
21030	〔地盤工学関連〕	
	土質力学、基礎工学、岩盤工学、土木地質、地盤の挙動、地盤構造物、地盤防災、地盤環境、トンネル工学、など	
21040	〔水工学関連〕	
	水理学、環境水理学、水文学、河川工学、水資源工学、海岸工学、港湾工学、海洋工学、など	
21050	〔土木計画学および交通工学関連〕	
	土木計画、地域都市計画、国土計画、防災計画、交通計画、交通工学、鉄道工学、測量・リモートセンシング、景観デザイン、土木史、など	
21060	〔土木環境システム関連〕	
	環境計画、環境システム、環境保全、用排水システム、廃棄物、水環境、大気循環、騒音振動、環境生態、環境モニタリング、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分22：建築学およびその関連分野		対応する大区分：D
小区分	内容の例	
22010	〔建築構造および材料関連〕	
	荷重論、構造解析、構造設計、各種構造、耐震設計、基礎構造、地盤、構造材料、維持管理、建築工法、など	
22020	〔建築環境および建築設備関連〕	
	音環境、振動環境、光環境、熱環境、空気環境、環境心理生理、建築設備、火災工学、都市環境、環境設計、など	
22030	〔建築計画および都市計画関連〕	
	計画論、設計論、住宅論、各種建物、都市計画、行政、建築経済、生産管理、防災計画、景観、など	
22040	〔建築史および意匠関連〕	
	建築史、都市史、建築論、意匠、景観、保存、再生、など	
80010	〔デザイン学関連〕＊中区分1, 22, 61に現れる	
	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など	
中区分23：航空宇宙工学、船舶海洋工学およびその関連分野		対応する大区分：D
小区分	内容の例	
23010	〔航空宇宙工学関連〕	
	熱流体力学、構造力学、推進、航空宇宙機設計、生産技術、航空機システム、航行ダイナミクス、宇宙機システム、宇宙利用、など	
23020	〔船舶海洋工学関連〕	
	航行性能、構造力学、設計、生産技術、船用機関、海上輸送、海洋開発、海中工学、極地工学、海洋環境技術、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分24：社会システム工学、安全工学、防災工学およびその関連分野		対応する大区分：D
小区分	内容の例	
24010	〔社会システム工学関連〕	
	社会システム、経営工学、オペレーションズリサーチ、インダストリアルマネジメント、信頼性工学、政策科学、規制科学、品質管理、など	
24020	〔安全工学関連〕	
	安全工学、安全システム、リスク工学、リスクマネジメント、労働安全、産業安全、製品安全、安全情報、人間工学、信頼性工学、など	
24030	〔防災工学関連〕	
	災害予測、ハザードマップ、建造物防災、ライフライン防災、地域防災計画、災害リスク評価、防災政策、災害レジリエンス、など	
中区分25：原子力工学、地球資源工学、エネルギー学およびその関連分野		対応する大区分：D
小区分	内容の例	
25010	〔原子力工学関連〕	
	原子炉物理、原子力安全、熱流動構造、原子力材料、放射線工学、原子カライフサイクル、原子力化学、プラズマ壁相互作用、核融合材料、核融合炉工学、など	
25020	〔地球資源工学およびエネルギー学関連〕	
	資源探査、資源開発、資源循環、資源経済、エネルギーシステム、環境負荷、再生可能エネルギー、資源エネルギー政策、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分26：電気電子工学およびその関連分野		対応する大区分：E
小区分	内容の例	
26010	〔電力工学関連〕	
	電気エネルギー関連、省エネルギー、電力系統工学、電気機器、パワーエレクトロニクス、電気有効利用、電磁環境、無線電力伝送、など	
26020	〔通信工学関連〕	
	情報理論、非線形理論、信号処理、通信方式、変復調、アンテナ、ネットワーク、マルチメディア通信、暗号、など	
26030	〔計測工学関連〕	
	計測理論、計測機器、波動応用計測、システム化技術、信号情報処理、センシング、など	
26040	〔制御およびシステム工学関連〕	
	制御理論、システム理論、制御システム、知能システム、システム情報処理、システム制御応用、バイオシステム工学、など	
26050	〔電気電子材料工学関連〕	
	半導体、誘電体、磁性体、有機物、超伝導体、複合材料、薄膜、機能材料、厚膜、作製評価技術、など	
26060	〔電子デバイスおよび電子機器関連〕	
	電子デバイス、回路設計、光デバイス、スピンデバイス、ミリ波テラヘルツ波、波動応用デバイス、ストレージ、ディスプレイ、プロセス技術、実装技術、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分27：材料工学およびその関連分野		対応する大区分：E
小区分	内容の例	
27010	〔金属材料物性関連〕	
	電気磁気物性、準安定状態、拡散、相変態、状態図、格子欠陥、力学物性、熱光物性、計算材料科学、組織解析、など	
27020	〔無機材料および物性関連〕	
	機能性セラミックス、ガラス、エンジニアリングセラミックス、カーボン系材料、結晶構造解析、微構造、電気物性、力学物性、物理的・化学的性質、粒界物性、など	
27030	〔複合材料および界面関連〕	
	機能性複合材料、構造用複合材料、生体用複合材料、複合高分子、表面処理、接合接着、界面物性、傾斜機能、など	
27040	〔構造材料および機能材料関連〕	
	社会基盤材料、構造材料、機能材料、医療福祉材料、信頼性、センサー材料、エネルギー材料、電池材料、環境材料、など	
27050	〔材料加工および組織制御関連〕	
	成形加工、造形、溶接接合、結晶組織制御、レーザー加工、精密加工、研磨、粉末冶金、コーティング一般、腐食防食、など	
27060	〔金属生産および資源生産関連〕	
	分離精製、融解凝固、結晶成長、鋳造、希少資源代替、低環境負荷、リサイクル、積層造形、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分28：化学工学およびその関連分野		対応する大区分：F
小区分	内容の例	
28010	〔移動現象および単位操作関連〕	
	相平衡、輸送物性、流体系単位操作、吸着、膜分離、攪拌混合、粉粒体、晶析、製膜成形、超臨界、など	
28020	〔反応工学およびプロセスシステム工学関連〕	
	反応操作論、新規反応場、反応機構、反応装置設計、材料合成プロセス、マイクロリアクター、プロセス制御、プロセスシステム設計、プロセスインフォマティクス、など	
28030	〔触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連〕	
	触媒調製化学、触媒機能、エネルギー変換プロセス、エネルギー技術、資源有効利用技術、触媒材料、活性点解析、など	
28040	〔バイオ機能応用およびバイオプロセス工学関連〕	
	生体触媒工学、生物機能応用工学、食品工学、医用化学工学、バイオ生産プロセス、バイオリアクター、バイオセパレーション、バイオセンサー、バイオリファイナリー、など	

中区分29：ナノマイクロ科学およびその関連分野		対応する大区分：F
小区分	内容の例	
29010	〔ナノ構造化学関連〕	
	ナノ粒子化学、メゾスコピック化学、ナノ構造制御、自己組織化、ナノカーボン化学、分子デバイス、ナノ界面機能、ナノ空間機能、など	
29020	〔ナノ構造物理関連〕	
	ナノ物性、ナノプローブ、量子ドット、量子デバイス、電子デバイス、スピンドバイス、ナノ光デバイス、ナノトライボロジー、ナノカーボン物理、など	
29030	〔ナノ材料科学関連〕	
	ナノ材料創製、ナノ材料解析、ナノ表面・界面、ナノ機能材料、ナノ粒子、ナノカーボン材料、二次元材料、ナノ結晶材料、ナノコンポジット、ナノ加工プロセス、など	
29040	〔ナノマイクロバイオサイエンス関連〕	
	バイオデバイス、分子マニピュレーション、分子イメージング、バイオ計測、バイオ合成、1分子科学、ナノバイオインターフェース、ゲノム工学、など	
29050	〔ナノマイクロシステム関連〕	
	MEMS、NEMS、BioMEMS、ナノマイクロ加工、ナノマイクロ化学システム、ナノマイクロバイオシステム、ナノマイクロメカニクス、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分30：応用物理物性およびその関連分野		対応する大区分：F
小区分	内容の例	
30010	〔応用物性関連〕	
	磁性体、超伝導体、誘電体、微粒子、液晶、新機能材料、分子エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス、スピントロニクス、など	
30020	〔薄膜および表面界面物性関連〕	
	薄膜工学、表面界面制御、表面科学、真空、計測、分析、ナノ顕微技術、先端機器、エレクトロニクス応用、など	
30030	〔応用物理一般関連〕	
	基本物理量、標準、単位、物理量計測、物理量検出、エネルギー変換、極限計測、プラズマ工学、など	

中区分31：応用物理工学およびその関連分野		対応する大区分：F
小区分	内容の例	
31010	〔結晶工学関連〕	
	金属、半導体、セラミックス、非晶質、結晶成長、人工構造、デバイス構造、結晶評価、プラズマプロセス、など	
31020	〔光工学および光量子科学関連〕	
	光材料、光学素子、光物性、光情報処理、レーザー、光計測、光記録、光エレクトロニクス、非線形光学、量子光学、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分32：物理化学、機能物性化学、分析化学およびその関連分野		対応する大区分：G
小区分	内容の例	
32010	〔基礎物理化学関連〕 気体、液体、固体、ナノ物質、生体関連物質、構造と物性、化学反応、分光、理論・計算化学、データ科学、など	
32020	〔機能物性化学関連〕 分子性物質、無機物質、複合物質、コロイド、表面・界面、電気物性、光物性、磁気物性、エネルギー変換、触媒、など	
32030	〔分析化学関連〕 スペクトル分析、先端計測、表面・界面分析、分離分析、分析試薬、放射化学、電気化学分析、バイオ分析、分子イメージング、新分析法、など	

中区分33：有機化学、高分子化学およびその関連分野		対応する大区分：G
小区分	内容の例	
33010	〔構造有機化学および物理有機化学関連〕 有機結晶化学、分子認識、超分子、機能性有機分子、拡張 π 電子系分子、有機元素化学、反応機構解析、分子キラリティー、理論有機化学、など	
33020	〔有機合成化学関連〕 反応開発、反応機構解析、選択的合成、不斉合成、触媒開発、生体触媒、環境調和型合成、天然物合成、プロセス化学、など	
33030	〔高分子化学関連〕 高分子合成、高分子反応、高分子構造、高分子物性、高分子機能、高分子表面・界面、自己組織化高分子、非共有結合型高分子、キラル高分子、生体関連高分子、など	

中区分34：基礎無機化学およびその関連分野		対応する大区分：G
小区分	内容の例	
34010	〔無機・錯体化学関連〕 金属錯体化学、有機金属化学、生物無機化学、溶液化学、クラスター、超分子、配位高分子、機能物性、触媒反応、など	
70060	〔無機物質および無機材料化学関連〕＊中区分34, 36に現れる 結晶、アモルファス、セラミックス、半導体、デバイス関連材料、低次元化合物関連化学、多孔体関連化学、ナノ粒子関連化学、多元系化合物、ハイブリッド材料、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分35：生体分子化学およびその関連分野		対応する大区分：G
小区分	内容の例	
35010	〔生体関連化学〕 生物有機化学、生物無機化学、生体反応化学、生体機能化学、生体機能材料、バイオテクノロジー、生体関連高分子、など	
35020	〔生物分子化学関連〕 天然物化学、生物活性分子、活性発現の分子機構、生体機能分子、コンビナトリアル化学、メタボローム解析、など	
35030	〔ケミカルバイオロジー関連〕 生体内機能発現、生体内化学反応、創薬科学、化合物ライブラリー、構造活性相関、化学プローブ、分子計測、分子イメージング、プロテオミクス、など	

中区分36：材料化学およびその関連分野		対応する大区分：G
小区分	内容の例	
36010	〔有機機能材料関連〕 有機半導体材料、液晶、光学材料、デバイス関連材料、導電機能材料、ハイブリッド材料、分子機能材料、有機複合材料、エネルギー変換材料、など	
36020	〔高分子材料関連〕 高分子材料物性、高分子材料合成、高分子機能材料、環境調和高分子材料、高分子液晶材料、ゲル、生体関連高分子材料、高分子複合材料、高分子加工、など	
70060	〔無機物質および無機材料化学関連〕 * 中区分34, 36に現れる 結晶、アモルファス、セラミックス、半導体、デバイス関連材料、低次元化合物関連化学、多孔体関連化学、ナノ粒子関連化学、多元系化合物、ハイブリッド材料、など	

中区分37：エネルギー関連化学、環境化学およびその関連分野		対応する大区分：G
小区分	内容の例	
37010	〔エネルギー関連化学〕 エネルギー資源、エネルギー変換材料、エネルギーキャリア関連、光エネルギー利用、物質分離、物質変換と触媒、電池と電気化学材料、省エネルギー材料、再生可能エネルギー、未利用エネルギー、など	
37020	〔グリーンサステナブルケミストリーおよび環境化学関連〕 グリーンプロセス、グリーン触媒、リサイクル、環境計測、環境調和型物質、環境負荷低減、環境修復、省資源、地球化学、環境放射能、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分38：農芸化学およびその関連分野		対応する大区分：H
小区分	内容の例	
38010	〔植物栄養学および土壌学関連〕	
	植物代謝生理、植物の無機栄養、土壌分類、土壌物理化学、土壌肥沃度、土壌生物、など	
38020	〔応用微生物学関連〕	
	微生物遺伝育種、微生物機能、微生物代謝生理、微生物利用、微生物制御、微生物生態、物質生産、など	
38030	〔応用生物化学関連〕	
	細胞生化学、応用生化学、構造生物学、活性制御、代謝生理、細胞機能、分子機能、物質生産、など	
38040	〔生物有機化学関連〕	
	生物活性物質、シグナル伝達調節物質、天然物化学、天然物生合成、構造活性相関、有機合成化学、ケミカルバイオロジー、など	
38050	〔食品科学関連〕	
	食品化学、食品分析、食品工学、食品衛生、栄養化学、感覚嗜好機能、生体調節機能、食品微生物、機能性食品、栄養疫学、など	
38060	〔応用分子細胞生物学関連〕	
	分子細胞生物学、細胞生物工学、機能分子工学、発現制御、細胞分子間相互作用、細胞機能、物質生産、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分39：生産環境農学およびその関連分野		対応する大区分：H
小区分	内容の例	
39010	〔遺伝育種科学関連〕	
	遺伝資源、育種理論、ゲノム育種、新規形質創生、品質成分、ストレス耐性、収量性、生殖増殖、生長生理、発生生理、など	
39020	〔作物生産科学関連〕	
	土地利用型作物、作物収量、作物品質、作物形態、生育予測、作物生理、耕地管理、低コスト栽培技術、環境保全型農業、耕地生態系、など	
39030	〔園芸科学関連〕	
	成長開花結実制御、種苗生産、作型、栽培技術、施設園芸、環境制御、品種開発、品質、ポストハーベスト、社会園芸、など	
39040	〔植物保護科学関連〕	
	植物病理学、植物医科学、農業害虫、天敵、雑草、農薬、総合的有害生物管理、など	
39050	〔昆虫科学関連〕	
	蚕系昆虫利用学、昆虫遺伝、昆虫病理、昆虫生理生化学、昆虫生態、化学生態学、系統分類、寄生・共生、社会性昆虫、衛生昆虫、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分40：森林圏科学、水圏応用科学、ランドスケープ科学およびその関連分野		対応する大区分：H
小区分	内容の例	
40010	〔森林科学関連〕	
	森林生態、森林遺伝育種、造林、森林保護、森林環境、山地保全、森林利用、森林計画、森林政策、林業、など	
40020	〔木質科学関連〕	
	組織構造、材質、リグノセルロース、微量成分、菌類、木材加工、バイオマスリファイナリー、木質材料、木造建築、林産教育、など	
40030	〔水圏生産科学関連〕	
	水圏環境、漁業、水産資源管理、水圏生物、水圏生態系、水産増殖、水産工学、水産政策、水産経営経済、水産教育、など	
40040	〔水圏生命科学関連〕	
	水生生物栄養、水生生物病理、水生生物繁殖育種、水生生物生理、水生生物利用、水生生物化学、水生生物工学、水産食品科学、など	
40050	〔統合的ランドスケープ科学関連〕	
	造園、緑地計画、景観計画、公園緑地管理、環境緑化、陸海連環、土地利用、流域管理、ゾーニング、生態系多様性、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分41：社会経済農学、農業工学およびその関連分野		対応する大区分：H
小区分	内容の例	
41010	〔食料農業経済関連〕	
	食料消費経済、農業生産経済、農業政策、フードシステム、食料マーケティング、国際農業開発、農畜産物貿易、農村資源環境、など	
41020	〔農業社会構造関連〕	
	農業経営組織、農業経営管理、農業構造、農業市場、農業史、農村社会、農村生活、協同組合、農村地域開発、など	
41030	〔地域環境工学および農村計画学関連〕	
	灌漑排水、農地整備、農村計画、地域環境、資源エネルギー循環、地域防災、農業用施設のストックマネジメント、水理水文、土壌物理、材料施工、など	
41040	〔農業環境工学および農業情報工学関連〕	
	生物生産施設、施設園芸、植物工場、農業機械システム、農業情報システム、センシング技術、農産物貯蔵流通加工、生産環境調節、農業気象環境、温暖化影響・適応、など	
41050	〔環境農学関連〕	
	バイオマス、環境利用改善、環境分析、生態系サービス、資源循環システム、低炭素社会、ライフサイクルアセスメント、環境調和型農業、流域管理、など	

中区分42：獣医学、畜産学およびその関連分野		対応する大区分：H
小区分	内容の例	
42010	〔動物生産科学関連〕	
	遺伝育種、繁殖、栄養飼養、形態生理、畜産物利用、環境管理、行動、アニマルウェルフェア、草地、放牧、など	
42020	〔獣医学関連〕	
	病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学、動物看護、動物愛護、野生動物、など	
42030	〔基礎獣医学および動物生命科学関連〕	
	解剖、動物生理、獣医生化学、獣医薬理、毒性、獣医微生物、動物免疫、細胞機能、生命工学、総合遺伝、など	
42040	〔実験動物学関連〕	
	遺伝子工学、発生工学、疾患モデル、施設整備、実験動物福祉、実験動物関連技術、バイオリソース、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分43：分子レベルから細胞レベルの生物学およびその関連分野		対応する大区分：I
小区分	内容の例	
43010	〔分子生物学関連〕	
	染色体機能、クロマチン、エピジェネティクス、遺伝情報の維持、遺伝情報の継承、遺伝情報の再編、遺伝情報の発現、タンパク質の機能調節、分子遺伝、RNA機能調節、など	
43020	〔構造生物化学関連〕	
	タンパク質、核酸、脂質、糖、生体膜、分子認識、変性、立体構造解析、立体構造予測、分子動力学、など	
43030	〔機能生物化学関連〕	
	酵素、糖鎖、生体エネルギー変換、生体微量元素、生理活性物質、細胞情報伝達、膜輸送、タンパク質分解、分子認識、オルガネラ、など	
43040	〔生物物理学関連〕	
	構造生物学、生体分子の物性、生体膜、光生物、分子モーター、生体計測、バイオイメージング、システム生物学、合成生物学、理論生物学、など	
43050	〔ゲノム生物学関連〕	
	ゲノム構造、ゲノム機能、ゲノム多様性、ゲノム分子進化、ゲノム修復維持、トランスオミックス、エピゲノム、遺伝子資源、ゲノム動態、など	
43060	〔システム生命情報科学関連〕	
	ネットワーク解析、合成生物学、バイオデータベース、バイオインフォマティクス、オミックス解析、ゲノム生物学、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分44：細胞レベルから個体レベルの生物学およびその関連分野		対応する大区分：I
小区分	内容の例	
44010	〔細胞生物学関連〕	
	細胞骨格、タンパク質分解、オルガネラ、核の構造機能、細胞外マトリックス、シグナル伝達、細胞周期、細胞運動、細胞間相互作用、細胞遺伝、など	
44020	〔発生生物学関連〕	
	細胞分化、幹細胞、再生、胚葉形成、形態形成、器官形成、受精、生殖細胞、発生遺伝、進化発生、など	
44030	〔植物分子および生理科学関連〕	
	光合成、成長生理、植物発生、オルガネラ、細胞壁、環境応答、植物微生物相互作用、代謝、植物分子機能、など	
44040	〔形態および構造関連〕	
	生物形態、比較形態、形態シミュレーション、超微形態、形態画像解析、組織構築、顕微鏡技術、イメージング、など	
44050	〔動物生理化学、生理学および行動学関連〕	
	代謝生理、神経生理、神経行動、行動生理、動物生理化学、時間生物学、比較生理学、比較内分泌、行動遺伝、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分45：個体レベルから集団レベルの生物学と人類学およびその関連分野		対応する大区分：I
小区分	内容の例	
45010	〔遺伝学関連〕	
	分子遺伝、細胞遺伝、発生遺伝、行動遺伝、集団遺伝、量的形質、集団ゲノミクス、生態遺伝、遺伝的多様性、エピゲノム多様性、など	
45020	〔進化生物学関連〕	
	分子進化、進化遺伝、表現型進化、進化発生、環境適応進化、行動進化、実験進化、共進化、種分化、進化理論、など	
45030	〔多様性生物学および分類学関連〕	
	分類形質、分類群、分類体系、分子系統、系統進化、種分化、自然史、生物地理、希少種保全、多様性全般、など	
45040	〔生態学および環境学関連〕	
	化学生態、分子生態、生理生態、進化生態、行動生態、個体群生態、群集生態、保全生態、生物間相互作用、生態系生態学、など	
45050	〔自然人類学関連〕	
	形態全般、骨考古全般、生体機構、ゲノム、進化遺伝、行動、生態、比較認知、霊長類、成長と老化、など	
45060	〔応用人類学関連〕	
	生理人類学、人間工学、法医人類学、医療人類学、生理的多型性、環境適応能全般、生体機能全般、生体計測全般、ライフスタイル、など	
中区分46：神経系の科学およびその関連分野		対応する大区分：I
小区分	内容の例	
46010	〔分子・細胞レベルの神経科学関連〕	
	神経細胞、非神経細胞、シナプス、シグナル伝達、ゲノム・エピゲノム、転写・翻訳、代謝、オルガネラ、発生・進化、局所回路、など	
46020	〔システム・個体レベルの神経科学関連〕	
	ネットワーク・領野連関、感覚機能、運動機能、自律・内分泌機能、睡眠・概日リズム、本能行動、高次行動、脳循環、臓器連関、神経免疫、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分47：薬学およびその関連分野		対応する大区分：J
小区分	内容の例	
47010	〔薬系化学および創薬科学関連〕	
	無機化学、有機化学、医薬品化学、医薬分子設計、医薬品探索、生体関連物質、ケミカルバイオロジー、など	
47020	〔薬系分析および物理化学関連〕	
	環境分析、生体分析、物理化学、生物物理、構造解析、放射化学、イメージング、製剤設計、計算科学、情報科学、など	
47030	〔薬系衛生および生物化学関連〕	
	環境衛生、健康栄養、疾病予防、毒性学、薬物代謝、生体防御、分子生物学、細胞生物学、生化学、など	
47040	〔薬理学関連〕	
	薬理学、ゲノム薬理、応用薬理、シグナル伝達、薬物相互作用、薬物応答、薬物治療、安全性学、など	
47050	〔環境および天然医薬資源学関連〕	
	環境資源、天然物化学、天然活性物質、薬用資源、薬用食品、微生物薬品学、など	
47060	〔医療薬学関連〕	
	薬物動態学、医療情報、社会薬学、医療薬学、医療薬剤学、レギュラトリーサイエンス、薬剤師教育、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分48：生体の構造と機能およびその関連分野		対応する大区分：J
小区分	内容の例	
48010	〔解剖学関連〕	
	肉眼的研究、組織・細胞構造、可視化・計測技術、発生・形態形成、など	
48020	〔生理学関連〕	
	一般生理、病態生理、比較生理、環境生理、など	
48030	〔薬理学関連〕	
	ゲノム薬理、分子細胞薬理、病態薬理、行動薬理、創薬薬理学、臨床薬理、など	
48040	〔基礎医化学および基礎遺伝学関連〕	
	生体分子構造・機能、人類遺伝学、遺伝子発現と機能、遺伝的多様性、分子輸送、分子ネットワーク、オミックス、エネルギー・代謝、老化、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分49：病理病態学、感染・免疫学およびその関連分野		対応する大区分：J
小区分	内容の例	
49010	〔病態医化学および疾患遺伝学関連〕	
	分子病態、シグナル伝達異常、代謝異常、分子・ゲノム診断、ゲノムワイド関連解析、遺伝性疾患、多因子疾患、エピゲノム異常、疾患モデル、など	
49020	〔人体病理学関連〕	
	分子病理、細胞組織病理、診断病理、など	
49030	〔実験病理学関連〕	
	疾患モデル、病態制御、組織再生、など	
49040	〔寄生虫学関連〕	
	寄生虫、媒介生物、寄生虫病原性、寄生虫疫学、寄生虫感染制御、など	
49050	〔細菌学関連〕	
	細菌、真菌、薬剤耐性、細菌病原性、細菌疫学、細菌感染制御、など	
49060	〔ウイルス学関連〕	
	ウイルス、プリオン、ウイルス病原性、ウイルス疫学、ウイルス感染制御、など	
49070	〔免疫学関連〕	
	免疫システム、自然免疫、獲得免疫、免疫活性及び制御機構、免疫細胞細分化、粘膜免疫、感染免疫、など	

中区分50：腫瘍学およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
50010	〔腫瘍生物学関連〕	
	がん遺伝子とがん抑制遺伝子、発がん、浸潤と転移、がん微小環境、がんシグナル伝達、がん代謝、がん免疫、がんの不均一性、など	
50020	〔腫瘍診断および治療学関連〕	
	ゲノム解析、診断マーカー、分子イメージング、化学療法、核酸治療、遺伝子治療、免疫療法、標的治療、物理療法、放射線療法、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分51：脳の活動と病態およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
51010	〔脳科学一般関連〕	
	計測・操作技術、ブレインマシンインターフェース、計算論、認知・学習、社会行動、言語・コミュニケーション、情動、神経心理、意思決定、意識、など	
51020	〔病態脳科学関連〕	
	病態機序、構造異常、機能異常、変性、老化、再生、炎症・免疫・感染、臓器関連、発生・発達異常、精神・神経疾患関連因子、など	

中区分52：内科学一般およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
52010	〔内科学一般関連〕	
	心身医学、臨床検査医学、総合診療、老年医学、心療内科、東洋医学、緩和医療、など	
52020	〔神経内科学関連〕	
	神経内科、神経機能画像、神経治療学、筋疾患、末梢神経疾患、など	
52030	〔精神神経科学関連〕	
	臨床精神医学、基礎精神医学、司法精神医学、など	
52040	〔放射線科学関連〕	
	画像診断、放射線治療、放射線基礎医学、放射線技術、医学物理、など	
52050	〔胎児医学および小児成育学関連〕	
	胎児医学、新生児医学、小児科学、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分53：器官システム内科学およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
53010	〔消化器内科学関連〕	
	上部消化管、下部消化管、肝臓、胆道、膵臓、など	
53020	〔循環器内科学関連〕	
	虚血性心疾患、心臓弁膜症、不整脈、心筋症、心不全、末梢動脈疾患、動脈硬化、高血圧、など	
53030	〔呼吸器内科学関連〕	
	呼吸器内科学、喘息、びまん性肺疾患、COPD、肺がん、肺高血圧、など	
53040	〔腎臓内科学関連〕	
	急性腎障害、慢性腎臓病、糖尿病性腎症、高血圧、水電解質代謝、人工透析、など	
53050	〔皮膚科学関連〕	
	皮膚科学、皮膚免疫疾患、皮膚感染、皮膚腫瘍、など	

中区分54：生体情報内科学およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
54010	〔血液および腫瘍内科学関連〕	
	造血器腫瘍、腫瘍内科学、貧血、血栓止血、化学療法、造血幹細胞移植術、など	
54020	〔膠原病およびアレルギー内科学関連〕	
	膠原病、アレルギー、臨床免疫、炎症、など	
54030	〔感染症内科学関連〕	
	感染症診断、感染症治療、生体防御、国際感染症、など	
54040	〔代謝および内分泌学関連〕	
	エネルギー代謝、糖代謝、脂質代謝、プリン代謝、骨代謝、電解質代謝、内分泌学、神経内分泌、生殖内分泌、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分55：恒常性維持器官の外科学およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
55010	〔外科学一般および小児外科学関連〕	
	外科総論、乳腺外科、内分泌外科、小児外科、移植、人工臓器、再生、手術支援、など	
55020	〔消化器外科学関連〕	
	上部消化管外科、下部消化管外科、肝臓外科、胆道外科、膵臓外科、など	
55030	〔心臓血管外科学関連〕	
	冠動脈外科、弁膜疾患外科、心筋疾患外科、大血管外科、脈管外科、先天性心疾患、など	
55040	〔呼吸器外科学関連〕	
	肺外科、縦隔外科、胸壁外科、気道外科、など	
55050	〔麻酔科学関連〕	
	麻酔、周術期管理、疼痛管理、蘇生、緩和医療、など	
55060	〔救急医学関連〕	
	集中治療、救急救命、外傷外科、災害医学、災害医療、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分56：生体機能および感覚に関する外科学およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
56010	〔脳神経外科学関連〕	
	脳神経外科学、脊髄脊椎疾患、など	
56020	〔整形外科科学関連〕	
	整形外科科学、リハビリテーション学、スポーツ医学、など	
56030	〔泌尿器科学関連〕	
	泌尿器科学、男性生殖器、など	
56040	〔産婦人科学関連〕	
	周産期、生殖内分泌、婦人科腫瘍、女性ヘルスケア、など	
56050	〔耳鼻咽喉科学関連〕	
	耳鼻咽喉科学、頭頸部外科学、など	
56060	〔眼科学関連〕	
	眼科学、眼光学、など	
56070	〔形成外科学関連〕	
	形成外科学、再建外科、美容外科、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分57：口腔科学およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
57010	〔常態系口腔科学関連〕	
	口腔解剖、口腔組織発生、口腔生理学研究、口腔生化学研究、歯科薬理、など	
57020	〔病態系口腔科学関連〕	
	口腔感染症、口腔腫瘍、口腔病理、炎症、免疫、病態検査、など	
57030	〔保存治療系歯学関連〕	
	う蝕、歯周疾患、保存修復、歯内治療、歯周治療、など	
57040	〔口腔再生医学および歯科医用工学関連〕	
	口腔再生医療、歯科材料、口腔インプラント、歯科用器械、顎顔面補綴、など	
57050	〔補綴系歯学関連〕	
	歯科補綴、咀嚼嚥下機能回復、老年歯学研究、など	
57060	〔外科系歯学関連〕	
	口腔外科学研究、顎顔面再建外科学研究、歯科麻酔、歯科心身医療、歯科放射線、など	
57070	〔成長および発育系歯学関連〕	
	歯科矯正、小児歯科学研究、など	
57080	〔社会系歯学関連〕	
	口腔衛生、予防歯学研究、口腔保健、歯科医療管理、歯学教育、法歯学研究、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分58：社会医学、看護学およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
58010	〔医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連〕	
	医療管理、医療社会学、医療倫理、医歯薬学教育、医学史、医療政策、医療経済学、災害医学、レギュラトリーサイエンス、臨床試験管理、など	
58020	〔衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含む〕	
	環境衛生、環境毒性、職業性曝露、曝露評価、バイオマーカー、分子疫学・ゲノム疫学、マイクロバイオーーム、環境化学物質、マイクロプラスチック、など	
58030	〔衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含まない〕	
	疫学、健康格差、行動変容、プライマリ・ケア、地域医療、産業保健、健康危機管理、リスクコミュニケーション、実装研究、アクションリサーチ、など	
58040	〔法医学関連〕	
	死因究明、法医病理、薬毒物分析、法中毒、法医画像診断、自殺、虐待、突然死、など	
58050	〔基礎看護学関連〕	
	看護教育学、看護管理学、看護理工学、感染看護学、看護技術、看護倫理、国際看護、など	
58060	〔臨床看護学関連〕	
	重篤救急看護学、周術期看護学、慢性病看護学、がん看護学、精神看護学、緩和ケア、など	
58070	〔生涯発達看護学関連〕	
	母性看護学、助産学、家族看護学、小児看護学、学校看護学、遺伝看護、ウィメンズヘルスケア、など	
58080	〔高齢者看護学および地域看護学関連〕	
	高齢者看護学、エンドオブライフケア、高齢者施設ケア、認知症ケア、地域看護学、公衆衛生看護学、災害看護学、産業看護学、在宅看護学、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分59：リハビリテーション科学、スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野		対応する大区分：K
小区分	内容の例	
59010	〔リハビリテーション科学および医療福祉関連〕	
	リハビリテーション医学、リハビリテーション看護学、リハビリテーション医療、理学療法学、作業療法学、福祉工学、言語聴覚療法学、生活支援技術、介護支援技術、福祉用具、など	
59020	〔スポーツ科学関連〕	
	スポーツ生理学、スポーツ生化学、スポーツ医学、スポーツ社会学、スポーツ経営学、スポーツ心理学、スポーツ教育学、トレーニング科学、スポーツバイオメカニクス、アダプテッドスポーツ科学、など	
59030	〔体育および身体教育学関連〕	
	発育発達、身体教育、学校体育、教育生理学、身体システム学、武道論、野外教育、など	
59040	〔健康科学および栄養学関連〕	
	ヘルスプロモーション、健康教育、生活習慣病、老化、ストレスマネジメント、メンタルヘルス、栄養生理学・生化学、栄養教育、臨床栄養、機能性食品、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分60：情報科学、情報工学およびその関連分野		対応する大区分：L
小区分	内容の例	
60010	〔情報学基礎論関連〕	
	離散構造、数理論理学、計算理論、プログラム理論、計算量理論、アルゴリズム理論、情報理論、符号理論、暗号理論、学習理論、など	
60020	〔数理情報学関連〕	
	最適化理論、数理システム理論、システム制御理論、システム分析、システム方法論、システムモデリング、システムシミュレーション、組合せ最適化、待ち行列論、数理ファイナンス、など	
60030	〔統計科学関連〕	
	統計学、データサイエンス、モデル化、統計的推測、多変量解析、時系列解析、統計的品質管理、応用統計学、など	
60040	〔計算機システム関連〕	
	コンピュータアーキテクチャ、大規模集積回路、システム設計検証、高性能計算システム、低消費電力システム、ディペンダブルシステム、組込みシステム、リコンフィギャラブルシステム、新計算原理システム、アクセラレーション技術、など	
60050	〔ソフトウェア関連〕	
	ソフトウェア工学、アルゴリズム、プログラミング言語、システムソフトウェア、高信頼性、セキュリティ、仮想化、並列分散処理、クラウドコンピューティング、エッジコンピューティング、など	
60060	〔情報ネットワーク関連〕	
	ネットワークアーキテクチャ、ネットワークプロトコル、インターネット、モバイルネットワーク、ネットワークコンピューティング、センサーネットワーク、ネットワークセキュリティー、トラフィックエンジニアリング、ネットワーク管理、サービス構築基盤技術、など	
60070	〔情報セキュリティ関連〕	
	暗号、耐タンパー技術、認証・認可、バイオメトリクス、サイバー攻撃対策、プライバシー保護、デジタルフォレンジクス、セキュリティ評価認証、ハードウェアセキュリティ、耐量子セキュリティ、など	
60080	〔データベースおよびビッグデータ関連〕	
	データベース理論、データベースシステム、情報検索、コンテンツ管理、ビッグデータ分析、データマイニング、地理情報システム、データプライバシー、データサイエンス、大規模ビッグデータ構築、など	
60090	〔高性能計算関連〕	
	並列分散処理、大規模インターコネクト技術、大規模ストレージ技術、高性能計算アルゴリズム、高性能計算アプリケーション、大規模機械学習、可視化、新計算原理コンピューティング、システム運用技術、クラウドコンピューティング、など	
60100	〔計算科学関連〕	
	シミュレーションとその応用、数理モデル、空間（時間を含む）離散化手法、時間積分法、数値解法、逆問題、最適化、可視化技術、機械学習、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分61：人間情報学およびその関連分野		対応する大区分：L
小区分	内容の例	
61010	〔知覚情報処理関連〕	
	パターン認識、画像処理、コンピュータビジョン、コンピュータグラフィックス、音響処理、音声処理、信号処理、メディアデータベース、知覚情報センシング、センサ融合、など	
61020	〔ヒューマンインタフェースおよびインタラクション関連〕	
	ヒューマンコンピュータインタラクション、マルチモーダルインタラクション、バーチャルリアリティ、拡張現実、生体情報インタフェース、協同作業環境、臨場感コミュニケーション、ウェアラブル機器、ユーザビリティ、人間工学、など	
61030	〔知能情報学関連〕	
	探索、推論、機械学習、基盤モデル、知識獲得、知的システム、知能情報処理、自然言語処理、オントロジー、エージェントシステム、など	
61040	〔ソフトコンピューティング関連〕	
	ニューラルネットワーク、進化計算、ファジィ理論、カオス、複雑系、確率的情報処理、など	
61050	〔知能ロボティクス関連〕	
	知能ロボット、行動環境認識、プランニング、感覚行動システム、自律システム、デジタルヒューマン、実世界情報処理、物理エージェント、知能化空間、など	
61060	〔感性情報学関連〕	
	感性デザイン学、感性認知科学、感性心理学、感性ロボティクス、感性計測評価、感性インタフェース、感性生理学、感性材料科学、感性教育学、感性脳科学、など	
80010	〔デザイン学関連〕＊中区分1, 22, 61に現れる	
	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など	
80030	〔認知科学関連〕＊中区分10, 61に現れる	
	認知モデル、感性、ヒューマンファクターズ、認知神経科学、脳機能イメージング、計算論的神経科学、比較認知、認知言語学、認知工学、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分62：応用情報学およびその関連分野		対応する大区分：L
小区分	内容の例	
62010	〔生命、健康および医療情報学関連〕	
	バイオインフォマティクス、生命情報、生体情報、ニューロインフォマティクス、脳型情報処理、生命分子計算、DNAコンピュータ、医療情報、健康情報、医用画像、など	
62020	〔ウェブ情報学およびサービス情報学関連〕	
	ウェブシステム、セマンティックウェブ、ナレッジグラフ、ウェブマイニング、社会ネットワーク分析、サービス工学、教育サービス、医療・福祉サービス、社会サービス、情報文化、など	
62030	〔学習支援システム関連〕	
	メディアリテラシー、学習メディア、学習コンテンツ、学習管理、遠隔学習、eラーニング、適応学習、協調学習、ラーニングアナリティクス、など	
62040	〔エンタテインメントおよびゲーム情報学関連〕	
	音楽情報処理、3Dコンテンツ、アニメーション、ゲームプログラミング、ネットワークエンタテインメント、メディアアート、デジタルミュージアム、体験デザイン、など	
80020	〔人文社会情報学および図書館情報学関連〕＊中区分2, 62に現れる	
	デジタルヒューマニティーズ、社会情報学、デジタルアーカイブ、情報倫理、図書館学、情報サービス、情報組織化、情報検索、計量情報学、情報資源、など	
中区分63：環境解析評価およびその関連分野		対応する大区分：M
小区分	内容の例	
63010	〔環境動態解析関連〕	
	地球温暖化、環境変動、水・物質循環、海洋、陸域、極域、環境計測、環境モデル、環境情報、リモートセンシング、など	
63020	〔放射線影響関連〕	
	放射線、DNA損傷・修復、ゲノム変異、発がん、遺伝子損傷、線量評価、リスク評価、被ばく、原発事故、など	
63030	〔化学物質影響関連〕	
	環境汚染物質、内分泌かく乱物質、マイクロプラスチック、医薬品・生活関連物質、トキシコロジー、エコトキシコロジー、野生生物、生物影響評価、毒性発現機序、リスク評価、など	
63040	〔環境影響評価関連〕	
	大気圏、水圏、陸圏、健康影響評価、社会経済影響評価、生体影響、環境アセスメント、評価手法、モニタリング、シミュレーション、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分64：環境保全対策およびその関連分野		対応する大区分：M
小区分	内容の例	
64010	〔環境負荷およびリスク評価管理関連〕	
	環境分析技術、環境負荷解析、調査モニタリング、汚染物質動態評価、放射性物質動態評価、モデリング、暴露評価、毒性評価、リスク評価管理、化学物質管理、など	
64020	〔環境負荷低減技術および保全修復技術関連〕	
	汚染物質除去技術、廃棄物処理技術、排出発生抑制、適正処理処分、環境負荷低減、汚染修復技術、騒音振動対策、地盤沈下等対策、生物機能利用、放射能除染、など	
64030	〔環境材料およびリサイクル技術関連〕	
	循環再生材料、有価物回収、分離精製高純度化、環境配慮設計、リサイクル化学、グリーンプロダクション、ゼロエミッション、資源循環、再生可能エネルギー、バイオマス利活用、など	
64040	〔自然共生システム関連〕	
	生物多様性、保全生物、自然資本、気候変動影響、生態系管理、生態系保全、生態系サービス、自然観光資源、外来種影響、絶滅危惧種、など	
64050	〔循環型社会システム関連〕	
	物質循環システム、物質エネルギー収支解析、低炭素社会、未利用エネルギー、水システム、産業共生、ライフサイクル評価、統合的環境管理、3R社会システム、など	
64060	〔環境政策および環境配慮型社会関連〕	
	環境理念、環境法、環境経済、環境情報、環境教育、環境活動、環境マネジメント、社会公共システム、合意形成、持続可能発展、など	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」を示しています。

中区分90：人間医工学およびその関連分野		対応する大区分：F, K
小区分	内容の例	
90010	〔生体機械工学関連〕	
	医用ロボット、人工臓器、バイオメカニクス、生体モデリング、生体制御、再生医工学、健康福祉工学、生体機能代行、福祉介護用ロボット、など	
90020	〔生体材料工学関連〕	
	生体機能材料、生体適合材料、再生医療材料、刺激応答材料、遺伝子工学材料、ナノバイオ材料、薬物送達材料、生体物性、生体診断デバイス、生体治療デバイス、など	
90030	〔生体電気・情報工学関連〕	
	検査・診断・治療システム、医用画像、医療情報、遠隔医療システム、医用シミュレーション、介護情報システム、生体計測、など	

中区分91：量子情報およびその関連分野		対応する大区分：B, C, E, F, L
小区分	内容の例	
91010	〔量子情報ハードウェア関連〕	
	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系、など	
91020	〔量子情報システム関連〕	
	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム、など	
91030	〔量子情報基礎理論・応用関連〕	
	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用、など	

審査区分表（大区分種目）

『複数の中区分、大区分に現れる小区分』

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
70010	〔日本語教育関連〕	2, 9	A
	学習者研究、言語習得、教材開発、カリキュラム評価、目的別日本語教育、バイリンガル教育、教師研究、日本語教育のための日本語研究、日本語教育史、異文化理解、など		
70020	〔外国語教育関連〕	2, 9	A
	指導法および学習法、ICTやAIを活用した学習、教材開発、言語テスト、第二言語習得論、早期英語教育、外国語教育政策史、カリキュラム評価、外国語教師養成、異文化理解、など		
70030	〔地域研究関連〕	4, 6	A
	地域研究一般、地域間比較、援助、社会開発、自然資源利用、環境、トランスナショナルリズム、グローバリゼーション、難民、紛争、など		
70040	〔観光学関連〕	4, 7, 8	A
	観光研究（ツーリズム）一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光まちづくり、持続可能な観光、観光倫理、など		
70050	〔ジェンダー関連〕	4, 6, 8	A
	ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など		
70060	〔無機物質および無機材料化学関連〕	34, 36	G
	結晶、アモルファス、セラミックス、半導体、デバイス関連材料、低次元化合物関連化学、多孔体関連化学、ナノ粒子関連化学、多元系化合物、ハイブリッド材料、など		
80010	〔デザイン学関連〕	1, 22, 61	A, D, L
	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など		
80020	〔人文社会情報学および図書館情報学関連〕	2, 62	A, L
	デジタルヒューマニティーズ、社会情報学、デジタルアーカイブ、情報倫理、図書館学、情報サービス、情報組織化、情報検索、計量情報学、情報資源、など		
80030	〔認知科学関連〕	10, 61	A, L
	認知モデル、感性、ヒューマンファクターズ、認知神経科学、脳機能イメージング、計算論的神経科学、比較認知、認知言語学、認知工学、など		
80040	〔量子ビーム科学および加速器科学関連〕	13, 14, 16	B, C
	量子ビーム生成、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など		
90010	〔生体機械工学関連〕	90	F, K
	医用ロボット、人工臓器、バイオメカニクス、生体モデリング、生体制御、再生医工学、健康福祉工学、生体機能代行、福祉介護用ロボット、など		
90020	〔生体材料工学関連〕	90	F, K
	生体機能材料、生体適合材料、再生医療材料、刺激応答材料、遺伝子工学材料、ナノバイオ材料、薬物送達材料、生体物性、生体診断デバイス、生体治療デバイス、など		
90030	〔生体電気・情報工学関連〕	90	F, K
	検査・診断・治療システム、医用画像、医療情報、遠隔医療システム、医用シミュレーション、介護情報システム、生体計測、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
91010	〔量子情報ハードウェア関連〕	91	B, C, E, F, L
	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系、など		
91020	〔量子情報システム関連〕	91	B, C, E, F, L
	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム、など		
91030	〔量子情報基礎理論・応用関連〕	91	B, C, E, F, L
	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
01010	〔哲学および倫理学関連〕	1	A
	哲学一般、倫理学一般、西洋哲学、西洋倫理学、日本哲学、日本倫理学、応用倫理学、など		
01020	〔中国哲学、印度哲学および仏教学関連〕	1	A
	中国哲学思想、インド哲学思想、仏教思想、書誌学、文献学、など		
01030	〔宗教学関連〕	1	A
	宗教史、宗教哲学、神学、宗教社会学、宗教心理学、宗教人類学、宗教民俗学、神話学、書誌学、文献学、など		
01040	〔思想史関連〕	1	A
	思想史一般、西洋思想史、東洋思想史、日本思想史、イスラーム思想史、社会思想史、経済思想史、など		
01050	〔美学および芸術論関連〕	1	A
	芸術哲学、感性論、音楽論、演劇論、各種芸術論、など		
01060	〔美術史関連〕	1	A
	日本美術、東洋美術、西洋美術、現代美術、工芸、デザイン、建築、服飾、写真、など		
01070	〔芸術実践論関連〕	1	A
	各種芸術表現法、アートマネジメント、芸術政策、芸術産業、など		
01080	〔科学社会学、科学哲学および科学技術史関連〕	1	A
	科学社会学、科学史、技術史、医学史、産業考古学、科学哲学、科学基礎論、科学技術社会論、など		
02010	〔日本文学関連〕	2	A
	日本文学一般、古代文学、中世文学、漢文学、書誌学、文献学、近世文学、近代文学、現代文学、関連文学理論、など		
02020	〔英語圏文学およびヨーロッパ文学関連〕	2	A
	英語圏文学、仏語圏文学、独語圏文学、ロシア東欧語圏文学、その他のヨーロッパ語系文学、関連文学理論、書誌学、文献学、西洋古典学、など		
02030	〔文学一般関連〕	2	A
	中国文学、諸地域諸言語の文学、文学理論、比較文学、書誌学、文献学、文学教育、など		
02040	〔言語学関連〕	2	A
	音声音韻論、意味語用論、形態統語論、社会言語学、対照言語学、心理言語学、神経言語学、通時的研究、コーパス言語学、危機言語、など		
02050	〔日本語学および英語学関連〕	2	A
	音声音韻、語彙と意味、文法、文体、談話、語用論、社会言語学、コーパス研究、言語史、学説史、など		
03010	〔史学一般関連〕	3	A
	歴史理論、歴史学方法論、多様な史料論と史料研究、世界史教育、パブリックヒストリー、比較史、グローバルヒストリー、環境史、ジェンダー史、感情史、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
03020	〔日本史関連〕	3	A
	古代史、中世史、近世史、近現代史、地方史、対外関係史、文化宗教史、環境史、史料研究、日本史教育、など		
03030	〔アジア史およびアフリカ史関連〕	3	A
	中国史、東アジア史、中央ユーラシア史、東南アジア史、オセアニア史、南アジア史、西アジア史、アフリカ史、交流史、史料研究、など		
03040	〔ヨーロッパ史およびアメリカ史関連〕	3	A
	ヨーロッパ古代史、ヨーロッパ中世史、ヨーロッパ近世史、西ヨーロッパ近現代史、東ヨーロッパ近現代史、南北アメリカ史、交流史、比較史、史料研究、など		
03050	〔考古学関連〕	3	A
	考古学一般、先史学、歴史考古学、日本考古学、古代文明学、物質文化学、実験考古学、情報考古学、埋蔵文化財研究、生態考古学、など		
03060	〔文化財科学関連〕	3	A
	年代測定、材質分析、製作技法、保存科学、遺跡探査、動植物遺体、人骨、文化遺産、文化財政策、文化財修復、など		
03070	〔博物館学関連〕	3	A
	博物館展示、博物館経営、博物館資料、博物館資料保存、博物館教育普及、博物館情報メディア、博物館行財政、博物館史、など		
04010	〔地理学関連〕	4	A
	地理学一般、土地利用、環境システム、応用地理学、地形学、気候学、水文学、地図学、地理情報システム、地理教育、など		
04020	〔人文地理学関連〕	4	A
	人文地理学一般、経済地理学、社会地理学、政治地理学、文化地理学、都市地理学、農村地理学、歴史地理学、地誌学、など		
04030	〔文化人類学および民俗学関連〕	4	A
	文化人類学一般、民俗学一般、物質文化、生態、社会関係、宗教、芸術芸能、医療、マイノリティー、ヴァナキュラー、など		
05010	〔基礎法学および刑事法学関連〕	5	A
	法哲学・法理学、法制史、法社会学、比較法、法と経済、司法制度論、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、少年法、など		
05020	〔公法学および国際公法学関連〕	5	A
	憲法、行政法、租税法、財政法、国際公法、国際人権法、国際経済法、EU法、など		
05030	〔民事法学および国際私法学関連〕	5	A
	民法、商法、民事訴訟法、倒産法、保険法、紛争処理法制、国際私法、など		
05040	〔社会法学および新領域法学関連〕	5	A
	労働法、経済法、社会保障法、教育法、知的財産法、環境法、医事法、情報法、消費者法、法とジェンダー、など		
06010	〔政治学関連〕	6	A
	政治理論、政治思想史、政治史、政治過程論、政治参加、政治経済学、行政学、地方自治、比較政治、公共政策、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
06020	〔国際関係論関連〕	6	A
	国際関係理論、国際関係史、対外政策論、安全保障論、国際政治経済論、グローバルガバナンス論、国際協力論、平和研究、など		
07010	〔理論経済学および経済学史関連〕	7	A
	ミクロ経済学、マクロ経済学、ゲーム理論、経済理論、行動経済学、実験経済学、社会経済学、進化経済学、経済学史、経済哲学、など		
07020	〔経済政策関連〕	7	A
	経済政策一般、産業組織論、国際経済学、開発経済学、環境資源経済学、日本経済論、地域経済、都市経済学、交通経済学、空間経済学、など		
07030	〔公共経済および労働経済関連〕	7	A
	財政学、公共経済学、医療経済学、労働経済学、社会保障論、教育経済学、法と経済学、政治経済学、公共選択論、人口学、など		
07040	〔金融およびファイナンス関連〕	7	A
	金融論、ファイナンス、国際金融論、企業金融、金融工学、保険論、など		
07050	〔経済史関連〕	7	A
	経済史、経営史、産業史、財政史、など		
07060	〔経営学関連〕	7	A
	経営組織論、経営戦略論、組織行動論、企業論、企業ガバナンス論、人的資源管理論、技術・イノベーション経営論、国際経営論、経営学一般、など		
07070	〔商学関連〕	7	A
	マーケティング論、消費者行動論、流通論、ロジスティクス、保険論、商学一般、など		
07080	〔会計学関連〕	7	A
	財務会計論、管理会計論、監査論、公会計、会計学一般、など		
07090	〔経済統計および経営情報関連〕	7	A
	統計制度、統計調査、統計学、計量経済学、計量ファイナンス、経営情報論、マーケティング・サイエンス、データサイエンス、機械学習、ビッグデータ、など		
08010	〔社会学関連〕	8	A
	社会学一般、地域社会、家族、労働、階層、文化、メディア、エスニシティ、社会運動、社会調査法、など		
08020	〔社会福祉学関連〕	8	A
	ソーシャルワーク、社会福祉政策学、社会事業史、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、地域福祉、貧困、ボランティア、社会福祉学一般、など		
08030	〔家政学および生活科学関連〕	8	A
	衣生活、食生活、住生活、生活経営、家族関係、ライフスタイル、生活文化、家政教育、生活科学一般、家政学一般、など		
09010	〔教育学関連〕	9	A
	教育史、教育哲学、教育方法学、学校教育、社会教育、国際教育、比較教育、教育制度、教育経営、教育行財政、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
09020	〔教育社会学関連〕	9	A
	教育社会学、社会化、教育コミュニティ、進路キャリア形成、階層格差、ジェンダー、教育政策、国際開発、など		
09030	〔子ども学および保育学関連〕	9	A
	子ども学、保育学、子どもの権利、発達、保育の内容方法、子育て施設、保育者、保育子育て支援制度、こども文化、歴史と思想、など		
09040	〔教科教育学および初等中等教育学関連〕	9	A
	各教科の教育、各教科の授業、学習指導、特別活動、総合的な学習、道徳教育、養護教育、教師教育、など		
09050	〔高等教育学関連〕	9	A
	政策、入学者選抜、カリキュラム、学習進路支援、教職員、学術研究、地域連携貢献、国際化、大学経営、非大学型高等教育、など		
09060	〔特別支援教育関連〕	9	A
	理念と歴史、インクルージョンと共生社会、指導と支援、発達障害、情緒障害、知的障害、言語障害、身体障害、キャリア教育、など		
09070	〔教育工学関連〕	9	A
	カリキュラム開発、教授学習支援システム、メディアの活用、ICTの活用、教師教育、情報リテラシー、など		
09080	〔科学教育関連〕	9	A
	科学教育、科学コミュニケーション、科学リテラシー、科学と社会、STEM教育、など		
10010	〔社会心理学関連〕	10	A
	自己、集団、態度と行動、感情、対人関係、社会問題、文化、産業、組織、コミュニケーション、など		
10020	〔教育心理学関連〕	10	A
	発達、家庭、学校、臨床、パーソナリティ、学習、測定評価、など		
10030	〔臨床心理学関連〕	10	A
	心理的障害、アセスメント、心理学的介入、養成訓練、健康、犯罪非行、コミュニティ、ストレス、など		
10040	〔実験心理学関連〕	10	A
	感覚、知覚、注意、記憶、言語、情動、学習、認知、生理、など		
11010	〔代数学関連〕	11	B
	群論、環論、表現論、代数的組合せ論、数論、数論幾何学、代数幾何、代数解析、代数学一般、など		
11020	〔幾何学関連〕	11	B
	微分幾何学、リーマン幾何学、シンプレクティック幾何学、複素幾何学、位相幾何学、微分位相幾何学、低次元トポロジー、幾何学一般、など		
12010	〔基礎解析学関連〕	12	B
	函数解析学、複素解析、確率論、調和解析、作用素論、スペクトル解析、作用素環論、代数解析、表現論、基礎解析学一般、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
12020	〔数理解析学関連〕	12	B
	函数方程式論、実解析、力学系、変分法、非線形解析、応用解析一般、など		
12030	〔数学基礎、応用数学および統計数学関連〕	12	B
	数学基礎論、数学史、情報理論、離散数学、計算機数学、数理モデルと数値解析、最適制御、ゲーム理論、統計数学、応用数学一般、など		
13010	〔数理物理、物性基礎論および量子系関連〕	13	B
	統計物理、物性基礎論、非平衡非線形物理、流体物理、数理物理、計算物理、情報物理、量子情報物理、量子力学基礎論、など		
13020	〔電子物性・光物理および原子分子物理関連〕	13	B
	半導体、誘電体、光物性、トポロジカル物性、量子エレクトロニクス、メゾスコピック系、原子分子、光物理、結晶格子、表面界面、など		
13030	〔磁性、超伝導および強相関係関連〕	13	B
	磁性、超伝導、強相関電子系、分子性固体、量子流体、トポロジカル秩序、など		
13040	〔生物物理、化学物理およびソフトマターの物理関連〕	13	B
	生命現象の物理、生体物質の物理、反応ダイナミクス、分子量子力学、分子計測手法、液体とガラス、ソフトマター、レオロジー、アクティブマター、など		
14010	〔プラズマ科学関連〕	14	B
	プラズマ基礎、磁化プラズマ、レーザープラズマ、非中性プラズマ、強結合プラズマ、プラズマ診断、宇宙天体プラズマ、高エネルギー密度プラズマ、など		
14020	〔核融合学関連〕	14	B
	プラズマ閉じ込め、プラズマ制御、プラズマ加熱、プラズマ計測、周辺プラズマ、プラズマ壁相互作用、慣性核融合、など		
14030	〔プラズマ応用科学関連〕	14	B
	プラズマプロセス、プラズマ材料科学、低温プラズマ、大気圧プラズマ、プラズマ応用科学、など		
15010	〔宇宙惑星科学関連〕	15	B
	太陽地球系科学、超高層物理学、惑星科学、系外惑星科学、地球外物質科学、アストロバイオロジー、惑星探査、など		
15020	〔大気水圏科学関連〕	15	B
	気候システム学、大気科学、海洋科学、陸水学、雪氷学、古気候学、など		
15030	〔地球人間圏科学関連〕	15	B
	自然環境科学、自然災害科学、地理空間情報学、第四紀学、資源および鉱床学、など		
15040	〔固体地球科学関連〕	15	B
	固体地球物理学、地質学、地球内部物質科学、固体地球化学、など		
15050	〔地球生命科学関連〕	15	B
	生命の起源および進化学、極限生物学、生物地球化学、古環境学、古生物学、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
16010	〔素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論〕	16	C
	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など		
16020	〔素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する実験〕	16	C
	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など		
17010	〔天文学関連〕	17	C
	理論天文学、電波天文学、光学赤外線天文学、X線 γ 線天文学、位置天文学、太陽物理学、系外惑星天文学、など		
18010	〔材料力学および機械材料関連〕	18	D
	構造力学、疲労、破壊、材料設計、材料物性、材料評価、生体力学、など		
18020	〔加工学および生産工学関連〕	18	D
	機械加工、特殊加工、超精密加工、工作機械、生産システム、精密計測、工程設計、など		
18030	〔設計工学関連〕	18	D
	機械設計、製品設計、設計論、信頼性設計、最適設計、デジタルツイン、サイバーフィジカル、など		
18040	〔機械要素およびトライボロジー関連〕	18	D
	機械要素、機構学、トライボロジー、アクチュエータ、マイクロマシン、など		
19010	〔流体力学関連〕	19	D
	流体機械、流体計測、数値流体力学、乱流、混相流、圧縮性流体、非圧縮性流体、など		
19020	〔熱工学関連〕	19	D
	伝熱、対流、燃焼、熱物性、冷凍空調、熱機関、エネルギー変換、など		
20010	〔機械力学およびメカトロニクス関連〕	20	D
	運動学、動力学、振動学、音響学、自動制御、バイオメカニクス、計測制御応用、メカトロニクス、など		
20020	〔ロボティクスおよび知能機械システム関連〕	20	D
	ロボティクス、知能機械システム、人間機械システム、ヒューマンインタフェース、プランニング、空間知能化システム、仮想現実感、拡張現実感、など		
21010	〔土木材料、施工および建設マネジメント関連〕	21	D
	コンクリート、鋼材、複合材料、木材、舗装材料、補修補強材料、施工、維持管理、建設マネジメント、など		
21020	〔構造工学および地震工学関連〕	21	D
	応用力学、構造工学、鋼構造、コンクリート構造、複合構造、風工学、地震工学、耐震構造、地震防災、など		
21030	〔地盤工学関連〕	21	D
	土質力学、基礎工学、岩盤工学、土木地質、地盤の挙動、地盤構造物、地盤防災、地盤環境、トンネル工学、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
21040	〔水工学関連〕	21	D
	水理学、環境水理学、水文学、河川工学、水資源工学、海岸工学、港湾工学、海洋工学、など		
21050	〔土木計画学および交通工学関連〕	21	D
	土木計画、地域都市計画、国土計画、防災計画、交通計画、交通工学、鉄道工学、測量・リモートセンシング、景観デザイン、土木史、など		
21060	〔土木環境システム関連〕	21	D
	環境計画、環境システム、環境保全、用排水システム、廃棄物、水環境、大気循環、騒音振動、環境生態、環境モニタリング、など		
22010	〔建築構造および材料関連〕	22	D
	荷重論、構造解析、構造設計、各種構造、耐震設計、基礎構造、地盤、構造材料、維持管理、建築工法、など		
22020	〔建築環境および建築設備関連〕	22	D
	音環境、振動環境、光環境、熱環境、空気環境、環境心理生理、建築設備、火災工学、都市環境、環境設計、など		
22030	〔建築計画および都市計画関連〕	22	D
	計画論、設計論、住宅論、各種建物、都市計画、行政、建築経済、生産管理、防災計画、景観、など		
22040	〔建築史および意匠関連〕	22	D
	建築史、都市史、建築論、意匠、景観、保存、再生、など		
23010	〔航空宇宙工学関連〕	23	D
	熱流体力学、構造力学、推進、航空宇宙機設計、生産技術、航空機システム、航行ダイナミクス、宇宙機システム、宇宙利用、など		
23020	〔船舶海洋工学関連〕	23	D
	航行性能、構造力学、設計、生産技術、船用機関、海上輸送、海洋開発、海中工学、極地工学、海洋環境技術、など		
24010	〔社会システム工学関連〕	24	D
	社会システム、経営工学、オペレーションズリサーチ、インダストリアルマネジメント、信頼性工学、政策科学、規制科学、品質管理、など		
24020	〔安全工学関連〕	24	D
	安全工学、安全システム、リスク工学、リスクマネジメント、労働安全、産業安全、製品安全、安全情報、人間工学、信頼性工学、など		
24030	〔防災工学関連〕	24	D
	災害予測、ハザードマップ、建造物防災、ライフライン防災、地域防災計画、災害リスク評価、防災政策、災害レジリエンス、など		
25010	〔原子力工学関連〕	25	D
	原子炉物理、原子力安全、熱流動構造、原子力材料、放射線工学、原子力ライフサイクル、原子力化学、プラズマ壁相互作用、核融合材料、核融合炉工学、など		
25020	〔地球資源工学およびエネルギー学関連〕	25	D
	資源探査、資源開発、資源循環、資源経済、エネルギーシステム、環境負荷、再生可能エネルギー、資源エネルギー政策、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
26010	〔電力工学関連〕	26	E
	電気エネルギー関連、省エネルギー、電力系統工学、電気機器、パワーエレクトロニクス、電気有効利用、電磁環境、無線電力伝送、など		
26020	〔通信工学関連〕	26	E
	情報理論、非線形理論、信号処理、通信方式、変復調、アンテナ、ネットワーク、マルチメディア通信、暗号、など		
26030	〔計測工学関連〕	26	E
	計測理論、計測機器、波動応用計測、システム化技術、信号情報処理、センシング、など		
26040	〔制御およびシステム工学関連〕	26	E
	制御理論、システム理論、制御システム、知能システム、システム情報処理、システム制御応用、バイオシステム工学、など		
26050	〔電気電子材料工学関連〕	26	E
	半導体、誘電体、磁性体、有機物、超伝導体、複合材料、薄膜、機能材料、厚膜、作製評価技術、など		
26060	〔電子デバイスおよび電子機器関連〕	26	E
	電子デバイス、回路設計、光デバイス、スピンドバイス、ミリ波テラヘルツ波、波動応用デバイス、ストレージ、ディスプレイ、プロセス技術、実装技術、など		
27010	〔金属材料物性関連〕	27	E
	電気磁気物性、準安定状態、拡散、相変態、状態図、格子欠陥、力学物性、熱光物性、計算材料科学、組織解析、など		
27020	〔無機材料および物性関連〕	27	E
	機能性セラミックス、ガラス、エンジニアリングセラミックス、カーボン系材料、結晶構造解析、微構造、電気物性、力学物性、物理的・化学的性質、粒界物性、など		
27030	〔複合材料および界面関連〕	27	E
	機能性複合材料、構造用複合材料、生体用複合材料、複合高分子、表面処理、接合接着、界面物性、傾斜機能、など		
27040	〔構造材料および機能材料関連〕	27	E
	社会基盤材料、構造材料、機能材料、医療福祉材料、信頼性、センサー材料、エネルギー材料、電池材料、環境材料、など		
27050	〔材料加工および組織制御関連〕	27	E
	成形加工、造形、溶接接合、結晶組織制御、レーザー加工、精密加工、研磨、粉末冶金、コーティング一般、腐食防食、など		
27060	〔金属生産および資源生産関連〕	27	E
	分離精製、融解凝固、結晶成長、鑄造、希少資源代替、低環境負荷、リサイクル、積層造形、など		
28010	〔移動現象および単位操作関連〕	28	F
	相平衡、輸送物性、流体系単位操作、吸着、膜分離、攪拌混合、粉粒体、晶析、製膜成形、超臨界、など		
28020	〔反応工学およびプロセスシステム工学関連〕	28	F
	反応操作論、新規反応場、反応機構、反応装置設計、材料合成プロセス、マイクロリアクター、プロセス制御、プロセスシステム設計、プロセスインフォマティクス、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
28030	〔触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連〕	28	F
	触媒調製化学、触媒機能、エネルギー変換プロセス、エネルギー技術、資源有効利用技術、触媒材料、活性点解析、など		
28040	〔バイオ機能応用およびバイオプロセス工学関連〕	28	F
	生体触媒工学、生物機能応用工学、食品工学、医用化学工学、バイオ生産プロセス、バイオリアクター、バイオセパレーション、バイオセンサー、バイオリファイナリー、など		
29010	〔ナノ構造化学関連〕	29	F
	ナノ粒子化学、メゾスコピック化学、ナノ構造制御、自己組織化、ナノカーボン化学、分子デバイス、ナノ界面機能、ナノ空間機能、など		
29020	〔ナノ構造物理関連〕	29	F
	ナノ物性、ナノプローブ、量子ドット、量子デバイス、電子デバイス、スピndeバイス、ナノ光デバイス、ナノトライボロジー、ナノカーボン物理、など		
29030	〔ナノ材料科学関連〕	29	F
	ナノ材料創製、ナノ材料解析、ナノ表面・界面、ナノ機能材料、ナノ粒子、ナノカーボン材料、二次元材料、ナノ結晶材料、ナノコンポジット、ナノ加工プロセス、など		
29040	〔ナノマイクロバイオサイエンス関連〕	29	F
	バイオデバイス、分子マニピュレーション、分子イメージング、バイオ計測、バイオ合成、1分子科学、ナノバイオインターフェース、ゲノム工学、など		
29050	〔ナノマイクロシステム関連〕	29	F
	MEMS、NEMS、BioMEMS、ナノマイクロ加工、ナノマイクロ化学システム、ナノマイクロバイオシステム、ナノマイクロメカニクス、など		
30010	〔応用物性関連〕	30	F
	磁性体、超伝導体、誘電体、微粒子、液晶、新機能材料、分子エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス、スピントロニクス、など		
30020	〔薄膜および表面界面物性関連〕	30	F
	薄膜工学、表面界面制御、表面科学、真空、計測、分析、ナノ顕微技術、先端機器、エレクトロニクス応用、など		
30030	〔応用物理一般関連〕	30	F
	基本物理量、標準、単位、物理量計測、物理量検出、エネルギー変換、極限計測、プラズマ工学、など		
31010	〔結晶工学関連〕	31	F
	金属、半導体、セラミックス、非晶質、結晶成長、人工構造、デバイス構造、結晶評価、プラズマプロセス、など		
31020	〔光工学および光量子科学関連〕	31	F
	光材料、光学素子、光物性、光情報処理、レーザー、光計測、光記録、光エレクトロニクス、非線形光学、量子光学、など		
32010	〔基礎物理化学関連〕	32	G
	気体、液体、固体、ナノ物質、生体関連物質、構造と物性、化学反応、分光、理論・計算化学、データ科学、など		
32020	〔機能物性化学関連〕	32	G
	分子性物質、無機物質、複合物質、コロイド、表面・界面、電気物性、光物性、磁気物性、エネルギー変換、触媒、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
32030	〔分析化学関連〕	32	G
	スペクトル分析、先端計測、表面・界面分析、分離分析、分析試薬、放射化学、電気化学分析、バイオ分析、分子イメージング、新分析法、など		
33010	〔構造有機化学および物理有機化学関連〕	33	G
	有機結晶化学、分子認識、超分子、機能性有機分子、拡張 π 電子系分子、有機元素化学、反応機構解析、分子キラリティー、理論有機化学、など		
33020	〔有機合成化学関連〕	33	G
	反応開発、反応機構解析、選択的合成、不斉合成、触媒開発、生体触媒、環境調和型合成、天然物合成、プロセス化学、など		
33030	〔高分子化学関連〕	33	G
	高分子合成、高分子反応、高分子構造、高分子物性、高分子機能、高分子表面・界面、自己組織化高分子、非共有結合型高分子、キラル高分子、生体関連高分子、など		
34010	〔無機・錯体化学関連〕	34	G
	金属錯体化学、有機金属化学、生物無機化学、溶液化学、クラスター、超分子、配位高分子、機能物性、触媒反応、など		
35010	〔生体関連化学〕	35	G
	生物有機化学、生物無機化学、生体反応化学、生体機能化学、生体機能材料、バイオテクノロジー、生体関連高分子、など		
35020	〔生物分子化学関連〕	35	G
	天然物化学、生物活性分子、活性発現の分子機構、生体機能分子、コンビナトリアル化学、メタボローム解析、など		
35030	〔ケミカルバイオロジー関連〕	35	G
	生体内機能発現、生体内化学反応、創薬科学、化合物ライブラリー、構造活性相関、化学プローブ、分子計測、分子イメージング、プロテオミクス、など		
36010	〔有機機能材料関連〕	36	G
	有機半導体材料、液晶、光学材料、デバイス関連材料、導電機能材料、ハイブリッド材料、分子機能材料、有機複合材料、エネルギー変換材料、など		
36020	〔高分子材料関連〕	36	G
	高分子材料物性、高分子材料合成、高分子機能材料、環境調和高分子材料、高分子液晶材料、ゲル、生体関連高分子材料、高分子複合材料、高分子加工、など		
37010	〔エネルギー関連化学〕	37	G
	エネルギー資源、エネルギー変換材料、エネルギーキャリア関連、光エネルギー利用、物質分離、物質変換と触媒、電池と電気化学材料、省エネルギー材料、再生可能エネルギー、未利用エネルギー、など		
37020	〔グリーンサステイナブルケミストリーおよび環境化学関連〕	37	G
	グリーンプロセス、グリーン触媒、リサイクル、環境計測、環境調和型物質、環境負荷低減、環境修復、省資源、地球化学、環境放射能、など		
38010	〔植物栄養学および土壌学関連〕	38	H
	植物代謝生理、植物の無機栄養、土壌分類、土壌物理化学、土壌肥沃度、土壌生物、など		
38020	〔応用微生物学関連〕	38	H
	微生物遺伝育種、微生物機能、微生物代謝生理、微生物利用、微生物制御、微生物生態、物質生産、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
38030	〔応用生物化学関連〕	38	H
	細胞生化学、応用生化学、構造生物学、活性制御、代謝生理、細胞機能、分子機能、物質生産、など		
38040	〔生物有機化学関連〕	38	H
	生物活性物質、シグナル伝達調節物質、天然物化学、天然物生合成、構造活性相関、有機合成化学、ケミカルバイオロジー、など		
38050	〔食品科学関連〕	38	H
	食品化学、食品分析、食品工学、食品衛生、栄養化学、感覚嗜好機能、生体調節機能、食品微生物、機能性食品、栄養疫学、など		
38060	〔応用分子細胞生物学関連〕	38	H
	分子細胞生物学、細胞生物工学、機能分子工学、発現制御、細胞分子間相互作用、細胞機能、物質生産、など		
39010	〔遺伝育種科学関連〕	39	H
	遺伝資源、育種理論、ゲノム育種、新規形質創生、品質成分、ストレス耐性、収量性、生殖増殖、生長生理、発生生理、など		
39020	〔作物生産科学関連〕	39	H
	土地利用型作物、作物収量、作物品質、作物形態、生育予測、作物生理、耕地管理、低コスト栽培技術、環境保全型農業、耕地生態系、など		
39030	〔園芸科学関連〕	39	H
	成長開花結実制御、種苗生産、作型、栽培技術、施設園芸、環境制御、品種開発、品質、ポストハーベスト、社会園芸、など		
39040	〔植物保護科学関連〕	39	H
	植物病理学、植物医科学、農業害虫、天敵、雑草、農薬、総合的有害生物管理、など		
39050	〔昆虫科学関連〕	39	H
	蚕系昆虫利用学、昆虫遺伝、昆虫病理、昆虫生理生化学、昆虫生態、化学生態学、系統分類、寄生・共生、社会性昆虫、衛生昆虫、など		
40010	〔森林科学関連〕	40	H
	森林生態、森林遺伝育種、造林、森林保護、森林環境、山地保全、森林利用、森林計画、森林政策、林業、など		
40020	〔木質科学関連〕	40	H
	組織構造、材質、リグノセルロース、微量成分、菌類、木材加工、バイオマスリファイナリー、木質材料、木造建築、林産教育、など		
40030	〔水圏生産科学関連〕	40	H
	水圏環境、漁業、水産資源管理、水圏生物、水圏生態系、水産増殖、水産工学、水産政策、水産経営経済、水産教育、など		
40040	〔水圏生命科学関連〕	40	H
	水生生物栄養、水生生物病理、水生生物繁殖育種、水生生物生理、水生生物利用、水生生物化学、水生生物工学、水産食品科学、など		
40050	〔統合的ランドスケープ科学関連〕	40	H
	造園、緑地計画、景観計画、公園緑地管理、環境緑化、陸海連環、土地利用、流域管理、ゾーニング、生態系多様性、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
41010	〔食料農業経済関連〕	41	H
	食料消費経済、農業生産経済、農業政策、フードシステム、食料マーケティング、国際農業開発、農畜産物貿易、農村資源環境、など		
41020	〔農業社会構造関連〕	41	H
	農業経営組織、農業経営管理、農業構造、農業市場、農業史、農村社会、農村生活、協同組合、農村地域開発、など		
41030	〔地域環境工学および農村計画学関連〕	41	H
	灌漑排水、農地整備、農村計画、地域環境、資源エネルギー循環、地域防災、農業用施設のストックマネジメント、水理水文、土壌物理、材料施工、など		
41040	〔農業環境工学および農業情報工学関連〕	41	H
	生物生産施設、施設園芸、植物工場、農業機械システム、農業情報システム、センシング技術、農産物貯蔵流通加工、生産環境調節、農業気象環境、温暖化影響・適応、など		
41050	〔環境農学関連〕	41	H
	バイオマス、環境利用改善、環境分析、生態系サービス、資源循環システム、低炭素社会、ライフサイクルアセスメント、環境調和型農業、流域管理、など		
42010	〔動物生産科学関連〕	42	H
	遺伝育種、繁殖、栄養飼養、形態生理、畜産物利用、環境管理、行動、アニマルウェルフェア、草地、放牧、など		
42020	〔獣医学関連〕	42	H
	病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学、動物看護、動物愛護、野生動物、など		
42030	〔基礎獣医学および動物生命科学関連〕	42	H
	解剖、動物生理、獣医生化学、獣医薬理、毒性、獣医微生物、動物免疫、細胞機能、生命工学、総合遺伝、など		
42040	〔実験動物学関連〕	42	H
	遺伝子工学、発生工学、疾患モデル、施設整備、実験動物福祉、実験動物関連技術、バイオリソース、など		
43010	〔分子生物学関連〕	43	I
	染色体機能、クロマチン、エピジェネティクス、遺伝情報の維持、遺伝情報の継承、遺伝情報の再編、遺伝情報の発現、タンパク質の機能調節、分子遺伝、RNA機能調節、など		
43020	〔構造生物化学関連〕	43	I
	タンパク質、核酸、脂質、糖、生体膜、分子認識、変性、立体構造解析、立体構造予測、分子動力学、など		
43030	〔機能生物化学関連〕	43	I
	酵素、糖鎖、生体エネルギー変換、生体微量元素、生理活性物質、細胞情報伝達、膜輸送、タンパク質分解、分子認識、オルガネラ、など		
43040	〔生物物理学関連〕	43	I
	構造生物学、生体分子の物性、生体膜、光生物、分子モーター、生体計測、バイオイメージング、システム生物学、合成生物学、理論生物学、など		
43050	〔ゲノム生物学関連〕	43	I
	ゲノム構造、ゲノム機能、ゲノム多様性、ゲノム分子進化、ゲノム修復維持、トランスオミックス、エピゲノム、遺伝子資源、ゲノム動態、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
43060	〔システム生命情報科学関連〕	43	Ⅰ
	ネットワーク解析、合成生物学、バイオデータベース、バイオインフォマティクス、オミクス解析、ゲノム生物学、など		
44010	〔細胞生物学関連〕	44	Ⅰ
	細胞骨格、タンパク質分解、オルガネラ、核の構造機能、細胞外マトリックス、シグナル伝達、細胞周期、細胞運動、細胞間相互作用、細胞遺伝、など		
44020	〔発生生物学関連〕	44	Ⅰ
	細胞分化、幹細胞、再生、胚葉形成、形態形成、器官形成、受精、生殖細胞、発生遺伝、進化発生、など		
44030	〔植物分子および生理科学関連〕	44	Ⅰ
	光合成、成長生理、植物発生、オルガネラ、細胞壁、環境応答、植物微生物相互作用、代謝、植物分子機能、など		
44040	〔形態および構造関連〕	44	Ⅰ
	生物形態、比較形態、形態シミュレーション、超微形態、形態画像解析、組織構築、顕微鏡技術、イメージング、など		
44050	〔動物生理化学、生理学および行動学関連〕	44	Ⅰ
	代謝生理、神経生理、神経行動、行動生理、動物生理化学、時間生物学、比較生理学、比較内分泌、行動遺伝、など		
45010	〔遺伝学関連〕	45	Ⅰ
	分子遺伝、細胞遺伝、発生遺伝、行動遺伝、集団遺伝、量的形質、集団ゲノミクス、生態遺伝、遺伝的多様性、エピゲノム多様性、など		
45020	〔進化生物学関連〕	45	Ⅰ
	分子進化、進化遺伝、表現型進化、進化発生、環境適応進化、行動進化、実験進化、共進化、種分化、進化理論、など		
45030	〔多様性生物学および分類学関連〕	45	Ⅰ
	分類形質、分類群、分類体系、分子系統、系統進化、種分化、自然史、生物地理、希少種保全、多様性全般、など		
45040	〔生態学および環境学関連〕	45	Ⅰ
	化学生態、分子生態、生理生態、進化生態、行動生態、個体群生態、群集生態、保全生態、生物間相互作用、生態系生態学、など		
45050	〔自然人類学関連〕	45	Ⅰ
	形態全般、骨考古全般、生体機構、ゲノム、進化遺伝、行動、生態、比較認知、霊長類、成長と老化、など		
45060	〔応用人類学関連〕	45	Ⅰ
	生理人類学、人間工学、法医人類学、医療人類学、生理的多型性、環境適応能全般、生体機能全般、生体計測全般、ライフスタイル、など		
46010	〔分子・細胞レベルの神経科学関連〕	46	Ⅰ
	神経細胞、非神経細胞、シナプス、シグナル伝達、ゲノム・エピゲノム、転写・翻訳、代謝、オルガネラ、発生・進化、局所回路、など		
46020	〔システム・個体レベルの神経科学関連〕	46	Ⅰ
	ネットワーク・領野連関、感覚機能、運動機能、自律・内分泌機能、睡眠・概日リズム、本能行動、高次行動、脳循環、臓器連関、神経免疫、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
47010	〔薬系化学および創薬科学関連〕	47	J
	無機化学、有機化学、医薬品化学、医薬分子設計、医薬品探索、生体関連物質、ケミカルバイオロジー、など		
47020	〔薬系分析および物理化学関連〕	47	J
	環境分析、生体分析、物理化学、生物物理、構造解析、放射化学、イメージング、製剤設計、計算科学、情報科学、など		
47030	〔薬系衛生および生物化学関連〕	47	J
	環境衛生、健康栄養、疾病予防、毒性学、薬物代謝、生体防御、分子生物学、細胞生物学、生化学、など		
47040	〔薬理学関連〕	47	J
	薬理学、ゲノム薬理、応用薬理、シグナル伝達、薬物相互作用、薬物応答、薬物治療、安全性学、など		
47050	〔環境および天然医薬資源学関連〕	47	J
	環境資源、天然物化学、天然活性物質、薬用資源、薬用食品、微生物薬品学、など		
47060	〔医療薬学関連〕	47	J
	薬物動態学、医療情報、社会薬学、医療薬学、医療薬剤学、レギュラトリーサイエンス、薬剤師教育、など		
48010	〔解剖学関連〕	48	J
	肉眼的研究、組織・細胞構造、可視化・計測技術、発生・形態形成、など		
48020	〔生理学関連〕	48	J
	一般生理、病態生理、比較生理、環境生理、など		
48030	〔薬理学関連〕	48	J
	ゲノム薬理、分子細胞薬理、病態薬理、行動薬理、創薬薬理学、臨床薬理、など		
48040	〔基礎医化学および基礎遺伝学関連〕	48	J
	生体分子構造・機能、人類遺伝学、遺伝子発現と機能、遺伝的多様性、分子輸送、分子ネットワーク、オミックス、エネルギー・代謝、老化、など		
49010	〔病態医化学および疾患遺伝学関連〕	49	J
	分子病態、シグナル伝達異常、代謝異常、分子・ゲノム診断、ゲノムワイド関連解析、遺伝性疾患、多因子疾患、エピゲノム異常、疾患モデル、など		
49020	〔人体病理学関連〕	49	J
	分子病理、細胞組織病理、診断病理、など		
49030	〔実験病理学関連〕	49	J
	疾患モデル、病態制御、組織再生、など		
49040	〔寄生虫学関連〕	49	J
	寄生虫、媒介生物、寄生虫病原性、寄生虫疫学、寄生虫感染制御、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
49050	〔細菌学関連〕	49	J
	細菌、真菌、薬剤耐性、細菌病原性、細菌疫学、細菌感染制御、など		
49060	〔ウイルス学関連〕	49	J
	ウイルス、プリオン、ウイルス病原性、ウイルス疫学、ウイルス感染制御、など		
49070	〔免疫学関連〕	49	J
	免疫システム、自然免疫、獲得免疫、免疫活性及び制御機構、免疫細胞細分化、粘膜免疫、感染免疫、など		
50010	〔腫瘍生物学関連〕	50	K
	がん遺伝子とがん抑制遺伝子、発がん、浸潤と転移、がん微小環境、がんシグナル伝達、がん代謝、がん免疫、がんの不均一性、など		
50020	〔腫瘍診断および治療学関連〕	50	K
	ゲノム解析、診断マーカー、分子イメージング、化学療法、核酸治療、遺伝子治療、免疫療法、標的治療、物理療法、放射線療法、など		
51010	〔脳科学一般関連〕	51	K
	計測・操作技術、ブレインマシンインターフェース、計算論、認知・学習、社会行動、言語・コミュニケーション、情動、神経心理、意思決定、意識、など		
51020	〔病態脳科学関連〕	51	K
	病態機序、構造異常、機能異常、変性、老化、再生、炎症・免疫・感染、臓器連関、発生・発達異常、精神・神経疾患関連因子、など		
52010	〔内科学一般関連〕	52	K
	心身医学、臨床検査医学、総合診療、老年医学、心療内科、東洋医学、緩和医療、など		
52020	〔神経内科学関連〕	52	K
	神経内科、神経機能画像、神経治療学、筋疾患、末梢神経疾患、など		
52030	〔精神神経科学関連〕	52	K
	臨床精神医学、基礎精神医学、司法精神医学、など		
52040	〔放射線科学関連〕	52	K
	画像診断、放射線治療、放射線基礎医学、放射線技術、医学物理、など		
52050	〔胎児医学および小児成育学関連〕	52	K
	胎児医学、新生児医学、小児科学、など		
53010	〔消化器内科学関連〕	53	K
	上部消化管、下部消化管、肝臓、胆道、膵臓、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
53020	〔循環器内科学関連〕	53	K
	虚血性心疾患、心臓弁膜症、不整脈、心筋症、心不全、末梢動脈疾患、動脈硬化、高血圧、など		
53030	〔呼吸器内科学関連〕	53	K
	呼吸器内科学、喘息、びまん性肺疾患、COPD、肺がん、肺高血圧、など		
53040	〔腎臓内科学関連〕	53	K
	急性腎障害、慢性腎臓病、糖尿病性腎症、高血圧、水電解質代謝、人工透析、など		
53050	〔皮膚科学関連〕	53	K
	皮膚科学、皮膚免疫疾患、皮膚感染、皮膚腫瘍、など		
54010	〔血液および腫瘍内科学関連〕	54	K
	造血器腫瘍、腫瘍内科学、貧血、血栓止血、化学療法、造血幹細胞移植術、など		
54020	〔膠原病およびアレルギー内科学関連〕	54	K
	膠原病、アレルギー、臨床免疫、炎症、など		
54030	〔感染症内科学関連〕	54	K
	感染症診断、感染症治療、生体防御、国際感染症、など		
54040	〔代謝および内分泌学関連〕	54	K
	エネルギー代謝、糖代謝、脂質代謝、プリン代謝、骨代謝、電解質代謝、内分泌学、神経内分泌、生殖内分泌、など		
55010	〔外科学一般および小児外科学関連〕	55	K
	外科総論、乳腺外科、内分泌外科、小児外科、移植、人工臓器、再生、手術支援、など		
55020	〔消化器外科学関連〕	55	K
	上部消化管外科、下部消化管外科、肝臓外科、胆道外科、膵臓外科、など		
55030	〔心臓血管外科学関連〕	55	K
	冠動脈外科、弁膜疾患外科、心筋疾患外科、大血管外科、脈管外科、先天性心疾患、など		
55040	〔呼吸器外科学関連〕	55	K
	肺外科、縦隔外科、胸壁外科、気道外科、など		
55050	〔麻酔科学関連〕	55	K
	麻酔、周術期管理、疼痛管理、蘇生、緩和医療、など		
55060	〔救急医学関連〕	55	K
	集中治療、救急救命、外傷外科、災害医学、災害医療、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
56010	〔脳神経外科学関連〕	56	K
	脳神経外科学、脊髄脊椎疾患、など		
56020	〔整形外科科学関連〕	56	K
	整形外科科学、リハビリテーション学、スポーツ医学、など		
56030	〔泌尿器科学関連〕	56	K
	泌尿器科学、男性生殖器、など		
56040	〔産婦人科学関連〕	56	K
	周産期、生殖内分泌、婦人科腫瘍、女性ヘルスケア、など		
56050	〔耳鼻咽喉科学関連〕	56	K
	耳鼻咽喉科学、頭頸部外科学、など		
56060	〔眼科学関連〕	56	K
	眼科学、眼光学、など		
56070	〔形成外科学関連〕	56	K
	形成外科学、再建外科、美容外科、など		
57010	〔常態系口腔科学関連〕	57	K
	口腔解剖、口腔組織発生、口腔生理学研究、口腔生化学研究、歯科薬理、など		
57020	〔病態系口腔科学関連〕	57	K
	口腔感染症、口腔腫瘍、口腔病理、炎症、免疫、病態検査、など		
57030	〔保存治療系歯学関連〕	57	K
	う蝕、歯周疾患、保存修復、歯内治療、歯周治療、など		
57040	〔口腔再生医学および歯科医用工学関連〕	57	K
	口腔再生医療、歯科材料、口腔インプラント、歯科用器械、顎顔面補綴、など		
57050	〔補綴系歯学関連〕	57	K
	歯科補綴、咀嚼嚥下機能回復、老年歯学研究、など		
57060	〔外科系歯学関連〕	57	K
	口腔外科学研究、顎顔面再建外科学研究、歯科麻酔、歯科心身医療、歯科放射線、など		
57070	〔成長および発育系歯学関連〕	57	K
	歯科矯正、小児歯科学研究、など		
57080	〔社会系歯学関連〕	57	K
	口腔衛生、予防歯学研究、口腔保健、歯科医療管理、歯学教育、法歯学研究、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
58010	〔医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連〕	58	K
	医療管理、医療社会学、医療倫理、医歯薬学教育、医学史、医療政策、医療経済学、災害医学、レギュラトリーサイエンス、臨床試験管理、など		
58020	〔衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含む〕	58	K
	環境衛生、環境毒性、職業性曝露、曝露評価、バイオマーカー、分子疫学・ゲノム疫学、マイクロバイオーム、環境化学物質、マイクロプラスチック、など		
58030	〔衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含まない〕	58	K
	疫学、健康格差、行動変容、プライマリ・ケア、地域医療、産業保健、健康危機管理、リスクコミュニケーション、実装研究、アクションリサーチ、など		
58040	〔法医学関連〕	58	K
	死因究明、法医病理、薬毒物分析、法中毒、法医画像診断、自殺、虐待、突然死、など		
58050	〔基礎看護学関連〕	58	K
	看護教育学、看護管理学、看護理工学、感染看護学、看護技術、看護倫理、国際看護、など		
58060	〔臨床看護学関連〕	58	K
	重篤救急看護学、周術期看護学、慢性病看護学、がん看護学、精神看護学、緩和ケア、など		
58070	〔生涯発達看護学関連〕	58	K
	母性看護学、助産学、家族看護学、小児看護学、学校看護学、遺伝看護、ウィメンズヘルスケア、など		
58080	〔高齢者看護学および地域看護学関連〕	58	K
	高齢者看護学、エンドオブライフケア、高齢者施設ケア、認知症ケア、地域看護学、公衆衛生看護学、災害看護学、産業看護学、在宅看護学、など		
59010	〔リハビリテーション科学および医療福祉関連〕	59	K
	リハビリテーション医学、リハビリテーション看護学、リハビリテーション医療、理学療法学、作業療法学、福祉工学、言語聴覚療法学、生活支援技術、介護支援技術、福祉用具、など		
59020	〔スポーツ科学関連〕	59	K
	スポーツ生理学、スポーツ生化学、スポーツ医学、スポーツ社会学、スポーツ経営学、スポーツ心理学、スポーツ教育学、トレーニング科学、スポーツバイオメカニクス、アダプテッドスポーツ科学、など		
59030	〔体育および身体教育学関連〕	59	K
	発育発達、身体教育、学校体育、教育生理学、身体システム学、武道論、野外教育、など		
59040	〔健康科学および栄養学関連〕	59	K
	ヘルスプロモーション、健康教育、生活習慣病、老化、ストレスマネジメント、メンタルヘルス、栄養生理学・生化学、栄養教育、臨床栄養、機能性食品、など		
60010	〔情報学基礎論関連〕	60	L
	離散構造、数理論理学、計算理論、プログラム理論、計算量理論、アルゴリズム理論、情報理論、符号理論、暗号理論、学習理論、など		
60020	〔数理情報学関連〕	60	L
	最適化理論、数理システム理論、システム制御理論、システム分析、システム方法論、システムモデリング、システムシミュレーション、組合せ最適化、待ち行列論、数理ファイナンス、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
60030	〔統計科学関連〕	60	L
	統計学、データサイエンス、モデル化、統計的推測、多変量解析、時系列解析、統計的品質管理、応用統計学、など		
60040	〔計算機システム関連〕	60	L
	コンピュータアーキテクチャ、大規模集積回路、システム設計検証、高性能計算システム、低消費電力システム、ディペンダブルシステム、組込みシステム、リコンフィギャラブルシステム、新計算原理システム、アクセラレーション技術、など		
60050	〔ソフトウェア関連〕	60	L
	ソフトウェア工学、アルゴリズム、プログラミング言語、システムソフトウェア、高信頼性、セキュリティ、仮想化、並列分散処理、クラウドコンピューティング、エッジコンピューティング、など		
60060	〔情報ネットワーク関連〕	60	L
	ネットワークアーキテクチャ、ネットワークプロトコル、インターネット、モバイルネットワーク、ネットワークコンピューティング、センサーネットワーク、ネットワークセキュリティ、トラフィックエンジニアリング、ネットワーク管理、サービス構築基盤技術、など		
60070	〔情報セキュリティ関連〕	60	L
	暗号、耐タンパー技術、認証・認可、バイオメトリクス、サイバー攻撃対策、プライバシー保護、デジタルフォレンジクス、セキュリティ評価認証、ハードウェアセキュリティ、耐量子セキュリティ、など		
60080	〔データベースおよびビッグデータ関連〕	60	L
	データベース理論、データベースシステム、情報検索、コンテンツ管理、ビッグデータ分析、データマイニング、地理情報システム、データプライバシー、データサイエンス、大規模ビッグデータ構築、など		
60090	〔高性能計算関連〕	60	L
	並列分散処理、大規模インターコネクト技術、大規模ストレージ技術、高性能計算アルゴリズム、高性能計算アプリケーション、大規模機械学習、可視化、新計算原理コンピューティング、システム運用技術、クラウドコンピューティング、など		
60100	〔計算科学関連〕	60	L
	シミュレーションとその応用、数理モデル、空間（時間を含む）離散化手法、時間積分法、数値解法、逆問題、最適化、可視化技術、機械学習、など		
61010	〔知覚情報処理関連〕	61	L
	パターン認識、画像処理、コンピュータビジョン、コンピュータグラフィックス、音響処理、音声処理、信号処理、メディアデータベース、知覚情報センシング、センサ融合、など		
61020	〔ヒューマンインタフェースおよびインタラクション関連〕	61	L
	ヒューマンコンピュータインタラクション、マルチモーダルインタラクション、バーチャルリアリティ、拡張現実、生体情報インタフェース、協同作業環境、臨場感コミュニケーション、ウェアラブル機器、ユーザビリティ、人間工学、など		
61030	〔知能情報学関連〕	61	L
	探索、推論、機械学習、基盤モデル、知識獲得、知的システム、知能情報処理、自然言語処理、オントロジー、エージェントシステム、など		
61040	〔ソフトコンピューティング関連〕	61	L
	ニューラルネットワーク、進化計算、ファジィ理論、カオス、複雑系、確率的情報処理、など		
61050	〔知能ロボティクス関連〕	61	L
	知能ロボット、行動環境認識、プランニング、感覚行動システム、自律システム、デジタルヒューマン、実世界情報処理、物理エージェント、知能化空間、など		

小区分	内容の例	対応する中区分	対応する大区分
61060	〔感性情報学関連〕	61	L
	感性デザイン学、感性認知科学、感性心理学、感性ロボティクス、感性計測評価、感性インタフェース、感性生理学、感性材料科学、感性教育学、感性脳科学、など		
62010	〔生命、健康および医療情報学関連〕	62	L
	バイオインフォマティクス、生命情報、生体情報、ニューロインフォマティクス、脳型情報処理、生命分子計算、DNAコンピュータ、医療情報、健康情報、医用画像、など		
62020	〔ウェブ情報学およびサービス情報学関連〕	62	L
	ウェブシステム、セマンティックウェブ、ナレッジグラフ、ウェブマイニング、社会ネットワーク分析、サービス工学、教育サービス、医療・福祉サービス、社会サービス、情報文化、など		
62030	〔学習支援システム関連〕	62	L
	メディアリテラシー、学習メディア、学習コンテンツ、学習管理、遠隔学習、eラーニング、適応学習、協調学習、ラーニングアナリティクス、など		
62040	〔エンタテインメントおよびゲーム情報学関連〕	62	L
	音楽情報処理、3Dコンテンツ、アニメーション、ゲームプログラミング、ネットワークエンタテインメント、メディアアート、デジタルミュージアム、体験デザイン、など		
63010	〔環境動態解析関連〕	63	M
	地球温暖化、環境変動、水・物質循環、海洋、陸域、極域、環境計測、環境モデル、環境情報、リモートセンシング、など		
63020	〔放射線影響関連〕	63	M
	放射線、DNA損傷・修復、ゲノム変異、発がん、遺伝子損傷、線量評価、リスク評価、被ばく、原発事故、など		
63030	〔化学物質影響関連〕	63	M
	環境汚染物質、内分泌かく乱物質、マイクロプラスチック、医薬品・生活関連物質、トキシコロジー、エコトキシコロジー、野生生物、生物影響評価、毒性発現機序、リスク評価、など		
63040	〔環境影響評価関連〕	63	M
	大気圏、水圏、陸圏、健康影響評価、社会経済影響評価、生体影響、環境アセスメント、評価手法、モニタリング、シミュレーション、など		
64010	〔環境負荷およびリスク評価管理関連〕	64	M
	環境分析技術、環境負荷解析、調査モニタリング、汚染物質動態評価、放射性物質動態評価、モデリング、暴露評価、毒性評価、リスク評価管理、化学物質管理、など		
64020	〔環境負荷低減技術および保全修復技術関連〕	64	M
	汚染物質除去技術、廃棄物処理技術、排出発生抑制、適正処理処分、環境負荷低減、汚染修復技術、騒音振動対策、地盤沈下等対策、生物機能利用、放射能除染、など		
64030	〔環境材料およびリサイクル技術関連〕	64	M
	循環再生材料、有価物回収、分離精製高純度化、環境配慮設計、リサイクル化学、グリーンプロダクション、ゼロエミッション、資源循環、再生可能エネルギー、バイオマス利活用、など		
64040	〔自然共生システム関連〕	64	M
	生物多様性、保全生物、自然資本、気候変動影響、生態系管理、生態系保全、生態系サービス、自然観光資源、外来種影響、絶滅危惧種、など		
64050	〔循環型社会システム関連〕	64	M
	物質循環システム、物質エネルギー収支解析、低炭素社会、未利用エネルギー、水システム、産業共生、ライフサイクル評価、統合的環境管理、3R社会システム、など		
64060	〔環境政策および環境配慮型社会関連〕	64	M
	環境理念、環境法、環境経済、環境情報、環境教育、環境活動、環境マネジメント、社会公共システム、合意形成、持続可能発展、など		

巻末索引（審査区分一覧）

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

大区分 A		
中区分1：思想、芸術およびその関連分野		
小区分		
01010	哲学および倫理学関連	
01020	中国哲学、印度哲学および仏教学関連	
01030	宗教学関連	
01040	思想史関連	
01050	美学および芸術論関連	
01060	美術史関連	
01070	芸術実践論関連	
01080	科学社会学、科学哲学および科学技術史関連	
80010	デザイン学関連	
中区分2：文学、言語学およびその関連分野		
小区分		
02010	日本文学関連	
02020	英語圏文学およびヨーロッパ文学関連	
02030	文学一般関連	
02040	言語学関連	
02050	日本語学および英語学関連	
70010	日本語教育関連	
70020	外国語教育関連	
80020	人文社会情報学および図書館情報学関連	
中区分3：歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野		
小区分		
03010	史学一般関連	
03020	日本史関連	
03030	アジア史およびアフリカ史関連	
03040	ヨーロッパ史およびアメリカ史関連	
03050	考古学関連	
03060	文化財科学関連	
03070	博物館学関連	
中区分4：地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野		
小区分		
04010	地理学関連	
04020	人文地理学関連	
04030	文化人類学および民俗学関連	
70030	地域研究関連	
70040	観光学関連	
70050	ジェンダー関連	
中区分5：法学およびその関連分野		
小区分		
05010	基礎法学および刑事法学関連	
05020	公法学および国際公法学関連	
05030	民事法学および国際私法学関連	
05040	社会法学および新領域法学関連	

大区分 A（続き）		
中区分6：政治学およびその関連分野		
小区分		
06010	政治学関連	
06020	国際関係論関連	
70030	地域研究関連	
70050	ジェンダー関連	
中区分7：経済学、経営学およびその関連分野		
小区分		
07010	理論経済学および経済学史関連	
07020	経済政策関連	
07030	公共経済および労働経済関連	
07040	金融およびファイナンス関連	
07050	経済史関連	
07060	経営学関連	
07070	商学関連	
07080	会計学関連	
07090	経済統計および経営情報関連	
70040	観光学関連	
中区分8：社会学およびその関連分野		
小区分		
08010	社会学関連	
08020	社会福祉学関連	
08030	家政学および生活科学関連	
70040	観光学関連	
70050	ジェンダー関連	
中区分9：教育学およびその関連分野		
小区分		
09010	教育学関連	
09020	教育社会学関連	
09030	子ども学および保育学関連	
09040	教科教育学および初等中等教育学関連	
09050	高等教育学関連	
09060	特別支援教育関連	
09070	教育工学関連	
09080	科学教育関連	
70010	日本語教育関連	
70020	外国語教育関連	
中区分10：心理学およびその関連分野		
小区分		
10010	社会心理学関連	
10020	教育心理学関連	
10030	臨床心理学関連	
10040	実験心理学関連	
80030	認知科学関連	

巻末索引（審査区分一覧）

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

大区分B		
	中区分11：代数学、幾何学およびその関連分野	
	小区分	
	11010	代数学関連
	11020	幾何学関連
	中区分12：解析学、応用数学およびその関連分野	
	小区分	
	12010	基礎解析学関連
	12020	数理解析学関連
	中区分13：物性物理学およびその関連分野	
	小区分	
	13010	数理物理、物性基礎論および量子系関連
	13020	電子物性・光物理および原子分子物理関連
	中区分14：プラズマ学およびその関連分野	
	小区分	
	14010	プラズマ科学関連
	14020	核融合学関連
	中区分15：地球惑星科学およびその関連分野	
	小区分	
	15010	宇宙惑星科学関連
	15020	大気水圏科学関連
	中区分91：量子情報およびその関連分野	
	小区分	
	91010	量子情報ハードウェア関連
	91020	量子情報システム関連
	大区分C	
	中区分16：素粒子、原子核、宇宙物理学およびその関連分野	
	小区分	
	16010	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論
	中区分17：天文学およびその関連分野	
	小区分	
	17010	天文学関連
	中区分91：量子情報およびその関連分野	
	小区分	
	91010	量子情報ハードウェア関連
	91020	量子情報システム関連
	91030	量子情報基礎理論・応用関連

大区分D		
	中区分18：材料力学、生産工学、設計工学およびその関連分野	
	小区分	
	18010	材料力学および機械材料関連
	18020	加工学および生産工学関連
	中区分19：流体力学、熱工学およびその関連分野	
	小区分	
	19010	流体力学関連
	19020	熱工学関連
	中区分20：機械力学、ロボティクスおよびその関連分野	
	小区分	
	20010	機械力学およびメカトロニクス関連
	20020	ロボティクスおよび知能機械システム関連
	中区分21：土木工学およびその関連分野	
	小区分	
	21010	土木材料、施工および建設マネジメント関連
	21020	構造工学および地震工学関連
	中区分22：建築学およびその関連分野	
	小区分	
	22010	建築構造および材料関連
	22020	建築環境および建築設備関連
	中区分23：航空宇宙工学、船舶海洋工学およびその関連分野	
	小区分	
	23010	航空宇宙工学関連
	23020	船舶海洋工学関連
	中区分24：社会システム工学、安全工学、防災工学およびその関連分野	
	小区分	
	24010	社会システム工学関連
	24020	安全工学関連
	中区分25：原子力工学、地球資源工学、エネルギー学およびその関連分野	
	小区分	
	25010	原子力工学関連
	25020	地球資源工学およびエネルギー学関連

巻末索引（審査区分一覧）

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

大区分E		
中区分26：電気電子工学およびその関連分野		
		小区分
	26010	電力工学関連
	26020	通信工学関連
	26030	計測工学関連
	26040	制御およびシステム工学関連
	26050	電気電子材料工学関連
	26060	電子デバイスおよび電子機器関連
中区分27：材料工学およびその関連分野		
		小区分
	27010	金属材料物性関連
	27020	無機材料および物性関連
	27030	複合材料および界面関連
	27040	構造材料および機能材料関連
	27050	材料加工および組織制御関連
	27060	金属生産および資源生産関連
中区分91：量子情報およびその関連分野		
		小区分
	91010	量子情報ハードウェア関連
	91020	量子情報システム関連
	91030	量子情報基礎理論・応用関連

大区分F		
中区分28：化学工学およびその関連分野		
		小区分
	28010	移動現象および単位操作関連
	28020	反応工学およびプロセスシステム工学関連
	28030	触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連
	28040	バイオ機能応用およびバイオプロセス工学関連
中区分29：ナノマイクロ科学およびその関連分野		
		小区分
	29010	ナノ構造化学関連
	29020	ナノ構造物理関連
	29030	ナノ材料科学関連
	29040	ナノマイクロバイオサイエンス関連
	29050	ナノマイクロシステム関連
中区分30：応用物理物性およびその関連分野		
		小区分
	30010	応用物性関連
	30020	薄膜および表面界面物性関連
	30030	応用物理一般関連
中区分31：応用物理工学およびその関連分野		
		小区分
	31010	結晶工学関連
	31020	光工学および光量子科学関連
中区分90：人間医工学およびその関連分野		
		小区分
	90010	生体機械工学関連
	90020	生体材料工学関連
	90030	生体電気・情報工学関連
中区分91：量子情報およびその関連分野		
		小区分
	91010	量子情報ハードウェア関連
	91020	量子情報システム関連
	91030	量子情報基礎理論・応用関連

巻末索引（審査区分一覧）

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

大区分G		
中区分32：物理化学、機能物性化学、分析化学およびその関連分野		
小区分		
32010	基礎物理化学関連	
32020	機能物性化学関連	
32030	分析化学関連	
中区分33：有機化学、高分子化学およびその関連分野		
小区分		
33010	構造有機化学および物理有機化学関連	
33020	有機合成化学関連	
33030	高分子化学関連	
中区分34：基礎無機化学およびその関連分野		
小区分		
34010	無機・錯体化学関連	
70060	無機物質および無機材料化学関連	
中区分35：生体分子化学およびその関連分野		
小区分		
35010	生体関連化学	
35020	生物分子化学関連	
35030	ケミカルバイオロジー関連	
中区分36：材料化学およびその関連分野		
小区分		
36010	有機機能材料関連	
36020	高分子材料関連	
70060	無機物質および無機材料化学関連	
中区分37：エネルギー関連化学、環境化学およびその関連分野		
小区分		
37010	エネルギー関連化学	
37020	グリーンサステイナブルケミストリーおよび環境化学関連	

大区分H		
中区分38：農芸化学およびその関連分野		
小区分		
38010	植物栄養学および土壌学関連	
38020	応用微生物学関連	
38030	応用生物化学関連	
38040	生物有機化学関連	
38050	食品科学関連	
38060	応用分子細胞生物学関連	
中区分39：生産環境農学およびその関連分野		
小区分		
39010	遺伝育種科学関連	
39020	作物生産科学関連	
39030	園芸科学関連	
39040	植物保護科学関連	
39050	昆虫科学関連	
中区分40：森林圏科学、水圏応用科学、ランドスケープ科学およびその関連分野		
小区分		
40010	森林科学関連	
40020	木質科学関連	
40030	水圏生産科学関連	
40040	水圏生命科学関連	
40050	統合的ランドスケープ科学関連	
中区分41：社会経済農学、農業工学およびその関連分野		
小区分		
41010	食料農業経済関連	
41020	農業社会構造関連	
41030	地域環境工学および農村計画学関連	
41040	農業環境工学および農業情報工学関連	
41050	環境農学関連	
中区分42：獣医学、畜産学およびその関連分野		
小区分		
42010	動物生産科学関連	
42020	獣医学関連	
42030	基礎獣医学および動物生命科学関連	
42040	実験動物学関連	

巻末索引（審査区分一覧）

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

大区分I		
中区分43：分子レベルから細胞レベルの生物学およびその関連分野		
小区分		
43010	分子生物学関連	
43020	構造生物化学関連	
43030	機能生物化学関連	
43040	生物物理学関連	
43050	ゲノム生物学関連	
43060	システム生命情報科学関連	
中区分44：細胞レベルから個体レベルの生物学およびその関連分野		
小区分		
44010	細胞生物学関連	
44020	発生生物学関連	
44030	植物分子および生理科学関連	
44040	形態および構造関連	
44050	動物生理化学、生理学および行動学関連	
中区分45：個体レベルから集団レベルの生物学と人類学およびその関連分野		
小区分		
45010	遺伝学関連	
45020	進化生物学関連	
45030	多様性生物学および分類学関連	
45040	生態学および環境学関連	
45050	自然人類学関連	
45060	応用人類学関連	
中区分46：神経系の科学およびその関連分野		
小区分		
46010	分子・細胞レベルの神経科学関連	
46020	システム・個体レベルの神経科学関連	

大区分J

中区分47：薬学およびその関連分野		
小区分		
47010	薬系化学および創薬科学関連	
47020	薬系分析および物理化学関連	
47030	薬系衛生および生物化学関連	
47040	薬理学関連	
47050	環境および天然医薬資源学関連	
47060	医療薬学関連	
中区分48：生体の構造と機能およびその関連分野		
小区分		
48010	解剖学関連	
48020	生理学関連	
48030	薬理学関連	
48040	基礎医化学および基礎遺伝学関連	
中区分49：病理病態学、感染・免疫学およびその関連分野		
小区分		
49010	病態医化学および疾患遺伝学関連	
49020	人体病理学関連	
49030	実験病理学関連	
49040	寄生虫学関連	
49050	細菌学関連	
49060	ウイルス学関連	
49070	免疫学関連	

巻末索引（審査区分一覧）

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

大区分K

中区分50：腫瘍学およびその関連分野		
小区分		
50010	腫瘍生物学関連	
50020	腫瘍診断および治療学関連	
中区分51：脳の活動と病態およびその関連分野		
小区分		
51010	脳科学一般関連	
51020	病態脳科学関連	
中区分52：内科学一般およびその関連分野		
小区分		
52010	内科学一般関連	
52020	神経内科学関連	
52030	精神神経科学関連	
52040	放射線科学関連	
52050	胎児医学および小児成育学関連	
中区分53：器官システム内科学およびその関連分野		
小区分		
53010	消化器内科学関連	
53020	循環器内科学関連	
53030	呼吸器内科学関連	
53040	腎臓内科学関連	
53050	皮膚科学関連	
中区分54：生体情報内科学およびその関連分野		
小区分		
54010	血液および腫瘍内科学関連	
54020	膠原病およびアレルギー内科学関連	
54030	感染症内科学関連	
54040	代謝および内分泌学関連	
中区分55：恒常性維持器官の外科学およびその関連分野		
小区分		
55010	外科学一般および小児外科学関連	
55020	消化器外科学関連	
55030	心臓血管外科学関連	
55040	呼吸器外科学関連	
55050	麻酔科学関連	
55060	救急医学関連	
中区分56：生体機能および感覚に関する外科学およびその関連分野		
小区分		
56010	脳神経外科学関連	
56020	整形外科科学関連	
56030	泌尿器科学関連	
56040	産婦人科学関連	
56050	耳鼻咽喉科学関連	
56060	眼科学関連	
56070	形成外科学関連	

大区分K（続き）

中区分57：口腔科学およびその関連分野		
小区分		
57010	常態系口腔科学関連	
57020	病態系口腔科学関連	
57030	保存治療系歯学関連	
57040	口腔再生医学および歯科医用工学関連	
57050	補綴系歯学関連	
57060	外科系歯学関連	
57070	成長および発育系歯学関連	
57080	社会系歯学関連	
中区分58：社会医学、看護学およびその関連分野		
小区分		
58010	医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連	
58020	衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含む	
58030	衛生学および公衆衛生学分野関連：実験系を含まない	
58040	法医学関連	
58050	基礎看護学関連	
58060	臨床看護学関連	
58070	生涯発達看護学関連	
58080	高齢者看護学および地域看護学関連	
中区分59：リハビリテーション科学、スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野		
小区分		
59010	リハビリテーション科学および医療福祉関連	
59020	スポーツ科学関連	
59030	体育および身体教育学関連	
59040	健康科学および栄養学関連	
中区分90：人間医工学およびその関連分野		
小区分		
90010	生体機械工学関連	
90020	生体材料工学関連	
90030	生体電気・情報工学関連	

巻末索引（審査区分一覧）

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

大区分L		
中区分60：情報科学、情報工学およびその関連分野		
	小区分	
60010	情報学基礎論関連	
60020	数理情報学関連	
60030	統計科学関連	
60040	計算機システム関連	
60050	ソフトウェア関連	
60060	情報ネットワーク関連	
60070	情報セキュリティ関連	
60080	データベースおよびビッグデータ関連	
60090	高性能計算関連	
60100	計算科学関連	
中区分61：人間情報学およびその関連分野		
	小区分	
61010	知覚情報処理関連	
61020	ヒューマンインタフェースおよびインタラクション関連	
61030	知能情報学関連	
61040	ソフトコンピューティング関連	
61050	知能ロボティクス関連	
61060	感性情報学関連	
80010	デザイン学関連	
80030	認知科学関連	
中区分62：応用情報学およびその関連分野		
	小区分	
62010	生命、健康および医療情報学関連	
62020	ウェブ情報学およびサービス情報学関連	
62030	学習支援システム関連	
62040	エンタテインメントおよびゲーム情報学関連	
80020	人文社会情報学および図書館情報学関連	
中区分91：量子情報およびその関連分野		
	小区分	
91010	量子情報ハードウェア関連	
91020	量子情報システム関連	
91030	量子情報基礎理論・応用関連	

大区分M		
中区分63：環境解析評価およびその関連分野		
	小区分	
63010	環境動態解析関連	
63020	放射線影響関連	
63030	化学物質影響関連	
63040	環境影響評価関連	
中区分64：環境保全対策およびその関連分野		
	小区分	
64010	環境負荷およびリスク評価管理関連	
64020	環境負荷低減技術および保全修復技術関連	
64030	環境材料およびリサイクル技術関連	
64040	自然共生システム関連	
64050	循環型社会システム関連	
64060	環境政策および環境配慮型社会関連	

令和 10 年度科学研究費助成事業から適用する「審査区分表」等に係る意見募集で寄せられたご意見に対する審議結果

○意見募集で寄せられたご意見のうち、特に多く寄せられたものなど、「主なご意見」とその審議結果は別紙のとおりです。

○「審査区分表」の改正に係るご意見について、別紙以外のものは、以下の①～③の検討方針等を踏まえて審議を行いました。その結果、現時点において、現行の審査区分でも学術的意義は適切に評価されていると認められるものについては、今回の改正で直ちに対応することは見送ることとしています。

- ① 審査区分は、科研費の審査区分を示すものであり、学問分野の体系化を趣旨としたものでも、大学の学科・専攻や学会の分野などに基づくものでもなく、また固定化されたものでもないという審査区分表の導入趣旨
- ② 審査区分の分割・統合・新設に当たっては応募件数等を考慮することとし、全体として審査区分の数は増やさないとする「基本的考え方」の原則
- ③ 「内容の例」はなるべく抽象的で広い範囲の言葉を用い、10 個以下とする

○なお、今回寄せられたご意見を踏まえ、審査体制の充実を図るなど今後も不断の見直しを行います。その際には、応募動向等を引き続き分析・検証するとともに、今回お寄せいただきましたご意見についても検討に当たっての参考とする予定です。

ご意見をお寄せいただきました方々のご協力に厚く御礼申し上げます。

● 検討を行った意見の総数

審査区分表に係る意見 … 1,348 件

審査区分表以外に係る意見 … 60 件

・【審査区分表に係る意見について】

意見募集に提出された審査区分表に係る意見への回答は以下のとおりです。なお、とりまとめの都合上、内容により適宜集約等を行ない回答を作成しました。

＜審査区分表に係る意見（1,348 件）への回答＞

回答	
意見を採用して修正する	129 件
意見を踏まえて一部を修正する	851 件
原案のままとする	37 件

上記以外の意見（331 件）については個別の回答は作成していませんが、「基本的考え方」等を踏まえ今回の見直し案では直ちに対応することは見送ることとしました。

意見を踏まえた検討の結果、中区分及び小区分の名称の変更や、「内容の例」の一部変更等を行いました。大区分、中区分、小区分の数の増減は生じませんでした。

「内容の例」の順番は、重要度や適合度を表しているのではないことを「審査区分表の見方について」に明記しました。

・【審査区分表以外に係る意見について】

意見募集に提出された審査区分表以外に係る意見についても、とりまとめの都合上、内容により適宜集約を行い、概要と回答をまとめました。

※審査区分名等については原則、意見募集の際に提示した審査区分表に基づき記載しています。一部、現行の審査区分名等を用いる際には「現〇〇」等と記載しています。

1) ＜審査区分表に係る意見について＞

	主なご意見（概要）及び審議結果
1	小区分 38010「植物栄養学および土壌学関連」 【主なご意見】 小区分 38010「植物栄養学および土壌学関連」の内容の例に追加された「土壌微生物」は既存の「土壌生物」に含まれ不要ではないか。むしろ、昨今の学術動向を踏まえ「土壌肥沃度」を追加してはどうか。 【回答】 意見を採用して修正する 小区分 38010「植物栄養学および土壌学関連」の内容の例に「土壌肥沃度」を追加し、「土壌微生物」を削除する。 【説明】 「土壌肥沃度」は、食料安全保障に関わる主要な研究分野の一つであり、世界的な動向としてもこの分野の研究者層は厚くなっていることから、小区分 38010「植物栄養学および土壌学関連」の内容の例として必要と認められます。

	また、「土壌微生物」は土壌に生息する細菌、菌類、及び原生生物などを指す用語であるのに対し、本区分の内容の例の一つである「土壌生物」は、微生物に加えてミミズやトビムシなどの動物を含むあらゆる生物群を含んでおり、近年はこれらが土壌の機能において重要な役割を果たしているとの概念が定着しつつあります。したがって「土壌微生物」は本小区分の内容の例として不要と考えます。
2	小区分 56020「整形外科学関連」、小区分 58010「医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連」、小区分 59010「リハビリテーション科学および医療福祉関連」 【主なご意見】 ・ 小区分 59010「リハビリテーション科学および医療福祉関連」の内容の例について、「リハビリテーション看護学」、「理学療法学」、「作業療法学」、「言語聴覚療法学」より「学」を削除する変更案には反対。特に、「理学療法学」から学を削除することは、理学療法を単なる臨床技術に矮小化し、学問領域としての独立性・国際的な整合性・教育研究基盤を損なうおそれがあるため、現行どおり「理学療法学」の名称を維持すべきである。 ・ 小区分 56020「整形外科学関連」の内容の例に「整形外科学」、「スポーツ医学」がある中、なぜ「リハビリテーション」のみ学が削除されるのか。小区分 59010「リハビリテーション科学および医療福祉関連」では「リハビリテーション医学」という内容の例があり、その両者の違いは何か。 ・ 小区分 58010「医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連」の内容の例において、「医療経済学」から「医療経済」へと表記が変更になっているが次の理由により、「医療経済学」のままだが望ましい。小区分 07030「公共経済および労働経済関連」では、医療経済学と記されていること、二つ目は、医療経済「学」とは health economics の訳であること (health economy ではない) ため。 【回答】 意見を採用して修正する 小区分 59010「リハビリテーション科学および医療福祉関連」の内容の例について、「リハビリテーション看護」、「理学療法」、「作業療法」、「言語聴覚療法」を「リハビリテーション看護学」、「理学療法学」、「作業療法学」、「言語聴覚療法学」へ変更する。 小区分 56020「整形外科学関連」の内容の例について、「リハビリテーション」を「リハビリテーション学」へ変更する。 小区分 58010「医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連」の内容の例について、「医療経済」を「医療経済学」へ変更する。 【説明】 今後、内容の例の見直しの際には、他の大区分とのバランスを見つつ、医学系の大区分に分属する小区分の中で「〇〇学」という内容の例については改めて検討することとし、今回の審査区分表の見直しにおいては指摘のとおり、元に戻すこととします。
3	中区分 59「スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野」 【主なご意見】 小区分 59010「リハビリテーション科学および医療福祉関連」への応募件数が多い

	が、中区分 59「スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野」の名称に「リハビリテーション科学」が入っていないことは不自然である。少子高齢化や、高齢者へ健康寿命延伸や医療費削減にも関連する、我が国の重要なテーマを取り扱う区分でもある。中区分名称に「リハビリテーション科学」を追記すべきではないか。 【回答】 意見を採用して修正する 中区分 59「スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野」を「リハビリテーション科学、スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野」と変更する。 【説明】 指摘のとおり、「リハビリテーション科学」は当該中区分において応募件数が多いこと、機能回復と生活再建を目的とする学際分野であることから、中区分 59「スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野」の名称を「リハビリテーション科学、スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野」と変更することにより、当該中区分をより広く、適切に表すことができると認められます。
4	小区分 60050「ソフトウェア関連」 【主なご意見】 小区分 60050「ソフトウェア関連」の内容の例から削除された「プログラミング言語」と、変更案の「プログラミング」は関連はあるが学術的内容が大きく異なっており、前者を削除することは重大な問題がある。 【回答】 意見を採用して修正する 小区分 60050「ソフトウェア関連」の内容の例に「プログラミング言語」を追加し、「プログラミング」を削除する。 【説明】 「プログラミング言語」はソフトウェアを表現・記述するための主要な学術分野であり、AI を活用したソフトウェア開発の進展など、ソフトウェアを表現・記述する手法やアプローチの多様化が見込まれる中、内容の例としてのその重要性は、引き続き高いと考えます。なお、削除する「プログラミング」は、ソフトウェア開発の主要な作業や工程の一つとして、内容の例の一つである「ソフトウェア工学」の対象に含まれるため、削除することに大きな支障はないと考えます。
5	小区分 80040「量子ビーム科学および加速器科学関連」 【主なご意見】 小区分 80040「量子ビーム科学および加速器科学関連」について、量子ビーム科学は物性測定において重要なツールであること、量子ビームを用いた物性研究は今後も重要な研究テーマであることから、「中区分 13：物性物理学およびその関連分野」に応募できないことは不都合が生じている。中区分 13 に含まれるべきではないか。 【回答】 意見を採用して修正する 小区分 80040「量子ビーム科学および加速器科学関連」を中区分 13「物性物理学お

	よびその関連分野」に追加する。 【説明】 指摘のとおり、量子ビームを用いた物性研究は今後も重要な研究テーマであることから、小区分 80040「量子ビーム科学および加速器科学関連」を中区分 13「物性物理学およびその関連分野」に追加することが適当と認められます。
6	中区分 2「文学、言語学およびその関連分野」 【主なご意見】 ・ 現小区分「日本語学関連」と「英語学関連」を統合し、小区分 02050「日本語学および英語学関連」としたことに反対。これらは全く異なる分野、メソッドであり、それぞれ独自の歴史と伝統がある。また、言語学関連との差異が不明瞭である。例えば、日本語学はしばしば記述言語学や方言学、国語教育との接点を持ち、言語変化と社会的背景との関係が重視されるのに対し、英語学は文献学や統語論、意味論などの枠組みを用い、より普遍的な言語体系の記述と説明を目的とする傾向がある。 ・ 現小区分「中国文学関連」を、小区分 02030「文学一般関連」へ統合したことに反対。新設としてアジア文学といった形を作り、中国文学以外の東南アジアや朝鮮の文学と言った区分にすべきではないか。伝統的な和漢の枠組みを尊重すべき。翻って「欧米文学」が本質視されていて、西洋中心主義的な区分という印象。 ・ 小区分「日本文学」、「英文学、英語圏文学およびヨーロッパ文学関連」、「文学一般関連」の再編の仕方に反対。「日本文学」「外国文学（英文学、英語圏文学およびヨーロッパ文学関連、中国文学、諸地域諸言語の文学）」「文学一般（理論、比較文学、書誌学、文献学、文学教育、など）」と分けた方が、より実態にも即しているのではないか。「文学一般」にカテゴライズされる範囲が広すぎるのではないか。再編前の「中国文学」のほか、アジアやアフリカの文学、また理論的・比較的・横断的研究が「文学一般」へまとめられているのは、違和感がある。 ・ 現小区分「英文学および英語圏文学関連」と「ヨーロッパ文学関連」を統合し、小区分 02020「英文学、英語圏文学およびヨーロッパ文学関連」としたことに反対。 ・ 小区分 02020「英文学、英語圏文学およびヨーロッパ文学関連」は「英語圏文学およびヨーロッパ文学関連」でよいのではないか。 ・ 小区分 02050「日本語学および英語学関連」の内容の例に「方言」は残しておいた方がよい。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 02020「英文学、英語圏文学およびヨーロッパ文学関連」の名称を「英語圏文学およびヨーロッパ文学関連」に変更する。 【説明】 指摘のとおり、小区分 02020「英文学、英語圏文学およびヨーロッパ文学関連」の名称を「英語圏文学およびヨーロッパ文学関連」に変更することにより、対象をより広く、適切に示すことができると認められます。 そのほかの指摘については、原案作成の過程で慎重に検討しました。応募件数が 10 件以下の区分では、同点者の増加により相対評価が困難になり、採択率に偏りが出る傾向にあります。審査の公平性を維持する観点から今回の再編を行いました。再編に当たっては、基盤研究（B）における応募件数が極めて少ない区分の解消を基

	本方針としています。各分野の専門の審査委員をバランスよく配置することで、新しい区分での審査に特段の支障はないと認識しています。
7	中区分7「経済学、経営学およびその関連分野」 【主なご意見】 ・ 現小区分 07020「経済学説および経済思想関連」が小区分 07010「理論経済学および経済思想関連」へ統廃合することに伴って、内容の例から「社会思想史」を含む項目がなくなってしまうため、「思想史」の内容の例として「社会思想史」を明記する必要がある。経済学分野の再編を機会に内容の例一覧から「社会思想史」は消すことには学界規模からしても、反対。消すのではなく、小区分 01040「思想史関連」の「内容の例」欄に移すのが妥当。社会思想史は学際的な出自の研究者が多いため、現状でも「思想史」で科研費応募を行う研究者が存在する。 ・ 現小区分 07010「理論経済学関連」と 07020「経済学説および経済思想関連」を統合したことに反対。理論経済と経済思想は課題意識、分析対象、研究方法、業績評価の基準等について著しく異なる。 ・ 中区分を「経済学およびその関連分野」「経営学およびその関連分野」の二つに分割すべき。経済学と経営学は大きく異なる学問分野。 ・ 小区分 07090「経済統計および経営情報関連」という区分名称には違和感。経済統計というのは経済関連の統計というよりは経済学で用いる統計（的手法）という意味があり、分析方法を表しているのに対し、経営情報は分析される情報の中身である。「経済統計および経営統計」とするのが良い。 ・ 内容の例について、現小区分 07010「理論経済学関連」から進化経済学、経済制度、経済体制、社会思想を削除したことに反対。これらはとりわけ重要な鍵概念である。進化経済学は経済成長の核心的な要因であるイノベーションの動態や、その経済への作用への有用な考察を含む研究分野、また経済制度や経済体制といった分野も、各国経済の制度の多様性が、一国経済の成長や特性にどのような影響を及ぼすかを考察する上で重要な貢献がなされてきた学問分野である。 ・ 公共選択論は公共経済学の一分野に過ぎず、独立した例示とするほどに国際的にみて研究者が多い分野ではないので追加に反対。追加する場合は理論研究が多い分野のため小区分 07010 に追加するのが適切。 ・ マクロ経済学は経済学の応用分野であってミクロ経済学、ゲーム理論、行動経済学などミクロ理論により直結した小区分 07010 と同じ区分にあるのは不自然。小区分 07010 ではなく、小区分 07030「公共経済および労働経済関連」に含める方がまだ審査に無理がないのではないだろうか。 ・ 小区分 07090「経済統計および経営情報関連」の内容の例に経済・経営データの分析、経済統計、経営統計などという言葉を入れてはどうか。計量ファイナンスは小区分 07040「金融およびファイナンス関連」ではないか。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 01040「思想史関連」の内容の例に「社会思想史」及び「経済思想史」を追加する。 小区分 07010「理論経済学および経済思想関連」の名称を「理論経済学および経済学史関連」に変更し、内容の例に「進化経済学」、「経済学史」を追加、「経済学説」、「経済思想」を削除する。

	【説明】 現小区分 07010「理論経済学関連」と現小区分 07020「経済学説および経済思想関連」を統合し、小区分 07010「理論経済学および経済思想関連」としましたが、指摘を勘案し、次のように変更しました。第1に、現小区分 07020「経済学説および経済思想関連」の内容の例である「経済思想」及び「社会思想」にかかわる部分として、中区分1「思想、芸術およびその関連分野」における小区分 01040「思想史関連」の内容の例として「社会思想史」及び「経済思想史」を追加しました。第2に、第1の変更を受け、この小区分 01040 への内容の例の追加では対応できない部分と、現小区分 07020 の内容の例「経済学説」が表す部分を含む新たな内容の例として、小区分 07010 に「経済学史」を追加しました。第3に、第1と第2の変更を受け、小区分 07010 における内容の例から「経済学説」と「経済思想」を削除しました。第4に、第3の変更の結果、最大 10 個に留める必要がある内容の例の一つ追加する余裕ができたことから、指摘を勘案し、原案において削除した「進化経済学」を小区分 07010 に追加しました。最後に、以上の変更と平仄を合わせるために、原案における小区分 07010 の名称を変更し、「理論経済学および経済学史関連」としました。 そのほかの指摘の点については、一区分当たりの応募件数を過少にしないという考え方の下、現小区分「理論経済学関連」及び「経済学説および経済思想関連」では基盤研究（B）において合同審査を行っている現状も考慮し、学術動向等を踏まえて原案のように再編しました。 なお、この再編が審査プロセスに与える影響については、上記合同審査も含めて時間をかけて分析・検証し、必要に応じて次回の科研費審査区分表の見直しの際に参照いたします。
8	小区分 04010「地理学関連」、小区分 04020「人文地理学関連」 【主なご意見】 ・ 小区分 04010「地理学関連」の内容の例から「環境システム」が削除されることには反対。地理学はさまざまな事象を結びつけて考えることが重要な見方・考え方であり、個別の事象のみを扱うのではなくシステムとして環境を捉える分野が含まれていることが望ましいため。 ・ 小区分 04010「地理学関連」の内容の例に「応用地理学」及び「地誌地理教育」を追加することについて、新しい用語であるため追加には反対。特に、「地誌地理教育」は地理教育なのか、地誌なのか判然としないため。 ・ 小区分 04020「人文地理学関連」の内容の例から「地誌学」「地理教育」が削除されることは反対。地誌学は地理学の中の重要な学問分野の一つであり、地理学的な見方・考え方から地域を理解することが目標で、地理学における究極的な目的とも言える分野である。地理学における重要な学問分野の一つを削除して、小区分を移動させて曖昧な「地誌地理教育」に置き換えることは、地誌学だけでなく地理学の本質を十分に理解していないことを明示してしまう。地理教育を人文地理学から削除し、地理学へ移動させるのであれば、まだ理解ができる。ただし、「地理教育」を研究する人の大半が文系であることを考慮すると、地理学ではなく人文地理学の小区分に入れておくのが適切である。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する

	小区分 04010「地理学関連」の内容の例に「環境システム」、「地理教育」を追加し、「景観」、「地誌地理教育」を削除する。 小区分 04020「人文地理学関連」に「地誌学」を追加する。 【説明】 小区分 04010「地理学関連」の現行の内容の例である「地域計画」のみならず、環境問題、資源管理、景観分析、防災などについても幅広く包括する「応用地理学」を追加することで、広く、かつバランスよく内容を説明できると認められます。一方で、地理学では事象の相互関係を重視し、環境システムはそれを示す代表的な概念であることから、指摘のうち、小区分 04010「地理学関連」の内容の例として「環境システム」の必要性を認め、これを追加します。また、「地誌学」と「地理教育」を区別する必要性を認め、小区分 04010「地理学関連」の内容の例には「地理教育」のみを追加し、「地誌学」は従来どおり小区分 04020「人文地理学関連」の内容の例として残します。なお、「地理教育」には自然地理学内容が含まれることはもとより、防災や地理情報システムも近年重視されていることを踏まえ、小区分 04010「地理学関連」の内容の例として追加することが適当と認められます。
9	中区分 9「教育学およびその関連分野」 【主なご意見】 養護教諭の実践及び育成のための小区分新設を要望。近年、子どもの自殺や不登校、保健室登校の増加が社会問題になっており、SOS を最初に受け止める可能性の高い養護教諭への期待や責務は大きい。子どものケアの場においても教育的視点は、最も重要な要素の一つであり、中区分 9「教育学およびその関連分野」の中に「学校保健、および養護学関連」などの名称により養護教諭の実践及び育成のための小区分を設けていただくことを要望。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 09040「教科教育学および初等中等教育学関連」の内容の例に「養護教育」を追加する。 【説明】 指摘のとおり、養護教育は近年の教育界の動向より、今後の重要研究分野であると認められますが、小区分を新設するほどの広がりはありません。ただし、小区分 09040「教科教育学および初等中等教育学関連」の内容の例に「養護教育」を追加することにより、当該領域に関係する応募者への新たな情報となることが期待されます。
10	中区分 10「心理学およびその関連分野」、小区分 10010「社会心理学関連」 【主なご意見】 中区分 10「心理学およびその関連分野」の中に、小区分として「コミュニケーション」を設けて欲しい。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 10010「社会心理学関連」の内容の例に「コミュニケーション」を追加する。なお、それに伴い、「社会心理学一般」を内容の例から削除することとする。また、

	中区分 10 に分属する小区分 10020「教育心理学関連」、小区分 10030「臨床心理学関連」、小区分 10040「実験心理学関連」、小区分 80030「認知科学関連」からも、内容の例の「〇〇学一般」を一律に削除する。 【説明】 「コミュニケーション」については、独立した小区分として新設するほどの広がりとは認められないことから、小区分については原案のままとします。ただし、社会心理学では、コミュニケーションに関わる研究が多く行われていることから、小区分 10010「社会心理学関連」の内容の例に「コミュニケーション」を追加することで、当該小区分をより広く、適切に説明できると認められます。 なお、内容の例の「社会心理学一般」は、当該小区分の名称と重複しており改めて内容の例として示す必要はないことから削除します。同様の理由により、中区分 10 に分属する小区分において、小区分の名称と重複している内容の例を一律に削除します。
11	中区分 10「心理学およびその関連分野」 【主なご意見】 ・ 人の発達を乳幼児期から高齢期までの全ライフスパンにわたって捉え、加齢に伴う変化とその背後にある生物的・心理的・社会的要因を統合的に理解する「生涯発達心理学」は、心理学者の多くが関わり、各世代の発達課題を理解し、円滑な世代間関係と共生を促進するために不可欠であるため、区分の新設が必要である。 ・ 応用領域は医療に限らず政策・産業・福祉・情報・AI・人間工学と幅広いにも関わらず、そのための区分が存在しておらず、日本では特に、エビデンスに基づいた心理学の知見の実社会への応用が遅れており、小区分に「応用心理学」の区分が必要である。 ・ 小区分 10040「実験心理学関連」について、実験心理学の方法は幅広い心理学分野に応用されているが、基礎的な実験研究に限定的な評価がなされ、応用的・複合的テーマが評価されにくいいため、「認知・生理心理学」のような実験が主な研究方法となる心理学の領域に区分名称を変更することで、複合的な実験研究の応募が期待できる。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 10040「実験心理学関連」の内容の例に「認知」、「生理」を追加する。 【説明】 現行の審査区分でも、「生涯発達心理学」及び「応用心理学」関連の研究について、学術的意義は適切に評価されていると考えます。また、審査区分の数を当面増やさないという「見直しに当たっての基本的考え方」も踏まえ、原案どおりといたします。一方、実験心理学では、認知過程を扱ったり生理指標を用いる研究が多く行われたりしているため、小区分 10040「実験心理学関連」の内容の例に「認知」、「生理」を追加することで、当該区分をより広く、適切に示すことができると認められます。
12	小区分 13010「数理物理および物性基礎関連」、小区分 13020「電子物性、光物性および原子物理関連」、小区分 13030「磁性、超伝導および強相関係関連」 【主なご意見】

	小区分 13010「数理物理および物性基礎関連」の内容の例から「流体物理」が削除されているが、学術の動向を踏まえると必要ではないか。 また、「量子情報理論」から「量子情報物理」へ変更されているが、範囲が広がり適切な審査が行われない懸念がある。 さらに、現小区分 13020「半導体、光物性および原子物理関連」の「量子エレクトロニクス」「メゾスコピック系」「原子分子」が削除され、「トポロジカル物性」、「量子応用」などが追加、小区分 13030「磁性、超伝導および強相関係関連」に「トポロジカル状態」が追加されているが、学術の動向を踏まえると不適切ではないか。現小区分 13020「半導体、光物性および原子物理関連」は光自体を扱う区分名称に変更することが必要ではないか。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 13010「数理物理および物性基礎関連」の名称を「数理物理、物性基礎論および量子系関連」とし、内容の例に「流体物理」を追加する。 小区分 13020「電子物性、光物性および原子物理関連」の名称を「電子物性・光物理および原子分子物理関連」とし、内容の例に「量子エレクトロニクス」「メゾスコピック系」「原子分子」「光物理」「結晶格子」を追加し、「電子構造」「量子応用」「物質構造」「結晶」「原子分子物理」を削除する。 小区分 13030「磁性、超伝導および強相関係関連」の内容の例に「トポロジカル秩序」を追加し、「トポロジカル状態」を削除する。 【説明】 小区分 13010 の名称を「数理物理、物性基礎論および量子系関連」、小区分 13020 の名称を「電子物性・光物理および原子分子物理関連」とすることにより、内容をより幅広く表すことができると認められます。 また、小区分 13010「数理物理、物性基礎論および量子系関連」に「流体物理」を、小区分 13020「電子物性・光物理および原子分子物理関連」に「量子エレクトロニクス」「メゾスコピック系」「原子分子」「光物理」「結晶格子」を、小区分 13030「磁性、超伝導および強相関係関連」に「トポロジカル秩序」を内容の例に追加することにより、原案の内容の例を包含しつつ、当該小区分をより広く、適切に示すことができると認められます。
13	小区分 32010「基礎物理化学関連」 【主なご意見】 現在、研究助成制度には「理論・計算化学」を専門的に扱う独立したカテゴリーが存在しないが、理論・計算化学は、多くの応用分野を支える重要な方法論を生み出す基盤分野であり、明確に位置づけることが不可欠である。このような区分の欠如は、日本の科学研究の発展にとって大きな損失となり得る。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 32010「基礎物理化学関連」の内容の例に「理論・計算化学」を追加し、「理論計算」を削除する。 【説明】 指摘のとおり、化学分野における理論・計算化学の重要性は近年ますます高まって

	おり、審査においても当該分野に精通した審査委員を確保することは重要であると認識しています。一方で、現時点では、小区分を新設するほどの研究分野の広がりがあるとまでは判断しておりません。 ただし、小区分 32010「基礎物理化学関連」の内容の例に記載されている「理論計算」を「理論・計算化学」に変更することにより、当該領域に関係する研究者に対して、より適切な情報提供につながるものと考えます。
14	小区分 41040「農業環境工学および農業情報工学関連」 【主なご意見】 小区分 41040「農業環境工学および農業情報工学関連」の内容の例から削除された「施設園芸」には、施設園芸の脱炭素化や「みどりの食料システム戦略（農林水産省）」の RE100 化に資する分野が含まれていたが、追加された内容の例にエネルギーに関する観点が存在しない。また、イメージをつかむための内容の例及び 10 単語程度に絞るといふ観点からは「植物工場」ではなく、植物工場を内包する「施設園芸」（一般的な植物工場は人工光型植物工場を指す）の方が適当ではないか。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 41040「農業環境工学および農業情報工学関連」の内容の例に「施設園芸」を追加し、「スマート農業」を削除する。 【説明】 指摘のうち「施設園芸」は、小区分 41040「農業環境工学および農業情報工学関連」の内容の例として必要と認められます。「植物工場」についても昨今の国内外の学術研究動向を踏まえると原案のままが適切であると考えます。 一方、「スマート農業」は、他の内容の例である「農業情報システム」、「センシング技術」及び「農業機械システム」に基づき農作業の効率化や生産性の向上を図るものであります。重複する部分が多いため、原案で提示していた「スマート農業」が不要であると考え削除します。なお、「農業情報システム」、「センシング技術」及び「農業機械システム」は「スマート農業」以外の研究内容にも関係することから残すこととします。
15	小区分 42030「基礎獣医学および動物生命科学関連」 【主なご意見】 小区分 42030「基礎獣医学および動物生命科学関連」は今回の内容の例の変更案により、ほぼ「基礎獣医学」関連分野と捉えられることになるように思う。せめて「恒常性」や「総合遺伝」は残し、区分名称を「動物生命科学および基礎獣医学関連」分野とすべき。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 42030「基礎獣医学および動物生命科学関連」の内容の例に「総合遺伝」を追加し、「生体機能」を削除する。 【説明】 指摘の「総合遺伝」は、小区分 42030「基礎獣医学および動物生命科学関連」において、動物生命科学関連の内容の例として必要であると認められます。

	また、「恒常性」及び「生体機能」も当該区分における重要な内容の例ですが、広義には「動物生理」に含まれる概念であると考えます。今回の見直しでは「基礎獣医学」を既存の「動物生命科学」に組み込む形となっています。そのため、これまで「基礎獣医学」に応募していた研究者が本区分に応募しやすいよう、「基礎獣医学および動物生命科学関連」の順とする方が、より理解しやすいと考えます。
16	小区分 48040「医化学関連」、小区分 49010「病態医化学関連」 【主なご意見】 ・ 現行の審査区分には「人類遺伝学」が独立して存在しておらず、研究評価や人材育成の観点から大きな課題となっている。 ・ 小区分として「人類遺伝学」を復活させて欲しい。（2017 年度以前の分科細目表においては存在した） ・ 小区分の中に分散されている人類遺伝学（関連）の各領域を統合して小区分「人類遺伝学」として欲しい。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 48040「医化学関連」の名称を「基礎医化学および基礎遺伝学関連」と変更し、内容の例に「遺伝子発現と機能」、「遺伝的多様性」を追加するとともに、「ゲノム医化学」を削除する。 小区分 49010「病態医化学関連」の名称を「病態医化学および疾患遺伝学関連」と変更し、内容の例に「シグナル伝達異常」、「ゲノムワイド関連解析」、「遺伝性疾患」、「多因子疾患」、「エピゲノム異常」、「疾患モデル」を追加するとともに、「分子診断」を「分子・ゲノム診断」に変更する。 【説明】 審査区分表は科研費審査の区分を表すものであり、学問の系統や位置付け、学会や大学の組織構成などによるものではありません。また、「人類遺伝学」の応募状況を精査した結果、現行の審査区分でも学術的意義は適切に評価されていると考えます。また、審査区分の数を当面増やさないという「見直しに当たっての基本的考え方」も踏まえ、「人類遺伝学」として独立した小区分の新設は行わないこととします。 一方で、人類遺伝学に関連する応募先として想定される二つの小区分の区別を明確にするため、小区分 48040 の名称を「基礎医化学および基礎遺伝学関連」、小区分 49010 の名称を「病態医化学および疾患遺伝学関連」と変更することとします。背景として、近年の人類遺伝学は膨大なデータの計算・統計的アプローチを用いた研究が増加している一方で、細胞株やモデル動物を用いた遺伝学研究も進められており、医化学分野と遺伝学分野の類似性が認められます。このため、両分野の研究をそれぞれの小区分の中に統合して含め、それぞれ『基礎研究』を主とする小区分 48040 と、『病態・臨床に近い疾患研究』を主とする小区分 49010 に整理することとします。また、「基礎医化学および基礎遺伝学関連」の内容の例については「ゲノム医化学」を他の内容の例とのバランスを鑑み、「遺伝子発現と機能」、「遺伝的多様性」の単語に変更し、「病態医化学および疾患遺伝学関連」の内容の例については、疾患遺伝学に関する内容の例を追加することとします。

17	小区分 58010「医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連」 【主なご意見】 小区分 58010 の名称が「医療管理学および医療系社会学関連」から「医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連」と変更になっているが、内容の例において、「医療政策」が 1 番目に、「医療経済」が 2 番目に例示され、従来、内容の例の 1 番目にあった「医療管理学」が「医療管理」に変更となり中盤に位置づけられている。「医療管理」は、医療安全や電子カルテ運用など、多様な分野を包含しており、その多様性が担保されていたのがこの小区分と感じていた。 今回の変更では、政策と経済が中心に感じられ、小区分の学術的な内容に対して受ける印象が大きく変わっている。また小区分のタイトルとも一致しないため、内容の例を「医療管理、医療社会学、医療倫理、医歯薬学教育、医学史、医療政策、医療経済、レギュラトリーサイエンス、臨床試験管理、災害医学、など」とすれば、学術的な内容は大きくは変わらず、既存の小区分に医療技術評価関連が加わったことを伝えられるのではないか。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 58010 「医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連」の内容の例の順番を見直し、「医療管理」、「医療社会学」、「医療倫理」、「医歯薬学教育」、「医学史」、「医療政策」、「医療経済学」、「災害医学」、「レギュラトリーサイエンス」、「臨床試験管理」の順番にすることとします。 【説明】 指摘のとおり、当該小区分の名称にあわせて順番を変更することにより、当該小区分について従来の内容に加えて、医療技術評価関連が加わったことを適切に表すことができるかと認められます。なお、内容的に、「災害医学」は「レギュラトリーサイエンス」、「臨床試験管理」より「医療政策」、「医療経済学」に近いと考えられることから、「災害医学」の順番は「医療経済学」の直後に配置することとします。
18	小区分 59020「スポーツ科学関連」 【主なご意見】 ・ 小区分 59020「スポーツ科学関連」の内容の例から「スポーツ生理学」、「スポーツ生化学」を削除しないほしい。（これらは身体活動を基盤とする複合領域としてのスポーツ科学の学術的発展を支える基盤的研究分野であり、削除は分野の本質を損なうため） ・ 必要であれば、削除ではなく統合・整理などの形で対応してほしい。 ・ 「運動生理学」にしてはどうか（スポーツ生理学・スポーツ生化学を含む概念であり、スポーツに限定されない）。 ・ スポーツ生理学（運動生理学）／スポーツ生化学（運動生化学）、ならびにバイオメカニクス（スポーツ工学）／スポーツ心理学／スポーツ栄養学／スポーツ情報工学／スポーツ医学といった体育・スポーツ科学の基幹語を、これまでどおり明示してほしい。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 59020「スポーツ科学関連」の内容の例に「スポーツ生理学」、「スポーツ

	生化学」を追加する。 【説明】 指摘のとおり、「スポーツ生理学」、「スポーツ生化学」ではスポーツパフォーマンスや運動効果に関する個体～分子レベルでの基盤的研究が行われるため、「スポーツ医学」に「など」で包括せず、小区分 59020「スポーツ科学関連」の内容の例に追加することで、当該小区分をより適切に表すことができると認められます。
19	小区分 59040「健康科学および栄養学関連」 【主なご意見】 小区分 59040「健康科学および栄養学関連」の内容の例から「栄養生理学」、「栄養生化学」を削除しないでほしい。「栄養科学」への一括統合は抽象的で、当該基盤分野の存在感が薄れ、応募者・審査者双方で混乱が起きる恐れがある。また、栄養生理学と栄養生化学は異なる学問である。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 59040「健康科学および栄養学関連」の内容の例に「栄養生理学・生化学」を追加し、「栄養科学」を削除する。 【説明】 指摘のとおり、小区分 59040「健康科学および栄養学関連」の内容の例において、「栄養科学」では混乱が起きる恐れがあることから、「栄養生理学・生化学」へ変更することにより、当該区分をより適切に分かりやすく表すことができると認められます。なお、内容の例は、なるべく抽象的で広い範囲の言葉を用い、10 個以下とするという検討方針に基づいて定めています。
20	小区分 60100「計算科学関連」 【主なご意見】 小区分 60100「計算科学関連」の内容の例に入っている「マルチスケール」は計算力学の適用先の分野であり、小区分の内容の例に入るのはおかしい。また計算機科学は情報系、計算力学は工学系なので、分類を分けるべきである。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 60100「計算科学関連」の内容の例を「シミュレーションとその応用」、「数理モデル」、「空間（時間を含む）離散化手法」、「時間積分法」、「数値解法」、「逆問題」、「最適化」、「可視化技術」、「機械学習」と変更する。 【説明】 指摘のとおり、「マルチスケール」は計算力学に関連する用語であると同時に、さまざまな分野において、それぞれ固有の意味で用いられている用語でもあり、当該小区分の内容の例としては必ずしも適切とは言えないと認められます。 一方、「計算力学」に関しては、コンピュータシミュレーションや数値計算により種々の問題を解決するという観点から、大区分 L、中区分 60「情報科学、情報工学およびその関連分野」に分属することは自然であると考えます。 これらを踏まえ、議論を重ねた結果、従来の分類では小区分 60090「高性能計算関

	連（計算機科学が主）」と小区分 60100「計算科学関連」の違いが必ずしも明確でないことが本質的な問題であると判断しました。 以上を踏まえ、小区分 60100「計算科学関連」の内容の例について全面的に精査・整理を行った結果、「シミュレーションとその応用」、「数理モデル」、「空間（時間を含む）離散化手法」、「時間積分法」、「数値解法」、「逆問題」、「最適化」、「可視化技術・機械学習」と変更しました。なお、「計算力学」に関しては、内容の例の「シミュレーションとその応用」や「数値解法」などでカバーできると考えます。
21	小区分 61030「知能情報学関連」、小区分 61040「機械学習モデルおよびソフトウェアコンピューティング関連」 【主なご意見】 ・ 既存のソフトウェアコンピューティング関連は人の感覚等の生体、「あいまいさ」を扱う「人間や生体に学ぶ柔軟な情報処理」である。機械学習モデルとは補完する関係ではあり歴史的に関連が深い、目的やアプローチが異なるので、一緒にすることはできない。研究者人口が多い機械学習に吸収されてしまう危惧がある。機械学習は既に中区分 60「情報科学、情報工学およびその関連分野」、中区分 62「応用情報学およびその関連分野」、あるいは小区分 61030「知能情報学関連」の区分に関連する研究領域が存在しており、ソフトウェアコンピューティングに重ねて含める必然性は乏しい。そのため、小区分 61040 は現行のままとし、機械学習モデルの小区分を新設してはどうか。 ・ 「機械学習」は広い対象を指し、また急速に拡大している。中区分 61「人間情報学およびその関連分野」に入れると本来の趣旨とのずれや他分野との境界の曖昧さを生むため独立した中区分として設けてはどうか。 ・ 「機械学習」は小区分 61030「知能情報学関連」に含めたままとしてはどうか。 ・ 「機械学習」を一つの中区分に所属する一つの小区分名として入れるのではなく、複数の小区分名に追加してはどうか。（例：人間情報学であれば「人間情報と機械学習」、応用情報学であれば「応用情報と機械学習」） ・ 「ファジィ理論」、「カオス」を小区分 61040「機械学習モデルおよびソフトウェアコンピューティング関連」の内容の例から削除することへの反対。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 61040「機械学習モデルおよびソフトウェアコンピューティング関連」の名称を、現小区分 61040「ソフトウェアコンピューティング関連」のままとし、内容の例についても変更を行わないこととする。これに伴い、小区分 61030「知能情報学関連」の内容の例に「機械学習」、「基盤モデル」を追加する。 【説明】 ソフトウェアコンピューティングと機械学習は目的やアプローチが異なるという観点を踏まえ、小区分 61030「知能情報学関連」と小区分 61040「機械学習モデルおよびソフトウェアコンピューティング関連」について整理しなおしました。具体的には、小区分 61030「知能情報学関連」の内容の例について、「機械学習」、「基盤モデル」を追加します。また、小区分 61040「機械学習モデルおよびソフトウェアコンピューティング関連」は、現小区分 61040「ソフトウェアコンピューティング関連」のままとし、区分名称と内容の例の変更を行いません。これによって、それぞれの小区分をよりよ

	く表すことができると認められます。 中区分・小区分の新設を求める意見については、現行の審査区分でも学術的意義は適切に評価されていること、及び審査区分の数を当面増やさないという「見直しに当たっての基本的考え方」も踏まえ、新設は行わず原案のままとします。
22	小区分 62020「ウェブ情報学およびサービス情報学関連」 【主なご意見】 近年、大規模言語モデル（Large Language Models: LLM）の急速な発展に伴い、知識をどのように整理・構造化するかが、これまで以上に重要な課題となっており、セマンティック・ウェブ分野や機械学習分野においても、ナレッジグラフ（知識グラフ）への関心が急速に高まっており、学術研究だけでなく産業界でも幅広く活用が進められている。現行の審査区分表では、「セマンティック・ウェブ」という専門分野が記載されているものの、この分野は専門外の研究者にとって理解しにくく、応募区分としても分かりづらい面があるため、セマンティック・ウェブという専門用語に限定せず、ナレッジグラフ（知識グラフ）を明示的に追加することを提案する。これにより、分野横断的な研究や応用研究を行う研究者が適切な区分を選択しやすくなり、学際的な研究の促進や社会実装への展開にもつながる。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 62020「ウェブ情報学およびサービス情報学関連」の内容の例に「ナレッジグラフ」を追加する。それに伴い、「医療サービス」、「福祉サービス」を削除し、「医療・福祉サービス」を追加する。 【説明】 指摘のとおり、近年、ナレッジグラフ（知識グラフ）への関心が高まっており、小区分 62020「ウェブ情報学およびサービス情報学関連」の内容の例に「ナレッジグラフ」を追加することにより、当該小区分の対象範囲をより明確かつ広く内容を説明できると認められます。 一方で、「セマンティック・ウェブ」は、ウェブ上の情報に意味的構造を付与し、機械可読な知識表現や推論基盤を構築するという学術的枠組みを示す用語であり、ナレッジグラフを含む基盤概念として長年にわたり確立されてきた分野名です。そのため、当該分野の理論的・歴史的背景を踏まえると、現行の記載を維持することが適切であると考えられることから、「セマンティック・ウェブ」については原案のままとすることが望ましいと考えます。 また、内容の例の数を 10 個以内としていることから、内容の近い「医療サービス」、「福祉サービス」については「医療・福祉サービス」へ変更することとします。
23	小区分 80020「人文社会情報学および図書館情報学関連」 【主なご意見】 ・ 国際的に確立したデジタル・ヒューマニティーズ領域に対応する独立した区分が存在しないことは、重要な課題である。デジタル・ヒューマニティーズは既に国際的な学問領域として確立されており、国内においても人間文化研究機構による大型プロジェクトや主要大学での教育プログラム設置が進展している。 ・ 現小区分 90020「図書館情報学および人文社会情報学関連」は、主として情報資源の管理・検索・保存技術を対象としており、AI や機械学習を活用した人文学資料

	の動的解釈、文化資源のデジタル分析と可視化、国際連携によるデジタル人文学研究、教育・社会還元を目的とした応用研究といった新興領域を包含するには限界がある。そこで、「デジタル・ヒューマニティーズ」として独立した新区分を設置するか、現小区分 90020 を「図書館情報学およびデジタル・ヒューマニティーズ関連」に変更してはどうか。 ・ 現小区分 90020 が「図書館情報学および人文社会情報学関連」であったのが、前後が入れ替わって「人文社会情報学および図書館情報学関連」となったのはなぜか。学術動向を踏まえてのものか。昨今の国内外の動向を見ても、図書館情報学の位置づけは大きく変わってはいない。 【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 80020「人文社会情報学および図書館情報学関連」の内容の例に「デジタルヒューマニティーズ」を追加する。あわせて「ディジタルアーカイブス」を「デジタルアーカイブ」へ変更する。 また、内容の例の順番を見直し、「デジタルヒューマニティーズ」、「社会情報学」、「デジタルアーカイブ」、「情報倫理」、「図書館学」、「情報サービス」、「情報組織化」、「情報検索」、「計量情報学」、「情報資源」の順番にする。 【説明】 指摘のうち「デジタルヒューマニティーズ」については、独立した小区分として新設するほどの広がりとは認められないことから、小区分については原案のままとします。ただし、昨今の国際的な学問動向を踏まえ、小区分 80020「人文社会情報学および図書館情報学関連」の内容の例に「デジタルヒューマニティーズ」を追加することで、当該小区分をより広く、適切に説明できると認められます。あわせて「ディジタルアーカイブス」を「デジタルアーカイブ」へ変更します。 なお、図書館情報学は歴史のある学問領域ですがデータベースを中心としている一方で、昨今、人文学・社会科学においても情報化が前面に出てきていることを踏まえると、人文社会情報学が小区分名称の冒頭に来ることが適切であると認められることから、小区分名称については原案のままとします。また、それに伴う内容の例の順番の変更を行うことが必要と認められます。
24	小区分 91010「量子情報ハードウェア関連」 【主なご意見】 ・ 小区分 91010「量子情報ハードウェア関連」の内容の例の「シリコン素子」が具体的に何を指すのか不明瞭である。トポロジカル量子ビット、スピン量子ビット、フライング量子ビットなど半導体微細構造を用いた量子ビット全般を意味するのか、それともクライオ CMOS を指すのか、受け手によって解釈が異なる可能性がある。 ・ 「冷却原子素子」と「冷却イオン素子」は区別されていますが、両者をまとめて「冷却原子・イオン素子」と表記する方が、他の内容の例とのバランスの観点から自然ではないか ・ 大区分 B（C）だけでなく、大区分 E と F にも含まれていることを考慮すると中区分名称については「量子情報およびその関連分野」ではなく「量子技術およびその関連分野」とすべき。不適切な用語（例：冷却原子素子、冷却イオン素子等）も含まれている。

	【回答】 意見を踏まえて一部を修正する 小区分 91010「量子情報ハードウェア関連」の内容の例の「超伝導素子」を「超伝導系」に、「光素子」を「量子光学系」に、「冷却原子素子」及び「冷却イオン素子」を「冷却原子・イオン系」に、「シリコン素子」を「シリコン系」へ変更する。 【説明】 指摘のうち小区分 91010「量子情報ハードウェア関連」の内容の例の「冷却原子素子」と「冷却イオン素子」を統合して記載することにより、よりバランスよく内容を説明できると認められます。 また、「シリコン素子」が何を指すか不明確であるという意見については、情報デバイスを指す「素子」という表現を、量子情報に関わる実験を構成する物理的な対象を広く含意する「系」へ変更することで、量子計算に限らず、量子通信、量子センシング、量子情報基礎実験などを含む幅広い実験研究やハードウェア研究も対象に含まれることがより明確になると認められます。 一方、中区分の名称を「量子技術およびその関連分野」とすると、量子コヒーレンスを用いない量子技術を包含し対象が広くなりすぎるため、「量子情報およびその関連分野」とすることが適切であると考えます。
25	小区分 01020「中国哲学、印度哲学および仏教学関連」 【主なご意見】 審査委員の負担軽減の観点や応募者が適切な審査を受けられるかどうか、という観点より、小区分 01020「中国哲学、印度哲学および仏教学関連」について、「中国哲学」「印度哲学」「仏教学」を分離してそれぞれ独立した小区分としてほしい。中国哲学思想とインド哲学思想、仏教思想の分野は研究方法も使用の資料はかなり異なっている。審査に当たって、公平な判断を下すことは難しい。 さらに小区分「日本漢学」を新設してほしい。 【回答】 原案のままとする 【説明】 「中国哲学」「印度哲学」「仏教学」の研究について、それぞれの専門の審査委員をバランスよく配置することで多角的な視点を確保しつつ、専門外の部分については意見調整の余地もあることから、学術的意義は適切に評価されていると考えます。また、審査区分の数を当面増やさないという「見直しに当たっての基本的考え方」も踏まえ、応募件数とその内容の広がりとを考慮すると、原案のままで適切に審査可能であり、新たな区分として追加する必要性は認められません。 ただし、より適切に審査が行われるような区分のあり方については、今後の応募件数の動向変化を踏まえながら、次回の審査区分表全体の体系的な見直しの機会に改めて検討することが望ましいと考えます。
26	小区分 01070「芸術実践論関連」 【主なご意見】 小区分 01070「芸術実践論関連」ですが、個人の作品制作に関する研究に焦点を当てていただきたい。

	【回答】 原案のままとする 【説明】 現行の審査区分でも作品制作に関する研究については幅広い芸術実践に精通した審査委員を配置することにより学術的意義は適切に評価されていると考えます。また、審査区分の数を当面増やさないという「見直しに当たっての基本的考え方」も踏まえ、原案のままとします。 なお、作品制作に関する小区分を独立して設けることについては、今後の応募動向等を踏まえて次回の審査区分表全体の体系的な見直しの機会に改めて検討することが望ましいと考えます。
27	小区分 04030「文化人類学および民俗学関連」 【主なご意見】 「ヴァナキュラー」とは民俗学者ヘルダーによって提唱された概念であるが、その内実は民俗学のいう「フォークロア」と大同小異であるし、「方言」「俗語」という意味もある。それにもかかわらず、意識して「ヴァナキュラー」という語を使用することは、民俗学の内容というより挑戦的アイディアの表明というべきであって、この小分類における他の「内容の例」と同列にできない。内容（研究テーマ、対象）として扱うのであれば、少なくとも名詞化して「ヴァナキュラー文化」「ヴァナキュラー研究」などとする必要がある。 【回答】 原案のままとする 【説明】 内容の例には研究対象だけでなく、研究方法や視点も含むことができるため、今回は原案のとおりとしますが、次回の見直しの際に参考とさせていただきます。
28	小区分 32030「分析化学関連」 【主なご意見】 分析化学というカテゴリーはもはや独立した分野として扱うのは無理がある（教育分野ではまだまとまる必要性はある）。大区分Gに親和性がある研究は少なくなり、ナノバイオサイエンスなどを始め大区分Fの方がふさわしい内容も多く、他にも、大区分B、大区分M、など、各大区分に分散している。大区分G以外の各大区分に「化学分析」を設置するほうが理に適っている。 【回答】 原案のままとする 【説明】 指摘のとおり、複数の大区分が分析化学に関係しており、それぞれの分野において分析化学の概念や方法論が応用されています。これらの大区分では「分析化学」とは明示されていないものの、計測や分析に関わるキーワードを含む研究には応用先に対応した小区分が既に用意されており、研究目的に応じた応募が現状でも可能となっています。一方で、基礎化学としての分析化学を適切に評価することも必要で

	あり、小区分 32030「分析化学関連」を大区分 G に設置することが適していると考えます。
29	中区分 33「有機化学、高分子化学およびその関連分野」 【主なご意見】 有機化学と高分子化学を同じ中区分にすると、専門性が異なるため正当な審査が難しくなる。 【回答】 原案のままとする 【説明】 指摘のとおり、有機化学と高分子化学は共通する基盤的学理を有しつつも、対象とする物質や研究手法、重視する物性・機能において、異なる点があることも十分認識しています。一方、両分野を俯瞰して多角的な評価を行うことができる枠組みとすることは、今後の学術を広げ発展させるための審査区分として認められます。なお、両分野を同一区分に統合することにより、公平かつ適切な審査が損なわれることがあってはならないと考えています。本審査区分の再編に当たっては、応募課題の動向に基づき、有機化学・高分子化学それぞれの専門性を有する審査委員を適切に配置することで、審査の公正性と公平性の確保に努めてまいります。
30	小区分 33030「高分子化学関連」、小区分 36020「高分子材料関連」 【主なご意見】 もともと同じ中区分にあった「高分子化学関連」及び「高分子材料関連」が別々の中区分に分かれたことについて、多くの高分子関連研究ではこれら二つの分野にまたがった研究が多く、分散させることで応募・審査しにくくなることが懸念されるため、反対である。 【回答】 原案のままとする 【説明】 指摘の点については、原案を作成する際に慎重に検討を行いました。近年の材料科学は複合材料の発展等により高度に融合化しており、有機・無機・高分子といった従来の材料分類だけでなく、より多角的な評価が重要になっています。このような背景から、高分子材料関連を材料化学及びその関連分野に位置づけ、材料全体を俯瞰した評価を行う枠組みとすることは、今後の学術の動向を踏まえた審査区分として認められます。また、それぞれの専門性を有する審査委員を適切に配置することで、審査の公正性と公平性の確保に努めてまいります。
31	中区分 40「森林圏科学、水圏応用科学、ランドスケープ科学およびその関連分野」 【主なご意見】 中区分 40「森林圏科学、水圏応用科学、ランドスケープ科学およびその関連分野」のうち、水圏応用科学だけが対象とする場所も生物も異なるので、別の区分の方がふさわしいと思う。 【回答】

	原案のままとする 【説明】 「水圏応用科学」を一つの中区分として独立させる場合には、その他の中区分の再構成も必要であり、今後の応募件数の動向変化を踏まえながら次回の審査区分表全体の体系的な見直しの機会に改めて検討することが望ましいと考えます。 また、森林と水圏をつなげるような研究の広がりを当該中区分に持たせるよう、小区分 40050「統合的ランドスケープ科学関連」の内容の例に新たに「陸海連環」を追加しています。研究の具体的対象は森林圏／水圏／ランドスケープと、それぞれ異なるものの、広い意味で環境における動植物の動態及びそれと人との間の関係性を考察するという研究の方向性は共通しており、現行の審査区分でも水圏応用科学の研究について、学術的意義は適切に評価されていると考えます。 以上に加え、審査区分の数を当面増やさないという「見直しに当たっての基本的考え方」も踏まえ、原案どおりといたします。
32	小区分 40050「統合的ランドスケープ科学関連」 【主なご意見】 小区分 40050「統合的ランドスケープ科学関連」は「生産環境農学」「農業工学」「森林圏科学」「水圏応用科学」「社会経済農学」「畜産学」「建築学（都市計画）」「社会システム科学（社会システム、政策科学）」「環境学」「芸術」の各領域に隣接しているが、中区分 40「森林圏科学、水圏応用科学、ランドスケープ科学およびその関連分野」に含まれると、適切に審査されず、森林圏科学・水圏応用科学に近い研究が採択されやすくなる懸念がある。よって、「生産環境農学およびその関連分野」「社会経済農学、農業工学およびその関連分野」「獣医学、畜産学およびその関連分野」「思想、芸術およびその関連分野」「建築学およびその関連分野」「社会システム工学、安全工学、防災工学およびその関連分野」「環境解析評価およびその関連分野」「環境保全対策およびその関連分野」と、複数の中区分にも分属してほしい。 【回答】 原案のままとする 【説明】 小区分 40050「統合的ランドスケープ科学関連」の応募件数の動向を踏まえると、複数の中区分に分属させることにより各区分への審査委員の配置が困難となり、適切に審査が行われなくなる懸念があります。ランドスケープ科学は、森林圏科学とは関係性が深く、原案の中区分 40「森林圏科学、水圏応用科学、ランドスケープ科学およびその関連分野」において学術的意義は適切に評価できると考えます。「統合的ランドスケープ科学関連」を複数の中区分に分属させることについては、今後の応募件数の動向変化を踏まえながら、次回の審査区分表全体の体系的な見直しの機会に改めて検討することが望ましいと考えます。
33	小区分 52040「放射線科学関連」 【主なご意見】 小区分の内容の例に「医学物理学」の追記を希望する。医学物理学（Medical Physics）に関する研究は世界中で活発に行われており独立した一つの学問として十分成立する。日本は医学物理学の発展欧米より遅れている実感ため、内容の例に

	追記できないか。 【回答】 原案のままとする 【説明】 今回の見直しにおいて、小区分 52040「放射線科学関連」の内容の例に「医学物理」を追加することとしており、意見をすでに反映しています。
34	中区分 62「応用情報学およびその関連分野」 【主なご意見】 中区分 62「応用情報学およびその関連分野」の小区分（62010～62040 と 80020）については、少しバランスが悪いように思う。 情報学は、あらゆる学問分野への応用が想定されること、あらゆる学問分野と融合的であることを考えたとき、各大区分と融合した情報学を意識することが自然である。全ての大区分との融合と考えると、例えば、特別研究推進の審査区分である「人文社会系」、「理工系」、「生物系」との融合や応用という捉え方をした上で、必要に応じて細分化することも一方策ではないか。 情報学と「人文社会系」の融合については「人文社会情報学および図書館情報学」、「学習支援システム」、「エンタテインメントおよびゲーム情報学」で、情報学と「生物系」の融合については「生命、健康および医療情報学」でカバーされているものの、特に「理工系」や（健康や医療とは直接的関連がない）生物一般、すなわち自然科学系全般と情報学の融合分野については、該当する小区分が存在しないように思う。特に、近年「AI for Science」（科学を加速する AI）が重要視される中、この部分が抜けていることを懸念。 【回答】 原案のままとする 【説明】 自然科学系全般と情報学の融合分野については、現行の審査区分でも中区分 62「応用情報学およびその関連分野」において適切に評価されていることに加え、他の区分への応募を妨げるものではなく、各区分においても適切に評価されていると考えます。また、審査区分の数を当面増やさないという「見直しに当たっての基本的考え方」も踏まえ、原案どおりとします。今後の応募動向等を踏まえて次回の審査区分表全体の体系的な見直しの機会に改めて検討することが望ましいと考えます。
35	小区分 64050「循環型社会システム関連」 【主なご意見】 持続可能な社会を達成するためには、未利用エネルギーの活用が必要とされており、小区分 64050「循環型社会システム関連」の内容の例に「未利用エネルギー」という単語はあるが、具体的には「環境発電」という形で研究されているため、内容の例に「環境発電」を追加してほしい。 【回答】 原案のままとする

	【説明】 環境発電は自然環境下に存在する微小な未利用エネルギーを電力に変えて利用する手法であり、重要な研究テーマの一つと言えます。一方、内容の例としての「未利用エネルギー」には、エネルギーを発電のために利用する場面だけでなく、熱エネルギーをそのまま利用したり、未利用エネルギーそのものの分布状況を評価したりするなど、多様かつ総合的な場면을研究対象として想定しています。本小区分の他の内容の例も、総じて多様な内容を包含する用語が並んでいます。その中で特定の手法に限定した内容の例を置くことは適切でないと考え、今回は原案どおりとします。
36	小区分 70050「ジェンダー関連」 【主なご意見】 小区分 70050「ジェンダー関連」は、中区分 4、6、8 にのみ分属されている。しかし、ジェンダー研究は他の全ての人文社会系分野で行われているところ、現在の分類では「ジェンダー関連」が存在しない思想、文学、経済学・経営学領域のジェンダー研究者や、既存のディシプリンに属さない領域横断的な理論研究者にとって著しく不利である。 【回答】 原案のままとする 【説明】 小区分 70050「ジェンダー関連」が分属しない中区分のそれぞれにおいても、「ジェンダー関連」の応募を妨げるものではありません。各中区分の全ての小区分においてジェンダー関連の研究の応募があった場合には当該小区分で適切に審査を行うこととしており、また、審査区分の数を当面増やさないという「見直しに当たった基本的考え方」も踏まえ、原案どおりとします。
37	中区分 91「量子情報およびその関連分野」 【主なご意見】 5つの大区分 B、C、E、F、L の中に全て中区分 91「量子情報およびその関連分野」が入っているが、多くの大区分に分属させすぎではないか。 【回答】 原案のままとする 【説明】 融合研究・新興研究の発展など、我が国及び世界の学術動向は流動的ですが、今回の科研費の審査区分表の見直しもこれらの状況を踏まえて、検討を進めました。その中で、一つの中区分を複数の大区分に分属させる又は一つの小区分を複数の中区分に分属させる、「逆ツリー構造」とすることにより、審査区分表においても融合研究に対応するよう見直すこととしました。その結果、融合研究の多い中区分 91「量子情報およびその関連分野」は、昨今及び今後 10 年の学術動向を見据えて、B、C、E、F、L の五つの大区分（基盤研究（S）の審査区分）に分属させることとしました。応募者は自らの応募研究課題に最も相応しいと思う審査区分の一つのみ選択できます。

38	大区分B、C 【主なご意見】 大区分Cは、中区分16「素粒子、原子核、宇宙物理学およびその関連分野」と中区分17「天文学およびその関連分野」が現大区分Bから移動して中区分91「量子情報およびその関連分野」を加えた一つの大区分となっているが、中区分16と17は基礎物理の一つの分野であり、応用も視野に入っている中区分91と同じ枠組みに入ることは違和感がある。中区分91はどちらかというと中区分13「物性物理学およびその関連分野」と関連付けられると思うので、そこで一つの大区分にするほうが良い。一方で、中区分16と中区分13は近年関連して議論されることが多いので、現区分のように、同じ大区分に入れたほうが良いのではないかと。 地球惑星科学系の中区分が大区分Cではなく、大区分Bに入っていることも違和感がある。近年は地球惑星物理系と天文学系（中区分17）はかなり接近しており、同じ大区分に入るべきではないか。また、宇宙物理系（中区分16）も天文学系と近づいてきているので、やはり地球惑星物理系と大区分で分ける必要を感じない。 【回答】 原案のままとする 【説明】 著しく応募件数が多い現大区分Bについては、小委員会の分割数が三つになる状況が続いています。特に応募件数の多い中区分（中区分15「地球惑星科学およびその関連分野」、中区分16「素粒子、原子核、宇宙物理学およびその関連分野」、中区分17「天文学およびその関連分野」）について再編の必要がありました。関連が深い大区分も含めて審査区分の分割・再編成をすることとし、想定される応募件数等を踏まえて検討の上、見直しを行いました。なお、今後の応募件数の動向変化があれば、次回の見直し時に改めて検討することが望ましいと考えます。 また、今回新設する中区分91「量子情報およびその関連分野」については、今後10年の学術動向を踏まえると中区分16や中区分17とも関係が深くなってくることも考えられたため、大区分B、Cに分属させることとしました。
39	大区分D、E、F 【主なご意見】 ・ 現大区分C及びDから再構成した大区分Eには、お互いに学問体系が近いとはいえない小区分が含まれている（小区分26010、26020、26030、26040は中区分27のいずれの小区分とも学問体系が近いとは言えない）。現大区分Dは学問体系が近いという視点では良くできており、これを2分割にしてはどうか。 ・ 大区分Dにおいて、中区分25「原子力工学、地球資源工学、エネルギー学およびその関連分野」は他の中区分と学問体系が近いようには思えない。 ・ 中区分25「原子力工学、地球資源工学、エネルギー学およびその関連分野」のうち、原子力工学は他の分野の研究内容とかけ離れており、応募や審査において検討が困難になることがある。中区分25から原子力工学を分離させることが望ましい。 ・ 中区分27「材料工学およびその関連分野」が分類されるべき大区分として適切なのは、大区分F又は大区分Gではないだろうか。

	・ 中区分 29「ナノマイクロ科学およびその関連分野」、中区分 30「応用物理物性およびその関連分野」は違いが分かりにくいので、統合して、小区分でもう少しわかりやすく分けるとよいのではないか。 ・ 現中区分 29「応用物理物性およびその関連分野」の薄膜・界面は、中区分 28「化学工学およびその関連分野」に入れてもよいのではないか。 ・ 中区分 91「量子情報およびその関連分野」は、理学系統と工学系統が混ざっているのではないか。 【回答】 原案のままとする 【説明】 指摘のあった現大区分 C 及び D を新大区分 D、E、F へと再構成した点については、著しく応募件数が多く、小委員会の分割数が三つになる状況が生じていた大区分 D について分割・再構成を検討するという「見直しに当たっての基本的な方向性」に基づき、想定される応募件数、研究分野の親和性や審査の観点などを踏まえて検討を行い、特に応募件数が多かった現中区分 21「電気電子工学およびその関連分野」、現中区分 26「材料工学およびその関連分野」をまとめつつ、現大区分 C、D が古典的な工学と応用工学的な分類であったことを踏襲する形で、大区分三つに再編を行うこととしました。 以上により、原案の審査区分で適切に審査可能と認められます。また、小区分の数当面増やさないという「見直しに当たっての基本的考え方」も踏まえ、原案どおりとします。 いただいた指摘を反映する場合には、審査区分表（※）の趣旨や今後の応募件数の動向を踏まえた上で、大区分、中区分の再構成が必要であり、次回の審査区分表全体の体系的な見直しの機会に改めて検討することが望ましいと考えます。 ※審査区分表は、分科細目表より全体的に大括り化し、大区分・中区分・小区分から構成されています。科研費改革 2018 における大括り化によって、以前より広い審査区分を導入し、応募者にはこれまでより広い審査区分に対応した研究計画調書の作成を、審査委員にはより広い視野に立ち業績偏重ではなく研究計画調書の内容に沿った学術的価値の審査を求めることになりました。これにより、分科細目の細分化・固定化を打破（「たこつぼ化」を是正）することを目指したものです。 また、審査区分表は科研費審査の区分を表すものであり、学問の系統や位置付け、学会や大学の組織構成などによるものではありません。
--	--

意見募集において意見はありませんでしたが以下の点については、次のとおり変更しました。

小区分 60090「高性能計算関連」 【変更内容】 小区分 60090「高性能計算関連」の内容の例について、「量子コンピューティング」を削除し、「新計算原理コンピューティング」を追加する。 【変更理由】 量子計算関係のシステムに関する研究の多くは、新設する小区分 91020「量子情報システム関連」に集約できるため、小区分 60090「高性能計算関連」の内容の例を整理し、「量子コンピューティング」を削除します。一方、小区分 60090「高性能計算関連」に、より広い分野をカ

バーする「新計算原理コンピューティング」を内容の例として追加することにより、当該小区分をより広く、適切に説明できると考えます。

2) <審査区分表以外に係る意見について>

	主なご意見（概要）及び審議結果
1	審査区分の統合 【主なご意見】 ・ 大区分Aにおける小区分の統廃合について、研究分野の縮小の恐れや適切な審査がなされなくなる懸念がある。 ・ 応募件数の少ない審査区分があることが示されているが、この改定により採択率の較差はどれほど修正されるか。 ・ 過去5年や10年の応募件数の推移や国の方針を踏まえて、区分の設定そのものについて抜本的に変更した方が良い。 ・ なぜ絶対評価が適切でないのか、理由が説明されていない。個人的にはむしろ、現在の相対評価の方がはるかに多い問題を抱えているように思う。相対評価にすることで、審査そのものに公平性が完全に失われている。また、分野をまとめることで適切な審査が行われているとも思えない。 【回答】 指摘の点については、原案を作成する際に慎重に検討しつつ、基盤研究（B）において著しく応募件数が少ない区分や新たな研究の発展の促進が期待される区分は学術動向等を踏まえて再編しています。 なお、一区分当たりの応募件数が10件以下となると、小区分における採択結果や採択率にばらつきが確認されています。10件以下の場合には同点になってしまう場合が増え相対評価が有効に機能せず、審査区分全体における公平な資金配分に懸念が見られるためです。今回の見直しにおいては、これらが解消される見込みです。 応募件数等については、科研費のウェブページ（https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/27_kdata/index.html）上にて公開していますので、そちらを参照ください。 今後も学術動向等を踏まえ、次回の審査区分表全体の体系的な見直しの機会に引き続き検討するとともに、審査の在り方を含め不断の見直しを行ってまいります。
2	審査方式 【主なご意見】 全ての種目において、少なくとも第一段階の審査は「小区分」で行うべき。 【回答】 「見直しに当たっての基本的考え方」に記載のとおり、応募件数が多く研究費総額が小さい研究種目については、学術研究の多様性への配慮の必要性を考慮し、小区分（比較的狭い審査区分）と「二段階書面審査」の組み合わせとするとともに、研究費総額が大きく、競争的環境下で見い出す必要がある研究種目については、小区分よりも広い審査区分（中区分、大区分）で「総合審査」を適用し、書面審査を行った審査委員が合議により多角的に議論することで応募内容の理解を深めるなど、研究種目の特性に応じた「審査システム」とすることとしています。

	なお、大区分を用いる研究種目においては、研究計画調書だけでなく、専門分野に近い研究者が作成する審査意見書の活用により専門性も担保した上で、審査委員が審査を行っています。
3	審査区分の見直し 【主なご意見】 見直しの趣旨である区分廃止による科研費からの締め出しという印象を受ける恐れがある。区分が廃止される場合には、旧来の区分名及びそれを包含する統合先を表に示すなど、より適切な配慮が求められる。 ①小区分から、より大きな区分への統廃合では、統合の場合は小区分を廃止して元の中区分に応募させる。 ②意図して既存の元の中区分に小区分を統合せず区分を廃止する場合には、廃止区分の過去の内容を吟味し、代わりとなる区分先をきちんと示す。 ③区分見直しの趣旨を実現するには、既存の権威者に審査させるような仕組みそのものに問題があり、若い研究者やポストドクを審査委員として最大限活用することが、斬新な発想や研究に予算をつけることにつながる。 【回答】 指摘の点については各区分や内容の例の新旧対照表を掲載することで、対応してまいります。 なお、審査区分表は科研費審査の区分を表すものであり、学問の系統や位置付け、学会や大学の組織構成などに基づくものではありません。 また、審査委員の選考に当たっては、研究分野の事情も考慮に入れつつ、若手研究者や年齢層が比較的低い審査委員未経験者を積極的に採用しています。今後も審査終了後に審査の実施状況等について検証を行い、審査委員の選考や審査体制の改善につなげてまいります。
4	審査区分の統合 【主なご意見】 中区分 91「量子情報およびその関連分野」の新設により、今後の発展が期待される分野がある一方で、以前の小区分の内容の例から消えた単語が存在する。そのため、該当する研究者がどの区分に応募すべきか迷う可能性がある。内容が削除されたからといって審査の対象外とせず、引き続き適切に審査いただきたい。 【回答】 小区分には内容の例が付してありますが、これは、応募者が小区分の内容を理解する助けとするためのものであり、内容の例に掲げられていない内容の応募を排除するものではありません。 審査区分表策定当時から、小区分は「〇〇関連」、中区分は「〇〇および関連分野」、大区分は分野名を付さずに記号（A～K）で表記することで、応募者の選択の自由を確保しています。また、全ての内容の例の末尾に「～など」という広がりを含めた表現を用いて、内容の例の単語のみで全てをカバーする必要がないことや、特定の小区分が特定の内容のみを審査するものではないことを表しています。

5	合同審査区分 【主なご意見】 2023 年の基盤研究（B）の大括り化による合同審査がどのように機能したのかどうかについて明らかにした上で、今回の小区分統合について説明すべきである。 【回答】 「見直しに当たっての基本的な方向性」で示しているとおり、平成 30、31 年度審査及び令和 5、6 年度審査における基盤研究（B）の各審査区分における応募件数と採択率の分析によると、合同審査区分導入直後の令和 5 年度審査では、見直し前の審査状況に比べて採択率や採択結果のばらつき（特に下振れ分）が改善されていたこと、さらに基盤研究（B）の基金化を行った令和 6 年度審査では、採択率や採択結果のばらつきがより抑えられ、一定の範囲に収まるといった改善がなされていたことが確認されました。 この結果は、合同審査区分の導入により、より適切な審査へと改善が図られたことを示唆しますが、令和 6 年度に基金化されたことが大きく影響しているものと考えられます。 また、基盤研究（B）の応募状況に関する分析では、合同審査区分を適用している小区分の応募動向は流動的であることも確認されました。 これらを総合的に勘案した結果、令和 5 年度に向けた見直し時に懸念された審査の精度に対する問題意識は基金化によって総じて解消されたと考えます。 このことから、合同審査区分を解消し、基盤研究（C）と同様に全ての区分において小区分を適用することが適切であると考えます。
6	複数審査区分の選択 【主なご意見】 ・ 複合的、分野横断的な研究を行っているが、適切な区分を選ぶのが難しく、大きい括りの区分を作ることはできないか。 ・ 学際的な研究は三つ以上の区分にまたがっていることもあるため、応募時に三つ以上の審査区分を入力できるようにできないか。 【回答】 複合的、分野横断的な研究を応募する際に、複数区分を選択できる仕組み（審査方法等）の導入については、現在、一部研究種目における審査の在り方の一つとして検討を進めています。審査委員の負担等も考慮しながら引き続き検討してまいります。
7	審査コメントの開示 【主なご意見】 審査結果（本人開示）で明かされるのは評定の平均値と採択課題の平均値、「2 又は 1 が付された評定要素」の＊の合計数（と不採択の場合は A、B、C のあいまいな三段階分類の順位）だけである。これでは翌年度応募へ向けた改善は期待できない。どの評定を与えたか、審査意見も開示すべき。 【回答】 審査コメントの開示（応募者へのフィードバック）は科研費制度における重要な要素の一つと認識しています。更なる審査意見の開示について、審査負担、事務負担等も踏まえながら引き続き検討してまいります。

8	充足率 【主なご意見】 「研究経費の積算の妥当性を確認した上で一律に同様の充足率で研究費を配分するのではなく、研究に対する評価等を加味した上で研究費を配分する」の記述に関して、一律の充足率で配分しないことは重要だとは思いますが、充足率で減額されることで、気持ちがディスカレッジされる。良い評価の課題には、付加的に予算配分するなどはどうか。実際に配られる額との乖離はもう少し小さくしてほしい。 【回答】 一部の研究種目において、国際性の評価が高い課題については応募額を尊重した配分を行う仕組みを導入しています。今後も、充足率の改善について、引き続き関係各所と協議を進めてまいります。
9	研究環境 【主なご意見】 分野によっては、その分野内で「研究のレベル・研究環境の格差」がついており、基盤的な予算が多い機関など、環境が良い機関の研究者が採択者に多いというような現象が起きているのではないかと。研究分野間の差や研究分野内の格差、学部や修士の学生が主体となる教育機関と、博士課程、ポスドク、大勢のアシスタントがいる研究環境が整った機関の研究者が、真にバランスよく応募・採択されて、日本の研究の底上げができるようになってほしい。 【回答】 研究環境の改善については我が国の研究力強化に向けて重要な点と認識しております。科研費では、研究設備・機器の共用促進のため、令和7年度から、科研費の直接経費を使用して購入した研究設備・機器のうち、使用ルールで定めた条件を満たすものについて、研究機関の内外への共用に努めるよう使用ルール等で求めています。このような研究設備・機器の共用化やAI for Scienceの推進、基盤的経費と競争的研究費によるデュアルサポートシステムの充実等、科研費だけでなく他の制度とも連携しながら研究者の研究環境の改善に努めてまいります。
10	審査における生成 AI 等の活用 【主なご意見】 ・ 応募書類を AI などでも前処理して内容を判断してから適切な審査委員に割り振ることができないものかと思う。 ・ 審査方法については、デジタル技術を取り入れて大胆に審査システムを改善することが必要。審査システムの改善に関する研究に補助を出して、広く知見を集めることにより、優れたシステムの構築を進めていくのはいかがか。 【回答】 科研費の審査における生成 AI の活用については、研究アイディアの漏洩対策をはじめとするセキュリティの観点や、正確性の担保等を踏まえ、慎重に検討しています。引き続き科研費制度をより良いものへと改善していくため、審査支援 AI エージェントの開発に向けた調査研究を進めるとともに、学術動向や研究環境の変化、研究者や研究機関への影響等を踏まえつつ、デジタルツール等の活用も考慮しながら不断の見直しを行ってまいります。

11	科研費に関する情報の公開 【主なご意見】 ・ 各年度の各小区分の応募件数と採択数を一覧表の中にデータとして加えるべきである。 ・ 数年後で良いので審査を行った研究者の名前を公開してもらえないか。 【回答】 各研究種目における区分ごとの応募件数、採択件数のデータについては、以下のウェブページにて公開していますので、参照ください。 https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/27_kdata/index.html 過去の審査委員名簿については、以下のウェブページにて公開していますので、参照ください。 https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1284393.htm https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/14_kouho/meibo.html
----	--

<令和 10 年度科学研究費助成事業（科研費）の公募から適用する「審査区分表」の改正に係る検討経過>

令和 5 年	11 月 30 日	科学研究費補助金審査部会において「科学研究費助成事業の「審査区分表」の見直しの基本的考え方」を決定
	12 月 12 日	文部科学省より日本学術振興会へ検討依頼
令和 6 年	11 月 22 日	日本学術振興会より科学研究費補助金審査部会へ検討状況の中間報告
令和 7 年	8 月 1 日	日本学術振興会より科学研究補助金審査部会へ検討結果の報告
	8 月 8 日～9 月 7 日	文部科学省において意見募集の実施
	11 月 20 日	科学研究費補助金審査部会において意見募集結果の報告
	11 月 27 日	日本学術振興会へ再検討依頼
令和 8 年	6 月～7 月	日本学術振興会より科学研究費補助金審査部会へ再検討結果の報告
	7 月 29 日	科学研究費補助金審査部会において「審査区分表」を審議、決定

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分A				
	中区分1:思想、芸術およびその関連分野			
		小区分		
	01010	哲学および倫理学関連	哲学一般、倫理学一般、西洋哲学、西洋倫理学、日本哲学、日本倫理学、応用倫理学、など	
	01020	中国哲学、印度哲学および仏教学関連	中国哲学思想、インド哲学思想、仏教思想、書誌学、文献学、など	
	01030	宗教学関連	宗教史、宗教哲学、神学、宗教社会学、宗教心理学、宗教人類学、宗教民俗学、神話学、書誌学、文献学、など	
	01040	思想史関連	思想史一般、西洋思想史、東洋思想史、日本思想史、イスラーム思想史、など	
	01050	美学および芸術論関連	芸術哲学、感性論、音楽論、演劇論、各種芸術論、など	
	01060	美術史関連	日本美術、東洋美術、西洋美術、現代美術、工芸、デザイン、建築、服飾、写真、など	
	01070	芸術実践論関連	各種芸術表現法、アートマネジメント、芸術政策、芸術産業、など	
	01080	科学社会学および科学技術史関連	科学社会学、科学史、技術史、医学史、産業考古学、科学哲学、科学基礎論、科学技術社会論、など	
	90010	デザイン学関連	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など	
	中区分2:文学、言語学およびその関連分野			
		小区分		
	02010	日本文学関連	日本文学一般、古代文学、中世文学、漢文学、書誌学、文献学、近世文学、近代文学、現代文学、関連文学理論、など	
	02020	中国文学関連	中国文学、書誌学、文献学、関連文学理論、など	
	02030	英文学および英語圏文学関連	英文学、米文学、英語圏文学、関連文学理論、書誌学、文献学、など	
	02040	ヨーロッパ文学関連	仏文学、仏語圏文学、独文学、独語圏文学、西洋古典学、ロシア東欧文学、その他のヨーロッパ語系文学、関連文学理論、書誌学、文献学、など	
	02050	文学一般関連	諸地域諸言語の文学、文学理論、比較文学、書誌学、文献学、文学教育、など	
	02060	言語学関連	音声音韻論、意味語用論、形態統語論、社会言語学、対照言語学、心理言語学、神経言語学、通時的研究、コーパス言語学、危機言語、など	
	02070	日本語学関連	音声音韻、表記、語彙と意味、文法、文体、語用論、言語生活、方言、日本語史、日本語学史、など	
	02080	英語学関連	音声音韻、語彙と意味、文法、文体、語用論、社会言語学、英語の多様性、コーパス研究、英語史、英語学史、など	
	02090	日本語教育関連	学習者研究、言語習得、教材開発、カリキュラム評価、目的別日本語教育、バイリンガル教育、教師研究、日本語教育のための日本語研究、日本語教育史、異文化理解、など	
	02100	外国語教育関連	学習法、コンピュータ支援学習(CALL)、教材開発、言語テスト、第二言語習得論、早期英語教育、外国語教育政策史、カリキュラム評価、外国語教師養成、異文化理解、など	
	90020	図書館情報学および人文社会情報学関連	図書館学、情報サービス、情報組織化、情報検索、計量情報学、情報資源、情報倫理、人文情報学、社会情報学、デジタルアーカイブス、など	

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分A						
	中区分1:思想、芸術およびその関連分野					
		小区分				
	01010	哲学および倫理学関連	哲学一般、倫理学一般、西洋哲学、西洋倫理学、日本哲学、日本倫理学、応用倫理学、など			
	01020	中国哲学、印度哲学および仏教学関連	中国哲学思想、インド哲学思想、仏教思想、書誌学、文献学、など			
	01030	宗教学関連	宗教史、宗教哲学、神学、宗教社会学、宗教心理学、宗教人類学、宗教民俗学、神話学、書誌学、文献学、など			
	01040	思想史関連	思想史一般、西洋思想史、東洋思想史、日本思想史、イスラーム思想史、社会思想史、経済思想史、など		社会思想史、経済思想史	
	01050	美学および芸術論関連	芸術哲学、感性論、音楽論、演劇論、各種芸術論、など			
	01060	美術史関連	日本美術、東洋美術、西洋美術、現代美術、工芸、デザイン、建築、服飾、写真、など			
	01070	芸術実践論関連	各種芸術表現法、アートマネジメント、芸術政策、芸術産業、など			
	01080	科学社会学、科学哲学および科学技術史関連	科学社会学、科学史、技術史、医学史、産業考古学、科学哲学、科学基礎論、科学技術社会論、など			
	80010	デザイン学関連	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など			
	中区分2:文学、言語学およびその関連分野					
		小区分				
	02010	日本文学関連	日本文学一般、古代文学、中世文学、漢文学、書誌学、文献学、近世文学、近代文学、現代文学、関連文学理論、など			
	02020	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-			
	02020	英語圏文学およびヨーロッパ文学関連(名称変更)	英語圏文学、仏語圏文学、独語圏文学、ロシア東欧語圏文学、その他のヨーロッパ語系文学、関連文学理論、書誌学、文献学、西洋古典学、など		仏語圏文学、独語圏文学、ロシア東欧語圏文学、その他のヨーロッパ語系文学、西洋古典学	英文学、米文学
	02040	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-			
	02030	文学一般関連	中国文学、諸地域諸言語の文学、文学理論、比較文学、書誌学、文献学、文学教育、など		中国文学	
	02040	言語学関連	音声音韻論、意味語用論、形態統語論、社会言語学、対照言語学、心理言語学、神経言語学、通時的研究、コーパス言語学、危機言語、など			
	02050	日本語学および英語学関連	音声音韻、語彙と意味、文法、文体、談話、語用論、社会言語学、コーパス研究、言語史、学説史、など		談話、社会言語学、コーパス研究、言語史、学説史	表記、言語生活、方言、日本語史、日本語学史
	02080	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-			
	70010	日本語教育関連	学習者研究、言語習得、教材開発、カリキュラム評価、目的別日本語教育、バイリンガル教育、教師研究、日本語教育のための日本語研究、日本語教育史、異文化理解、など			
	70020	外国語教育関連	指導法および学習法、ICTやAIを活用した学習、教材開発、言語テスト、第二言語習得論、早期英語教育、外国語教育政策史、カリキュラム評価、外国語教師養成、異文化理解、など		指導法および学習法、ICTやAIを活用した学習	学習法、コンピュータ支援学習(CALL)
	80020	人文社会情報学および図書館情報学関連	デジタルヒューマニティーズ、社会情報学、デジタルアーカイブ、情報倫理、図書館学、情報サービス、情報組織化、情報検索、計量情報学、情報資源、など		デジタルヒューマニティーズ、デジタルアーカイブ	人文情報学、デジタルアーカイブス

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分A(続き)				
	中区分3:歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野			
			小区分	
		03010	史学一般関連	歴史理論、歴史学方法論、史料研究、記憶とメディア、世界史、交流史、比較史、グローバルヒストリー、環境史、感情史、など
		03020	日本史関連	古代史、中世史、近世史、近現代史、地方史、対外関係史、文化宗教史、環境史、都市史、史料研究、など
		03030	アジア史およびアフリカ史関連	中国史、東アジア史、中央ユーラシア史、東南アジア史、オセアニア史、南アジア史、西アジア史、アフリカ史、交流史、史料研究、など
		03040	ヨーロッパ史およびアメリカ史関連	ヨーロッパ古代史、ヨーロッパ中世史、西ヨーロッパ近現代史、東ヨーロッパ近現代史、南北アメリカ史、交流史、比較史、史料研究、など
		03050	考古学関連	考古学一般、先史学、歴史考古学、日本考古学、古代文明学、物質文化学、実験考古学、情報考古学、埋蔵文化財研究、生態考古学、など
		03060	文化財科学関連	年代測定、材質分析、製作技法、保存科学、遺跡探査、動植物遺体、人骨、文化遺産、文化財政策、文化財修復、など
		03070	博物館学関連	博物館展示、博物館経営、博物館資料、博物館資料保存、博物館教育普及、博物館情報メディア、博物館行財政、博物館史、など
	中区分4:地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野			
			小区分	
		04010	地理学関連	地理学一般、土地利用、景観、環境システム、地形学、気候学、水文学、地図学、地理情報システム、地域計画、など
		04020	人文地理学関連	人文地理学一般、経済地理学、社会地理学、政治地理学、文化地理学、都市地理学、農村地理学、歴史地理学、地誌学、地理教育、など
		04030	文化人類学および民俗学関連	文化人類学一般、民俗学一般、物質文化、生態、社会関係、宗教、芸術、医療、越境、マイノリティー、など
		80010	地域研究関連	地域研究一般、地域間比較、援助、社会開発、地域間交流、環境、トランスナショナリズム、グローバリゼーション、難民、紛争、など
		80020	観光学関連	観光研究(ツーリズム)一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光メディア、持続可能な観光、観光倫理、など
		80030	ジェンダー関連	ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など
	中区分5:法学およびその関連分野			
			小区分	
		05010	基礎法学関連	法哲学・法理学、ローマ法、法制史、法社会学、比較法、外国法、法政策学、法と経済、司法制度論、など
		05020	公法学関連	憲法、行政法、租税法、など
		05030	国際法学関連	国際公法、国際私法、国際人権法、国際経済法、EU法、など
		05040	社会法学関連	労働法、経済法、社会保障法、教育法、など
		05050	刑事法学関連	刑法、刑事訴訟法、犯罪学、刑事政策、少年法、法と心理、など
		05060	民事法学関連	民法、商法、民事訴訟法、倒産法、紛争処理法制、など
		05070	新領域法学関連	環境法、医事法、情報法、消費者法、知的財産法、法とジェンダー、法曹論、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分A(続き)						
	中区分3:歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野					
			小区分			
		03010	史学一般関連	歴史理論、歴史学方法論、多様な史料論と史料研究、世界史教育、パブリックヒストリー、比較史、グローバルヒストリー、環境史、ジェンダー史、感情史、など	多様な史料論と史料研究、世界史教育、パブリックヒストリー、ジェンダー史	史料研究、記憶とメディア、世界史、交流史
		03020	日本史関連	古代史、中世史、近世史、近現代史、地方史、対外関係史、文化宗教史、環境史、史料研究、日本史教育、など	日本史教育	都市史
		03030	アジア史およびアフリカ史関連	中国史、東アジア史、中央ユーラシア史、東南アジア史、オセアニア史、南アジア史、西アジア史、アフリカ史、交流史、史料研究、など		
		03040	ヨーロッパ史およびアメリカ史関連	ヨーロッパ古代史、ヨーロッパ中世史、ヨーロッパ近世史、西ヨーロッパ近現代史、東ヨーロッパ近現代史、南北アメリカ史、交流史、比較史、史料研究、など	ヨーロッパ近世史	
		03050	考古学関連	考古学一般、先史学、歴史考古学、日本考古学、古代文明学、物質文化学、実験考古学、情報考古学、埋蔵文化財研究、生態考古学、など		
		03060	文化財科学関連	年代測定、材質分析、製作技法、保存科学、遺跡探査、動植物遺体、人骨、文化遺産、文化財政策、文化財修復、など		
		03070	博物館学関連	博物館展示、博物館経営、博物館資料、博物館資料保存、博物館教育普及、博物館情報メディア、博物館行財政、博物館史、など		
	中区分4:地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野					
			小区分			
		04010	地理学関連	地理学一般、土地利用、環境システム、応用地理学、地形学、気候学、水文学、地図学、地理情報システム、地理教育、など	応用地理学、地理教育	景観、地域計画
		04020	人文地理学関連	人文地理学一般、経済地理学、社会地理学、政治地理学、文化地理学、都市地理学、農村地理学、歴史地理学、地誌学、など		地理教育
		04030	文化人類学および民俗学関連	文化人類学一般、民俗学一般、物質文化、生態、社会関係、宗教、芸術芸能、医療、マイノリティー、ヴァナキュラー、など	芸術芸能、ヴァナキュラー	芸術、越境
		70030	地域研究関連	地域研究一般、地域間比較、援助、社会開発、自然資源利用、環境、トランスナショナリズム、グローバリゼーション、難民、紛争、など	自然資源利用	地域間交流
		70040	観光学関連	観光研究(ツーリズム)一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光まちづくり、持続可能な観光、観光倫理、など	観光まちづくり	観光メディア
		70050	ジェンダー関連	ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など		
	中区分5:法学およびその関連分野					
			小区分			
		05010	基礎法学および刑事法学関連	法哲学・法理学、法制史、法社会学、比較法、法と経済、司法制度論、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、少年法、など	刑法、刑事訴訟法、刑事政策、少年法	ローマ法、外国法、法政策学
		05020	公法学および国際公法学関連	憲法、行政法、租税法、財政法、国際公法、国際人権法、国際経済法、EU法、など	財政法、国際公法、国際人権法、国際経済法、EU法	
		05030	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-		
		05040	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-		
		05050	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-		
		05030	民事法学および国際私法学関連	民法、商法、民事訴訟法、倒産法、保険法、紛争処理法制、国際私法、など	保険法、国際私法	
		05040	社会法学および新領域法学関連	労働法、経済法、社会保障法、教育法、知的財産法、環境法、医事法、情報法、消費者法、法とジェンダー、など	労働法、経済法、社会保障法、教育法	法曹論

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分A(続き)				
	中区分6:政治学およびその関連分野			
		小区分		
	06010	政治学関連		政治理論、政治思想史、政治史、政治過程論、政治参加、政治経済学、行政学、地方自治、比較政治、公共政策、など
	06020	国際関係論関連		国際関係理論、国際関係史、対外政策論、安全保障論、国際政治経済論、グローバルガバナンス論、国際協力論、平和研究、など
	80010	地域研究関連		地域研究一般、地域間比較、援助、社会開発、地域間交流、環境、トランスナショナリズム、グローバルイゼーション、難民、紛争、など
	80030	ジェンダー関連		ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など
	中区分7:経済学、経営学およびその関連分野			
		小区分		
	07010	理論経済学関連		ミクロ経済学、マクロ経済学、ゲーム理論、行動経済学、実験経済学、経済理論、進化経済学、経済制度、経済体制、など
	07020	経済学説および経済思想関連		経済学説、経済思想、社会思想、経済哲学、など
	07030	経済統計関連		統計制度、統計調査、経済統計、ビッグデータ、計量経済学、計量ファイナンス、など
	07040	経済政策関連		経済政策一般、産業組織論、国際経済学、開発経済学、環境資源経済学、日本経済論、地域経済、都市経済学、交通経済学、空間経済学、など
	07050	公共経済および労働経済関連		財政学、公共経済学、医療経済学、労働経済学、社会保障論、教育経済学、法と経済学、政治経済学、人口学、など
	07060	金融およびファイナンス関連		金融論、ファイナンス、国際金融論、企業金融、金融工学、保険論、など
	07070	経済史関連		経済史、経営史、産業史、など
	07080	経営学関連		経営組織論、経営戦略論、組織行動論、企業論、企業ガバナンス論、人的資源管理論、技術・イノベーション経営論、国際経営論、経営情報論、経営学一般、など
	07090	商学関連		マーケティング論、消費者行動論、流通論、ロジスティクス、商学一般、など
	07100	会計学関連		財務会計論、管理会計論、監査論、会計学一般、など
	80020	観光学関連		観光研究(ツーリズム)一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光メディア、持続可能な観光、観光倫理、など
	中区分8:社会学およびその関連分野			
		小区分		
	08010	社会学関連		社会学一般、地域社会、家族、労働、階層、文化、メディア、エスニシティ、社会運動、社会調査法、など
	08020	社会福祉学関連		ソーシャルワーク、社会福祉政策学、社会事業史、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、地域福祉、貧困、ボランティア、社会福祉学一般、など
	08030	家政学および生活科学関連		衣生活、食生活、住生活、生活経営、家族関係、ライフスタイル、生活文化、家政教育、生活科学一般、家政学一般、など
	80020	観光学関連		観光研究(ツーリズム)一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光メディア、持続可能な観光、観光倫理、など
	80030	ジェンダー関連		ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分A(続き)						
	中区分6:政治学およびその関連分野					
		小区分				
	06010	政治学関連		政治理論、政治思想史、政治史、政治過程論、政治参加、政治経済学、行政学、地方自治、比較政治、公共政策、など		
	06020	国際関係論関連		国際関係理論、国際関係史、対外政策論、安全保障論、国際政治経済論、グローバルガバナンス論、国際協力論、平和研究、など		
	70030	地域研究関連		地域研究一般、地域間比較、援助、社会開発、自然資源利用、環境、トランスナショナリズム、グローバルイゼーション、難民、紛争、など	自然資源利用	地域間交流
	70050	ジェンダー関連		ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など		
	中区分7:経済学、経営学およびその関連分野					
		小区分				
	07010	理論経済学および経済学史関連(名称変更)		ミクロ経済学、マクロ経済学、ゲーム理論、経済理論、行動経済学、実験経済学、社会経済学、進化経済学、経済学史、経済哲学、など	社会経済学、経済学史、経済哲学	経済制度、経済体制
	07020	区分の再編により削除(他の区分と統合)		-		
	07020	経済政策関連		経済政策一般、産業組織論、国際経済学、開発経済学、環境資源経済学、日本経済論、地域経済、都市経済学、交通経済学、空間経済学、など		
	07030	公共経済および労働経済関連		財政学、公共経済学、医療経済学、労働経済学、社会保障論、教育経済学、法と経済学、政治経済学、公共選択論、人口学、など	公共選択論	
	07040	金融およびファイナンス関連		金融論、ファイナンス、国際金融論、企業金融、金融工学、保険論、など		
	07050	経済史関連		経済史、経営史、産業史、財政史、など	財政史	
	07060	経営学関連		経営組織論、経営戦略論、組織行動論、企業論、企業ガバナンス論、人的資源管理論、技術・イノベーション経営論、国際経営論、経営学一般、など		経営情報論
	07070	商学関連		マーケティング論、消費者行動論、流通論、ロジスティクス、保険論、商学一般、など	保険論	
	07080	会計学関連		財務会計論、管理会計論、監査論、公会計、会計学一般、など	公会計	
	07090	経済統計および経営情報関連		統計制度、統計調査、統計学、計量経済学、計量ファイナンス、経営情報論、マーケティング・サイエンス、データサイエンス、機械学習、ビッグデータ、など	統計学、経営情報論、マーケティング・サイエンス、データサイエンス、機械学習	経済統計
	70040	観光学関連		観光研究(ツーリズム)一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光まちづくり、持続可能な観光、観光倫理、など	観光まちづくり	観光メディア
	中区分8:社会学およびその関連分野					
		小区分				
	08010	社会学関連		社会学一般、地域社会、家族、労働、階層、文化、メディア、エスニシティ、社会運動、社会調査法、など		
	08020	社会福祉学関連		ソーシャルワーク、社会福祉政策学、社会事業史、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、地域福祉、貧困、ボランティア、社会福祉学一般、など		
	08030	家政学および生活科学関連		衣生活、食生活、住生活、生活経営、家族関係、ライフスタイル、生活文化、家政教育、生活科学一般、家政学一般、など		
	70040	観光学関連		観光研究(ツーリズム)一般、観光資源、観光政策、観光産業、観光地、旅行者、観光文化、観光まちづくり、持続可能な観光、観光倫理、など	観光まちづくり	観光メディア
	70050	ジェンダー関連		ジェンダー研究一般、フェミニズム、男性学、セクシュアリティ、クィアスタディーズ、労働、暴力、売買春、生殖医療、男女共同参画、など		

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分A(続き)				
	中区分9:教育学およびその関連分野			
		小区分		
	09010	教育学関連		教育史、教育哲学、教育方法学、教育指導者、学校教育、社会教育、教育制度、比較教育、教育経営、など
	09020	教育社会学関連		教育社会学、社会化、教育コミュニティ、進路キャリア形成、階層格差、ジェンダー、教育政策、国際開発、など
	09030	子ども学および保育学関連		子ども学、保育学、子どもの権利、発達、保育の内容方法、子育て施設、保育者、保育子育て支援制度、こども文化、歴史と思想、など
	09040	教科教育学および初等中等教育学関連		各教科の教育、各教科の授業、学習指導、教師教育、特別活動、総合的な学習、道徳教育、など
	09050	高等教育学関連		政策、入学者選抜、カリキュラム、学習進路支援、教職員、学術研究、地域連携貢献、国際化、大学経営、非大学型高等教育、など
	09060	特別支援教育関連		理念と歴史、インクルージョンと共生社会、指導と支援、発達障害、情緒障害、知的障害、言語障害、身体障害、キャリア教育、など
	09070	教育工学関連		カリキュラム開発、教授学習支援システム、メディアの活用、ICTの活用、教師教育、情報リテラシー、など
	09080	科学教育関連		科学教育、科学コミュニケーション、科学リテラシー、科学と社会、STEM教育、など
	02090	日本語教育関連		学習者研究、言語習得、教材開発、カリキュラム評価、目的別日本語教育、バイリンガル教育、教師研究、日本語教育のための日本語研究、日本語教育史、異文化理解、など
	02100	外国語教育関連		学習法、コンピュータ支援学習(CALL)、教材開発、言語テスト、第二言語習得論、早期英語教育、外国語教育政策史、カリキュラム評価、外国語教師養成、異文化理解、など
	中区分10:心理学およびその関連分野			
		小区分		
	10010	社会心理学関連		社会心理学一般、自己、集団、態度と行動、感情、対人関係、社会問題、文化、など
	10020	教育心理学関連		教育心理学一般、発達、家庭、学校、臨床、パーソナリティ、学習、測定評価、など
	10030	臨床心理学関連		臨床心理学一般、心理的障害、アセスメント、心理学的介入、養成訓練、健康、犯罪非行、コミュニティ、など
	10040	実験心理学関連		実験心理学一般、感覚、知覚、注意、記憶、言語、情動、学習、など
	90030	認知科学関連		認知科学一般、認知モデル、感性、ヒューマンファクターズ、認知脳科学、比較認知、認知言語学、認知工学、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分A(続き)						
	中区分9:教育学およびその関連分野					
		小区分				
	09010	教育学関連		教育史、教育哲学、教育方法学、学校教育、社会教育、国際教育、比較教育、教育制度、教育経営、教育行財政、など(順番の変更あり)	国際教育、教育行財政	教育指導者
	09020	教育社会学関連		教育社会学、社会化、教育コミュニティ、進路キャリア形成、階層格差、ジェンダー、教育政策、国際開発、など		
	09030	子ども学および保育学関連		子ども学、保育学、子どもの権利、発達、保育の内容方法、子育て施設、保育者、保育子育て支援制度、こども文化、歴史と思想、など		
	09040	教科教育学および初等中等教育学関連		各教科の教育、各教科の授業、学習指導、特別活動、総合的な学習、道徳教育、養護教育、教師教育、など(順番の変更あり)	養護教育	
	09050	高等教育学関連		政策、入学者選抜、カリキュラム、学習進路支援、教職員、学術研究、地域連携貢献、国際化、大学経営、非大学型高等教育、など		
	09060	特別支援教育関連		理念と歴史、インクルージョンと共生社会、指導と支援、発達障害、情緒障害、知的障害、言語障害、身体障害、キャリア教育、など		
	09070	教育工学関連		カリキュラム開発、教授学習支援システム、メディアの活用、ICTの活用、教師教育、情報リテラシー、など		
	09080	科学教育関連		科学教育、科学コミュニケーション、科学リテラシー、科学と社会、STEM教育、など		
	70010	日本語教育関連		学習者研究、言語習得、教材開発、カリキュラム評価、目的別日本語教育、バイリンガル教育、教師研究、日本語教育のための日本語研究、日本語教育史、異文化理解、など		
	70020	外国語教育関連		指導法および学習法、ICTやAIを活用した学習、教材開発、言語テスト、第二言語習得論、早期英語教育、外国語教育政策史、カリキュラム評価、外国語教師養成、異文化理解、など	指導法および学習法、ICTやAIを活用した学習	学習法、コンピュータ支援学習(CALL)
	中区分10:心理学およびその関連分野					
		小区分				
	10010	社会心理学関連		自己、集団、態度と行動、感情、対人関係、社会問題、文化、産業、組織、コミュニケーション、など	産業、組織、コミュニケーション	社会心理学一般
	10020	教育心理学関連		発達、家庭、学校、臨床、パーソナリティ、学習、測定評価、など		教育心理学一般
	10030	臨床心理学関連		心理的障害、アセスメント、心理学的介入、養成訓練、健康、犯罪非行、コミュニティ、ストレス、など	ストレス	臨床心理学一般
	10040	実験心理学関連		感覚、知覚、注意、記憶、言語、情動、学習、認知、生理、など	認知、生理	実験心理学一般
	80030	認知科学関連		認知モデル、感性、ヒューマンファクターズ、認知神経科学、脳機能イメージング、計算論的神経科学、比較認知、認知言語学、認知工学、など	認知神経科学、脳機能イメージング、計算論的神経科学	認知科学一般、認知脳科学

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分B				
中区分11:代数学、幾何学およびその関連分野				
小区分				
11010		代数学関連	群論、環論、表現論、代数的組み合わせ論、数論、数論幾何学、代数幾何、代数解析、代数学一般、など	
11020		幾何学関連	微分幾何学、リーマン幾何学、シンプレクティック幾何学、複素幾何学、位相幾何学、微分位相幾何学、低次元トポロジー、幾何学一般、など	
中区分12:解析学、応用数学およびその関連分野				
小区分				
12010		基礎解析学関連	函数解析学、複素解析、確率論、調和解析、作用素論、スペクトル解析、作用素環論、代数解析、表現論、基礎解析学一般、など	
12020		数理解析学関連	函数方程式論、実解析、力学系、変分法、非線形解析、応用解析一般、など	
12030		数学基礎関連	数学基礎論、情報理論、離散数学、計算機数学、数学史、数学基礎一般、など	
12040		応用数学および統計数学関連	数値解析、数理モデル、最適制御、ゲーム理論、統計数学、応用数学一般、など	
中区分13:物性物理学およびその関連分野				
小区分				
13010		数理物理および物性基礎関連	統計物理、物性基礎論、数理物理、非平衡非線形物理、流体物理、計算物理、量子情報理論、など	
13020		半導体、光物性および原子物理関連	半導体、誘電体、原子分子、メソスコピック系、結晶、表面界面、光物性、量子エレクトロニクス、量子情報、など	
13030		磁性、超伝導および強相関系関連	磁性、強相関電子系、超伝導、量子流体固体、分子性固体、など	
13040		生物物理、化学物理およびソフトマターの物理関連	生命現象の物理、生体物質の物理、液体とガラス、ソフトマター、レオロジー、など	
中区分14:プラズマ学およびその関連分野				
小区分				
14010		プラズマ科学関連	基礎プラズマ、磁化プラズマ、レーザープラズマ、強結合プラズマ、プラズマ診断、宇宙天体プラズマ、など	
14020		核融合学関連	プラズマ閉じ込め、プラズマ制御、プラズマ加熱、プラズマ計測、周辺プラズマ、プラズマ壁相互作用、慣性核融合、核融合材料、核融合システム、など	
14030		プラズマ応用科学関連	プラズマプロセス、プラズマ材料科学、プラズマ応用一般、など	
80040		量子ビーム科学関連	加速器、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など	
中区分15:素粒子、原子核、宇宙物理学およびその関連分野				
小区分				
80040		量子ビーム科学関連	加速器、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など	
15010		素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など	
15020		素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する実験	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など	

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分B						
中区分11:代数学、幾何学およびその関連分野						
小区分						
11010		代数学関連	群論、環論、表現論、代数的組合せ論、数論、数論幾何学、代数幾何、代数解析、代数学一般、など		代数的組合せ論	代数的組み合わせ論
11020		幾何学関連	微分幾何学、リーマン幾何学、シンプレクティック幾何学、複素幾何学、位相幾何学、微分位相幾何学、低次元トポロジー、幾何学一般、など			
中区分12:解析学、応用数学およびその関連分野						
小区分						
12010		基礎解析学関連	函数解析学、複素解析、確率論、調和解析、作用素論、スペクトル解析、作用素環論、代数解析、表現論、基礎解析学一般、など			
12020		数理解析学関連	函数方程式論、実解析、力学系、変分法、非線形解析、応用解析一般、など			
12030		区分の再編により削除(他の区分と統合)	-			
12030		数学基礎、応用数学および統計数学関連	数学基礎論、数学史、情報理論、離散数学、計算機数学、数理モデルと数値解析、最適制御、ゲーム理論、統計数学、応用数学一般、など		数学基礎論、数学史、情報理論、離散数学、計算機数学、数理モデルと数値解析	数値解析、数理モデル
中区分13:物性物理学およびその関連分野						
小区分						
13010		数理物理、物性基礎論および量子系関連(名称変更)	統計物理、物性基礎論、非平衡非線形物理、流体物理、数理物理、計算物理、情報物理、量子情報物理、量子力学基礎論、など		情報物理、量子情報物理、量子力学基礎論	量子情報理論
13020		電子物性・光物理および原子分子物理関連(名称変更)	半導体、誘電体、光物性、トポロジカル物性、量子エレクトロニクス、メソスコピック系、原子分子、光物理、結晶格子、表面界面、など		光物理、トポロジカル物性、結晶格子	結晶、量子情報
13030		磁性、超伝導および強相関系関連	磁性、超伝導、強相関電子系、分子性固体、量子流体、トポロジカル秩序、など		量子流体、トポロジカル秩序	量子流体固体
13040		生物物理、化学物理およびソフトマターの物理関連	生命現象の物理、生体物質の物理、反応ダイナミクス、分子量子力学、分子計測手法、液体とガラス、ソフトマター、レオロジー、アクティブマター、など		反応ダイナミクス、分子量子力学、分子計測手法、アクティブマター	
80040		量子ビーム科学および加速器科学関連(中区分13に追加)	量子ビーム生成、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など		量子ビーム生成	加速器
中区分14:プラズマ学およびその関連分野						
小区分						
14010		プラズマ科学関連	プラズマ基礎、磁化プラズマ、レーザープラズマ、非中性プラズマ、強結合プラズマ、プラズマ診断、宇宙天体プラズマ、高エネルギー密度プラズマ、など		プラズマ基礎、非中性プラズマ、高エネルギー密度プラズマ	基礎プラズマ
14020		核融合学関連	プラズマ閉じ込め、プラズマ制御、プラズマ加熱、プラズマ計測、周辺プラズマ、プラズマ壁相互作用、慣性核融合、など			核融合材料、核融合システム
14030		プラズマ応用科学関連	プラズマプロセス、プラズマ材料科学、低温プラズマ、大気圧プラズマ、プラズマ応用科学、など		低温プラズマ、大気圧プラズマ、プラズマ応用科学	プラズマ応用一般
80040		量子ビーム科学および加速器科学関連	量子ビーム生成、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など		量子ビーム生成	加速器
中区分15:地球惑星科学およびその関連分野						
小区分						
15010		宇宙惑星科学関連	太陽地球系科学、超高層物理学、惑星科学、系外惑星科学、地球外物質科学、アストロバイオロジー、惑星探査、など		アストロバイオロジー、惑星探査	
15020		大気水圏科学関連	気候システム学、大気科学、海洋科学、陸水学、雪氷学、古気候学、など			
15030		地球人間圏科学関連	自然環境科学、自然災害科学、地理空間情報学、第四紀学、資源および鉱床学、など			

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分B(続き)				
	中区分16:天文学およびその関連分野			
		小区分		
		16010	天文学関連	理論天文学、電波天文学、光学赤外線天文学、X線γ線天文学、位置天文学、太陽物理学、系外惑星天文学、など
	中区分17:地球惑星科学およびその関連分野			
		小区分		
	17010	宇宙惑星科学関連		太陽地球系科学、超高層物理学、惑星科学、系外惑星科学、地球外物質科学、など
	17020	大気水圏科学関連		気候システム学、大気科学、海洋科学、陸水学、雪氷学、古気候学、など
	17030	地球人間圏科学関連		自然環境科学、自然災害科学、地理空間情報学、第四紀学、資源および鉱床学、など
	17040	固体地球科学関連		固体地球物理学、地質学、地球内部物質科学、固体地球化学、など
	17050	地球生命科学関連		生命の起源および進化学、極限生物学、生物地球化学、古環境学、古生物学、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分B(続き)						
		15040	固体地球科学関連	固体地球物理学、地質学、地球内部物質科学、固体地球化学、など		
		15050	地球生命科学関連	生命の起源および進化学、極限生物学、生物地球化学、古環境学、古生物学、など		
	中区分91:量子情報およびその関連分野(新設区分)					
		小区分				
		91010	量子情報ハードウェア関連(新設区分)	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系、など	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系	
		91020	量子情報システム関連(新設区分)	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム、など	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム	
		91030	量子情報基礎理論・応用関連(新設区分)	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用、など	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分C				
中区分18:材料力学、生産工学、設計工学およびその関連分野				
小区分				
18010	材料力学および機械材料関連	構造力学、疲労、破壊、生体力学、材料設計、材料物性、材料評価、など		
18020	加工学および生産工学関連	機械加工、特殊加工、超精密加工、工作機械、生産システム、精密計測、工程設計、など		
18030	設計工学関連	機械設計、製品設計、設計論、信頼性設計、最適設計、コンピュータ援用設計、など		
18040	機械要素およびトライボロジー関連	機械要素、機構学、トライボロジー、アクチュエータ、マイクロマシン、など		
中区分19:流体工学、熱工学およびその関連分野				
小区分				
19010	流体工学関連	流体機械、流体計測、数値流体力学、乱流、混相流、圧縮性流体、非圧縮性流体、など		
19020	熱工学関連	伝熱、対流、燃焼、熱物性、冷凍空調、熱機関、エネルギー変換、など		
中区分20:機械力学、ロボティクスおよびその関連分野				
小区分				
20010	機械力学およびメカトロニクス関連	運動学、動力学、振動学、音響学、自動制御、バイオメカニクス、計測制御応用一般、メカトロニクス応用一般、など		
20020	ロボティクスおよび知能機械システム関連	ロボティクス、知能機械システム、人間機械システム、ヒューマンインタフェース、プランニング、空間知能化システム、仮想現実感、拡張現実感、など		

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分C						
中区分16:素粒子、原子核、宇宙物理学およびその関連分野						
小区分						
16010	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する理論	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など				
16020	素粒子、原子核、宇宙線および宇宙物理に関連する実験	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論、重力、など				
80040	量子ビーム科学および加速器科学関連	量子ビーム生成、ビーム物理、放射線検出器、計測制御、量子ビーム応用、など			量子ビーム生成	加速器
中区分17:天文学およびその関連分野						
小区分						
17010	天文学関連	理論天文学、電波天文学、光学赤外線天文学、X線γ線天文学、位置天文学、太陽物理学、系外惑星天文学、など				
中区分91:量子情報およびその関連分野(新設区分)						
小区分						
91010	量子情報ハードウェア関連(新設区分)	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系、など			量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系	
91020	量子情報システム関連(新設区分)	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム、など			誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム	
91030	量子情報基礎理論・応用関連(新設区分)	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用、など			量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分C(続き)				
	中区分21:電気電子工学およびその関連分野			
			小区分	
		21010	電力工学関連	電気エネルギー関連、省エネルギー、電力系統工学、電気機器、パワーエレクトロニクス、電気有効利用、電磁環境、無線電力伝送、など
		21020	通信工学関連	情報理論、非線形理論、信号処理、通信方式、変復調、アンテナ、ネットワーク、マルチメディア通信、暗号、など
		21030	計測工学関連	計測理論、計測機器、波動応用計測、システム化技術、信号情報処理、センシング、など
		21040	制御およびシステム工学関連	制御理論、システム理論、制御システム、知能システム、システム情報処理、システム制御応用、バイオシステム工学、など
		21050	電気電子材料工学関連	半導体、誘電体、磁性体、有機物、超伝導体、複合材料、薄膜、機能材料、厚膜、作製評価技術、など
		21060	電子デバイスおよび電子機器関連	電子デバイス、回路設計、光デバイス、スピンデバイス、ミリ波テラヘルツ波、波動応用デバイス、ストレージ、ディスプレイ、プロセス技術、実装技術、など
	中区分22:土木工学およびその関連分野			
			小区分	
		22010	土木材料、施工および建設マネジメント関連	コンクリート、鋼材、複合材料、木材、舗装材料、補修補強材料、施工、維持管理、建設マネジメント、など
		22020	構造工学および地震工学関連	応用力学、構造工学、鋼構造、コンクリート構造、複合構造、風工学、地震工学、耐震構造、地震防災、など
		22030	地盤工学関連	土質力学、基礎工学、岩盤工学、土质地質、地盤の挙動、地盤構造物、地盤防災、地盤環境、トンネル工学、など
		22040	水工学関連	水理学、環境水理学、水文学、河川工学、水資源工学、海岸工学、港湾工学、海洋工学、など
		22050	土木計画学および交通工学関連	土木計画、地域都市計画、国土計画、防災計画、交通計画、交通工学、鉄道工学、測量・リモートセンシング、景観デザイン、土木史、など
		22060	土木環境システム関連	環境計画、環境システム、環境保全、用排水システム、廃棄物、水環境、大気循環、騒音振動、環境生態、環境モニタリング、など
	中区分23:建築学およびその関連分野			
			小区分	
		23010	建築構造および材料関連	荷重論、構造解析、構造設計、各種構造、耐震設計、基礎構造、地盤、構造材料、維持管理、建築工法、など
		23020	建築環境および建築設備関連	音環境、振動環境、光環境、熱環境、空気環境、環境心理生理、建築設備、火災工学、都市環境、環境設計、など
		23030	建築計画および都市計画関連	計画論、設計論、住宅論、各種建物、都市計画、行政、建築経済、生産管理、防災計画、景観、など
		23040	建築史および意匠関連	建築史、都市史、建築論、意匠、景観、保存、再生、など
		90010	デザイン学関連	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分D						
	中区分18:材料力学、生産工学、設計工学およびその関連分野					
			小区分			
		18010	材料力学および機械材料関連	構造力学、疲労、破壊、材料設計、材料物性、材料評価、生体力学、など (順番の変更)		
		18020	加工学および生産工学関連	機械加工、特殊加工、超精密加工、工作機械、生産システム、精密計測、工程設計、など		
		18030	設計工学関連	機械設計、製品設計、設計論、信頼性設計、最適設計、デジタルツイン、サイバーフィジカル、など	デジタルツイン、サイバーフィジカル	コンピュータ援用設計
		18040	機械要素およびトライボロジー関連	機械要素、機構学、トライボロジー、アクチュエータ、マイクロマシン、など		
	中区分19:流体工学、熱工学およびその関連分野					
			小区分			
		19010	流体工学関連	流体機械、流体計測、数値流体力学、乱流、混相流、圧縮性流体、非圧縮性流体、など		
		19020	熱工学関連	伝熱、対流、燃焼、熱物性、冷凍空調、熱機関、エネルギー変換、など		
	中区分20:機械力学、ロボティクスおよびその関連分野					
			小区分			
		20010	機械力学およびメカトロニクス関連	運動学、動力学、振動学、音響学、自動制御、バイオメカニクス、計測制御応用、メカトロニクス、など	計測制御応用、メカトロニクス	計測制御応用一般、メカトロニクス応用一般
		20020	ロボティクスおよび知能機械システム関連	ロボティクス、知能機械システム、人間機械システム、ヒューマンインタフェース、プランニング、空間知能化システム、仮想現実感、拡張現実感、など	プランニング	プランニング
	中区分21:土木工学およびその関連分野					
			小区分			
		21010	土木材料、施工および建設マネジメント関連	コンクリート、鋼材、複合材料、木材、舗装材料、補修補強材料、施工、維持管理、建設マネジメント、など		
		21020	構造工学および地震工学関連	応用力学、構造工学、鋼構造、コンクリート構造、複合構造、風工学、地震工学、耐震構造、地震防災、など		
		21030	地盤工学関連	土質力学、基礎工学、岩盤工学、土质地質、地盤の挙動、地盤構造物、地盤防災、地盤環境、トンネル工学、など		
		21040	水工学関連	水理学、環境水理学、水文学、河川工学、水資源工学、海岸工学、港湾工学、海洋工学、など		
		21050	土木計画学および交通工学関連	土木計画、地域都市計画、国土計画、防災計画、交通計画、交通工学、鉄道工学、測量・リモートセンシング、景観デザイン、土木史、など		
		21060	土木環境システム関連	環境計画、環境システム、環境保全、用排水システム、廃棄物、水環境、大気循環、騒音振動、環境生態、環境モニタリング、など		
	中区分22:建築学およびその関連分野					
			小区分			
		22010	建築構造および材料関連	荷重論、構造解析、構造設計、各種構造、耐震設計、基礎構造、地盤、構造材料、維持管理、建築工法、など		
		22020	建築環境および建築設備関連	音環境、振動環境、光環境、熱環境、空気環境、環境心理生理、建築設備、火災工学、都市環境、環境設計、など		
		22030	建築計画および都市計画関連	計画論、設計論、住宅論、各種建物、都市計画、行政、建築経済、生産管理、防災計画、景観、など		
		22040	建築史および意匠関連	建築史、都市史、建築論、意匠、景観、保存、再生、など		
		80010	デザイン学関連	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など		

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分C(続き)				
	中区分24:航空宇宙工学、船舶海洋工学およびその関連分野			
		小区分		
	24010	航空宇宙工学関連		熱流体力学、構造力学、推進、航空宇宙機設計、生産技術、航空機システム、航行ダイナミクス、宇宙機システム、宇宙利用、など
	24020	船舶海洋工学関連		航行性能、構造力学、設計、生産技術、舶用機関、海上輸送、海洋開発、海中工学、極地工学、海洋環境技術、など
	中区分25:社会システム工学、安全工学、防災工学およびその関連分野			
		小区分		
	25010	社会システム工学関連		社会システム、経営工学、オペレーションズリサーチ、インダストリアルマネジメント、信頼性工学、政策科学、規制科学、品質管理、など
	25020	安全工学関連		安全工学、安全システム、リスク工学、リスクマネジメント、労働安全、産業安全、製品安全、安全情報、人間工学、信頼性工学、など
	25030	防災工学関連		災害予測、ハザードマップ、建造物防災、ライフライン防災、地域防災計画、災害リスク評価、防災政策、災害レジリエンス、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分D(続き)						
	中区分23:航空宇宙工学、船舶海洋工学およびその関連分野					
		小区分				
	23010	航空宇宙工学関連		熱流体力学、構造力学、推進、航空宇宙機設計、生産技術、航空機システム、航行ダイナミクス、宇宙機システム、宇宙利用、など		
	23020	船舶海洋工学関連		航行性能、構造力学、設計、生産技術、舶用機関、海上輸送、海洋開発、海中工学、極地工学、海洋環境技術、など		
	中区分24:社会システム工学、安全工学、防災工学およびその関連分野					
		小区分				
	24010	社会システム工学関連		社会システム、経営工学、オペレーションズリサーチ、インダストリアルマネジメント、信頼性工学、政策科学、規制科学、品質管理、など		
	24020	安全工学関連		安全工学、安全システム、リスク工学、リスクマネジメント、労働安全、産業安全、製品安全、安全情報、人間工学、信頼性工学、など		
	24030	防災工学関連		災害予測、ハザードマップ、建造物防災、ライフライン防災、地域防災計画、災害リスク評価、防災政策、災害レジリエンス、など		
	中区分25:原子力工学、地球資源工学、エネルギー学およびその関連分野					
		小区分				
	25010	原子力工学関連		原子炉物理、原子力安全、熱流動構造、原子力材料、放射線工学、原子カライフサイクル、原子力化学、プラズマ壁相互作用、核融合材料、核融合炉工学、など	原子力材料、プラズマ壁相互作用、核融合材料	燃料材料、放射線安全、原子力社会環境
	25020	地球資源工学およびエネルギー学関連		資源探査、資源開発、資源循環、資源経済、エネルギーシステム、環境負荷、再生可能エネルギー、資源エネルギー政策、など		

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分D	中区分26:材料工学およびその関連分野			
	小区分			
	26010	金属材料物性関連	電気磁気物性、準安定状態、拡散、相変態、状態図、格子欠陥、力学物性、熱光物性、材料計算科学、組織解析、など	
	26020	無機材料および物性関連	機能性セラミックス、ガラス、エンジニアリングセラミックス、カーボン系材料、結晶構造解析、微構造、電気物性、力学物性、物理的・化学的性質、粒界物性、など	
	26030	複合材料および界面関連	機能性複合材料、構造用複合材料、生体用複合材料、複合高分子、表面処理、接合接着、界面物性、傾斜機能、など	
	26040	構造材料および機能材料関連	社会基盤材料、構造材料、機能材料、医療福祉材料、信頼性、センサー材料、エネルギー材料、電池材料、環境材料、など	
	26050	材料加工および組織制御関連	加工成形、造形、溶接接合、結晶組織制御、レーザー加工、精密加工、研磨、粉末冶金、コーティング一般、腐食防食、など	
	26060	金属生産および資源生産関連	分離精製、融解凝固、結晶成長、鑄造、希少資源代替、低環境負荷、リサイクル、など	
	中区分27:化学工学およびその関連分野			
	小区分			
	27010	移動現象および単位操作関連	相平衡、輸送物性、流体系単位操作、吸着、膜分離、攪拌混合、粉粒体、晶析、製膜成形、超臨界、など	
	27020	反応工学およびプロセスシステム工学関連	反応操作論、新規反応場、反応機構、反応装置設計、材料合成プロセス、マイクロリアクター、プロセス制御、プロセスシステム設計、プロセスインフォマティクス、など	
	27030	触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連	触媒調製化学、触媒機能、エネルギー変換プロセス、エネルギー技術、資源有効利用技術、触媒材料、活性点解析、など	
	27040	バイオ機能応用およびバイオプロセス工学関連	生体触媒工学、生物機能応用工学、食品工学、医用化学工学、バイオ生産プロセス、バイオリアクター、バイオセパレーション、バイオセンサー、バイオリファインリー、など	

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分E	中区分26:電気電子工学およびその関連分野					
	小区分					
	26010	電力工学関連	電気エネルギー関連、省エネルギー、電力系統工学、電気機器、パワーエレクトロニクス、電気有効利用、電磁環境、無線電力伝送、など			
	26020	通信工学関連	情報理論、非線形理論、信号処理、通信方式、変復調、アンテナ、ネットワーク、マルチメディア通信、暗号、など			
	26030	計測工学関連	計測理論、計測機器、波動応用計測、システム化技術、信号情報処理、センシング、など			
	26040	制御およびシステム工学関連	制御理論、システム理論、制御システム、知能システム、システム情報処理、システム制御応用、バイオシステム工学、など			
	26050	電気電子材料工学関連	半導体、誘電体、磁性体、有機物、超伝導体、複合材料、薄膜、機能材料、厚膜、作製評価技術、など			
	26060	電子デバイスおよび電子機器関連	電子デバイス、回路設計、光デバイス、スピンデバイス、ミリ波テラヘルツ波、波動応用デバイス、ストレージ、ディスプレイ、プロセス技術、実装技術、など			
	中区分27:材料工学およびその関連分野					
	小区分					
	27010	金属材料物性関連	電気磁気物性、準安定状態、拡散、相変態、状態図、格子欠陥、力学物性、熱光物性、計算材料科学、組織解析、など	計算材料科学	材料計算科学	
	27020	無機材料および物性関連	機能性セラミックス、ガラス、エンジニアリングセラミックス、カーボン系材料、結晶構造解析、微構造、電気物性、力学物性、物理的・化学的性質、粒界物性、など			
	27030	複合材料および界面関連	機能性複合材料、構造用複合材料、生体用複合材料、複合高分子、表面処理、接合接着、界面物性、傾斜機能、など			
	27040	構造材料および機能材料関連	社会基盤材料、構造材料、機能材料、医療福祉材料、信頼性、センサー材料、エネルギー材料、電池材料、環境材料、など			
	27050	材料加工および組織制御関連	成形加工、造形、溶接接合、結晶組織制御、レーザー加工、精密加工、研磨、粉末冶金、コーティング一般、腐食防食、など	成形加工	加工成形	
	27060	金属生産および資源生産関連	分離精製、融解凝固、結晶成長、鑄造、希少資源代替、低環境負荷、リサイクル、積層造形、など	積層造形		
	中区分91:量子情報およびその関連分野(新設区分)					
	小区分					
	91010	量子情報ハードウェア関連(新設区分)	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系、など	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系		
	91020	量子情報システム関連(新設区分)	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム、など	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム		
	91030	量子情報基礎理論・応用関連(新設区分)	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用、など	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用		

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分D(続き)				
中区分28:ナノマイクロ科学およびその関連分野				
小区分				
28010	ナノ構造化学関連	ナノ粒子化学、メソスコピック化学、ナノ構造制御、自己組織化、ナノカーボン化学、分子デバイス、ナノ界面機能、ナノ空間機能、など		
28020	ナノ構造物理関連	ナノ物性、ナノプローブ、量子ドット、量子デバイス、電子デバイス、スピンデバイス、ナノ光デバイス、ナノトライボロジー、ナノカーボン物理、など		
28030	ナノ材料科学関連	ナノ材料創製、ナノ材料解析、ナノ表面・界面、ナノ機能材料、ナノ粒子、ナノカーボン材料、二次元材料、ナノ結晶材料、ナノコンポジット、ナノ加工プロセス、など		
28040	ナノバイオサイエンス関連	バイオ分子デバイス、分子マニピュレーション、分子イメージング、ナノ計測、ナノ合成、1分子科学、ナノバイオインターフェース、バイオ分子アレイ、ゲノム工学、など		
28050	ナノマイクロシステム関連	MEMS、NEMS、BioMEMS、ナノマイクロ加工、ナノマイクロ化学システム、ナノマイクロバイオシステム、ナノマイクロメカニクス、ナノマイクロセンサー、など		
中区分29:応用物理物性およびその関連分野				
小区分				
29010	応用物性関連	磁性体、超伝導体、誘電体、微粒子、液晶、新機能材料、分子エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス、スピントロニクス、など		
29020	薄膜および表面界面物性関連	薄膜工学、表面界面制御、表面科学、真空、計測、分析、ナノ顕微技術、先端機器、エレクトロニクス応用、など		
29030	応用物理一般関連	基本物理量、標準、単位、物理量計測、物理量検出、エネルギー変換、など		
中区分30:応用理工学およびその関連分野				
小区分				
30010	結晶工学関連	金属、半導体、セラミックス、非晶質、結晶成長、人工構造、デバイス構造、結晶評価、プラズマプロセス、など		
30020	光工学および光量子科学関連	光材料、光学素子、光物性、光情報処理、レーザー、光計測、光記録、光エレクトロニクス、非線形光学、量子光学、など		
中区分31:原子力工学、地球資源工学、エネルギー学およびその関連分野				
小区分				
31010	原子力工学関連	原子炉物理、原子力安全、熱流動構造、燃料材料、原子力化学、原子力ライフサイクル、放射線安全、放射線工学、核融合炉工学、原子力社会環境、など		
31020	地球資源工学およびエネルギー学関連	資源探査、資源開発、資源循環、資源経済、エネルギーシステム、環境負荷、再生可能エネルギー、資源エネルギー政策、など		

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分F						
中区分28:化学工学およびその関連分野						
小区分						
28010	移動現象および単位操作関連			相平衡、輸送物性、流体系単位操作、吸着、膜分離、攪拌混合、粉粒子、晶析、製膜成形、超臨界、など		
28020	反応工学およびプロセスシステム工学関連			反応操作論、新規反応場、反応機構、反応装置設計、材料合成プロセス、マイクロリアクター、プロセス制御、プロセスシステム設計、プロセスインフォマティクス、など		
28030	触媒プロセスおよび資源化学プロセス関連			触媒調製化学、触媒機能、エネルギー変換プロセス、エネルギー技術、資源有効利用技術、触媒材料、活性点解析、など		
28040	バイオ機能応用およびバイオプロセス工学関連			生体触媒工学、生物機能応用工学、食品工学、医用化学工学、バイオ生産プロセス、バイオリアクター、バイオセパレーション、バイオセンサー、バイオリファイナリー、など		
中区分29:ナノマイクロ科学およびその関連分野						
小区分						
29010	ナノ構造化学関連			ナノ粒子化学、メゾスコピック化学、ナノ構造制御、自己組織化、ナノカーボン化学、分子デバイス、ナノ界面機能、ナノ空間機能、など		
29020	ナノ構造物理関連			ナノ物性、ナノプローブ、量子ドット、量子デバイス、電子デバイス、スピンデバイス、ナノ光デバイス、ナノトライボロジー、ナノカーボン物理、など		
29030	ナノ材料科学関連			ナノ材料創製、ナノ材料解析、ナノ表面・界面、ナノ機能材料、ナノ粒子、ナノカーボン材料、二次元材料、ナノ結晶材料、ナノコンポジット、ナノ加工プロセス、など		
29040	ナノマイクロバイオサイエンス関連			バイオデバイス、分子マニピュレーション、分子イメージング、バイオ計測、バイオ合成、1分子科学、ナノバイオインターフェース、ゲノム工学、など	バイオデバイス、バイオ計測、バイオ合成	バイオ分子デバイス、ナノ計測、ナノ合成、バイオ分子アレイ
29050	ナノマイクロシステム関連			MEMS、NEMS、BioMEMS、ナノマイクロ加工、ナノマイクロ化学システム、ナノマイクロバイオシステム、ナノマイクロメカニクス、など		ナノマイクロセンサー
中区分30:応用物理物性およびその関連分野						
小区分						
30010	応用物性関連			磁性体、超伝導体、誘電体、微粒子、液晶、新機能材料、分子エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス、スピントロニクス、など		
30020	薄膜および表面界面物性関連			薄膜工学、表面界面制御、表面科学、真空、計測、分析、ナノ顕微技術、先端機器、エレクトロニクス応用、など		
30030	応用物理一般関連			基本物理量、標準、単位、物理量計測、物理量検出、エネルギー変換、極限計測、プラズマ工学、など	極限計測、プラズマ工学	
中区分31:応用理工学およびその関連分野						
小区分						
31010	結晶工学関連			金属、半導体、セラミックス、非晶質、結晶成長、人工構造、デバイス構造、結晶評価、プラズマプロセス、など		
31020	光工学および光量子科学関連			光材料、光学素子、光物性、光情報処理、レーザー、光計測、光記録、光エレクトロニクス、非線形光学、量子光学、など		

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分D(続き)				
		中区分90:人間医工学およびその関連分野		
		小区分		
		90110	生体医工学関連	医用画像、生体モデリング、生体シミュレーション、生体計測、人工臓器学、再生医工学、生体物性、生体制御、バイオメカニクス、ナノバイオシステム、など
		90120	生体材料学関連	生体機能材料、細胞組織工学材料、生体適合材料、ナノバイオ材料、再生医工学材料、薬物送達システム、刺激応答材料、遺伝子工学材料、など
		90130	医用システム関連	医用超音波システム、画像診断システム、検査診断システム、低侵襲治療システム、遠隔診断治療システム、臓器保存システム、医療情報システム、コンピュータ外科学、医用ロボット、など
		90140	医療技術評価学関連	レギュラトリーサイエンス、安全性評価、臨床研究、医療技術倫理、医療機器、など
		90150	医療福祉工学関連	健康福祉工学、生活支援技術、介護支援技術、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、福祉介護用ロボット、生体機能代行、福祉用具、看護理工学、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分F(続き)						
		中区分90:人間医工学およびその関連分野				
		小区分				
		90010	生体機械工学関連	医用ロボット、人工臓器、バイオメカニクス、生体モデリング、生体制御、再生医工学、健康福祉工学、生体機能代行、福祉介護用ロボット、など	医用ロボット、人工臓器、健康福祉工学、生体機能代行、福祉介護用ロボット	医用画像、生体シミュレーション、生体計測、人工臓器学、生体物性、ナノバイオシステム
		90020	生体材料工学関連	生体機能材料、生体適合材料、再生医療材料、刺激応答材料、遺伝子工学材料、ナノバイオ材料、薬物送達材料、生体物性、生体診断デバイス、生体治療デバイス、など	再生医療材料、薬物送達材料、生体物性、生体診断デバイス、生体治療デバイス	細胞組織工学材料、再生医工学材料、薬物送達システム
		90030	生体電気・情報工学関連(意見募集時には「生体電子・情報工学関連」と表記している箇所がありましたが、「生体電気・情報工学関連」が正しい表記です。お詫びして訂正します)	検査・診断・治療システム、医用画像、医療情報、遠隔医療システム、医用シミュレーション、介護情報システム、生体計測、など	検査・診断・治療システム、医用画像、医療情報、遠隔医療システム、医用シミュレーション、介護情報システム、生体計測	医用超音波システム、画像診断システム、検査診断システム、低侵襲治療システム、遠隔診断治療システム、臓器保存システム、医療情報システム、コンピュータ外科学、医用ロボット
		90140	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-		
		90150	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-		
		中区分91:量子情報およびその関連分野(新設区分)				
		小区分				
		91010	量子情報ハードウェア関連(新設区分)	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系、など	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系	
		91020	量子情報システム関連(新設区分)	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム、など	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム	
		91030	量子情報基礎理論・応用関連(新設区分)	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用、など	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分E				
	中区分32:物理化学、機能物性化学およびその関連分野			
			小区分	
		32010	基礎物理化学関連	気体、液体、固体、ナノ物質、生体関連物質、構造と物性、化学反応、分光、理論計算、データ科学、など
		32020	機能物性化学関連	分子性物質、無機物質、複合物質、コロイド、表面・界面、電気物性、光物性、磁気物性、エネルギー変換、触媒、など
	中区分33:有機化学およびその関連分野			
			小区分	
		33010	構造有機化学および物理有機化学関連	有機結晶化学、分子認識、超分子、機能性有機分子、拡張 π 電子系分子、有機元素化学、反応機構解析、分子キラリティー、理論有機化学、など
		33020	有機合成化学関連	反応開発、反応機構解析、選択的合成、不斉合成、触媒開発、生体触媒、環境調和型合成、天然物合成、プロセス化学、など
	中区分34:無機・錯体化学、分析化学およびその関連分野			
			小区分	
		34010	無機・錯体化学関連	金属錯体化学、有機金属化学、無機固体化学、生物無機化学、溶液化学、クラスター、超分子、配位高分子、典型元素、機能物性、など
		34020	分析化学関連	スペクトル分析、先端計測、表面・界面分析、分離分析、分析試薬、放射化学、電気化学分析、バイオ分析、新分析法、など
		34030	グリーンサステイナブルケミストリーおよび環境化学関連	グリーンプロセス、グリーン触媒、リサイクル、環境計測、環境調和型物質、環境負荷低減、環境修復、省資源、地球化学、環境放射能、など
	中区分35:高分子、有機材料およびその関連分野			
			小区分	
		35010	高分子化学関連	高分子合成、高分子反応、機能性高分子、自己組織化高分子、非共有結合型高分子、キラル高分子、生体関連高分子、高分子物性、高分子構造、高分子界面、など
		35020	高分子材料関連	高分子材料物性、高分子材料合成、高分子機能材料、環境調和高分子材料、高分子液晶材料、ゲル、生体関連高分子材料、高分子複合材料、高分子加工、など
		35030	有機機能材料関連	有機半導体材料、液晶、光学材料、デバイス関連材料、導電機能材料、ハイブリッド材料、分子機能材料、有機複合材料、エネルギー変換材料、など
	中区分36:無機材料化学、エネルギー関連化学およびその関連分野			
			小区分	
		36010	無機物質および無機材料化学関連	結晶、アモルファス、セラミックス、半導体、無機デバイス関連材料、低次元化合物関連化学、多孔体関連化学、ナノ粒子関連化学、多元系化合物、ハイブリッド材料、など
		36020	エネルギー関連化学	エネルギー資源、エネルギー変換材料、エネルギーキャリア関連、光エネルギー利用、物質分離、物質変換と触媒、電池と電気化学材料、省エネルギー材料、再生可能エネルギー、未利用エネルギー、など
	中区分37:生体分子化学およびその関連分野			
			小区分	
		37010	生体関連化学	生物有機化学、生物無機化学、生体反応化学、生体機能化学、生体機能材料、バイオテクノロジー、など
		37020	生物分子化学関連	天然物化学、生物活性分子、活性発現の分子機構、生体機能分子、コンビナトリアル化学、メタボローム解析、など
		37030	ケミカルバイオロジー関連	生体内機能発現、生体内化学反応、創薬科学、化合物ライブラリー、構造活性相関、化学プローブ、分子計測、分子イメージング、プロテオミクス、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分G						
	中区分32:物理化学、機能物性化学、分析化学およびその関連分野					
			小区分			
		32010	基礎物理化学関連	気体、液体、固体、ナノ物質、生体関連物質、構造と物性、化学反応、分光、理論・計算化学、データ科学、など	理論・計算化学	理論計算
		32020	機能物性化学関連	分子性物質、無機物質、複合物質、コロイド、表面・界面、電気物性、光物性、磁気物性、エネルギー変換、触媒、など		
		32030	分析化学関連	スペクトル分析、先端計測、表面・界面分析、分離分析、分析試薬、放射化学、電気化学分析、バイオ分析、分子イメージング、新分析法、など	分子イメージング	
	中区分33:有機化学、高分子化学およびその関連分野					
			小区分			
		33010	構造有機化学および物理有機化学関連	有機結晶化学、分子認識、超分子、機能性有機分子、拡張 π 電子系分子、有機元素化学、反応機構解析、分子キラリティー、理論有機化学、など		
		33020	有機合成化学関連	反応開発、反応機構解析、選択的合成、不斉合成、触媒開発、生体触媒、環境調和型合成、天然物合成、プロセス化学、など		
		33030	高分子化学関連	高分子合成、高分子反応、高分子構造、高分子物性、高分子機能、高分子表面・界面、自己組織化高分子、非共有結合型高分子、キラル高分子、生体関連高分子、など	高分子機能、高分子表面・界面	機能性高分子、高分子界面
	中区分34:基礎無機化学およびその関連分野					
			小区分			
		34010	無機・錯体化学関連	金属錯体化学、有機金属化学、生物無機化学、溶液化学、クラスター、超分子、配位高分子、機能物性、触媒反応、など	触媒反応	無機固体化学、典型元素
		70060	無機物質および無機材料化学関連	結晶、アモルファス、セラミックス、半導体、デバイス関連材料、低次元化合物関連化学、多孔体関連化学、ナノ粒子関連化学、多元系化合物、ハイブリッド材料、など	デバイス関連材料	無機デバイス関連材料
	中区分35:生体分子化学およびその関連分野					
			小区分			
		35010	生体関連化学	生物有機化学、生物無機化学、生体反応化学、生体機能化学、生体機能材料、バイオテクノロジー、生体関連高分子、など	生体関連高分子	
		35020	生物分子化学関連	天然物化学、生物活性分子、活性発現の分子機構、生体機能分子、コンビナトリアル化学、メタボローム解析、など		
		35030	ケミカルバイオロジー関連	生体内機能発現、生体内化学反応、創薬科学、化合物ライブラリー、構造活性相関、化学プローブ、分子計測、分子イメージング、プロテオミクス、など		
	中区分36:材料化学およびその関連分野					
			小区分			
		36010	有機機能材料関連	有機半導体材料、液晶、光学材料、デバイス関連材料、導電機能材料、ハイブリッド材料、分子機能材料、有機複合材料、エネルギー変換材料、など		
		36020	高分子材料関連	高分子材料物性、高分子材料合成、高分子機能材料、環境調和高分子材料、高分子液晶材料、ゲル、生体関連高分子材料、高分子複合材料、高分子加工、など		
		70060	無機物質および無機材料化学関連	結晶、アモルファス、セラミックス、半導体、デバイス関連材料、低次元化合物関連化学、多孔体関連化学、ナノ粒子関連化学、多元系化合物、ハイブリッド材料、など	デバイス関連材料	無機デバイス関連材料
	中区分37:エネルギー関連化学、環境化学およびその関連分野					
			小区分			
		37010	エネルギー関連化学	エネルギー資源、エネルギー変換材料、エネルギーキャリア関連、光エネルギー利用、物質分離、物質変換と触媒、電池と電気化学材料、省エネルギー材料、再生可能エネルギー、など		
		37020	グリーンサステイナブルケミストリーおよび環境化学関連	グリーンプロセス、グリーン触媒、リサイクル、環境計測、環境調和型物質、環境負荷低減、環境修復、省資源、地球化学、環境放射能、など		

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分F				
	中区分38:農芸化学およびその関連分野			
		小区分		
		38010	植物栄養学および土壌学関連	植物代謝生理、植物の栄養元素、土壌分類、土壌物理化学、土壌生物、など
		38020	応用微生物学関連	微生物遺伝育種、微生物機能、微生物代謝生理、微生物利用、微生物制御、微生物生態、物質生産、など
		38030	応用生物化学関連	細胞生化学、応用生化学、構造生物学、活性制御、代謝生理、細胞機能、分子機能、物質生産、など
		38040	生物有機化学関連	生物活性物質、シグナル伝達調節物質、天然物化学、天然物生合成、構造活性相関、有機合成化学、ケミカルバイオロジー、など
		38050	食品科学関連	食品機能、食品化学、栄養化学、食品分析、食品工学、食品衛生、機能性食品、栄養疫学、臨床栄養、など
		38060	応用分子細胞生物学関連	分子細胞生物学、細胞生物工学、機能分子工学、発現制御、細胞分子間相互作用、細胞機能、物質生産、など
	中区分39:生産環境農学およびその関連分野			
		小区分		
		39010	遺伝育種科学関連	遺伝資源、育種理論、ゲノム育種、新規形質創生、品質成分、ストレス耐性、収量性、生殖増殖、生長生理、発生、など
		39020	作物生産科学関連	土地利用型作物、作物収量、作物品質、作物形態、生育予測、作物生理、耕地管理、低コスト栽培技術、環境保全型農業、耕地生態系、など
		39030	園芸科学関連	成長開花結実制御、種苗生産、作型、栽培技術、施設園芸、環境制御、品種開発、品質、ポストハーベスト、社会園芸、など
		39040	植物保護科学関連	植物病理学、植物医科学、農業害虫、天敵、雑草、農薬、総合的有害生物管理、など
		39050	昆虫科学関連	蚕系昆虫利用学、昆虫遺伝、昆虫病理、昆虫生理生化学、昆虫生態、化学生態学、系統分類、寄生・共生、社会性昆虫、衛生昆虫、など
		39060	生物資源保全学関連	保全生物、生物多様性保全、系統生物保全、遺伝資源保全、生態系保全、微生物保全、外来種影響、など
		39070	ランドスケープ科学関連	造園、緑地計画、景観計画、文化的景観、自然環境保全、ランドスケープエコロジー、公園緑地管理、公園、環境緑化、参加型まちづくり、など
	中区分40:森林圏科学、水圏応用科学およびその関連分野			
		小区分		
		40010	森林科学関連	森林生態、森林生物多様性、森林遺伝育種、造林、森林保護、森林環境、山地保全、森林利用、森林計画、森林政策、など
		40020	木質科学関連	組織構造、材質、リグノセルロース、微量成分、菌類、木材加工、バイオマスリファイナリー、木質材料、木造建築、林産教育、など
		40030	水圏生産科学関連	水圏環境、漁業、水産資源管理、水圏生物、水圏生態系、水産増殖、水産工学、水産政策、水産経営経済、水産教育、など
		40040	水圏生命科学関連	水生生物栄養、水生生物病理、水生生物繁殖育種、水生生物生理、水生生物利用、水生生物化学、水生生物工学、水産食品科学、など
		40040	水圏生命科学関連	水生生物栄養、水生生物病理、水生生物繁殖育種、水生生物生理、水生生物利用、水生生物化学、水生生物工学、水産食品科学、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分H						
	中区分38:農芸化学およびその関連分野					
		小区分				
		38010	植物栄養学および土壌学関連	植物代謝生理、植物の無機栄養、土壌分類、土壌物理化学、土壌肥沃度、土壌生物、など	植物の無機栄養、土壌肥沃度	植物の栄養元素
		38020	応用微生物学関連	微生物遺伝育種、微生物機能、微生物代謝生理、微生物利用、微生物制御、微生物生態、物質生産、など		
		38030	応用生物化学関連	細胞生化学、応用生化学、構造生物学、活性制御、代謝生理、細胞機能、分子機能、物質生産、など		
		38040	生物有機化学関連	生物活性物質、シグナル伝達調節物質、天然物化学、天然物生合成、構造活性相関、有機合成化学、ケミカルバイオロジー、など		
		38050	食品科学関連	食品化学、食品分析、食品工学、食品衛生、栄養化学、感覚嗜好機能、生体調節機能、食品微生物、機能性食品、栄養疫学、など	感覚嗜好機能、生体調節機能、食品微生物	食品機能、臨床栄養
		38060	応用分子細胞生物学関連	分子細胞生物学、細胞生物工学、機能分子工学、発現制御、細胞分子間相互作用、細胞機能、物質生産、など		
	中区分39:生産環境農学およびその関連分野					
		小区分				
		39010	遺伝育種科学関連	遺伝資源、育種理論、ゲノム育種、新規形質創生、品質成分、ストレス耐性、収量性、生殖増殖、生長生理、発生生理、など	発生生理	発生
		39020	作物生産科学関連	土地利用型作物、作物収量、作物品質、作物形態、生育予測、作物生理、耕地管理、低コスト栽培技術、環境保全型農業、耕地生態系、など		
		39030	園芸科学関連	成長開花結実制御、種苗生産、作型、栽培技術、施設園芸、環境制御、品種開発、品質、ポストハーベスト、社会園芸、など		
		39040	植物保護科学関連	植物病理学、植物医科学、農業害虫、天敵、雑草、農薬、総合的有害生物管理、など		
		39050	昆虫科学関連	蚕系昆虫利用学、昆虫遺伝、昆虫病理、昆虫生理生化学、昆虫生態、化学生態学、系統分類、寄生・共生、社会性昆虫、衛生昆虫、など		
		39060	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-		
	中区分40:森林圏科学、水圏応用科学、ランドスケープ科学およびその関連分野					
		小区分				
		40010	森林科学関連	森林生態、森林遺伝育種、造林、森林保護、森林環境、山地保全、森林利用、森林計画、森林政策、林業、など	林業	森林生物多様性
		40020	木質科学関連	組織構造、材質、リグノセルロース、微量成分、菌類、木材加工、バイオマスリファイナリー、木質材料、木造建築、林産教育、など		
		40030	水圏生産科学関連	水圏環境、漁業、水産資源管理、水圏生物、水圏生態系、水産増殖、水産工学、水産政策、水産経営経済、水産教育、など		
		40040	水圏生命科学関連	水生生物栄養、水生生物病理、水生生物繁殖育種、水生生物生理、水生生物利用、水生生物化学、水生生物工学、水産食品科学、など		
		40050	統合的ランドスケープ科学関連	造園、緑地計画、景観計画、公園緑地管理、環境緑化、陸海連環、土地利用、流域管理、ゾーニング、生態系多様性、など	陸海連環、土地利用、流域管理、ゾーニング、生態系多様性	文化的景観、自然環境保全、ランドスケープエコロジー、公園、参加型まちづくり

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分F(続き)				
中区分41:社会経済農学、農業工学およびその関連分野				
小区分				
41010	食料農業経済関連	食料消費経済、農業生産経済、農業政策、フードシステム、食料マーケティング、国際農業開発、農畜産物貿易、農村資源環境、など		
41020	農業社会構造関連	農業経営組織、農業経営管理、農業構造、農業市場、農業史、農村社会、農村生活、協同組合、など		
41030	地域環境工学および農村計画学関連	灌漑排水、農地整備、農村計画、地域環境、資源エネルギー循環、地域防災、農業用施設のストックマネジメント、水理水文、土壌物理、材料施工、など		
41040	農業環境工学および農業情報工学関連	生物生産施設、農業機械システム、生産環境調節、農業気象環境、農業情報システム、施設園芸、植物工場、農産物貯蔵流通加工、非破壊生体計測、遠隔計測情報処理、など		
41050	環境農学関連	バイオマス、環境利用改善、生物多様性、環境分析、生態系サービス、資源循環システム、低炭素社会、ライフサイクルアセスメント、環境調和型農業、流域管理、など		
中区分42:獣医学、畜産学およびその関連分野				
小区分				
42010	動物生産科学関連	遺伝育種、繁殖、栄養飼養、形態生理、畜産物利用、環境管理、行動、アニマルセラピー、草地、放牧、など		
42020	獣医学関連	基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学、動物看護、動物福祉、野生動物、など		
42030	動物生命科学関連	恒常性、細胞機能、生体防御、総合遺伝、発生分化、生命工学、など		
42040	実験動物学関連	遺伝子工学、発生工学、疾患モデル、施設整備、実験動物福祉、実験動物関連技術、バイオリソース、など		

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分H(続き)						
	中区分41:社会経済農学、農業工学およびその関連分野					
		小区分				
	41010	食料農業経済関連	食料消費経済、農業生産経済、農業政策、フードシステム、食料マーケティング、国際農業開発、農畜産物貿易、農村資源環境、など			
	41020	農業社会構造関連	農業経営組織、農業経営管理、農業構造、農業市場、農業史、農村社会、農村生活、協同組合、農村地域開発、など	農村地域開発		
	41030	地域環境工学および農村計画学関連	灌漑排水、農地整備、農村計画、地域環境、資源エネルギー循環、地域防災、農業用施設のストックマネジメント、水理水文、土壌物理、材料施工、など			
	41040	農業環境工学および農業情報工学関連	生物生産施設、施設園芸、植物工場、農業機械システム、農業情報システム、センシング技術、農産物貯蔵流通加工、生産環境調節、農業気象環境、温暖化影響・適応、など(順番の変更あり)	センシング技術、温暖化影響・適応	非破壊生体計測、遠隔計測情報処理	
	41050	環境農学関連	バイオマス、環境利用改善、環境分析、生態系サービス、資源循環システム、低炭素社会、ライフサイクルアセスメント、環境調和型農業、流域管理、など			生物多様性
	中区分42:獣医学、畜産学およびその関連分野					
		小区分				
	42010	動物生産科学関連	遺伝育種、繁殖、栄養飼養、形態生理、畜産物利用、環境管理、行動、アニマルウェルフェア、草地、放牧、など	アニマルウェルフェア	アニマルセラピー	
	42020	獣医学関連	病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学、動物看護、動物愛護、野生動物、など	動物愛護	基礎獣医学、動物福祉	
	42030	基礎獣医学および動物生命科学関連	解剖、動物生理、獣医生化学、獣医薬理、毒性、獣医微生物、動物免疫、細胞機能、生命工学、総合遺伝、など	解剖、動物生理、獣医生化学、獣医薬理、毒性、獣医微生物、動物免疫	恒常性、生体防御、発生分化	
	42040	実験動物学関連	遺伝子工学、発生工学、疾患モデル、施設整備、実験動物福祉、実験動物関連技術、バイオリソース、など			

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分G				
中区分43:分子レベルから細胞レベルの生物学およびその関連分野				
小区分				
		43010	分子生物学関連	染色体機能、クロマチン、エピジェネティクス、遺伝情報の維持、遺伝情報の継承、遺伝情報の再編、遺伝情報の発現、タンパク質の機能調節、分子遺伝、RNA機能調節、など
		43020	構造生物化学関連	タンパク質、核酸、脂質、糖、生体膜、分子認識、変性、立体構造解析、立体構造予測、分子動力学、など
		43030	機能生物化学関連	酵素、糖鎖、生体エネルギー変換、生体微量元素、生理活性物質、細胞情報伝達、膜輸送、タンパク質分解、分子認識、オルガネラ、など
		43040	生物物理学関連	構造生物学、生体分子の物性、生体膜、光生物、分子モーター、生体計測、バイオイメージング、システム生物学、合成生物学、理論生物学、など
		43050	ゲノム生物学関連	ゲノム構造、ゲノム機能、ゲノム多様性、ゲノム分子進化、ゲノム修復維持、トランスオミックス、エピゲノム、遺伝子資源、ゲノム動態、など
		43060	システムゲノム科学関連	ネットワーク解析、合成生物学、バイオデータベース、バイオインフォマティクス、ゲノム解析技術、ゲノム生物学、など
中区分44:細胞レベルから個体レベルの生物学およびその関連分野				
小区分				
		44010	細胞生物学関連	細胞骨格、タンパク質分解、オルガネラ、核の構造機能、細胞外マトリックス、シグナル伝達、細胞周期、細胞運動、細胞間相互作用、細胞遺伝、など
		44020	発生生物学関連	細胞分化、幹細胞、再生、胚葉形成、形態形成、器官形成、受精、生殖細胞、発生遺伝、進化発生、など
		44030	植物分子および生理科学関連	光合成、成長生理、植物発生、オルガネラ、細胞壁、環境応答、植物微生物相互作用、代謝、植物分子機能、など
		44040	形態および構造関連	生物形態、比較形態、形態シミュレーション、超微形態、形態画像解析、組織構築、顕微鏡技術、イメージング、など
		44050	動物生理化学、生理学および行動学関連	代謝生理、神経生理、神経行動、行動生理、動物生理化学、時間生物学、比較生理学、比較内分泌、行動遺伝、など
中区分45:個体レベルから集団レベルの生物学と人類学およびその関連分野				
小区分				
		45010	遺伝学関連	分子遺伝、細胞遺伝、発生遺伝、行動遺伝、集団遺伝、量的形質、集団ゲノミクス、ゲノムワイド関連解析、遺伝的多様性、エピゲノム多様性、など
		45020	進化学生物学関連	分子進化、進化遺伝、表現型進化、進化発生、生態進化、行動進化、実験進化、共進化、種分化、進化理論、など
		45030	多様性生物学および分類学関連	分類形質、分類群、分類体系、分子系統、系統進化、種分化、自然史、生物地理、希少種保全、多様性全般、など
		45040	生態学および環境学関連	化学生態、分子生態、生理生態、進化生態、行動生態、個体群生態、群集生態、保全生態、生物間相互作用、生態系物質循環、など
		45050	自然人類学関連	形態全般、骨考古全般、生体機構、ゲノム、進化遺伝、行動、生態、比較認知、霊長類、成長と老化、など
		45060	応用人類学関連	生理人類学、人間工学、法医人類学、医療人類学、生理的多型性、環境適応能全般、生体機能全般、生体計測全般、ライフスタイル、など
中区分46:神経科学およびその関連分野				
小区分				
		46010	神経科学一般関連	神経化学、神経細胞、グリア細胞、ゲノム、エピジェネティクス、神経生物、情報処理、シナプス、神経発生、など
		46020	神経形態学関連	形態形成、脳構造、回路構造、神経病理、など
		46030	神経機能学関連	神経生理、神経薬理、情報伝達、情報処理、行動、システム生理、脳循環、自律神経、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分I						
中区分43:分子レベルから細胞レベルの生物学およびその関連分野						
小区分						
		43010	分子生物学関連	染色体機能、クロマチン、エピジェネティクス、遺伝情報の維持、遺伝情報の継承、遺伝情報の再編、遺伝情報の発現、タンパク質の機能調節、分子遺伝、RNA機能調節、など		
		43020	構造生物化学関連	タンパク質、核酸、脂質、糖、生体膜、分子認識、変性、立体構造解析、立体構造予測、分子動力学、など		
		43030	機能生物化学関連	酵素、糖鎖、生体エネルギー変換、生体微量元素、生理活性物質、細胞情報伝達、膜輸送、タンパク質分解、分子認識、オルガネラ、など		
		43040	生物物理学関連	構造生物学、生体分子の物性、生体膜、光生物、分子モーター、生体計測、バイオイメージング、システム生物学、合成生物学、理論生物学、など		
		43050	ゲノム生物学関連	ゲノム構造、ゲノム機能、ゲノム多様性、ゲノム分子進化、ゲノム修復維持、トランスオミックス、エピゲノム、遺伝子資源、ゲノム動態、など		
		43060	システム生命情報科学関連	ネットワーク解析、合成生物学、バイオデータベース、バイオインフォマティクス、オミクス解析、ゲノム生物学、など	オミクス解析	ゲノム解析技術
中区分44:細胞レベルから個体レベルの生物学およびその関連分野						
小区分						
		44010	細胞生物学関連	細胞骨格、タンパク質分解、オルガネラ、核の構造機能、細胞外マトリックス、シグナル伝達、細胞周期、細胞運動、細胞間相互作用、細胞遺伝、など		
		44020	発生生物学関連	細胞分化、幹細胞、再生、胚葉形成、形態形成、器官形成、受精、生殖細胞、発生遺伝、進化発生、など		
		44030	植物分子および生理科学関連	光合成、成長生理、植物発生、オルガネラ、細胞壁、環境応答、植物微生物相互作用、代謝、植物分子機能、など		
		44040	形態および構造関連	生物形態、比較形態、形態シミュレーション、超微形態、形態画像解析、組織構築、顕微鏡技術、イメージング、など		
		44050	動物生理化学、生理学および行動学関連	代謝生理、神経生理、神経行動、行動生理、動物生理化学、時間生物学、比較生理学、比較内分泌、行動遺伝、など		
中区分45:個体レベルから集団レベルの生物学と人類学およびその関連分野						
小区分						
		45010	遺伝学関連	分子遺伝、細胞遺伝、発生遺伝、行動遺伝、集団遺伝、量的形質、集団ゲノミクス、生態遺伝、遺伝的多様性、エピゲノム多様性、など	生態遺伝	ゲノムワイド関連解析
		45020	進化学生物学関連	分子進化、進化遺伝、表現型進化、進化発生、環境適応進化、行動進化、実験進化、共進化、種分化、進化理論、など	環境適応進化	生態進化
		45030	多様性生物学および分類学関連	分類形質、分類群、分類体系、分子系統、系統進化、種分化、自然史、生物地理、希少種保全、多様性全般、など		
		45040	生態学および環境学関連	化学生態、分子生態、生理生態、進化生態、行動生態、個体群生態、群集生態、保全生態、生物間相互作用、生態系生態学、など	生態系生態学	生態系物質循環
		45050	自然人類学関連	形態全般、骨考古全般、生体機構、ゲノム、進化遺伝、行動、生態、比較認知、霊長類、成長と老化、など		
		45060	応用人類学関連	生理人類学、人間工学、法医人類学、医療人類学、生理的多型性、環境適応能全般、生体機能全般、生体計測全般、ライフスタイル、など		
中区分46:神経系の科学およびその関連分野						
小区分						
		46010	分子・細胞レベルの神経科学関連	神経細胞、非神経細胞、シナプス、シグナル伝達、ゲノム・エピゲノム、転写・翻訳、代謝、オルガネラ、発生・進化、局所回路、など	非神経細胞、シグナル伝達、ゲノム・エピゲノム、転写・翻訳、代謝、オルガネラ、発生・進化、局所回路	神経化学、グリア細胞、ゲノム、エピジェネティクス、神経生物、情報処理、神経発生
		46020	システム・個体レベルの神経科学関連	ネットワーク・領野連関、感覚機能、運動機能、自律・内分泌機能、睡眠・概日リズム、本能行動、高次行動、脳循環、臓器連関、神経免疫、など	ネットワーク・領野連関、感覚機能、運動機能、自律・内分泌機能、睡眠・概日リズム、本能行動、高次行動、脳循環、臓器連関、神経免疫	形態形成、脳構造、回路構造、神経病理
		46030	区分の再編により削除(他の区分と統合)	-		

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分H				
	中区分47:薬学およびその関連分野			
		小区分		
		47010	薬系化学および創薬科学関連	無機化学、有機化学、医薬品化学、医薬分子設計、医薬品探索、生体関連物質、ケミカルバイオロジー、など
		47020	薬系分析および物理化学関連	環境分析、生体分析、物理化学、生物物理、構造解析、放射化学、イメージング、製剤設計、計算科学、情報科学、など
		47030	薬系衛生および生物化学関連	環境衛生、健康栄養、疾病予防、毒性学、薬物代謝、生体防御、分子生物学、細胞生物学、生化学、など
		47040	薬理学関連	薬理学、ゲノム薬理学、応用薬理学、シグナル伝達、薬物相互作用、薬物応答、薬物治療、安全性学、など
		47050	環境および天然医薬資源学関連	環境資源学、天然物化学、天然活性物質、薬用資源、薬用食品、微生物薬品学、など
		47060	医療薬学関連	薬物動態学、医療情報学、社会薬学、医療薬学、医療薬剤学、レギュラトリーサイエンス、薬剤師教育、など
	中区分48:生体の構造と機能およびその関連分野			
		小区分		
		48010	解剖学関連	解剖学、組織学、発生学、など
		48020	生理学関連	一般生理学、病態生理学、比較生理学、環境生理学、など
		48030	薬理学関連	ゲノム薬理、分子細胞薬理、病態薬理、行動薬理、創薬薬理学、臨床薬理、など
		48040	医化学関連	生体機能分子医化学、ゲノム医科学、人類遺伝学、疾患モデル、など
	中区分49:病理病態学、感染・免疫学およびその関連分野			
		小区分		
		49010	病態医化学関連	分子病態、代謝異常、分子診断、など
		49020	人体病理学関連	分子病理、細胞組織病理、診断病理、など
		49030	実験病理学関連	疾患モデル、病態制御、組織再生、など
		49040	寄生虫学関連	寄生虫、媒介生物、寄生虫病原性、寄生虫疫学、寄生虫感染制御、など
		49050	細菌学関連	細菌、真菌、薬剤耐性、細菌病原性、細菌疫学、細菌感染制御、など
		49060	ウイルス学関連	ウイルス、プリオン、ウイルス病原性、ウイルス疫学、ウイルス感染制御、など
		49070	免疫学関連	免疫システム、免疫応答、炎症、免疫疾患、免疫制御、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分J						
	中区分47:薬学およびその関連分野					
		小区分				
		47010	薬系化学および創薬科学関連	無機化学、有機化学、医薬品化学、医薬分子設計、医薬品探索、生体関連物質、ケミカルバイオロジー、など		
		47020	薬系分析および物理化学関連	環境分析、生体分析、物理化学、生物物理、構造解析、放射化学、イメージング、製剤設計、計算科学、情報科学、など		
		47030	薬系衛生および生物化学関連	環境衛生、健康栄養、疾病予防、毒性学、薬物代謝、生体防御、分子生物学、細胞生物学、生化学、など		
		47040	薬理学関連	薬理学、ゲノム薬理、応用薬理、シグナル伝達、薬物相互作用、薬物応答、薬物治療、安全性学、など	ゲノム薬理、応用薬理	ゲノム薬理学、応用薬理学
		47050	環境および天然医薬資源学関連	環境資源学、天然物化学、天然活性物質、薬用資源、薬用食品、微生物薬品学、など	環境資源	環境資源学
		47060	医療薬学関連	薬物動態学、医療情報、社会薬学、医療薬学、医療薬剤学、レギュラトリーサイエンス、薬剤師教育、など	医療情報	医療情報学
	中区分48:生体の構造と機能およびその関連分野					
		小区分				
		48010	解剖学関連	肉眼的研究、組織・細胞構造、可視化・計測技術、発生・形態形成、など	肉眼的研究、組織・細胞構造、可視化・計測技術、発生・形態形成	解剖学、組織学、発生学
		48020	生理学関連	一般生理、病態生理、比較生理、環境生理、など	一般生理、病態生理、比較生理、環境生理	一般生理学、病態生理学、比較生理学、環境生理学
		48030	薬理学関連	ゲノム薬理、分子細胞薬理、病態薬理、行動薬理、創薬薬理学、臨床薬理、など		
		48040	基礎医化学および基礎遺伝学関連(名称変更)	生体分子構造・機能、人類遺伝学、遺伝子発現と機能、遺伝的多様性、分子輸送、分子ネットワーク、オミックス、エネルギー・代謝、老化、など(順番の変更あり)	生体分子構造・機能、遺伝子発現と機能、遺伝的多様性、分子輸送、分子ネットワーク、オミックス、エネルギー・代謝、老化	生体機能分子医化学、ゲノム医科学、疾患モデル
	中区分49:病理病態学、感染・免疫学およびその関連分野					
		小区分				
		49010	病態医化学および疾患遺伝学関連(名称変更)	分子病態、シグナル伝達異常、代謝異常、分子・ゲノム診断、ゲノムワイド関連解析、遺伝性疾患、多因子疾患、エピゲノム異常、疾患モデル、など	シグナル伝達異常、分子・ゲノム診断、ゲノムワイド関連解析、遺伝性疾患、多因子疾患、エピゲノム異常、疾患モデル	分子診断
		49020	人体病理学関連	分子病理、細胞組織病理、診断病理、など		
		49030	実験病理学関連	疾患モデル、病態制御、組織再生、など		
		49040	寄生虫学関連	寄生虫、媒介生物、寄生虫病原性、寄生虫疫学、寄生虫感染制御、など		
		49050	細菌学関連	細菌、真菌、薬剤耐性、細菌病原性、細菌疫学、細菌感染制御、など		
		49060	ウイルス学関連	ウイルス、プリオン、ウイルス病原性、ウイルス疫学、ウイルス感染制御、など		
		49070	免疫学関連	免疫システム、自然免疫、獲得免疫、免疫活性及び制御機構、免疫細胞細分化、粘膜免疫、感染免疫、など	自然免疫、獲得免疫、免疫活性及び制御機構、免疫細胞細分化、粘膜免疫、感染免疫	免疫応答、炎症、免疫疾患、免疫制御

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分I				
中区分50:腫瘍学およびその関連分野				
小区分				
	50010	腫瘍生物学関連	がんと遺伝子、腫瘍形成、浸潤、転移、がん微小環境、がんシグナル伝達、がん細胞の特性、がんと免疫細胞、など	
	50020	腫瘍診断および治療学関連	ゲノム解析、診断マーカー、分子イメージング、化学療法、核酸治療、遺伝子治療、免疫療法、標的治療、物理療法、放射線療法、など	
中区分51:ブレインサイエンスおよびその関連分野				
小区分				
	51010	基盤脳科学関連	ブレインマシンインターフェイス、モデル動物、計算論、デコーディング、操作技術、脳画像、計測科学、など	
	51020	認知脳科学関連	社会行動、コミュニケーション、情動、意志決定、意識、学習、ニューロエコノミクス、神経心理、など	
	51030	病態神経科学関連	臨床神経科学、疼痛学、感覚異常、運動異常、神経疾患、神経再生、神経免疫、細胞変性、病態モデル、など	
中区分52:内科学一般およびその関連分野				
小区分				
	52010	内科学一般関連	心身医学、臨床検査医学、総合診療、老年医学、心療内科、東洋医学、緩和医療、など	
	52020	神経内科学関連	神経内科学、神経機能画像学、など	
	52030	精神神経科学関連	臨床精神医学、基礎精神医学、司法精神医学、など	
	52040	放射線科学関連	画像診断学、放射線治療学、放射線基礎医学、放射線技術学、など	
	52050	胎児医学および小児成育学関連	胎児医学、新生児医学、小児科学、など	
中区分53:器官システム内科学およびその関連分野				
小区分				
	53010	消化器内科学関連	上部消化管、下部消化管、肝臓、胆道、膵臓、など	
	53020	循環器内科学関連	虚血性心疾患、心臓弁膜症、不整脈、心筋症、心不全、末梢動脈疾患、動脈硬化、高血圧、など	
	53030	呼吸器内科学関連	呼吸器内科学、喘息、びまん性肺疾患、COPD、肺がん、肺高血圧、など	
	53040	腎臓内科学関連	急性腎障害、慢性腎臓病、糖尿病性腎症、高血圧、水電解質代謝、人工透析、など	
	53050	皮膚科学関連	皮膚科学、皮膚免疫疾患、皮膚感染、皮膚腫瘍、など	

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分K						
中区分50:腫瘍学およびその関連分野						
小区分						
	50010	腫瘍生物学関連	がん遺伝子とがん抑制遺伝子、発がん、浸潤と転移、がん微小環境、がんシグナル伝達、がん代謝、がん免疫、がんの不均一性、など		がん遺伝子とがん抑制遺伝子、発がん、浸潤と転移、がん代謝、がん免疫、がんの不均一性	がん遺伝子、腫瘍形成、浸潤、転移、がん細胞の特性、がん免疫細胞
	50020	腫瘍診断および治療学関連	ゲノム解析、診断マーカー、分子イメージング、化学療法、核酸治療、遺伝子治療、免疫療法、標的治療、物理療法、放射線療法、など			
中区分51:脳の活動と病態およびその関連分野						
小区分						
	51010	脳科学一般関連	計測・操作技術、ブレインマシンインターフェース、計算論、認知・学習、社会行動、言語・コミュニケーション、情動、神経心理、意思決定、意識、など		計測・操作技術、ブレインマシンインターフェース、認知・学習、社会行動、言語・コミュニケーション、情動、神経心理、意思決定、意識	ブレインマシンインターフェイス、モデル動物、デコーディング、操作技術、脳画像、計測科学
	51020	病態脳科学関連	病態機序、構造異常、機能異常、変性、老化、再生、炎症・免疫・感染、臓器連関、発生・発達異常、精神・神経疾患関連因子、など		病態機序、構造異常、機能異常、変性、老化、再生、炎症・免疫・感染、臓器連関、発生・発達異常、精神・神経疾患関連因子	臨床神経科学、疼痛学、感覚異常、運動異常、神経疾患、神経再生、神経免疫、細胞変性、病態モデル
中区分52:内科学一般およびその関連分野						
小区分						
	52010	内科学一般関連	心身医学、臨床検査医学、総合診療、老年医学、心療内科、東洋医学、緩和医療、など			
	52020	神経内科学関連	神経内科、神経機能画像、神経治療学、筋疾患、末梢神経疾患、など		神経内科、神経機能画像、神経治療学、筋疾患、末梢神経疾患	神経内科学、神経機能画像学
	52030	精神神経科学関連	臨床精神医学、基礎精神医学、司法精神医学、など			
	52040	放射線科学関連	画像診断、放射線治療、放射線基礎医学、放射線技術、医学物理、など		画像診断、放射線治療、放射線技術、医学物理	画像診断学、放射線治療学、放射線技術学
	52050	胎児医学および小児成育学関連	胎児医学、新生児医学、小児科学、など			
中区分53:器官システム内科学およびその関連分野						
小区分						
	53010	消化器内科学関連	上部消化管、下部消化管、肝臓、胆道、膵臓、など			
	53020	循環器内科学関連	虚血性心疾患、心臓弁膜症、不整脈、心筋症、心不全、末梢動脈疾患、動脈硬化、高血圧、など			
	53030	呼吸器内科学関連	呼吸器内科学、喘息、びまん性肺疾患、COPD、肺がん、肺高血圧、など			
	53040	腎臓内科学関連	急性腎障害、慢性腎臓病、糖尿病性腎症、高血圧、水電解質代謝、人工透析、など			
	53050	皮膚科学関連	皮膚科学、皮膚免疫疾患、皮膚感染、皮膚腫瘍、など			

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分I(続き)				
	中区分54	生体情報内科学およびその関連分野		
		小区分		
		54010	血液および腫瘍内科学関連	血液腫瘍学、腫瘍内科、血液免疫学、貧血、血栓止血、化学療法、など
		54020	膠原病およびアレルギー内科学関連	膠原病学、アレルギー学、臨床免疫学、炎症学、など
		54030	感染症内科学関連	感染症診断学、感染症治療学、生体防御学、国際感染症学、など
		54040	代謝および内分泌学関連	エネルギー代謝、糖代謝、脂質代謝、プリン代謝、骨代謝、電解質代謝、内分泌学、神経内分泌学、生殖内分泌学、など
	中区分55	恒常性維持器官の外科学およびその関連分野		
		小区分		
		55010	外科学一般および小児外科学関連	外科総論、乳腺外科、内分泌外科、小児外科、移植、人工臓器、再生、手術支援、など
		55020	消化器外科学関連	上部消化管外科、下部消化管外科、肝臓外科、胆道外科、膵臓外科、など
		55030	心臓血管外科学関連	冠動脈外科、弁膜疾患外科、心筋疾患外科、大血管外科、脈管外科、先天性心疾患、など
		55040	呼吸器外科学関連	肺外科、縦隔外科、胸壁外科、気道外科、など
		55050	麻酔科学関連	麻酔、周術期管理、疼痛管理、蘇生、緩和医療、など
		55060	救急医学関連	集中治療、救急救命、外傷外科、災害医学、災害医療、など
	中区分56	生体機能および感覚に関する外科学およびその関連分野		
		小区分		
		56010	脳神経外科学関連	脳神経外科学、脊髄脊椎疾患学、など
		56020	整形外科科学関連	整形外科科学、リハビリテーション学、スポーツ医学、など
		56030	泌尿器科学関連	泌尿器科学、男性生殖器学、など
		56040	産婦人科学関連	周産期学、生殖内分泌学、婦人科腫瘍学、女性ヘルスケア学、など
		56050	耳鼻咽喉科学関連	耳鼻咽喉科学、頭頸部外科学、など
		56060	眼科学関連	眼科学、眼光学、など
		56070	形成外科学関連	形成外科学、再建外科学、美容外科学、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分K(続き)						
	中区分54	生体情報内科学およびその関連分野				
		小区分				
		54010	血液および腫瘍内科学関連	造血器腫瘍、腫瘍内科学、貧血、血栓止血、化学療法、造血幹細胞移植術、など	造血器腫瘍、腫瘍内科学、造血幹細胞移植術	血液腫瘍学、腫瘍内科、血液免疫学
		54020	膠原病およびアレルギー内科学関連	膠原病、アレルギー、臨床免疫、炎症、など	膠原病、アレルギー、臨床免疫、炎症	膠原病学、アレルギー学、臨床免疫学、炎症学
		54030	感染症内科学関連	感染症診断、感染症治療、生体防御、国際感染症、など	感染症診断、感染症治療、生体防御、国際感染症	感染症診断学、感染症治療学、生体防御学、国際感染症学
		54040	代謝および内分泌学関連	エネルギー代謝、糖代謝、脂質代謝、プリン代謝、骨代謝、電解質代謝、内分泌学、神経内分泌、生殖内分泌、など	神経内分泌、生殖内分泌	神経内分泌学、生殖内分泌学
	中区分55	恒常性維持器官の外科学およびその関連分野				
		小区分				
		55010	外科学一般および小児外科学関連	外科総論、乳腺外科、内分泌外科、小児外科、移植、人工臓器、再生、手術支援、など		
		55020	消化器外科学関連	上部消化管外科、下部消化管外科、肝臓外科、胆道外科、膵臓外科、など		
		55030	心臓血管外科学関連	冠動脈外科、弁膜疾患外科、心筋疾患外科、大血管外科、脈管外科、先天性心疾患、など		
		55040	呼吸器外科学関連	肺外科、縦隔外科、胸壁外科、気道外科、など		
		55050	麻酔科学関連	麻酔、周術期管理、疼痛管理、蘇生、緩和医療、など		
		55060	救急医学関連	集中治療、救急救命、外傷外科、災害医学、災害医療、など		
	中区分56	生体機能および感覚に関する外科学およびその関連分野				
		小区分				
		56010	脳神経外科学関連	脳神経外科学、脊髄脊椎疾患、など	脊髄脊椎疾患	脊髄脊椎疾患学
		56020	整形外科科学関連	整形外科科学、リハビリテーション学、スポーツ医学、など		
		56030	泌尿器科学関連	泌尿器科学、男性生殖器、など	男性生殖器	男性生殖器学
		56040	産婦人科学関連	周産期、生殖内分泌、婦人科腫瘍、女性ヘルスケア、など	周産期、生殖内分泌、婦人科腫瘍、女性ヘルスケア	周産期学、生殖内分泌学、婦人科腫瘍学、女性ヘルスケア学
		56050	耳鼻咽喉科学関連	耳鼻咽喉科学、頭頸部外科学、など		
		56060	眼科学関連	眼科学、眼光学、など		
		56070	形成外科学関連	形成外科学、再建外科、美容外科、など	再建外科、美容外科	再建外科学、美容外科学

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分I(続き)				
	中区分57:口腔科学およびその関連分野			
		小区分		
	57010	常態系口腔科学関連	口腔解剖学、口腔組織発生学、口腔生理学、口腔生化学、硬組織薬理学、など	
	57020	病態系口腔科学関連	口腔感染症学、口腔病理学、口腔腫瘍学、免疫炎症科学、病態検査学、など	
	57030	保存治療系歯学関連	保存修復学、歯内治療学、歯周病学、など	
	57040	口腔再生医学および歯科医用工学関連	口腔再生医学、生体材料、歯科材料学、顎顔面補綴学、歯科インプラント学、など	
	57050	補綴系歯学関連	歯科補綴学、咀嚼嚥下機能回復学、老年歯科医学、など	
	57060	外科系歯学関連	口腔外科学、顎顔面再建外科学、歯科麻酔学、歯科心身医学、歯科放射線学、など	
	57070	成長および発育系歯学関連	歯科矯正学、小児歯科学、など	
	57080	社会系歯学関連	口腔衛生学、予防歯科学、口腔保健学、歯科医療管理学、歯学教育学、歯科法医学、など	
	中区分58:社会医学、看護学およびその関連分野			
		小区分		
	58010	医療管理学および医療系社会学関連	医療管理学、医療社会学、医学倫理、医療倫理、医歯薬学教育、医学史、医療経済学、臨床試験管理、保健医療行政、災害医学、など	
	58020	衛生学および公衆衛生学分野関連:実験系を含む	衛生学、公衆衛生学、疫学、国際保健、など	
	58030	衛生学および公衆衛生学分野関連:実験系を含まない	衛生学、公衆衛生学、疫学、国際保健、など	
	58040	法医学関連	法医学、法医病理、法中毒、法医遺伝、自殺、虐待、突然死、など	
	58050	基礎看護学関連	基礎看護学、看護教育学、看護管理学、看護倫理、国際看護、など	
	58060	臨床看護学関連	重篤救急看護学、周術期看護学、慢性病看護学、がん看護学、精神看護学、緩和ケア、など	
	58070	生涯発達看護学関連	女性看護学、母性看護学、助産学、家族看護学、小児看護学、学校看護学、など	
	58080	高齢者看護学および地域看護学関連	高齢者看護学、地域看護学、公衆衛生看護学、災害看護学、在宅看護学、など	

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分K(続き)						
	中区分57:口腔科学およびその関連分野					
		小区分				
	57010	常態系口腔科学関連	口腔解剖、口腔組織発生、口腔生理学研究、口腔生化学研究、歯科薬理、など		口腔解剖、口腔組織発生、口腔生理学研究、口腔生化学研究、歯科薬理	口腔解剖学、口腔組織発生学、口腔生理学、口腔生化学、硬組織薬理学
	57020	病態系口腔科学関連	口腔感染症、口腔腫瘍、口腔病理、炎症、免疫、病態検査、など		口腔感染症、口腔腫瘍、口腔病理、炎症、免疫、病態検査	口腔感染症学、口腔病理学、口腔腫瘍学、免疫炎症科学、病態検査学
	57030	保存治療系歯学関連	う蝕、歯周疾患、保存修復、歯内治療、歯周治療、など		う蝕、歯周疾患、保存修復、歯内治療、歯周治療	保存修復学、歯内治療学、歯周病学
	57040	口腔再生医学および歯科医用工学関連	口腔再生医療、歯科材料、口腔インプラント、歯科用器械、顎顔面補綴、など		口腔再生医療、歯科材料、口腔インプラント、歯科用器械、顎顔面補綴	口腔再生医学、生体材料、歯科材料学、顎顔面補綴学、歯科インプラント学
	57050	補綴系歯学関連	歯科補綴、咀嚼嚥下機能回復、老年歯学研究、など		歯科補綴、咀嚼嚥下機能回復、老年歯学研究	歯科補綴学、咀嚼嚥下機能回復学、老年歯科医学
	57060	外科系歯学関連	口腔外科学研究、顎顔面再建外科学研究、歯科麻酔、歯科心身医療、歯科放射線、など		口腔外科学研究、顎顔面再建外科学研究、歯科麻酔、歯科心身医療、歯科放射線	口腔外科学、顎顔面再建外科学、歯科麻酔学、歯科心身医学、歯科放射線学
	57070	成長および発育系歯学関連	歯科矯正、小児歯科学研究、など		歯科矯正、小児歯科学研究	歯科矯正学、小児歯科学
	57080	社会系歯学関連	口腔衛生、予防歯学研究、口腔保健、歯科医療管理、歯学教育、法歯学研究、など		口腔衛生、予防歯学研究、口腔保健、歯科医療管理、歯学教育、法歯学研究	口腔衛生学、予防歯科学、口腔保健学、歯科医療管理学、歯学教育学、歯科法医学
	中区分58:社会医学、看護学およびその関連分野					
		小区分				
	58010	医療管理学、医療系社会学および医療技術評価関連	医療管理、医療社会学、医療倫理、医歯薬学教育、医学史、医療政策、医療経済学、災害医学、レギュラトリーサイエンス、臨床試験管理、など(順番の変更)		医療政策、医療管理、レギュラトリーサイエンス	医療管理学、医学倫理、保健医療行政
	58020	衛生学および公衆衛生学分野関連:実験系を含む	環境衛生、環境毒性、職業性曝露、曝露評価、バイオマーカー、分子疫学・ゲノム疫学、マイクロバイーム、環境化学物質、マイクロプラスチック、など		環境衛生、環境毒性、職業性曝露、曝露評価、バイオマーカー、分子疫学・ゲノム疫学、マイクロバイーム、環境化学物質、マイクロプラスチック	衛生学、公衆衛生学、疫学、国際保健
	58030	衛生学および公衆衛生学分野関連:実験系を含まない	疫学、健康格差、行動変容、プライマリ・ケア、地域医療、産業保健、健康危機管理、リスクコミュニケーション、実装研究、アクションリサーチ、など		健康格差、行動変容、プライマリ・ケア、地域医療、産業保健、健康危機管理、リスクコミュニケーション、実装研究、アクションリサーチ	衛生学、公衆衛生学、国際保健
	58040	法医学関連	死因究明、法医病理、薬毒物分析、法中毒、法医画像診断、自殺、虐待、突然死、など		死因究明、薬毒物分析、法医画像診断	法医学、法医遺伝
	58050	基礎看護学関連	看護教育学、看護管理学、看護理工学、感染看護学、看護技術、看護倫理、国際看護、など		看護理工学、感染看護学、看護技術	基礎看護学
	58060	臨床看護学関連	重篤救急看護学、周術期看護学、慢性病看護学、がん看護学、精神看護学、緩和ケア、など			
	58070	生涯発達看護学関連	母性看護学、助産学、家族看護学、小児看護学、学校看護学、遺伝看護、ウィメンズヘルスケア、など		遺伝看護、ウィメンズヘルスケア	女性看護学
	58080	高齢者看護学および地域看護学関連	高齢者看護学、エンドオブライフケア、高齢者施設ケア、認知症ケア、地域看護学、公衆衛生看護学、災害看護学、産業看護学、在宅看護学、など		エンドオブライフケア、高齢者施設ケア、認知症ケア、産業看護学	

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分I(続き)				
	中区分59:スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野			
			小区分	
	59010	リハビリテーション科学関連		リハビリテーション医学、リハビリテーション看護学、リハビリテーション医療、理学療法学、作業療法学、福祉工学、言語聴覚療法学、など
	59020	スポーツ科学関連		スポーツ生理学、スポーツ生化学、スポーツ医学、スポーツ社会学、スポーツ経営学、スポーツ心理学、スポーツ教育学、トレーニング科学、スポーツバイオメカニクス、アダプテッドスポーツ科学、など
	59030	体育および身体教育学関連		発育発達、身体教育、学校体育、教育生理学、身体システム学、脳高次機能学、武道論、野外教育、など
	59040	栄養学および健康科学関連		栄養生理学、栄養生化学、栄養教育、臨床栄養、機能的食品、生活習慣病、ヘルスプロモーション、老化、など
	中区分90:人間医工学およびその関連分野			
			小区分	
	90110	生体医工学関連		医用画像、生体モデリング、生体シミュレーション、生体計測、人工臓器学、再生医工学、生体物性、生体制御、バイオメカニクス、ナノバイオシステム、など
	90120	生体材料学関連		生体機能材料、細胞組織工學材料、生体適合材料、ナノバイオ材料、再生医工学材料、薬物送達システム、刺激応答材料、遺伝子工学材料、など
	90130	医用システム関連		医用超音波システム、画像診断システム、検査診断システム、低侵襲治療システム、遠隔診断治療システム、臓器保存システム、医療情報システム、コンピュータ外科学、医用ロボット、など
	90140	医療技術評価学関連		レギュラトリーサイエンス、安全性評価、臨床研究、医療技術倫理、医療機器、など
	90150	医療福祉工学関連		健康福祉工学、生活支援技術、介護支援技術、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、福祉介護用ロボット、生体機能代行、福祉用具、看護理工学、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分K(続き)						
	中区分59:リハビリテーション科学、スポーツ科学、体育、健康科学およびその関連分野(名称変更)					
			小区分			
	59010	リハビリテーション科学および医療福祉関連		リハビリテーション医学、リハビリテーション看護学、リハビリテーション医療、理学療法学、作業療法学、福祉工学、言語聴覚療法学、生活支援技術、介護支援技術、福祉用具、など	生活支援技術、介護支援技術、福祉用具	
	59020	スポーツ科学関連		スポーツ生理学、スポーツ生化学、スポーツ医学、スポーツ社会学、スポーツ経営学、スポーツ心理学、スポーツ教育学、トレーニング科学、スポーツバイオメカニクス、アダプテッドスポーツ科学、など		
	59030	体育および身体教育学関連		発育発達、身体教育、学校体育、教育生理学、身体システム学、武道論、野外教育、など		脳高次機能学
	59040	健康科学および栄養学関連		ヘルスプロモーション、健康教育、生活習慣病、老化、ストレスマネジメント、メンタルヘルス、栄養生理学・生化学、栄養教育、臨床栄養、機能的食品、など(順番の変更あり)	健康教育、ストレスマネジメント、メンタルヘルス、栄養生理学・生化学	栄養生理学、栄養生化学
	中区分90:人間医工学およびその関連分野					
			小区分			
	90010	生体機械工学関連		医用ロボット、人工臓器、バイオメカニクス、生体モデリング、生体制御、再生医工学、健康福祉工学、生体機能代行、福祉介護用ロボット、など	医用ロボット、人工臓器、健康福祉工学、生体機能代行、福祉介護用ロボット	医用画像、生体シミュレーション、生体計測、人工臓器学、生体物性、ナノバイオシステム
	90020	生体材料工学関連		生体機能材料、生体適合材料、再生医療材料、刺激応答材料、遺伝子工学材料、ナノバイオ材料、薬物送達材料、生体物性、生体診断デバイス、生体治療デバイス、など	再生医療材料、薬物送達材料、生体物性、生体診断デバイス、生体治療デバイス	細胞組織工學材料、再生医工学材料、薬物送達システム
	90030	生体電気・情報工学関連(意見募集時には「生体電子・情報工学関連」と表記している箇所がありました。が、「生体電気・情報工学関連」が正しい表記です。お詫びして訂正します)		検査・診断・治療システム、医用画像、医療情報、遠隔医療システム、医用シミュレーション、介護情報システム、生体計測、など	検査・診断・治療システム、医用画像、医療情報、遠隔医療システム、医用シミュレーション、介護情報システム、生体計測	医用超音波システム、画像診断システム、検査診断システム、低侵襲治療システム、遠隔診断治療システム、臓器保存システム、医療情報システム、コンピュータ外科学、医用ロボット
	90140	区分の再編により削除(他の区分と統合)		-		
	90150	区分の再編により削除(他の区分と統合)		-		

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分J	中区分60:情報科学、情報工学およびその関連分野		小区分	
		60010	情報学基礎論関連	離散構造、数理論理学、計算理論、プログラム理論、計算量理論、アルゴリズム理論、情報理論、符号理論、暗号理論、学習理論、など
		60020	数理情報学関連	最適化理論、数理システム理論、システム制御理論、システム分析、システム方法論、システムモデリング、システムシミュレーション、組合せ最適化、待ち行列論、数理ファイナンス、など
		60030	統計科学関連	統計学、データサイエンス、モデル化、統計的推測、多変量解析、時系列解析、統計的品質管理、応用統計学、など
		60040	計算機システム関連	計算機アーキテクチャ、回路とシステム、LSI設計、LSIテスト、リコンフィギャラブルシステム、ディベンダブルアーキテクチャ、低消費電力技術、ハードウェア・ソフトウェア協調設計、組込みシステム、など
		60050	ソフトウェア関連	プログラミング言語、プログラミング方法論、オペレーティングシステム、並列分散処理、ソフトウェア工学、仮想化技術、クラウドコンピューティング、ソフトウェアディペンダビリティ、ソフトウェアセキュリティ、など
		60060	情報ネットワーク関連	ネットワークアーキテクチャ、ネットワークプロトコル、インターネット、モバイルネットワーク、パーベシブコンピューティング、センサーネットワーク、IoT、トラフィックエンジニアリング、ネットワーク管理、サービス構築基盤技術、など
		60070	情報セキュリティ関連	暗号、耐タンパー技術、認証、バイオメトリクス、アクセス制御、マルウェア対策、サイバー攻撃対策、プライバシー保護、デジタルフォレンジクス、セキュリティ評価認証、など
		60080	データベース関連	データモデル、データベースシステム、マルチメディアデータベース、情報検索、コンテンツ管理、メタデータ、ビッグデータ、地理情報システム、など
		60090	高性能計算関連	並列処理、分散処理、クラウドコンピューティング、数値解析、可視化、コンピュータグラフィクス、高性能計算アプリケーション、など
		60100	計算科学関連	数理工学、計算力学、数値シミュレーション、マルチスケール、大規模計算、超並列計算、数値計算手法、先進アルゴリズム、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分L	中区分60:情報科学、情報工学およびその関連分野		小区分			
		60010	情報学基礎論関連	離散構造、数理論理学、計算理論、プログラム理論、計算量理論、アルゴリズム理論、情報理論、符号理論、暗号理論、学習理論、など		
		60020	数理情報学関連	最適化理論、数理システム理論、システム制御理論、システム分析、システム方法論、システムモデリング、システムシミュレーション、組合せ最適化、待ち行列論、数理ファイナンス、など		
		60030	統計科学関連	統計学、データサイエンス、モデル化、統計的推測、多変量解析、時系列解析、統計的品質管理、応用統計学、など		
		60040	計算機システム関連	コンピュータアーキテクチャ、大規模集積回路、システム設計検証、高性能計算システム、低消費電力システム、ディベンダブルシステム、組込みシステム、リコンフィギャラブルシステム、新計算原理システム、アクセラレーション技術、など	コンピュータアーキテクチャ、大規模集積回路、システム設計検証、高性能計算システム、低消費電力システム、ディベンダブルシステム、新計算原理システム、アクセラレーション技術	計算機アーキテクチャ、回路とシステム、LSI設計、LSIテスト、ディベンダブルアーキテクチャ、低消費電力技術、ハードウェア・ソフトウェア協調設計
		60050	ソフトウェア関連	ソフトウェア工学、アルゴリズム、プログラミング言語、システムソフトウェア、高信頼性、セキュリティ、仮想化、並列分散処理、クラウドコンピューティング、エッジコンピューティング、など	アルゴリズム、システムソフトウェア、高信頼性、セキュリティ、仮想化、エッジコンピューティング	プログラミング方法論、オペレーティングシステム、仮想化技術、ソフトウェアディペンダビリティ、ソフトウェアセキュリティ
		60060	情報ネットワーク関連	ネットワークアーキテクチャ、ネットワークプロトコル、インターネット、モバイルネットワーク、ネットワークコンピューティング、センサーネットワーク、ネットワークセキュリティ、トラフィックエンジニアリング、ネットワーク管理、サービス構築基盤技術、など	ネットワークコンピューティング、ネットワークセキュリティ	パーベシブコンピューティング、IoT
		60070	情報セキュリティ関連	暗号、耐タンパー技術、認証・認可、バイオメトリクス、サイバー攻撃対策、プライバシー保護、デジタルフォレンジクス、セキュリティ評価認証、ハードウェアセキュリティ、耐量子セキュリティ、など	認証・認可、ハードウェアセキュリティ、耐量子セキュリティ	認証、アクセス制御、マルウェア対策
		60080	データベースおよびビッグデータ関連	データベース理論、データベースシステム、情報検索、コンテンツ管理、ビッグデータ分析、データマイニング、地理情報システム、データプライバシー、データサイエンス、大規模ビッグデータ構築、など	データベース理論、ビッグデータ分析、データマイニング、データプライバシー、データサイエンス、大規模ビッグデータ構築	データモデル、マルチメディアデータベース、メタデータ、ビッグデータ
		60090	高性能計算関連	並列分散処理、大規模インターコネクト技術、大規模ストレージ技術、高性能計算アルゴリズム、高性能計算アプリケーション、大規模機械学習、可視化、新計算原理コンピューティング、システム運用技術、クラウドコンピューティング、など	並列分散処理、大規模インターコネクト技術、大規模ストレージ技術、高性能計算アルゴリズム、大規模機械学習、新計算原理コンピューティング、システム運用技術	並列処理、分散処理、数値解析、コンピュータグラフィクス
		60100	計算科学関連	シミュレーションとその応用、数理モデル、空間(時間を含む)離散化手法、時間積分法、数値解法、逆問題、最適化、可視化技術、機械学習、など	シミュレーションとその応用、数理モデル、空間(時間を含む)離散化手法、時間積分法、数値解法、逆問題、最適化、可視化技術、機械学習	数理工学、計算力学、数値シミュレーション、マルチスケール、大規模計算、超並列計算、数値計算手法、先進アルゴリズム

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分J(続き)				
	中区分61:人間情報学およびその関連分野			
		小区分		
		61010	知覚情報処理関連	パターン認識、画像処理、コンピュータビジョン、視覚メディア処理、音メディア処理、メディア編集、メディアデータベース、センシング、センサ融合、など
		61020	ヒューマンインタフェースおよびインタラクション関連	ヒューマンインタフェース、マルチモーダルインタフェース、ヒューマンコンピュータインタラクション、協同作業環境、バーチャルリアリティ、拡張現実、臨場感コミュニケーション、ウェアラブル機器、ユーザビリティ、人間工学、など
		61030	知能情報学関連	探索、推論、機械学習、知識獲得、知的システム、知能情報処理、自然言語処理、データマイニング、オントロジー、エージェントシステム、など
		61040	ソフトコンピューティング関連	ニューラルネットワーク、進化計算、ファジィ理論、カオス、複雑系、確率的情報処理、など
		61050	知能ロボティクス関連	知能ロボット、行動環境認識、プランニング、感覚行動システム、自律システム、デジタルヒューマン、実世界情報処理、物理エージェント、知能化空間、など
		61060	感性情報学関連	感性デザイン学、感性認知科学、感性心理学、感性ロボティクス、感性計測評価、感性インタフェース、感性生理学、感性材料科学、感性教育学、感性脳科学、など
		90010	デザイン学関連	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など
		90030	認知科学関連	認知科学一般、認知モデル、感性、ヒューマンファクターズ、認知脳科学、比較認知、認知言語学、認知工学、など
	中区分62:応用情報学およびその関連分野			
		小区分		
		62010	生命、健康および医療情報学関連	バイオインフォマティクス、生命情報、生体情報、ニューロインフォマティクス、脳型情報処理、生命分子計算、DNAコンピュータ、医療情報、健康情報、医用画像、など
		62020	ウェブ情報学およびサービス情報学関連	ウェブシステム、セマンティックウェブ、ウェブマイニング、社会ネットワーク分析、サービス工学、教育サービス、医療サービス、福祉サービス、社会サービス、情報文化、など
		62030	学習支援システム関連	メディアリテラシー、学習メディア、ソーシャルメディア、学習コンテンツ、学習管理、学習支援、遠隔学習、e-ラーニング、など
		62040	エンタテインメントおよびゲーム情報学関連	音楽情報処理、3Dコンテンツ、アニメーション、ゲームプログラミング、ネットワークエンタテインメント、メディアアート、デジタルミュージアム、体験デザイン、など
		90020	図書館情報学および人文社会情報学関連	図書館学、情報サービス、情報組織化、情報検索、計量情報学、情報資源、情報倫理、人文情報学、社会情報学、デジタルアーカイブス、など

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分L(続き)						
	中区分61:人間情報学およびその関連分野					
		小区分				
		61010	知覚情報処理関連	パターン認識、画像処理、コンピュータビジョン、コンピュータグラフィックス、音響処理、音声処理、信号処理、メディアデータベース、知覚情報センシング、センサ融合、など	コンピュータグラフィックス、音響処理、音声処理、信号処理、知覚情報センシング	視覚メディア処理、音メディア処理、メディア編集、センシング
		61020	ヒューマンインタフェースおよびインタラクション関連	ヒューマンコンピュータインタラクション、マルチモーダルインタラクション、バーチャルリアリティ、拡張現実、生体情報インタフェース、協同作業環境、臨場感コミュニケーション、ウェアラブル機器、ユーザビリティ、人間工学、など	マルチモーダルインタラクション、生体情報インタフェース	ヒューマンインタフェース、マルチモーダルインタフェース
		61030	知能情報学関連	探索、推論、機械学習、基盤モデル、知識獲得、知的システム、知能情報処理、自然言語処理、オントロジー、エージェントシステム、など	基盤モデル	データマイニング
		61040	ソフトコンピューティング関連(名称変更なし)	ニューラルネットワーク、進化計算、ファジィ理論、カオス、複雑系、確率的情報処理、など		
		61050	知能ロボティクス関連	知能ロボット、行動環境認識、プランニング、感覚行動システム、自律システム、デジタルヒューマン、実世界情報処理、物理エージェント、知能化空間、など		
		61060	感性情報学関連	感性デザイン学、感性認知科学、感性心理学、感性ロボティクス、感性計測評価、感性インタフェース、感性生理学、感性材料科学、感性教育学、感性脳科学、など		
		80010	デザイン学関連	情報デザイン、環境デザイン、工業デザイン、空間デザイン、デザイン史、デザイン論、デザイン規格、デザイン支援、デザイン評価、デザイン教育、など		
		80030	認知科学関連	認知モデル、感性、ヒューマンファクターズ、認知神経科学、脳機能イメージング、計算論的神経科学、比較認知、認知言語学、認知工学、など	認知神経科学、脳機能イメージング、計算論的神経科学	認知科学一般、認知脳科学
	中区分62:応用情報学およびその関連分野					
		小区分				
		62010	生命、健康および医療情報学関連	バイオインフォマティクス、生命情報、生体情報、ニューロインフォマティクス、脳型情報処理、生命分子計算、DNAコンピュータ、医療情報、健康情報、医用画像、など		
		62020	ウェブ情報学およびサービス情報学関連	ウェブシステム、セマンティックウェブ、ナレッジグラフ、ウェブマイニング、社会ネットワーク分析、サービス工学、教育サービス、医療・福祉サービス、社会サービス、情報文化、など	ナレッジグラフ、医療・福祉サービス	医療サービス、福祉サービス
		62030	学習支援システム関連	メディアリテラシー、学習メディア、学習コンテンツ、学習管理、遠隔学習、e-ラーニング、適応学習、協調学習、ラーニングアナリティクス、など	適応学習、協調学習、ラーニングアナリティクス	ソーシャルメディア、学習支援
		62040	エンタテインメントおよびゲーム情報学関連	音楽情報処理、3Dコンテンツ、アニメーション、ゲームプログラミング、ネットワークエンタテインメント、メディアアート、デジタルミュージアム、体験デザイン、など		
		80020	人文社会情報学および図書館情報学関連	デジタルヒューマニティーズ、社会情報学、デジタルアーカイブ、情報倫理、図書館学、情報サービス、情報組織化、情報検索、計量情報学、情報資源、など	デジタルヒューマニティーズ、デジタルアーカイブ	人文情報学、デジタルアーカイブス

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)				
大区分	中区分		小区分	内容の例

審査区分表(新)						
大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
	大区分L(続き)					
	中区分91:量子情報およびその関連分野(新設区分)					
		小区分				
		91010	量子情報ハードウェア関連(新設区分)	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系、など	量子計算素子、量子計測、量子通信デバイス、量子ビット制御・測定技術、超伝導系、量子光学系、冷却原子・イオン系、シリコン系	
		91020	量子情報システム関連(新設区分)	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム、など	誤り耐性量子コンピュータシステム、量子ビット制御・測定システム、量子分散処理システム、NISQシステム、量子暗号システム、量子センシングシステム、量子コンピュータアーキテクチャ、量子古典ハイブリッドシステム、量子システムソフトウェア、量子通信・ネットワークシステム	
		91030	量子情報基礎理論・応用関連(新設区分)	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用、など	量子計算理論、数理量子情報、誤り訂正理論、量子力学基礎論、量子暗号理論、量子機械学習、量子情報理論、量子アルゴリズム、量子ソフトウェア応用	

（注）網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。

審査区分表(旧)

大区分	中区分		小区分	内容の例
大区分K				
	中区分63:環境解析評価およびその関連分野			
		小区分		
	63010	環境動態解析関連	地球温暖化、環境変動、水・物質循環、海洋、陸域、極域、環境計測、環境モデル、環境情報、リモートセンシング、など	
	63020	放射線影響関連	放射線、測定、管理、修復、生物影響、リスク、など	
	63030	化学物質影響関連	トキシコロジー、人体有害物質、微量化学物質、内分泌かく乱物質、修復、など	
	63040	環境影響評価関連	大気圏、水圏、陸圏、健康影響評価、社会経済影響評価、次世代影響評価、環境アセスメント、評価手法、モニタリング、シミュレーション、など	
	中区分64:環境保全対策およびその関連分野			
		小区分		
	64010	環境負荷およびリスク評価管理関連	環境分析技術、環境負荷解析、調査モニタリング、汚染物質動態評価、放射性物質動態評価、モデリング、暴露評価、毒性評価、リスク評価管理、化学物質管理、など	
	64020	環境負荷低減技術および保全修復技術関連	汚染物質除去技術、廃棄物処理技術、排出発生抑制、適正処理処分、環境負荷低減、汚染修復技術、騒音振動対策、地盤沈下等対策、生物機能利用、放射能除染、など	
	64030	環境材料およびリサイクル技術関連	循環再生材料、有価物回収、分離精製高純度化、環境配慮設計、リサイクル化学、グリーンプロダクション、ゼロエミッション、資源循環、再生可能エネルギー、バイオマス利活用、など	
	64040	自然共生システム関連	生物多様性、保全生物、自然資本、気候変動影響、生態系影響解析、生態系管理、生態系修復、生態系サービス、自然観光資源、地域環境計画、など	
	64050	循環型社会システム関連	物質循環システム、物質エネルギー収支解析、低炭素社会、未利用エネルギー、地域創生、水システム、産業共生、ライフサイクル評価、統合的環境管理、3R社会システム、など	
	64060	環境政策および環境配慮型社会関連	環境理念、環境法、環境経済、環境情報、環境教育、環境活動、環境マネジメント、社会公共システム、合意形成、持続可能発展、など	

審査区分表(新)

大区分	中区分		小区分	内容の例	追加(現行版から最終版へ)	削除(現行版から最終版へ)
大区分M						
	中区分63:環境解析評価およびその関連分野					
		小区分				
	63010	環境動態解析関連	地球温暖化、環境変動、水・物質循環、海洋、陸域、極域、環境計測、環境モデル、環境情報、リモートセンシング、など			
	63020	放射線影響関連	放射線、DNA損傷・修復、ゲノム変異、発がん、遺伝子損傷、線量評価、リスク評価、被ばく、原発事故、など		DNA損傷・修復、ゲノム変異、発がん、遺伝子損傷、線量評価、リスク評価、被ばく、原発事故	測定、管理、修復、生物影響、リスク
	63030	化学物質影響関連	環境汚染物質、内分泌かく乱物質、マイクロプラスチック、医薬品・生活関連物質、トキシコロジー、エコトキシコロジー、野生生物、生物影響評価、毒性発現機序、リスク評価、など		環境汚染物質、マイクロプラスチック、医薬品・生活関連物質、エコトキシコロジー、野生生物、生物影響評価、毒性発現機序、リスク評価	人体有害物質、微量化学物質、修復
	63040	環境影響評価関連	大気圏、水圏、陸圏、健康影響評価、社会経済影響評価、生体影響、環境アセスメント、評価手法、モニタリング、シミュレーション、など		生体影響	次世代影響評価
	中区分64:環境保全対策およびその関連分野					
		小区分				
	64010	環境負荷およびリスク評価管理関連	環境分析技術、環境負荷解析、調査モニタリング、汚染物質動態評価、放射性物質動態評価、モデリング、暴露評価、毒性評価、リスク評価管理、化学物質管理、など			
	64020	環境負荷低減技術および保全修復技術関連	汚染物質除去技術、廃棄物処理技術、排出発生抑制、適正処理処分、環境負荷低減、汚染修復技術、騒音振動対策、地盤沈下等対策、生物機能利用、放射能除染、など			
	64030	環境材料およびリサイクル技術関連	循環再生材料、有価物回収、分離精製高純度化、環境配慮設計、リサイクル化学、グリーンプロダクション、ゼロエミッション、資源循環、再生可能エネルギー、バイオマス利活用、など			
	64040	自然共生システム関連	生物多様性、保全生物、自然資本、気候変動影響、生態系管理、生態系保全、生態系サービス、自然観光資源、外来種影響、絶滅危惧種、など		生態系保全、外来種影響、絶滅危惧種	生態系影響解析、生態系修復、地域環境計画
	64050	循環型社会システム関連	物質循環システム、物質エネルギー収支解析、低炭素社会、未利用エネルギー、水システム、産業共生、ライフサイクル評価、統合的環境管理、3R社会システム、など			地域創生
	64060	環境政策および環境配慮型社会関連	環境理念、環境法、環境経済、環境情報、環境教育、環境活動、環境マネジメント、社会公共システム、合意形成、持続可能発展、など			

(注) 網掛け部分は、「複数の中区分、大区分に現れる小区分」「複数の大区分に現れる中区分」を示しています。